

# 緊急プラン（素案）に対する市民意見集

平成21年（2009年）1月

箕面市市長公室経営改革担当

緊急プラン(素案)意見件数集計表

意見番号	全体	提案	子ども	障害	施設	健康	高齢	病院	学校	国保	不明	合計
1～100	18	14	46	9	2	3	4	1	2		1	100
101～200	22	9	41	22	3	2			1			100
201～300	30	6	23	32	7				1		1	100
301～400	16	3	61	14	4	2						100
401～500	26	13	10	45	2		1	2		1		100
501～521	9	7	5	3	3	1						28
合計	121	52	186	125	21	8	5	3	4	1	2	528
比率	22.9	9.8	35.2	23.7	4.0	1.5	0.9	0.6	0.8	0.2	0.4	100.0

緊急プラン(素案)に対する市民意見【全体】

No.	種別	意見
003	全体	<p>財源確保が問題化されているのは分かります。しかし、市立幼稚園を失くすのは大変悲しいと思います。みのお東幼稚園がなくなれば、幼稚園に通えなくなる子供もいますし、他にカットできることを考えていただきたいです。たとえば図書館に関しては失くす必要はありませんが、雑誌コーナーやDVD視聴コーナー他、あんなに新刊を入れる必要はないと思います。ゴミ袋の有料化にしてもお金がある家庭ほどゴミは増えるのですから、配布するゴミ袋を減らしてもいいと思います。今の分では十分余ります。障害者施設に関しては、障害者支援のための仕事が多くあることはすばらしいと思います。でも、みのおライフプラザのような立派な施設を税金を使って建てる必要は全くなかったと思います。みのお東幼稚園はすばらしい幼稚園です。無駄に税金を使った尻拭いでなくすなんて案は排除していただきたいです。</p>
004	全体	<p>0ベースからの予算見直し&amp;経費節減は是非とも実行お願いします。世界的な未曾有の不景気に突入して民間企業は生きるか死ぬかの厳しい状況であり、役所だけは別はすまされません。市長他の給与カットは結構な事です、そこでもう一步踏み込んで民間企業では考えられないような手当が無いものかも検討ねがいたいと思います。箕面市では多分公開されていないので知りませんが他の市ではお手盛りのなにかいわんやの手当がついている事を聞いています。市民に公開しても恥ずかしくない手当のみにして欲しいと思います。又、従来は事務費など一度予算が取れたものはその年度に使い切ってしまう為非常に無駄遣いをしていたと聞いています。民間企業のように予算を減らした方が評価されるシステムに切り替えて無駄遣いをなくす様に改革をお願いします。又、住みよい町作りと環境美化費用を削減する為に灰皿のない場所での喫煙禁止及びゴミ散らかし禁止を必ず罰金付きで法制化したいと考えます。現状を見ると残念ながら罰金規定がないと効果がないと思います。本来なら心ある箕面市民には必要ない事ですが当面の暫定措置として罰則をつけてマナー向上を図るべきと考えます。あと働かない公務員の削減も必要ですが、議員の数も多すぎるのではと思います。が如何でしょうか？議員みずから議員定数削減の法案を提出する様な骨のある人はいないかもしれませんが、是非そういう方の出現を切望します。過去に議事を傍聴した限りでは大いなる無駄遣いをしていると感じました。以上、今後の箕面市の改革に期待しております。頑張ってください。</p>
051	全体	<p>「市民サービス大幅削減」箕面市緊急プラン」という倉田市長の案について、箕面市民の一員として意見を述べさせていただきます。87項目ある1部しか存知あげませんが、乳幼児や高齢者や障害者、いわゆる弱者に対して厳しいものばかりではありませんか？これが改革ですか？私は障害者の1人で、難病も患っています。なので、ダイヤモンドバス対象者を半分とか、訪客ステーションの廃止とか、障害者福祉作業所の運営補助削減など、正直困ります。いえ、死活問題です。箕面市の財政赤字が起こった本当の理由は知りませんが、国の問題なのか、府の問題なのか、1市民として思いつくのは、カルフル、ヴィソラにかかっているあの立派な陸橋、そして有料道路の1つグリーンロード。そもそもこれらは必要でしたか？グリーンロードのあのトンネルに何百億というお金を使っているのではありませんか？しかも、あのトンネルを作ったばかりに、箕面の滝はポンプで人工的に落ちているんですね？自然を破壊し、利用者も少ないトンネルが財政赤字を生んだのではないのでしょうか？自然破壊をしたんですよ！！そのしわよせが、今回のプランだとしたら、私達弱者に対してではなく、市の職員がいろんな負担を受けるべきだと思います。これは改革ではなく、イジメだと思います。もっと、全市民のためになることを考えて下さい。プラン撤回して下さい。草々</p>
052	全体	<p>・ゼロ思案全体について ゼロ思案はいうまでもなく市民に対する提案書です。平成25年度に黒字化達成という見通しになっていますが、将来の話ですから、削減が計画どおりに進まない項目も出てきます。そうした場合でも他の項目で補って、全体として黒字化が達成されるように、「余裕分」を入れておく必要があります。適切なプランというものはそうした余裕分を組み込んだプランだと考えています。本来「余裕分」に入れておくべき「ふるさと納税」などが項目に上がっていることを見て、その点が気になりました。 ・人件費について 人件費が最も大きく、確実に支出される項目であるにもかかわらず、もっと大胆な削減をすべきと考えます。平成19年度の資料によれば、箕面市の職員一人当たりの給与は大阪府の市のなかで、高石・守口について高くなっています。平均年齢は上記両市より4-5才若いので、箕面市の給与の高さが目立ちます。 人件費比率でも、平成15年2月の「第二次箕面市職員適正化計画」によれば、類似団体より7%程度高く、職員数を大胆に削減する余地が残されています。企業でいえば、生産性が低いのに、高い報酬を受け取っているということになり、そうした企業はいずれ破綻します。 平成21年度から25年度までの人件費削減計画は改革後で約9億円ですが、これについてはもっと踏み込んで、この倍程度を目指すべきと考えます。</p>
055	全体	<p>素案の内容にも非常に納得いかないことが多かったのですが、何より、このような市民にとって重要な政策をパソコンを使用出来る一部のみにしか分かりにくいような告示の仕方には、憤りを感じます。なぜ、市の広報誌で告知する前に、意見の受付締め切るのでしょうか？一応公表はしたという形だけとり、決議を進めようとしているとしていとらえられてもおかしくないですか？財政が厳しいことはわかりますが、このような方法をとる市長に強い不信感を抱きます。また、この件について回答はあるのでしょうか？つぎのもみじだよりに期待します。</p>
056	全体	<p>1. この素案と倉田市長が選挙の際、公表された「12の約束」との関連性は如何ですか？ 2. これだけの市民サービスを削減、縮小するのに対し、行政の人員カット、人件費の削減が余りにも少ない。市民に負担を強いるなら、その分行政も思い切った人員削減か人件費カットをすべきと考えるが如何ですか？ 3. 今日状況を招いた責任は議会にもあると思う。素案の中には、議会に対しての改革提案がないが、この際、議会にも議員数の削減、議員歳費の大幅カットを申し入れすべきと考えるが如何ですか？</p>
060	全体	<p>箕面市緊急プラン(素案)には基本的に反対です。撤回してほしい。 【反対理由】 (1)採都や箕面森町などの大型開発については何ら提言していない。箕面市の財政状態が悪化しつつある主な原因はこの開発優先の政策にある。 (2)雇用不安による経済の不透明な時代にこのような市民サービスの大幅な削減を打ち出すとは政策立案のタイミングが悪すぎる。このような時こそセーフティネットを充実させるなど市民が安心して暮らせる政策を打ち出すべきである。机上の空論ばかりでセンスを疑う。 (3)箕面市に住んで30年以上になる。緑の豊かさが気に入り、誇りにしてきた。30年前は交通の便が悪く、通勤通学に苦労した。特に夜遅くなるとバスが運行していないこともあって仕事上に支障をきたすこともあった。しかし、今では交通網の整備をはじめ都市基盤が充実してきたので生活をする上で不便を感じることは少なくなってきた。今必要なことは福祉・教育などの施策を充実させることである。緊急プランは逆行しているといわざるを得ない。 (4)最年少市長が誕生したが、市長の顔が見えない。先日何かの番組に出演していた市長を見かけたが、もっと市民のほうに顔を向けたアピールをしてほしい。それも全国の先駆けとなる市民のための政策を提案してほしい。</p>

No.	種別	意見
068	全体	<ul style="list-style-type: none"> <li>・はり灸、マッサージの助成廃止はやめてほしい</li> <li>・福祉、予約バスを半分に見直しはやめてほしい</li> <li>・がん検診の1割負担反対</li> <li>・市営葬儀の対象者限定、生命に差別しないでほしい</li> <li>・保育所保育料値上げより大型開発を見直せばよいと思います。市民に負担させるやり方は許せない</li> <li>・0チームの名前も存在も名前を伏せて意見を出す時に住所、氏名の欄も設けることはどういう意味か聞かせてほしい</li> </ul>
073	全体	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもを育てにくくする施策には反対します。</li> <li>子どもは将来に対しての宝です。少子化をまねくようなことは断固反対します。</li> <li>・高齢者を苦しめるような施策はやめてほしい。</li> <li>・障害者の切り捨てはあたたかい市政に逆行するものです。断固反対します。</li> <li>・市民サービスの低下は、箕面のよさをなくすもので断固反対します。</li> </ul>
078	全体	<p>1. 何についての意見を求めておられるのか不明確 数字の背景となる政策論が希薄なので、数字遊びをしているような印象を受けます。「総論」の筋書きがなく「各論」の数字ばかりが目立ち、それについて意見を求めているかのような印象を受ける。</p> <p>2. Power Point 34頁が箕面市政の目標ではないのか。なぜ1頁～33頁との関連が希薄なのか。 「改革」なる言葉を使う以上、市政改革をする目標がまず示され、次いでそれを達成する改革プランへのブレークダウンへと進み、歳入・歳出の各プランの数字の基礎になっている考え方が明確に示されることを期待する。満遍なくあれもこれも削減するのではなく、そこには重み付けした戦略があり、価値観の相違が議論になって当然です。数字の羅列だけではオピニオンの出し様がありません。</p> <p>3. 意見をどう集約するのか。 市民個人としては医療、福祉、教育、公共施設と殆ど全ての項目に生活が関係しているのですから、殆ど全ての項目に対し疑問、反論があり軽重のおき方は人様々です。説明会で「価値観の違い」との言葉で議論を避けているとの印象を受けましたが、価値観の妥協点を探る議論こそが重要なのではないのでしょうか。従って今回出てきた意見をどうやって処理されようとしているのか見えてきません。わずかの期間で集められる意見に何を期待しているのでしょうか。</p> <p>4. 矛盾を感じた一例。 私は中央生涯学習センターの利用者協議会に関係しており、この緊急プランについて勉強会をしました。利用料金がかなりアップするとの試算がなされていて、皆さん戦々恐々です。利用意欲の減退に伴い利用料の収入が落ち込むこともありえます。一方、教育委員会から生涯学習推進基本計画なるものが提案され、市民活動の活性化の重要性を強調しておられます。(パブリックオピニオン、12月25日締め切り)。庁内未調整ですとの言い訳をされていますが市民は混乱するだけです。予算案の議会提出など制約はあるでしょうが、細かい数字の裏にある改革についての基本的な考え方が提示されてこそ市民の本当の意見が吸い上げられるのではないのでしょうか。</p>
085	全体	<p>昨年暮れに箕面市の収支をゼロにするという説明会があったそうですが、市会議員のブログからの情報と参加者の人からの声を聞くと最後に大ブーイングがあったそうです。</p> <p>何故未来の子供達に負の財産を作らないために福祉を削り、教育サービスまで削り採算が取れるわけもない新町、彩都やカルフル西側の土地対策を見てそこから何も学ばないんですか？</p> <p>自民党トップの麻生総理が天下り法案を促すように発言しているし、一時、タイ産米を大量に購入したが全然日本人の舌に合わずに在庫は山ほどになり。その中に日本の衛生基準を越す不純物が入っていたことを食糧庁(?)厚生労働省は知っていたにもかかわらず、食品大手の会社に売っておいて衛生法基準違反で報告する。等とやくざよりたちが悪いことを平気でする官僚達。</p> <p>箕面市も同じ、民主主義なのに反対意見が余りにも多ければその政策を変えるのが民主主義。民主主義とは人民の意見を主体とした考え方と言うことです。</p> <p>そろそろ爆破予告などが出てきても全然おかしくない状態。プッシュ大統領に靴を投げつけたカメラマンにお金を出したアラブの富豪が市民だと言うことを理解していた方が賢明だと思います。</p>

No.	種別	意見
087	全体	<p>、緊急プラン(素案)に関する意見について</p> <p>(1) 財政危機なのではないか。夕張市の問題は、借金が税収の数十倍で外部から持ち込まれた大型開発の破綻が大きな要因だと言われています。箕面では、市長さんや議員さん、何よりも職員のみなさんの努力などで、借金が、税収の約1.5倍程度で、基金残高+借金は、ほぼ横ばいのようです。また、行政改革推進について「大型開発のために、市民サービスの低下をきたさない方針を持っているのに、なぜ、財政問題が緊急か理解できません。いま急ぐべきは、がんばる市民を応援し、孤独死などを一人も出さない、弱者をみんなで守る、安心な暮らしをなどの、第四次総合計画の仕上げに立ち向かうことではないでしょうか。</p> <p>この間の「地方分権」による市財政への影響と、「三位一体改革」による財政への影響について、損失額なども施策ごとにすべて市民に明らかにし説明責任を果たす義務が市役所にあります。その損失額について、市民とともに願いを合わせて大阪府や国に、市長会や地方公共団体を通じて強く要望していく。</p> <p>同時に「地方分権」による、仕事の市への移管に伴う財政移譲を国や大阪府に求めること。「三位一体改革」による財政への影響について、緩和措置などを国に求め、箕面の財政災害を防ぐことが重要である。</p> <p>(2) 箕面は、「行政改革」によって、「集中改革」などで、約160億円減らした。3大プロジェクト(930億円)には、執行額125億円も投入してきた。これは、「大型開発のために、市民サービスの低下をきたさないように」を、無視して市民の声にも背を向けた結果のようです。高齢者福祉を一人当たり半減させ、保育所や小学校運営費は3～4割減らしました。その上の削減、値上など、市民サービスの低下案のようです。これでは、市役所の態度は、大型開発を優先し重点化し、緊急プランで、87項目を先ず削りたいで、納得できません。</p> <p>その理由に、「近隣自治体がない」ことをあげています、が、では、その市民の暮らしの改善要望はされていないのでしょうか。弱者を擁う、みんなの幸せのために、弱者をさらにいじめる悪い政治に対して、優れた施策を交流学習し、市民とともに近隣都市連携をすすめ、国に改善を要望してほしい。法令の目的を無視し、施策のシビルミニマムも後退させかねないなか、近隣都市も箕面水準に、引き上げる協力をすすめてこそ、箕面ブランドも守れるものです。市民間交流・連携とともに重視すること。</p> <p>(3) 87項目は、弱いものへ集中、強いものから「ゼロプラン」である「一つの考え方、道すじ」の素案であることが、説明会での質問と意見から具体的に明らかになりました。(是非、説明会における「質問と意見」を報告書にまとめ今後の参考にして下さい)「ゼロチームの緊急プラン(素案)」は、「一つの考え方」の素案でまとめたものようですが、「多彩な市民考え方があること」から、少なくとも5～10ケースのK-P(緊急プラン)(素案)を作成公表し、みんなで協議や論議できる「場=プラットホーム」もって、市役所と市民・関係者(自治会、関係団体等)で十分に話し合い、一致点を具体化する「案」をまとめて、施策によっては必要に応じて専門家た市民参加の検討会で「案」もまとめること。</p> <p>市民も状況を学び、市役所も市民の声に耳を傾ける、双方向の検討をすすめて、市役所(案)をまとめることが必要である。その仕組みの確立はますます急務である。</p> <p>(4) 説明会での道路事業の無駄などを聞いていて、黒いうわさもショックでした。直ちに専門家と市民参加で「科学的な事後評価」をおこない、その問題点から教訓を引き出し、市営運営に活かすこと急がれ、財政運営面からも重要な課題である。ここを曖昧にしたまま、財政危機だから、辛抱をと言われても納得できるものではありません。(施策)事業の無駄を繰り返さないため、総合的に検討し市民のために民主的にすすめること。</p> <p>87項目の削減施策一つ一つが果たしている多面的な有効な市民活動などが崩壊するマイナスは重大な欠陥である。すべての関係者の合意の得られる範囲内で「案」を作成してください。</p> <p>(5) 不況の深化による税収減が、すでに08年度で6兆円以上といわれ、09年度の府税収入は08年度より約2300億円少ないと予想されている事態に入り、市民のために市政として、憲法9条と25条を生かした財政再建、危機打開策の路線への転換が必要である。そのため、従来の金融政策の転換を求め、環境保全型公共事業をはじめ、生活・福祉・教育・文化など、これまで切り捨てられてきた分野を中心に足元の地域・市内のニーズを充足していくための、新たな投資・仕事・雇用を創出していく「21世紀型にニューディール政策」を掲げ、その着実な実行を政府や大阪府に市民とともに要望していくこと。、具体的な市財政への提案について</p> <p>(1) 大企業の占用料金を引き上げること。</p> <p>(2) 3大プロジェクト(930億円)について、箕面市関係のすべてに事業計画について、休止しを行うこと。特に、国際文化公園都市、彩都西部箕面関係の都市計画道路と学校建設を中止すること。</p> <p>(3) 市内の大型開発計画を、「P.D.C.A.システム」などで、宅地需要、環境、安心宅地、市財政など多面的に事業中の事業計画中の事業再評価を、専門家、市民参加で行なうこと。</p> <p>(4) 最近の道路問題から、公共(施策)事業の無駄を繰り返さないために、次の「公共(施策)事業五原則」(情報と資料の公開、計画への市民参加、安心防災の地元優先、アフターケアの実施)、をもとに行なうこと。</p> <p>(5) 市政運営を、社会保障の大きな総合的な効果に目をむけ、医療、介護分野での働き場所を拡充させれば、そこで働く人達の住宅建設にもつながり、建設に仕事が回り、地域経済が活性化します。大型開発への税金投入よりも、雇用を守り、社会保障を充実させることは、建設業や不動産産業にとっても、農産物需要で農業にとっても、安心・防災、環境にとっても重要な、総合政策・施策をめざすこと。</p> <p>(6) 安定的な地方財政運営をめざし、地方自治体地方財政需要に対応した交付税総額が確保のために、国への「市長会の要望事項を」、もっと市民に説明され、全市をあげて安定的な地方財政運営の確立をめざすこと。</p> <p>(7) 倉田市長日記に「単なる削減のみでなく.....、将来に向けた投資をしていくためにも、市民の方々のご理解を繰り返し丁寧を得ながら...。」とあるように、市民としては是非「市長(案)」を議案前に、発表していただき、繰り返し説明会や対話、パブコメなどで意見を届け、心の通う深い論議も進む双方向システム確立し推進すること。</p>
090	全体	<p>緊急プランについて</p> <p>今回出されたプランは支出圧縮の為としているが、ほとんどが市が市民に対して地方自治体として当然行うべき事であり、削るべきではないと思います。特に幼児・老人・障害者・福祉施設・健康・医療に関する項目は絶対に削らないでください。</p> <p>こんな細かな事ではなく、もっと大きな無駄遣い(大型開発)があると思います。そっちを見直してほしいです。</p> <p>また、プラン発表後、住民に行き届くまでの日程が短すぎて意見を提出できない人が多くでると思う。不公正である。</p>
091	全体	<p>「箕面市経営再生プログラム」などの過去の改革案の失敗に対する反省と総括が必要。経営収支比率が100パーセントを超えそうな危機で、改革が必要だという題目はすでにこのときにあった。なぜそれらが現在達成されていないのか。年末年始の拙速な公表と説明会も、このときと同じでデジャブのようである。</p> <p>図書館の閉鎖、海外体験交流の中止は、長い目でみると大きな損失。図書館はいま無料貸本屋に成り下がっている。教育上益の無い漫画や内容の薄いベストセラーなどを古本屋に売却して、蔵書の質を高めると同時に数を減らせば、職員の作業負担と人員を削減できよう。また海外交流は英会話・興文化・構造改革に成功したニュージーランド行政などを学ぶチャンスなのに、一度中止すると割れたピンの修復と同じで完全な元通りにはならない。かつてふるさと創生1億円事業で金ののべ棒を購入した自治体は全国の失笑を買ったのに対し、その金を村の子供のホームステイにあてた自治体は、マスコミにも高い評価を得た。体験交流の300万円ほどの目先の削減のためにこれを中止することは、金ののべ棒を購入するに等しい蛮行である。金の卵を生み出すニワトリを殺すに似た、近視眼的な愚行といえまいか。</p> <p>今回の市民に負わせる負担の割に、行政サイドの負担が軽い気がする。議員数の削減や議員年金の廃止も必要。議員の給与に関しても今回の削減数値は低いと思う。議員の中にはもう十数年も勤めている議員もいるが、現在の財政が箕面市の危機というなら、彼らも責任をとるべきである。議員、市役所所属民間企業の年収より多い分をそれが一時的に借りて改革の基金として活用し、5年後今回のプランが成功して財政が健全化すれば、報奨金を付けて返却すれば、それぐらいの覚悟を持って取り組んで欲しい。</p>

No.	種別	意見
094	全体	<p>素案についての疑問点</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 素案発表(12月14日)から市民各位への説明会実施、議会への予算提出までの期間があまりにも短いことについて。我々箕面市民の生活に大きな影響を及ぼすような内容のプランであれば、ある程度の合意形成が必要かと思えます。住民主体を考えるならば時間と手間をかけることが大切だと思うのです。拙速な事の運び方は避けるべきです。</li> <li>2. プランの内容をざっと見ただけでも社会的弱者(高齢者・障害者家族・母子家庭)などへのしわ寄せが目立ちます。今後世界的な不況の深まりが予想される中、生活不安を一層かきたるようなプランがなせ今頃出てくるのか理解に苦しみます。地方自治体としてはそういった方々をしっかりと支えなければならないのではないのでしょうか。</li> <li>3. 基金の取り崩しが問題となっていますが、そういったことになった原因と経過については触れられていません。財政分析をするのであれば、より突っ込んだ分析とそれまでの事業の評価をしなければ、つまり責任を明確にしなければ行政に対する信頼はありません。財政危機のツケを社会的弱者に向けるのは市民の理解と納得を得られるものではありません。</li> </ol>
095	全体	<p>素案全部に反対し、撤回を求めます。特に舟券売場の開設は過去に箕面駅前での開設計画がぼしかった経過もあり、考え直すよう求めます。</p>
097	全体	<p>歳出改革(素案)を拝見しました 人件費カット。職員数削減。公共施設の統廃合。公共料金見直し。……等々 多方面に亘る改革試案ですが一つ気になるのは議員定数の削減又歳費のカット等は今回の改革案とはまた別問題なのではないでしょうか。</p>
100	全体	<p>総論 本市の財政が逼迫しているのは認めるが、このような状況になったのは市当局の未来予測が大きく誤っていたのではないのか?このような誤りをすべて市民に押し付けるような緊急プランを作成されても認めるわけにはいかない。まずは公務員の襟を正し、天下り等の特典を廃止し、行政改革に着手するのが先決のことである。公務員法により守られているため困難とは思いますが、不要なる職員のリストラ、給与体系の抜本見直し、退職後の渡りの禁止等をしてから、市民に負担をお願いするのが本筋ではないか? 各論についてはそれぞれ言い分はあるが総論の実施が前提である。今回各論部分のみを議題にあげることで、年末年始にかけて意見を求めるのがどうも不明瞭である。</p>
101	全体	<p>7日からの市の説明会には出席出来ていません。したがって素案を読んだだけで感想になるかも知れません。 改革の全体像を見る限り、数字の上での削減、見直し、廃止がずらっと並んでいます。数字の裏付けやその後にあるビジョンが読みとれません。現場との話し合いがあったのでしょうか。話し合いがないまま数字だけの事なら説明会の必要はあるのかなのか。そもそも緊急の必要はあるのか。2月の議会を意識しての事ですか。こんな大事な事はもっと時間をかけて如何でしょう。ビジョンが見えてこない限り市民は納得するでしょうか。こういう機会を折角持って下さったのですから、形式だけでは残念です。今までの行政のやり方を打破してもう一步中に入って下さい。「総論賛成・各論反対」となりがちと書かれていましたが、それ以前だと思えます。根拠がわからないので各論の反対も出来ません。ただ人員削減で市長を始め、職員カットはあるのに議員はないのかなという疑問が起きました。議員定数の見直しもあってはいいのではないのかなと思えます。(議員提案でなければならないのかわかりませんが)それと障害者事業所、作業所助成も削減が入っていました。今の社会環境できついのと違うかなと思えます。これは時々お手伝いしている者として現場とのキャッチボールが必要ではないでしょうか。事業見直しでは小野原西公共施設の精査圧縮です。これも小野原まちづくり(2007)協議会に関わった者として説明が欲しい所です。この緊急では折角市民の声を聞くという事が形だけに終わると思えます。若い市長には期待しています。是非市民と行政、新しい形を作って下さい。</p>
102	全体	<p>歳入改革・歳出改革の概要賛成です。 しかしながら、めざす箕面の未来までの5年、10年、10年以降のマイルストーンが不明確なため緊急プラン(止血対策)が将来どのような形で実を結ぶかの絵をイメージできません。全体の中の今回の改善の位置づけを市民に示して下さい。 具体的に、子育て・安心・支えあい・緑・住みやすさ、をめざすために、まず、 に関して保育料の改訂 に関して太陽光発電装置補助金の廃止の改革に着手するのは、矛盾すると考えられます。 H25年に財政基盤をまず整えた後、次のステップとして必要なら再検討を含め本来めざす箕面の未来に向けた改革に着手するというような説明がありません。このような全体像の説明が不十分であるため、めざすべき次に今回の改革がどのようにつながるのかというひもづけが出来ず、混乱しています。わかりやすい説明を箕面市民に対し、お願いします。</p>
107	全体	<p>まず、子育てしやすい日本一を目指すなら、 保育料を値上げすることは矛盾があると思えます。保育所定員拡大をしても、働く場が減る中、働いた分の大半が保育料として支出される家庭の家計を考えると、「子育てしやすい」と言えるのだろうか、と疑問に思います。次に、歳出ばかりで「歳入改革メニュー」が非常に乏しいと感じます。真剣に将来の箕面市のことを考えるなら、箕面で起業できるような支援を整え、収入増につながる対策をもっと取り入れたらどうだろうか。【例えば】スポーツ選手・タレントなどの有名人のトークショー・コンサートや箕面の滝ツアー(with有名人)など自然と触れあう行事、協力してくれる企業(寄付金や例えば、サントリーの選手の行事参加)には広告料を減額する、あるいは、自販機をおく、その企業の製品を優先に購入するなど</p>
108	全体	<p>拙い文章で大変恐縮です。意見を記入させて頂きます。「ゼ口試案」の</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 人件費見直し - 是非実行してください。</li> <li>2. 扶助費 - 是非実行してください。</li> <li>3. 事務事業 - 健康面全て実行賛成です。民間で可能なところ多しです。 教育の「青少年海外体験交流」は残してください。自治体でないと体験できない市民もいます。 生活文化 - 全て賛成です。 福祉 - 老保施設・在宅ケアセンター・看護ステーション、全て民間でできると思う。 福祉・Mバス 廃止、もしくは500円/月程度の料金とる。</li> <li>4. 補助金見直し - 全て賛成</li> <li>5. 特定財源の確保 - 全て賛成。 保育料、幼稚園料は安すぎると思う。3人の子どもを授かり、多いときは手取り給与の半分以上(9万円程)が保育料で消えたが、当然と思う。数千円～数万円で子どもの保育成り立つ訳が無く、よって保護者の負担もUPするのは ごみ処分量 - 改訂せずに減額してほしい。特にシール貼布摘要ごみ</li> <li>6. 施設の統廃合 - 市民プールの廃止は反対です。是非残してほしい。子ども達はがっかりしている。それ以外はおおむね「仕方ない」と思う。</li> <li>7. 市立病院改革 - 収益向上を徹底してほしい。箕面は、近くに国立循環センター、阪大病院、豊中病院、吹田病院など中核病院に恵まれている。言い変えると他で適切な医療がうけられるのに赤字になるのは本末転倒である。治験センター等高度医療よりも土日救急の充実、入院のしやすさを重視し、一時医療中心の親しみやすい(入院しやすい)病院にしてほしい。赤字が続くのなら、いっそ民間に移行すればよい。 以上思いつくまで失礼いたします。税金・保険料等徴収すべきところは、しっかり徴収してほしい。そのうえで自治体でないとできないこと。私には図書館、市民プール、ごみ収集は残してほしい。みどり多い箕面にこれからも住み続けたいです。</li> </ol>

No.	種別	意見
110	全体	<p>1. 市民の意見を聴く形になっていない。現に各説明会の住民は全く知っていない。町会を通じて、再徹底し、やり直すか、又は町会ごとで意見をまとめるのか、どちらにせよ、やり直すべき</p> <p>2. 特命チーム“ゼロ”は、副市長以下、役所の幹部で行った由、過去に改善出来ない役人がいくら検討してもそれ以上のものは出ない。市民の有識者を半数入れた特命チームにすべき</p> <p>3. 過去の箕面は、すべて自公民の多数決で決まっているし、市民はこれに“Noを言わない、言わせない、これでは議会で無い これを改革できるのは（Noと言える）市長。市長は市民の声を聴く市長たれ、併せてNoを言い、市民優先の改革市長たれ！！</p> <p>4. 数年前から市の台所が悪くなる事は判っているのに、今になって「緊急」とは恥だ。過去役所は何をして来たの？市の幹部（年功序列）を若手に代えては？改革の出来ない幹部は役職にしない、格下げすべき</p> <p>5. 市民病院の赤字 現行をいくら考えても役人の答えは判っている。まして高価な器具を導入しようとしているが、更なる赤字拡大化するだけ 他県で黒字の病院多数あり、これを調べてみては如何？その上で改善すべきと思う。公立病院以外で黒字の大病院は沢山あります。</p> <p>6. 市長のビジョンがない。ビジョンがあって、その上で赤字になるもの、黒字になるものを明確化すべき。すべてら列して数字を出しても、市長のビジョンが無いのはおかしい。</p> <p>7. H18, 19, 20年度の実績数値が必要、何に基づいた改革数字が判らない。時系列の実績数値があってこそ、改革数値が出るべき</p> <p>8. コンピューター代によって、投資金額+改革額&lt;&gt;人件費を明らかにすべき。コンピューターの成果が判らない。単なる大人のおもちゃになっていないか？</p> <p>9. モーターボートの収入、年々減少。併せて笹川グループには売り上げの5%（業績に関係なく）。市はどんな基準で収入になるのですか。これも売り上げに対して %と改訂出来ないのか。併せてモーターボート収入に甘えているのも良くない、いずれもっと悪化すると思う。この収入が“ゼロ”として、市の運営を考えるべき。</p> <p>市長に反抗ばかりの目につく提案ですが、これでは“0”改革ではなく、甘えの改革に過ぎない。立派な改革をしている市がうらやましいですネ</p>
113	全体	<p>正直いって箕面市、おまえもかという気がします。こんな御時世に市民生活に関連するものを集中攻撃している感があります。財政問題は箕面市としてたつべき所は何が市民本位でなければならぬと思いますが、今迄大きな開発計画を推進して来た。その収支は？市民に何が還元されたのか、？今後も続けるではないか。見直すならまず第1に手をつけるべきではないですか。第2に府や国に対して市民の生活を守る立場から物を言うて行く事も大事では（今は全く見えない）第3に徹底した市民合意への努力を求めます。</p>
115	全体	<p>今回の改革案について まず何故このような状況に落ち込んだか？ ・必要のない箱物の作り過ぎ ・販売の目途が立たない開発投資（彩都、森町）これらの責任の所在はどうなっているのか。まず正すこと！！ 費用削減について ・まず費用の多くかかっているところ（分母の大きいところ）から大胆に削る必要あり A 市会議員の削減。10人削れば、年間約1億円×5年＝約5億円減 B 市職員員の削減と給与10%以上カット 4～5%は単なるポーズとしか写らない。真摯な姿勢が見えない。</p>
118	全体	<p>緊急プランの説明会に参加しました。財政危機という状況がわかりやすく、共感を得られる内容だと思いました。本当に緊急だから議論や検討は絶対的に不足しているのは市民の誰もが感じているところ。これを解消して欲しい。もっと頑張ってください。そしてよりひらかれた行政・市政と実現する努力お役所仕事じゃあできません。でも努力する姿勢があって、枠を超えた仕事ができたら歴史に残るくらいすごいことだと思います。みんな良くなって欲しいと願っているんだからね。あなたたちもそうでしょ？</p>
120	全体	<p>財源不足は箕面市が贅沢したからでしょうか？ 無駄な開発にいくら使って、いくら赤字が出ているのでしょうか？ 老人や子ども、弱者に対する優遇が全く感じられません。 お子さんが小さい市長さんだからこそ、私達の気持ちもわかってもらえると思いましたが、あまりの横暴なプランに悲しい気持ちです。幼稚園の授業料UP、図書館の駐車場の有料化、プールの廃止など…ありません。市民に赤字の原因をもっとはっきりと伝えてから行動して下さい。</p>
122	全体	<p>1年間で最も忙しい年末、年始という時期に「意見等の提出期日」とされたこと及び短期間であることは、納得できません。市民生活を脅やかすとても重要な内容ばかりですので、ぜひ提出期間の延期をお願いします。 又、昼夜を分かたず市民と顔を合わせておられる各部署の方々と検討もなくいきなり出されるとはまったく無責任に思われます。 今回の素案が「273億円の財源不足を解消し」と言われていますが、財源不足は、資料にも書かれているように、「三位一体改革による」が、大きく占めています。これは、国の施策の誤りであり、市民の生活とくらしを守る立場で、国に対して、即期中止を求めるべきものです。 又、箕面森町の大規模開発も見直しを計らなければ、ますますムダ使いが進み、財政を圧迫します。ぜひこの見直しも検討を行ってください。 どの項目においても、福祉や教育内容の削減であり、市民が日々健康で楽しく生き生きとくらし、箕面に住んでいて良かったと言えるものではありません。再考をお願いいたします。</p>
135	全体	<p>10日の説明会出席して このような、市民の意見を聞く場をもうけたことは大変良かったと思います。今回の予算に関しては、金額が大きいことからこのことでしたが、住民は、箕面市の単独で行なっている事業と国や府からの紐付けがあつての事業の区別がついていなかった。私も分かりませんでした。 国や府からの紐付けで行なっている事業、完成した事業を例として言っても良かったかもしれませんが、でも、国や府の紐付けでできた事業でも、維持費は市で行なっているものもあるはず。そういったのは民間委託などで見直しているのでしょうか？そういった事業、施設にどのくらいのお金がかかっているのかも教えて頂きたかったです。</p>

No.	種別	意見
140	全体	<p>市役所関係部署との調整無く、報道済みの内容を市民に公開してパブリックコメントも募り、説明会も開いて市民も納得したと言うことで議会を通されるのでしょうか。この素案に対する説明会は4回、1回2時間で全てを説明できるものではないでしょう。</p> <p>なぜ見直すのか、見直し対象とした理由も含めて聞かなければ、見直しの善し悪しは判断できません。補助金の見直しについては、一方的な物差しでこれは見直しと決められた場合、補助金で活動していた団体が現状のサービスが維持できるのですか。それとも補助金に見合うサービスに変更すると言うことでしょうか。</p> <p>教育関係では、市長が言われる「子育てしやすさ日本一」の趣旨がはっきり打ち出されていない。</p> <p>子育てについて、過去に保育所の定員のみを増やし保育内容を低下させた実績もある。教育委員会事務局に幼稚園と保育所一元化しているからか、幼保一元で幼稚園の統廃合を行い、新しく民間が認定こども園を開いてくれば市の金銭的な負担が軽減できる。市の責任も軽くなる。</p> <p>幼稚園は幼稚園で成り立つように、保育所は保育所で成り立つように市立でガイドラインを態度で示す事は考えられないのですか？。東京都の認証施設が閉鎖された教訓は生きていますか。</p> <p>避難所以外の耐震計画も2年延期となっていますが、その後は前倒して対応して行くのでしょうか。中国の学校が地震で倒壊しましたが、延期をどのように説明し納得させようとしているのでしょうか？</p> <p>収入増に滞納対策との明記がありますが、過去にやっていたいことがおかしい。市有地の有効活用についても常に考えて行かなくてはならないことなのになされていなかったこと自体おかしい。</p> <p>歳出改革については、大規模開発他大きな歳出に関して何もコメントが無い。大きな支出が必要な事業の凍結、延期、工事内容を必要な工事の内容になっているか、備品についても妥当なもの、妥当な金額になっているか精査すれば歳出が抑えられることもある。市長が言われる緑を守り住みやすい環境は、大規模開発で一端環境破壊し、その後人工的に緑を増やす事なのでしょうか。</p> <p>北大阪急行の延伸についても、延伸しない理由は何か？。利益が出れば向こうから計画を出して来る。北大阪急行が延伸した場合の阪急箕面線、北千里線の存続、市内阪急バスの路線変更も計画されているのでしょうかが誰にでも見られるところでは公開されていない。</p> <p>いずれにしても全体の予算の中で見直しとなったものならなかったものを切り分けた理由、見直しとなったものが見直し内容を実現するために費用が必要なものもあります。改革効果額には見直し内容にするための工事費、人件費は含まれて計算されているのか？もっと細かな説明が必要。</p> <p>また、使い切り予算の見直しも見直すべき。予算に対して少なくより良い事業が出来れば余った予算は返納する。府や国から出ているものについては一般財源化出来るように働きかけを行う。職員採用時、地元優先枠を設けるのも歳出削減に繋がる。</p>
142	全体	<p>1. 歳出改革について - 既得権益の排除を -</p> <p>まずはゼロベースから見直しをされたことに敬意を表します。特に市職員OB等、市関係者の就職先として確保されがちな外郭団体への歳出カットを表明していることには「よくぞここまで」との思いを抱きました。それだけにとどまらず既得権益には徹底的に切り込み、巻き返しの動きがあれば、そのことを情報公開するなどして対抗してほしいと思います。</p> <p>ただ、言うまでもありませんが、歳出カットを現実に行う際には、カットすることによる影響についてもよく検討していただきたいと思えます。たとえば「ごみ処分手数料の改訂」であれば、いくらまでなら許容されて、いくら以上になれば不法投棄等のリスクが高まるか、検討の上で改訂すべきと考えます。</p> <p>なお、銀行からの借入金利についても見直しの余地があるのではないのでしょうか。他市の例ですが、長期固定金利が変動金利かなど、銀行の言うなりにしたばかりに金利を払いすぎていることも多いと聞きます。財務担当は専門性の高い担当者しておくべきです。</p> <p>2. 歳入改革について - 住む人が誇りの持てる街に -</p> <p>もちろん歳出カットだけでは「未来の明るい箕面市像」は浮かんできません。中長期的な歳入アップにつながる施策に、メリハリをつけて公費を投入して頂きたいと思えます。中でも、住民税を支払う住居取得者層に箕面市を選択してもらうべく、街づくりにもっと力点を置くべきと考えます。</p> <p>とはいえ決して箕面森町他、新規開発を進めよということではありません。既存の住宅地もどンドン代替わりしています。阪急箕面線沿線等、良質の既存住宅地の整備を怠れば、住民税を多く支払う層が箕面市から去っていくことになりかねません。</p> <p>阪神間などの都市間競争に打ち勝ち、人々に箕面市を選択してもらうためにも、子育て助成だけではなく、隣接市とも連携しながら、美しい街並み・景観づくりには是非力を尽くしてください。我々住民の力をうまく利用すれば、市のコスト負担を抑えつつ「住民が誇りの持てる街」にすることができると思えます。</p> <p>最後になりますが、市の改革の行方に、大いに期待しています。改革チームのご活躍を心からお祈りしております。</p>
144	全体	<p>彩都や箕面森町を統廃する必要は無いです。その為に箕面市が借金漬けになります。今でも大変な生活を強いられているのに、これ以上開発は許しません。税金のムダ使い、ぜいたくはしなくても良いです。只、ゆったりとした心で生きて行きたいだけです。年よりをこれ以上苦しめたくありません。</p>
145	全体	<p>私は大阪生まれで84才です。3年前に箕面市へ来ました。大阪で戦争で焼出で娘時代の送り、たべるものもなくお金もなく時代でした。戦争がえりの主人と結婚して子供3人を教育してがんばった時代でした。主人は12年前死に戦争のためにけがをしている苦勞がありました。やっと老後、子供のおかげで箕面市へ来ました。年金も少なくなり、大阪とちがって福祉バスもなく交通費も多くなりもっと考えてほしい。84才ですが1人でがんばっておりますが、いまの時代の生活も不安です。くるしい。大阪の水道代も高いですね。ひとりぐらしを大切にしてほしいです。大阪の府営住宅の立てかへで50年の生活もだめにになり大へんな時代です。絶対反対!!</p>
146	全体	<p>近頃はどの時代にも生活しにくい日本になりました。若い人は職なし、家なし、非正規雇用問題は働きざかりの自殺など今迄に聞いた事のない様な問題が多すぎます。</p> <p>定年後は年金、介護などただでさえ少ない年金はじはじはと目減りするばかり。老後の安定した暮しなど絵に書いた餅です。こんな世界を作り出したのは政治の怠慢が噴出した結果ではないかと思う。70代80代の方は今日迄の日本の基礎を作った人です。年金は減さない。介護医療などは無料として行く様、政治に接する人は今以上に学び努力し、学び返してもらいたい。</p> <p>箕面市には今以上の開発をやめ市民生活へのサービス等、箕面市は他市に比べ市民税をはじめ諸々の公共料金は割高です。これ以上の値上げは許せない!!!絶対反対!!</p>
147	全体	<p>昨年12月16日に一方的に発表(ホームページ)でされた「箕面市緊急プラン」は受け入れることはできません。今後5年間で総額273億円の財源不足を理由にして私たちの暮らしに直撃している福祉とくらし、子どもから高齢者まですべての世代におよんでいる87項目の市民サービスを大幅削減することは絶対に反対です。市長就任して3ヶ月、年末年始をばさんで市民に説明もせず議会で論議もされないうまま一方的にすすめることはもってのほか、許すことはできません。絶対に反対です。彩都、箕面森町、第2名神の開発をストップして下さい。箕面市は財政ゆたかな市、ムダな大型開発をストップさせれば財政はあります。いまほど国民のくらしがたいへんなときに地方自治体がこのような市民サービスをきりすてることは許せません。いまいちど考えなおして下さい。全国一若い市長がこのようなことをすすめるならば、箕面市が全国から笑いものになります。撤回して下さい。</p>
149	全体	<p>一般企業では単価の値上げ等をユーザーへ申し出るのは最後の手段で、それもまた認められる事は少ないのに、行政というのは楽なものです。このプランは一番気になるのは保育所3割値上げで職員の給与が4～4.5%のカットはふざけすぎではないか？私は昨年の冬のボーナス全額カットでしたが、公務員はこのような事があるのですか？このようなふざけたプランを通すのはやめてください。馬鹿にしすぎです。</p>
158	全体	<p>1月8日東生涯センターの説明会に出席しました。そこで分かりましたことは、地方への税源移譲により住民税が増税され地方で地方交付税が減額ないし廃止されたこと、いずれにせよ概ね増税/減税で差引トントンのはずであるが、箕面市の場合、もともと高額所得者が多く結果的に住民税が増額とならなかったことでした。即ち住民税の税率が高額所得者(推定年収1000万円以上)の税率13%・10%低額所得者(推定年収500万円以下)7%・10%と一律10%になったため。</p> <p>このことは高額所得者の減税分を低額所得者の増税分でカバーしカバーし切れなかった分を今回の緊急プランで支出の削減でカバーしようとしているものと考えられます。支出削減の内容は弱者いじめのオンパレード。</p> <p>高額所得者の減税分を低額所得者、弱者いじめでカバーしようとする性格をもつ緊急プランであり、格差の一層の拡大をめざすものであり自治体の基本的あり方が問われるものです。</p>

No.	種別	意見
165	全体	<p>総論賛成、各論意義ありの立場ですが「緊急プラン(素案)」は従来手法とは異なる市民への提案と自負されていますが少し乱暴で拙速な提案内容ではないでしょうか。ショック療法は市民への危機喚起には効果的ですが、そこには所得の低い人や生活弱者といわれている人々への配慮が欠ける意見が多数の意見となります。</p> <p>セフティーネットについて 行政の役割としては一人ひとりの市民とりわけ所得の低い人たちの生活を最低限どう守るかの基本的な考え方(思想)を明確にし、個人給付が好ましくないという立場にたえずプランの遂行をすることによってどう生活に影響するのかを慎重に検討しセフティーネットの仕組みを明らかにしたうえで提案されるべきだと考えます。</p> <p>「ゼロ試算」ではそれらを念頭に入れず 国の基準に準じるもしくは近づける。市単独事業は縮小または廃止することが前提になっているようですが、個々の事業で削減を見るのではなく一人の市民に複合的にどのように負担を強いるのか丁寧に見据える必要があります。</p> <p>障害者市民への影響 障害者市民へ直接関わるものとして「ゼロ試算」の詳細項目9.11.25.42.43.44.78.85.86等が揚げられますが障害者事業所や小規模作業所での所得が減り、減免措置の見直しや廃止により生活費の負担が増し、やっと箕面での障害者の自立が開けかけたものが閉ざされる状況になります。</p> <p>重ねてお願いします。障害者市民・高齢者市民・育児世代市民、市民一人ひとりの生活状況のサンプリングモニターを実施しプラン遂行の影響を検証し、計画期間の延長も含め進めてください。</p> <p>障害者事業所制度について 箕面における障害者事業所制度は、社会的雇用の場(実験的)として近年、厚生労働省(一部)をはじめ全国から注目されている事業です。持続可能な制度への見直しが提起されていますが障害者職員の最低賃金が保障される制度維持を求めます。</p> <p>資産の利用・活用について 都市計画にもとづく開通目途のたない道路用地の貸駐車場や貸市民農園への利用。 旧清掃工場跡地の活用促進(ダイオキシン問題解消まで)貸倉庫、貸大型車専用駐車場等。</p>
167	全体	<p>意見・提言など 以下の案には異論ありません 事業費の精査・圧縮 小野原西公共施設 彩都地区小中一貫校の建設 市内民間温水プール一部借上・健康促進事業 それから、年に一度の、健康診断には、低額の負担があっても納得できると思います。 循環バスにおいては、利用者の少額負担もやむを得ずかも。 ただ、以下の3点に対しては、厳しい減額と思われます。より柔軟な対処を求めます。 障害者福祉作業所運営補助金 障害者雇用助成補助金 小規模通所授産施設運営補助金 最後に、パブリックコメントの情報は、PDFファイルだけではなく、HTMLでも公表願いたいと思います。 今回は以上です。今後も気がつけば発言したいと思います。</p>
197	全体	<p>箕面市緊急プラン素案について(ゼロチーム)書き出しの文書に“子供達の未来に負担を先送りしないため...”とあり、なんと使い古された時代錯誤の感覚であり、全国的に見ても財政難とは決して言えない箕面市までもが、この時期に福祉を削るとは、この箕面市でも近年生活保護を申請する人が増えている中、この素案は市民生活を土台から崩すものと強い怒りを感じます。この事をする前に、赤字を見込まれている大規模開発を直ちに中止し「撤退」することを市長が「明言」するべきである。この素案から市民の幸せな姿が全く見えてこない。そもそも国とは行政とは何を考えるべきなのか。そこに住む人達が幸せに暮らせるよう日夜働くべきで、これ程に国民の心が不安と憤りを感じて生活しているのに「箕面市よお前もか」と怒りを止められない! 西欧の国では75%が税金であっても、60才になれば一人当たり月30万円の年金、学費医療は全て国が負担、国民は安心な政治の中、預金は殆ど無い、必要がないのである。この国では国民一人当たり25%の税金を払い、全てが自己責任、年金は改ざんされたり、やりたい放題の政治で、この度の箕面市の緊急プランは根拠のないものであり、もっとも市民の中に知らせ説明し、納得を得る必要があると思う。(素案)は廃止です。</p>
201	全体	<p>現在の不況の下、財政建て直しは仕方がないとしても、考案された事業は市民にとって大変厳しいものと思われます。箕面市は他市と比較して基金もあり恵まれた環境にありながら、何故このような事態となったのか、税金の無駄使いが多すぎるのではないのでしょうか? 議員の多さ、箕面森町、彩都、小野原の開発も巨額の税金をかけてまで必要だったのでしょうか? 又、市民税の滞納者、奨学資金の回収は徹底してもらいたい。しかし国民生活に及ぼす国保、市民病院に関する減案について、又、保育園に預ける親世代、障害者、高齢者に対する助成金の見直しについても現状のまま維持願いたい。</p> <p>現在生涯学習センターを利用している者としては、使用料の値上げ、駐車場の有料化は厳しいものです。使用されている人は高齢者も多く、年金生活者が殆どだと思われるので、そういった人達の楽しみを奪うのはいかがなものか? この様な事態をふまえて試案の再考を求めます。</p>
208	全体	<p>箕面市が基金依存の財政構造から脱却し、将来安定した財政に立て直すために、緊急プラン87項目を実施することは困難も予想されるが、是非具現化して欲しいと考えます。</p> <p>公共施設賃貸使用料の改訂、減免の見直し等で使用料が一挙に3倍に上ることは、団体としての負担増で苦しいが、近隣他市(豊中・池田・高槻・茨木・川西市等)の使用料とのバランスも考慮に入れて改訂頂ければ幸いです。市職員の人件費カット、福祉・病院関係費の削減等も実施せざるを得ない現況からして、使用料の改訂は反対できないでしょう。</p>
209	全体	<p>チームゼロの素案を知る情報源がインターネット主となっており、PC環境に疎い方には全く行き届いてない中で案を出し、非常な削減案しか出てこないのは許せない。市長は知っているのか? 市長の公約は何だったんでしょうか? 人権宣言をして箕面市であるはずなのに...</p>
213	全体	<p>今回の「緊急プラン」の目的は無駄を省くことなのか、必要だが財政状況から仕方なく削るのかどちらですか。900以上ある項目の中からこの87項目が選ばれた理由もわからず、他の800以上の項目が本当に必要なかの議論が市民の間で出来ない状態で、一方的に決定するのは不当ではないですか。確かに8月の選挙で市長に選ばれたのは事実かもしれませんが、それならば選挙中にこういう項目に手をつけるということを市民に訴えるべきではありませんか。マニフェストで高齢者や障害者、子供のことを一番に訴えておいて、最初にするのがその人たちの生活を一方的に削るのであれば、市民をだましたのと同じではないですか。「子育て日本一」と言うなら、子供たちが健全に育つ箕面自体の意識が何よりも大切だと考えますが、社会的、経済的弱者を一番に犠牲にする町でそれが出来るとは思えません。</p> <p>なによりも問題なのは、発表から1ヶ月、しかも年末年始をはさむ市民が忙しい時に「ちゃんと市民の意見を集めました」という既成事実を作るためだけのこの意見書の募集方法。箕面市のホームページを見ることがない人、見ることが出来ない人、12/16以降公共施設を利用することがない人は、この存在自体も知らないまま終了。その知る機会がないのは市民の責任ですか。公用車などを使用してこのプランと意見書の存在を市民全体に知らせる努力もしようとしないうことが、このプランの不当さを物語っています。このような状態では意見書を公表しますと言われても、自分たちに有利な意見だけを公表するのではないかと疑いもします。</p> <p>市政運営において基金が存在すること自体例外的なことであり、基金がなくなってしまうと言われる2年間で市民の意見をきちんと集めて(当然必要な情報を開示してですが)物事を決定するのが筋ではないですか。最終的な決定権が市長にあったとしても、市政は市民のためにあることを忘れた市政運営では破綻すると思います。</p>

No.	種別	意見
218	全体	<p>「緊急プラン(素案)」は、中身、手続きとも賛成できません。</p> <p>1. 箕面市は「危機的な財政状況」との説明ですが、財政の全体像(たとえば大型開発にかかわる予算執行を含むなど)が示されていないので、実態が理解できません。仮に箕面市が「危機的」とすれば、府下の大多数の市町村は何といえよいのでしょうか。無論、一般論としては、国や府の市町村への締め付け、箕面市の歴代にわたる大型開発の推進、さらにはアメリカ発の金融危機の波及などが、本市を含む地方財政を圧迫していることは承知しています。</p> <p>2. 「特命チーム」の“特命”は、市長による特命と思われるますが、その権限の法的根拠は何ですか。仮に任命が法規上問題なしとしても、市役所の行政機構からはずれた任意の特定の職員による提案は地方自治法の理念に合致するかどうか。また12月6日に「緊急プラン(素案)」を公表して、わずか1ヵ月で市民の意見募集を締め切るという進め方は、せっかくのパブリックコメントが「あまりにも形式的」のそりを免れません。向こう5年間の市の未来を考えると、どう見ても拙速主義です。次期第5次総合計画との関連も不鮮明です。</p> <p>3. 冒頭申しあげましたように、市のいわば財政上の「基本構想」が定まらない中ですが、「緊急プラン(素案)」の中身についてあえて感想を述べます。不況、不景気、首切り横行のいま市民や職員の暮らしをますます追いつめる中身、「耐震化」工事の延期など、安全志向の日本全体の流れに逆行、「はり・灸・マッサージ助成」など、北摂各地の中でいちばん遅く実現 - それも市民的運動の結果 - した施策が、いちばん早く廃止、市民サービス削減は仮借ないが、国や府への注文はだんまりなどです。</p> <p>(結論)時間をかけて市民的・民主的議論をつくすというのであれば「緊急プラン(素案)」については、見なおし、撤回を求めるというほかはありません。</p>
221	全体	<p>倉田市長様</p> <p>弱きを踏みつけてはいけません。行政は常に弱者に目を向けて頂きたいです。「素案」は市民にとって不要な大型開発事業の継続を前提としているため説得性に乏しく、又、市民の幸せを願う心が欠如している素案と感じられ、納得できません。箕面市民の幸せを祈ります。ありがとうございました。</p>
240	全体	<p>箕面市は緑が多く自然に恵まれ終いの住みかかと思いい心優しく老いていけるそんな街だと思いい込んでいました。ところが開発の名のもとに山々はどんどん削られて豊かな田畑が広がっていた所に巨大なトンネルをつくり、あげくのはて日本でも有名な箕面の大滝がポンプで汲み上げて流れているという事実にかく然としました。もうこれ以上開発はしないで下さい。全市民の声ではないでしょうか？</p> <p>今、日本中が若者から仕事を奪い住む家もないと言う悲惨な状況の時、この87項目は生きていく上で必ずお世話になるものばかりです。二重、三重にも市民に冷たい仕打ちです。子ども、お年寄り、障害のある人を始め全市民にもっと優しいまなざしを向けて下さい。</p>
243	全体	<p>今、生活が苦しくなっている時、福祉が多くけずられ自己負担の増になっている様に思います。削られた部分、削られなかった部分を明らかにしてなぜその部分が必要なのかを市民によくわかる様にしてほしい。まずは弱い人の保護を削らない様にしてほしい。</p>

No.	種別	意見
245	全体	<p>今回の緊急プランについて、財源不足の解消を達成するための素案に対して、市長査定の前段階で市民に公開し、意見を求めるという姿勢について一定は評価します。しかし、この素案の公開方法や内容には多くの問題点や疑問点があります。私は小学生のときからトータルして箕面市におよそ17年住み、現在、障害者の生活をサポートするNPO法人で働いて9年目になります。普段から障害者とかかわっている経験から意見を述べます。</p> <p>、全体的なこととして3点  削減や廃止となる事業87項目が選ばれた理由に疑問があります。</p> <p>900ある事業のうち、市の裁量で変えられる87事業を選んだということ、国や府の制度で決まっているところは削られなかったということですが、内容を見ると障害者や子供に関することなど、低所得者層に直接影響することや、市民生活に直撃する削減もあります。ただ単に国からの補助がないから、他市でやっていないから削るという視点ではなく、それぞれの街にはそれぞれの歴史や特色がありますので、当事者や現場の声を聞き議論を尽くして、市民とともにゼロから慎重に検討すべきです。</p> <p>緊急プランの内容の情報が不十分です。  「行政改革は、とかく総論賛成、各論反対になりがちです。」ので「改革内容を具体的にメニューとして提示し、財政状況の情報と議論の素材を提供することに主眼をおきました。」ということですが、事業に対して全体でいくら削減するという事は書いてあっても、具体的にどのように市民生活に影響がでるか分かりにくいので、各論反対にならざるを得ません。これではわからないために各論に反対することさえ難しく、その時になってはじめて気がつくということもあるでしょう。例えば、「福祉予約バスの対象者の見直し」というのはどのような人が対象になるのか、1/2もカットされるのにそのことがわかりません、他にもそういった項目がたくさんあります。素材の提供ということならば、具体的にどのような影響がでるかを市民にわかるようきっちりと提供した上で意見を聞くべきです。</p> <p>市民への周知が不十分です。パブリックコメントの締め切りが短すぎます。  公開は12月16日から、説明会は4回でパブリックコメントは1月16日までという進め方では市民に十分な情報が届きません。インターネットが見られる市民ばかりではありませんし、1月号もみじ便りに多くのページを割いてわかりやすく載せるべきでした。紙面には説明会の日程も載せておらず、パブリックコメントの募集もわかりにくいページでした。図書館などの公共施設に置いてあるとしても、例えば高齢者は介護保険で移動に対する支援はほとんどサービスとして認められていないなどの事情もあり、情報入手するのが困難な人はたくさんいます。説明会の回数も少なすぎます。</p> <p>また障害者市民への対応が不十分です。障害者市民の中には聴覚障害があり、手話や要約筆記が必要な人や、視覚障害があり大きな字の資料や点字資料が必要な人もいます。漢字にルビが必要な人や、わかりやすく平易な言葉で伝える必要のある人などきめ細やかな伝え方が必要です。1/10の説明会に参加しましたが、唯一手話通訳や要約筆記のある説明会でしたが、聴覚障害者は来ていないようでした。もう少し時間があれば私達からもお知らせできたのですが、時間がなかったのです。健全者が考えているよりもはるかに情報が伝わりにくいということを知ってほしいのです。</p> <p>、緊急プランの障害者に関する内容の削減について2点  障害者雇用団体への補助金削減について  箕面市では職業的重度障害者を全体の30%以上雇用する事業所に対して助成金を出しています。障害者の最低賃金を保障することや、事業所の経営に障害者自ら参加していることなどの決まりがあり、障害者の仕事への介護保障や送迎もあり、就職が困難な重度障害者でも仕事に就くことができます。この制度について緊急プランでは21年度からの補助金1割カット、23年度からは2割カットという案をだしています。努力して売り上げを伸ばそうと思っても、この不況下で消費が落ち込む中、障害者事業所にもその影響が出ています。その中で21年度からの補助金カットは障害者職員はもちろんのこと、ともに少ない給料で働く健全者職員の生活も直撃し、事業所自体の経営が立ち行かなくなり失業者も出しかねません。そうなる障害者職員の再就職はほぼ無理です。雇用の問題が全国的に深刻化し、独自で雇用対策を行う自治体も多い中で逆行しているといわざるを得ません。障害者が職を得て自立することが困難である社会の中で、この制度は全国で箕面市が最初に始めたものであり、現在の社会情勢の中でこそ就職困難者の雇用のセーフティーネットとして、今後さらに必要となる事業です。市の単独事業であることで見直しの対象となったということだと思いますが、ただ単に財政が厳しいからと切るのではなく、逆に国で制度化して存続できるように必要性を訴え、より制度を普遍化することが必要ではないでしょうか。そのためにも早急な削減はやめていただき、現場の人と十分な検討をしてください。</p> <p>福祉予約バス事業、公共施設福祉巡回バス事業の見直しについて  さきほど触れた福祉予約バスの対象者見直しについてですが、利用者を絞って予算を1/2削減ということなのであれば、それでもサービスを低下させないという政策がないと、移動が困難である障害者市民の生活は立ち行かなくなってしまいます。聞くところによると福祉予約バスの見直しは所得によるものとするということですが、それで果たして公平といえるのか、所得が低くても公共交通機関で移動が可能なの人もいますし、重度障害者であるほど予約バスのような個別の移動方法が必要になる場合もあります。それを巡回バスの見直しで実現可能なのか、当事者の意見を聞き、十分な議論、検討をしていただきたい。私の勤務するNPO法人では移動困難な障害者市民を対象に、送迎サービスを行っています。福祉有償運送です。まったくの赤字事業ですが、移動困難な障害者市民の移動する権利を保障したいという思いで始めた事業であり、現在も続いています。運転士はボランティアさんが担ってくれています。そういった事業の活用についても検討されてはどうかと思います。</p> <p>の で述べたように、現段階ではよくわからないために意見が言えないことがたくさんあります。  大企業の派遣切りのように地方自治体までもが弱者切捨てを行うのか、市民生活のセーフティーネットとしての自治体の役割はどうなっているのかと考えると、本当は緊急プランを白紙撤回して一から案を考えてほしいという気持ちです。  少なくとも、パブリックコメント募集は継続して行うことや、市長による説明会をなるべくたくさん行うなど、そのつど市民の意見をしっかりと聞き、それを政策に反映させる仕組みづくりを作ってください。</p>
247	全体	<p>あまりにも節操が無さ過ぎるような気がします。  歳入改革、歳出改革ともに、思いつく限りを挙げたのがこの素案なんですか？  箕面市として、何を大事にして何を削っていくのか、さっぱり分かりません。  「安心・支えあい最優先」「子育てしやすい日本一」「緑・住みやすさ最先端」という重要施策は何も考慮されていないような気がします。  例えば、「保育所保育料の改定」は共働きの子を持つ親にとっては大きな問題です。  子育てしにくい箕面市を離れようと思っても不思議ではありません。又、「市民プール廃止」によって悲しむ子供はたくさんいる事と思います。これが住みやすい箕面市なんですか？  他にもたくさんありますが、何を最優先にするべきなのか考えてこのプランなのですか？それとも、それを市民に考えろ、という事なんですか？  本当に何が削減すべき「ムダ」なのか、十分検討されての事なんですか？  例えば、他市や民間企業がどんな改革をやって効果を挙げているのか等の調査もやっているのでしょうか？  これから議論、検討される事と思いますが、3つの重点施策を考慮した「箕面市」のプランを練って欲しいと思います。</p>

No.	種別	意見
248	全体	<p>: 箕面市の「緊急プラン」提出について  いつもながら、箕面市(ばかりでなく、日本政府自身がそうだが)こんな重大な問題を超短期間で市民に「強制的に」納得させようとする市の姿勢そのものが重大な問題である。  行政自身にそうせざるを得ないさまざまな制度・制約が箕面市行政をしぼりつけているかもしれないことを承知の上で、行政が納税者である市民主体型に変革したいのなら、そうさせている相手にまずその制度・制約を変革させる意識と行動が必要である。まず大阪府および中央政府に地方行政に負担をかける制度そのものを見直す要求をしなければならぬ。特に中央政府はさまざまな巨大な「無駄遣い」をしているのは周知のとおりである。  2009年1月早々、倉田哲郎市長はNHKの「日曜討論」の中で、「市民合意を得るには、とにかく議論を尽くすことに尽きる」と発言していたが、今回のこの「緊急プラン」は市広報にすら出されていなかっただけに、果たして市長が日曜討論に発言した言葉がどれだけ実効性があるのか甚だ疑わしいと言わざるを得ない。  日曜討論の言葉に嘘が無いのなら、「市民合意を得るために時間をかける努力」をしなければならない。いったいどれだけ、彼の言葉が真正なのか、ここで問われるだろう。でなければ市民は倉田市長の日曜討論の発言は「嘘」と判断されるからだ。理想は現実しにくい、出来なければ出来ないというのでもいい。但し、市民が納得できる理由を説明しなければならない。  やたら、市民に危機感をあおるのは倉田市政にとっても有利ではない。</p> <p>果たして本当にこうした「緊急プラン」を発表しなければならないのか、ほかに選択肢がないのか、倉田市長の発言のとおり、「市民合意」を得るために議論を尽くせるよう、性急な要求でなく、「十分な時間」を市民に与えなければならない。  どうしてもほかに選択肢が無いのなら(市民が納得できる証明必要)、これ以上の節約はどうしても出来ない人に生活可能な助成を、ゆとりのある納税者からはしっかりと税徴収をし、バランスをとるのが市長として、そして市議としての責務である。少なくとも市議の報酬は本会議や委員会会議など、役所からの呼び出しで働いた分だけ支払う「時給」制度に早めに改革して節減をする必要がある。市当局は自らその範を市民に示してもらいたい。  : 中央政府、大阪府、箕面市など、行政自身の節減姿勢を市民に見せなければ、市民は承知しないだろう。  言うまでも無く、箕面市は独立都市ではない。箕面市独自で今回の財政節減が出来るものではない。だから、中央政府も地方都市に並んで共同歩調をとり、節減に努めなければならない。  何の犯罪も犯していない各種ローンを抱えていても、箕面市の一般職員までが給与減額を忍んでいる現在、中央政府の国会議員も国民の痛みとバランスの取れた報酬減額が必要だが、そんな情報は聞いたことが無い。  たくあん一本購入する価格は総理大臣も住宅も仕事も失った非正規派遣労働者も同じである。  たくあん一本購入できない人には助成を、たくあんを百本以上も安易に購入できる国会議員など高額所得者にはしっかりと増税をし、両者に大きな差異の無いようバランスをとるのが政治である。  倉田市長は中央政府と掛け合って(他の自治体とも共同で)、中央政府にたいし、これを実行し要求してもらいたい。  現在の市長の報酬および退職金、市議の報酬の更なる削減が一層必要である。  : 箕面市の資産の売却  箕面市内にはまだ幾つかの売却可能な資産があるそうだが、それを売却して歳入を図るのはいいが、経済がどん底に冷え込んでいる現在、箕面市がもくろんでいるとりの価格で売却できない場合はどうするのか、回答を願いたい。</p> <p>: 承知のとおり、箕面市はモーターボートの博打の「胴元」自治体である。  倫理上からも、行政が博打を主催するというのはいかがなものか。  1960年代～70年代にかけて、新聞の読者欄には「父(又は夫)が博打に夢中になり、家庭が破壊した」という投書が並んでいたが、それらの家庭の状態を考えると、私はいまだにそれを忘れることが出来ない。  博打は個人がするのはいいとしても、行政が率先して行う仕事ではない。  行政は万一この博打に損失が発生しても市民への負担は無いと言い切れるだろうか。市職員は「ない」と言い切っているが、果たしてそれは本当か。  行政は納得しがたい答弁をするが、それならなぜ箕面市役所の中に日本ではたった一つと推測される「博打部(競艇部)」が存在するのか。  一般予算であれ、特別予算であれ、市民の税金を少しでも使用している限り、いかなる形であっても次世代を考えるとこの事業は憂慮せざるを得ない。  戦後半世紀以上も経過しているのだから、博打資産(マイナスかも?)を子孫に残さないよう、有権者と行政の姿勢が問われている。  : 流通・運輸・交通  箕面市民は10年前後前から、東西に長いそして山を隔てて南北に自由な交流ができない箕面市民の交流を図りたいと、公共交通の利便性を図る努力を続けてきた。ところが、今回の「緊急プラン」で市民のその努力が水泡に葬られようとしている。  「緊急プラン」が嘘の無い事実として考える場合、公共交通だけ特別有利に図られることは願ってはいないにしても、このまま放置または減額すると、箕面市民は移動手段として、より一層自家用車増加を図るか、これが使えない高齢者や身障者などは日常生活に欠かせない買い物や医療機関への移動手段が奪われ、閉じこもりにならざるを得ず、更なる医療費増加につながらないか、市民は非常に憂慮している。  少なくともどうしても負担不能な市民の場合、段階的細やかな配慮が必要である。  すなわち収入に応じた段階のある補助金制度が必要であり、高収入の市民には、その収入に相応しい応能負担を課して、社会を安定させる制度化が必要である。  : 子育て&amp;住宅・コンポスト  倉田哲郎市長は「子育てを重点にする箕面市にしたい」という意味のメッセージを新市長になったとき市民に発信したが、市長就任した直後、この「緊急プラン」を発信している。言葉と実行の乖離がここにある。</p> <p>: 新都心  彩都や箕面森町は当初から開発が疑問視されてきた開発だった。その疑いは現在もまだ消えてはいない。  まず現場を見よ。これがこれからの住宅地だろうか。交通不便、利便性の悪さ、地域市民同士のコミュニケーションの貧困など、箕面市は問題が多すぎる。著しい人口減、更なる景気の悪化という社会環境の中で果たしてこの新都心に入居者があるだろうか。  無ければ単なる税金の無駄遣いのほか、乱開発というツゲが後世に送られるだけだ。  : 「わいわい」箕面祭り  「ワイワイ株式会社」は果たして、商店街はもちろん消費者市民に喜ばれている事業展開をしているだろうか。だからといって、補助金削減してもいいというわけにはいかないがまず、消費者に納得される事業展開を提示しなければならないが、果たして?  箕面祭りはどれだけ市民に歓迎されているのだろうか。元々こうした祭りは纏りの多い行政主催より、市民主催のほうが面白いに違いないが、市民自身に今その力があるかどうか?それを養う学習がまず必要なのでは?  : 箕面市立病院・国民健康保険・上下水道など  ある自治体では病院を廃業にさせたため、市長リコール運動が始まろうとしている。医療は失ってはならない。医療が完備されていると市民は安心を得られるからである。  また過日「国民健康保険」を年金から強制徴収する制度を政府はとったばかりであるが、年金制度とは、国への支払い基金だったのかと、疑わしくなっている。だとすれば、支払い者である有権者はよほど賢く判断した投票をしなければならない。  上下水道もまたなぜ、箕面市は周辺都市と比較しても格段に高額なのだろうか?細やかな段階設定で、現市長の政策は市民に喜ばれるだろうに、自らその逆を設定するのは本気でこの市長は「市民合意はとにかく納得できる議論が必要」がどこまで実現できるかのひたすらかかっているだろうか。</p>

No.	種別	意見
251	全体	世界的に不況の波がやって来ている今、こんなに簡単に「緊急のプラン(素案)」を出して箕面市民や箕面に働く人を不安にさせるようなことは、即時に撤回すべきだ。 なぜなら、不況の時は、弱者である障害者や老人や子供の事を忘れられるからだ。 現に、このプランには、弱者に対する補助の廃止などがたくさんある。ほんとうならこんな時ほど補助を増やし守るべきだと思います。
253	全体	ゼロ試案の項目を見ると、本来行政が絶対にするべき市民サービスである、福祉、教育、健康の部分ばかりとなっています。これは利益追求など難しいからこそ税金を使ってしなければならないセーフティネットというものだと思います。安心して住めるためのこれらの行政サービスがきっちり行われなければ税金を支払って箕面市に住みたいと思う人がなくなるでしょう。転入者が減れば当然税収も減るといふ悪循環になるのではと危惧します。 基金の取り崩しも、図を見ると、何年もずっと続いているようですし、今まで、行政や議会はほとんど減り続ける基金をどう考えていたのでしょうか？市長は落選という形で責任をとったのかもしれませんが、市の職員はそのままだと思いますし、議会にも何期もされている議員さんもいて、疑問も不安も持たずに来たのでしょうか？今になってこんな急なカタチで、将来を担う教育や、福祉医療関係ばかり切るのは、どうにもおかしい気がします。将来の子どもたちに負債を残さないようにしたら将来に子どもはいなかったとなるのでは困ります。日本の人口は増えないのですから魅力のあるまちでないと。 87項目のカットしたいところだけを開示するのはフェアではないし、緊急だからこそすべてをあげて(900項目くらいあると伺いました)から試案を公開するのが大切だと思います。他にカットする事が無いのかも検討したいです。でないと、「カットはしかたないけど、は残してもらわないと困る！」...と総論賛成、各論反対になってしまいそうです。 文化的で教育環境整い、長く安心して住めるまちづくりの為に市民にフェアな開示をしてもっと議論を起こせるように努力する事が大事ではないでしょうか。 今回の試案の提言は知ってからあまりに時間が無く、行政が年末年始も長く休まれていたので、市民への周知もまだまだだと思います。期限も短く、議会開催の関係とか聞いたので、こんな状態で議会にかけるのなら、ちょっと乱暴ではないか、と思います。
255	全体	<はじめに>プロセスについて 273億円の財源不足を解消し、経常的な支出の圧縮という目標を達成するためにゼロチームが議論のたたき台として作成され、改革すべき87項目をあげられ、市民に提示。数回の説明会があっただけでこの年末年始をはさんでの短期間に「公開」してパブコメで民意を聞いて、21年度の予算に反映させる。という乱暴なプロセスに納得いきません。 意見募集には「内容は決定したものではないので各方面で論議していただくことを前提とする」とありますが、論議する時間もない状況です。 どれだけの市民に周知できているのか？西南公民館の説明会に参加したが、時間の都合で質問だけにしてほしい、意見はパブコメで提出するようにと促されたが、これでは行政としてアカウントビリティーにかけています。 いくら緊急とはいえ、市民参加条例をもち、市民との協働をかがげ、まちづくりを進めてきた箕面市でこのような方法で市行政をすすめることに納得ができません。 せめて市民の間で議論できる時間(1年間)と場が必要です。 倉田市長が自らNHKテレビで「議論に議論を重ねて...い」と申しおられました...。子どもたちの未来に負担を先送りしないために！以下の意見を提出します。 <意見>42,43,44,49,50,52,20,26,30,33 このたびの緊急プラン(素案)について市の財政の厳しい状況を提示されたというが、大規模開発についてふれられていないのはなぜか？疑問におもいます。 ゼロ試案改革の視点についての3つのコンセプトから、市民サービスの低下がよみとれます。このような受益者負担の論理でよいのか？ これまで箕面市が誇りにしていた福祉(42,43,44)、教育・子育て(49,50,52)、の部分の削減が大きいです。(20,30)学校教育の人員配置の見直しについては子どもの教育レベルの低下にならないよう配慮されたい。これらの減額は子育てしやすさ日本1の施策との整合性を欠く。 また、(26)検診自己負担、(33)国民保険料の見直しなど自治体行政としてがんばってきたところの削減は再考されたい。 <お願い> 今後、どのような場面で合意する手続きをとっていくのか、情報公開の時期についても明確にしていきたい。今回のように公開したから良いという問答無用の方法はあらためていただきたい。市議会も与党優勢のなかでは、どれだけ審議され、決定されるのか市民としては不安です。よろしくおねがいします。 施設の統廃合について (61)図書館の再統廃合について 箕面市の図書館は1990年に図書館協議会から、箕面市における図書館整備計画についての(答申)をうけているが、市の施策のなかで当時の事情(他の目的施設との複合)として、計画の構想どおりではない地域(場所)に建設されてきた経過がある。 これについては協議会のなかでも論議され、図書館の全域サービスのあり方については市民としても見直しの必要があると思っている。 しかし、今回統廃合で5500万円縮減という方向が示されているが、この5500万円の算定根拠が不明である。単純に1館閉館すればよいのか？5500万円削減すればよいのか？12万で6館が多いということこの案が提出されているのか？統廃合をするだけでなくこれからの図書館サービスのあり方を問いなおすことが必要だと思います。街づくりの核になる公的施設としても活用していかねばなりません。それには職員の意識改革が必要です。図書館運営についてひとりひとりの職員が専門職として主体的に考えていただきたい。 国と地方の役割分担の変化や少子高齢化時代の変化のなかでのまちづくりのためには新しい知識や方法などの情報を得るための学習が必要になってきます。図書館はまちのインフラです。図書館は、人類の知恵、こころ豊かに生きていくための知恵が継続的に蓄積され、いつでもだれでも赤ちゃんからからお年寄りまで気軽に利用できる公共施設です。単に本を貸し出すだけの場所ではありません。これからの街づくりのシンクタンクとして必要不可欠なところ。図書館はまちの文化のバロメータでもあります。多くの市民が図書館を支えています。 財政改革の視点で統廃合だけを前面に出すのではなく、この機会にこれからの図書館サービスのあり方について、職員、図書館協議会、市民、利用者そしてチームのみならずと論議を深める必要があります。今回の改革が箕面市の財産である図書館をさらに活用するための試金石となることをねがっています。文化は単純にお金では買えません。図書館サービスがよいから箕面市に転宅してきたという市民が多いです。
256	全体	市長が公約に基づいて今後数年間でどんな箕面市役所として市民に行政サービスを実施していくのか？...という明確な理念も示さず、ただ赤字をへらすだけの算術をするだけでは、ただサービスの切り捨てだけの「痛みを市民に押しつけるだけの施策にすぎない。大規模開発を温存して、しかもモルールの取り止めも延期せず社会的弱者に痛みを押しつけるだけの大もとの赤字の原因をそのままにして、赤字へらしを弱者の負担で乗り切ろうとしており認められない。十分な説明責任も果さず広く市民に知らさず押し切ろうとしており、もっと時間をかけて説明すべきだ。

No.	種別	意見
257	全体	<p>この示されたタキ台案で箕面の元気な将来が想像できますか？将来お年寄りや子供の笑顔が想像できますか 私には見えて来ません。それは単に数字合わせの作業の結果であって、現場にいる人々、苦しい人々等々の心に寄り添おうとする苦しい作業の跡が伝わって来ません。悲しいことです。</p> <p>4日間ではたして何人の市民に説明できたのか、それもわずか2時間では既成事実を作るだけの策を労しただけではないですか。理解を得られたとは思いますが、市民もこれからの苦しい財政になる事は理解しています。だからと言って障害者に対して受益者負担を押しつける事はしてはいけません。苦しくて削ってはいけません。開発関係、議会関係に手を付けてないのはなぜですか？箕面市の将来に向けて大きく転換させるであろう施策を日程ありきで進めてはいけません。市民の力を借り、市民の意見を充分もらい、この際ゆっくり時間を掛けて進めるべきです。この進め方では後々必ずや悔いを残します。ゆっくり一年かけて検討したらどうですか。</p> <p>タキ台案ですからと言いながら市民が気がついた時にはすでに決まってしまうている その様な進め方は決してしないで下さい。改革成果を重点施策へ 聞こえの良い文字がおどっています。とても空しいです。市長も文面(字面)だけで検討するのではなく、市民の末席に参加してでも生の声、現場の叫びを聞くべきではなかったのか...でないと真の判断はできない！！</p>
266	全体	<p>「緊急プラン」なるもの拝見致しました。</p> <p>暮らしも先行きの展望も見えにくい今の状況の中、箕面市としてさらに87項目にわたる「値上げ、廃止、有料化」のオンパレード...。緑多く環境の良さ抜群で、又、暮らしやすさも近隣でも誇れる自慢の町箕面市は一体どこへいくのでしょうか？どうなってしまうのでしょうか？</p> <p>市の財政が大変になった今、しっかりとその原因を追究して、その原因を失くしていくことにこそ努めるべきではないですか？「大規模開発」に見通しがありますか？市民の暮らしや生活の実態調査を今こそしっかりと、力の弱い弱い人が絶望したり、泣くことのない市政を行って下さい。無料だった誇れるガン検診etcのハガキ(通知)がなくなり有料化...。医療福祉の改悪本当に悲しくなります。</p>
270	全体	<p>健全財政の確立のため、御苦労のことと拝察致します。</p> <p>財政の建直しは市の最重要課題であることは当然であり、そのため無駄や行き過ぎの是正は必要だと思います。ただ、障害者等の弱い立場の人々に対しては十分に御配慮いただける様心から希望します。以上</p>
271	全体	<p>「緊急プラン」説明会に参加しました。箕面市在住40年の中で一番緊張したお話でした。豊かなお金は市政も議会もぬるま湯の中で市民を生活させてくれました。</p> <p>地図の中に赤く書かれた開発の線ははまだそのままですが、とんでもないところで、大型開発がすすめられています。ゼロ試案の中の収入の部分で意見を述べさせていただきます。</p> <p>18人の精鋭の方々が出された件には主婦感覚では反論はありませんが、こどもたちの未来といわれるところに何の政策も感じられません。市民が自分の街の中でお金を使うことが一番の増税につながるのではと考えています。「街づくり」の名のもとに随分長く討議されていますが、私の住む桜井駅前には廃墟化したスーパーが長く放置されています。誰に聞いてもどうなっているのかどうなるのかわからないといひます。お金をかけるとしたら、こどもたちに箕面の未来の街・生活できる街を残してやれることにしてあげたいと強く思っています。</p>
274	全体	<p>予算を突然削ると言われても勿論世間がみなそうなので分かってはいるんですけど、あまりにも金額が多額で驚いています。2年間はしかたないと思いますが、3年目から倍にされるのはきついなと思われま。今まで渡してたそのお金の行くみちを民間の人達に詳細にお伝え下さい。よろしく願います。</p>
276	全体	<p>緊急プランについて。</p> <p>突然降って湧いたようなプランに私の周辺は驚いています。多くの負担を市民に強いるこのプランは、先ず一人ひとりの市民に問いかけ議論し、改革への合意を得なければならぬと思います。</p> <p>市民主権の中枢で、その生命財産をまもるべく働く人々には、市長以下、市政運営の理念を柱にして政策を問うことになるのが王道です。議会、役所、市民の連携する“まちづくり”こそが地方分権の要であると考えています。</p> <p>この「緊急プラン」は市民不在で突如あらわれ「叩き台」という口実で、上から綱をかけるような経過を踏んで、通り一辺の説明会(不十分)で予算として成立するのではないかと最も危惧しています。市長は、新年討論会(NHK)で「問題点は表に出して、ひたすら議論し、説得し、でき上がればやり抜いていく」と述べられていましたが、このプランは如何にも拙速(08.12.16～09.1.16)で民意不在です。</p> <p>1. 特設改革チーム“ゼロ”の構成について。</p> <p>1. 財源不足273億円の説明について。</p> <p>1. 87項目以外の800余項目の説明について。</p> <p>以上をふまえて、真に「たたき台」とおこなれば、議論、変更、修正には市民一人ひとりの当事者意識を喚起する時間(一年間)が必要ではないでしょうか。それが市長の語られた「ひたすら議論し、説得する…」ことに当たるので、市民合意に到る大切な過程でしょう。</p> <p>市の説明会でも21年度に限っては「起債が借りられる」とありましたが、基金も含めて手当てし、22年度から五ヶ年計画に移していくことが最も望ましいのでは。(百年に一度という世界恐慌的経済危機の下で、きびしい生活環境にさらされる市民に、斯様な手続きで今年から緊急プランに同意を求めるのは如何なものか。)</p> <p>・政府の三位一体改革による恒久的減収を内向き(市民負担を中心)に求めているが、ゆくゆく道州制、地方分権の時代を必然とおこなれば、国の税制抜本改革に提言していくことは箕面市(地方自治体)の課題ではないでしょうか。</p> <p>分権委では、出先機関の改革をすすめつつ、財源保障、権限移譲について、地方から中央に「もっと権限を寄せ」と声を上げてほしい。そして、分権が実現した後、各地で広域 連合を組む動きが出るだろうと、先行きに希望らしきものも見えそうです。</p> <p>・緊急プランは市民負担を合理化するべく他市に合わせて度毎に説明がありました。対照的に、住民自治の根幹をおこなった改革を進める他市にも学んでいただきたいものです。(市民と共に在る自治こそが、財政基盤も整い、活性化の実も大いに上がることになると思います。)</p> <p>「みのおまつり」は、実行委員会形式にすれば、予算500万円で充分実施できると聞いています。「まつり」とは本来ボランティアなものと思っています。)</p> <p>お願い。</p> <p>個別回答は求めませんが、全く個人的な意見ではありませんし、私たちの日常は市政とわがちがたく在るので、誠意をもって市民に伝えて下さい。</p>
285	全体	<p>緊急プランを拝見した第1印象が、市長が掲げていた「子育てしやすさ日本一」というスローガンはいいなんだったんだろうということです。</p> <p>「財源不足の解消」とありますが、そもそも財源不足となった根本的な原因はどこにあるのでしょうか？決して安くはない市民税を納税しているこちらは大きい疑問です。住民税といえば、以前市役所に住民税を支払いに行った時のこと、窓口で声をかけても職員の方がなかなか出て来てくれない、どうやら職員の方達で私語(どうやらTシャツを作られたみたいでそのことで)で盛り上がっておられるようでした。そんな職員の方には給料を支払っているのに、市民に対するサービスは低下させるのですか？もっと自分達の足元をしっかりと見直した上でそれでも「やむなく...」というの理解できます。でも市民サービスの低下をすることも子供に関することに手をつけるべきではないと思います。「子育てしやすさ日本一」を目指しているのなら(それともこのフレーズは単なる選挙用でしょうか?)。妊婦健診の助成を拡大したとしても、これでは意味がありません。出産はあくまでも「子育て」のスタートであって全てではありません。本当に大変なのは産んでからであるということを理解されていないのではないのでしょうか？</p> <p>市長は市民プールで遊ぶ子供達を見たことがありますか？子供達の笑顔があふれるプールを見たことがないのでしょうか？私の近所の子供達はプールがオープンするのを指折り数えて楽しみにしていますよ。それをなくして駐車場にする意味が全くわかりません。</p> <p>とにかく「人件費の見直し」以外は反対です。「子育てしやすさ日本一」を掲げて当選された倉田市長、どうか市民をだまさないで下さい。願います。</p>

No.	種別	意見
291	全体	「緊急プラン(素案)」? 1月15日初めて知りました。箕面に住み30年、市の行政には目、耳をかたむけて来ましたが、全市民に浸透なく、裏で作った「改革特命チーム“ゼロ”」これが倉田市長の行政ですか? 「子育てしやすき日本一」の公約はどこに行ったのですか? この不況の中、子供達を一生懸命育て、少しでも節約して子供の為とがんばっている親に保育料値上げ、公共料金の値上げ等、市民に負担をかける事が市長の行政のやり方ですか? 「緊急プラン」「チームゼロ」を作り、短期間で行うとしている改革は絶対反対です。痛みの分かる行政をお願いします。
294	全体	100年に一度と言われる経済危機のもと生活不安が急激に高まっています。こんな時にどうしてわざわざ住民サービスの切り下げを行うおとすのですか。国や大阪府も同様のことをやっています。せめて箕面市だけでも住民サービスを守り発展させる方向に進んでほしい。
295	全体	1. 税金の使い道を考えていくのはいいと思いますが、考える期間があまりにも短すぎると思います。
296	全体	弱者いじめはいや。緊急プランで簡単に決めないでもっと市民の声をきいてから始めて
297	全体	友だちに聞いてはじめて知りました。私たちの税金の使い方を検討するためには、期間があまりにも短すぎます。現場の声を聞きながら、必要とされる所は、手厚く残してほしい。開発で自然を壊していく町づくりは、箕面市民として悲しくなります。その部分をできるだけ削ってほしい。子ども、老人、障害者への税金を手厚くしてほしい。
298	全体	あまりにも急な提案です。開発はどうするのですか? 税金は市民のくらしや健康に使うのが本来市の役割だと思います。市民に負担を強いる提案には反対です。
299	全体	箕面市に越して来て30年。父も母も箕面の老人の福祉のあたため行政のお世話になりました。私達が年を取った今、この緊急プランはとても悲しい思いで一杯です。どうしてもこれは撤回して下さい。
300	全体	このプランを知らない市民が多いにも関わらず提出期限が年末年始を含めたたった1ヶ月しか用意されていない事に納得出来ません! 又、なぜ87項目で福祉関連にばかり我慢を押しつけるのですか。箕面人権宣言は、この街に住み、この街で暮らすすべての市民の誰ひとりとして人権を踏みにじられ涙をこぼすことがあってはならないと願うと謳っています。大切な私達の税金は、弱い立場の人達に使うべき、自然を破壊する大規模開発からは手を引くべきです。
301	全体	<p>去る1月8日の説明会に参加した結果、下記の様、私見をお伝えします。</p> <p>1) あえて質問はしなかったが、「ゼロ試算」の作成は長年、市役所において、市の財政事情を良く承知の方々がついにしびれを切らして自発的にこのP.T.を作って行動されたのか、それとも、新市長の指示により試算を作ってみたのか、どちらでしょうか。もし自発的に行動を始められたのなら、高く評価したいと思います。どうか今後も箕面市の為にがんばって下さい。</p> <p>・素案に対して、</p> <p>2) 三位一体改革の実施の結果、当市の収入が結果的に大幅な減収になったことについて、国にクレームをつけて交付金による増収を図る努力を市長はしないのか? 努力して交渉した結果を改めて市民に発表してほしい。</p> <p>3) メニュー15 国保料、保育料の滞納者に対して、個別に調査して本当に支払能力があるのに、負担していない市民に対して取立を強化すべく体制を整える様に。</p> <p>4) メニュー17 1/8当日、市議員の報酬について質問があり、市側として積極的に行動をおこすことは出来ないのは理解出来るが、市報「もみじ」等を利用して、全国的又は大阪府内の他市との比較数字を出す等、一般市民に関心をもたせる方法がないか考えて欲しい。その結果、市民が行動を起こして議員の自覚をうながして自ら見直すようにしたい。減員、減収となる様に。</p> <p>5) メニュー18 施設統廃合について、西部に比較して東部は充分ではない。どちらかと云えば常に東部の住民は不満に思っている。統廃合をするなら、西部から先に手をつけるべきである。 ・小野原西、彩都(サイト)に新しく施設を作る計画がある様だが、具体的にどの様なものが出来、どれ丈の費用がかかるのか一般には識らされていない。 ・サイトの様な全く新しい区域は茨木市と協議して夫々の市別の施設でなく、双方の市民が共利用出来る様にすべきである。小中一貫校の建設等も同一校で両市の住民が利用出来る様にすべきでないか。特別区域として。そうならば大幅な節約が出来る。今からでも遅くない。</p> <p>6) メニュー19及び20 はり、灸、マッサージ施術助成の廃止 賛成 歯科検診対象者の見直し 賛成 長寿祝金 全て廃止に賛成</p> <p>7) メニュー21、22 借上公営住宅の見直し...大幅な減額をする様。豊かなオーナーなら。 廃品回収業者に補助しているとは知らなかった。再検討を。 公園施設維持補修費...どんなことにどれ丈かかっているのか判らぬが、公園の維持についてはボランティアグループと相談して市の負担をボランティアに移すことにより減額出来ないか。</p> <p>8) メニュー23 私立幼稚園児...高額所得者への補助廃止...賛成 特定優良への補助廃止...賛成 生ごみへの補助廃止...賛成</p> <p>9) メニュー27 図書館数を減らすことには反対する。内容はもっと充実すべき。 市民プールの廃止、職員会館の廃止...賛成</p> <p>10) 重点施策について 「みどりファンド」の創設...どんな構想なのか。箕面駅周辺、滝道の環境整備は現状で充分である。新しい施設を作る必要なし。現状維持に要する費用丈で良い。 結局、市議会がゼロ試算に対してどの様な反応を示すかにかかっていると思うが、その結果は逐一、市民に周知させる努力をして欲しい。</p>
360	全体	<p>1. 彩都に建設予定の小中一貫校の必要性は、いかがなものか。この前、ある用事で彩都(茨木側)に行ったが、箕面市側は全く住宅が建設されていない。今後とも、どれだけ住宅ができるかわからない。もしできたとしても、その住民の中に就学の必要のある子がいるなら、近くの既存の学校に入学させたらどうか。その学校建設にはばく大な予算を計上しなければいけないのなら、今いる子どもたちへの手厚い教育への予算は削ってもいいのか。既存の学校予算がどんどん削られている現状は市長の公約とは矛盾するように思う。</p> <p>2. 今、環境保存が叫ばれている。低炭素社会への第一歩が先進都市箕面で歩まれることが望まれたが、太陽光発電の設置助成を廃止してもいいのか。市によっては、市の使う自動車をガソリン車以外のものにしていくと聞くと聞くと、そんな後れた箕面市ではいけないと思う。</p>

No.	種別	意見
361	全体	9日の西南公民館での説明会に出席しました。盛りだくさんの市財政改革プランにびっくりというのが正直なところですが、素案説明の1行目に「基金に依存する硬直化した財政構造を…」とあるのには腹立たしさを覚えます。このような認識をいつからこのプランを考えた方々はおもちゃだったのでしょうか。以前から認識しながら放置してきたなら、あまりに無責任でなし、今回気づいたというなら職務怠慢ではないでしょうか。第三者の評ならぬ当事者の言葉としてはここに至って何をぬけぬけと、と思わずにいられません。内容の詳細については、あれだけの説明では現状の把握も不十分にしかできず、賛否を表明するのは困難です。ゴミの持ち込み処分手数料は、経験からもっとも良いと思いますが、ただ障害者関係の補助金削減が多く、1項目該当するのであれば耐えられても、いつも(上下水道料金まで)該当するようであれば、非常に「冷たい街」になってしまいます。障害のある人、老人、子育て中の若い人、それぞれの立場でどの程度、これまでのサービスが削られるのか、具体的に試算していただきたいと思ひます。図書館の統廃合は、高齢者が増えている現在、歩いて行ける所に文化施設が必要と思ひますので、残してほしいです。
362	全体	市長 経営改善の陣頭指揮が出来ないのか。副市長任せが問題。費用無駄。市長・副市長の大巾給与CUT、交際費CUT、管理職も含む大巾給与の税金のむだ使い全面見直し。特殊法人の天下り禁止、見直し(改革)。情報の公開。市会議員の定数減らし、給与、議員年金の見直し(大巾CUT)。議員の議会出欠表、各議員の議会質問回数(年間)公開、議会でのガチンコ勝負、学芸会の延長では困る。以上の様な案件を来年度から実施した上での結果次第では、取組み結果を公表すべきだ。弱い者いじめが先行する行政はもう御免だ。緊急プラン骨格は0でこて先だけで改革出来ない。
364	全体	・パブリックコメントを提出する期間が短すぎて、的確な意見が出せない。 ・形だけの説明会で、市民にこの素案があることを知らせる努力をしていない。 ・市民が説明会を聞きにくのを待つのではなく、例えば学校を通して子どもたちにプリントを持って帰り、多くの意見を求められる方法を考えてほしい。 ・説明会では、「これから市民のみな様にご意見を聴いて…」というより、強行かつ決定事項のように感じられた。 ・1月のもみじ日より、市長の挨拶を拝見し、「子育てしやすい日本一」を実現するため、医療費助成の拡大などの取り組みや、子どもの見守りなどを掲げておられました。中学生までの子ども達や高齢者の方々は、まだある程度、他の市に比べて充実していると思うが、「犯罪のない町」などとかがけているにもかかわらず、青少年に対する意識が低い！ 又団塊社会が箕面市にどんなことを望んでいるか？をもっと考えるべきだ！ 生活や医療、教育などは、なかなか切れない中、文化、教養、素案の48、51、53、55、77などは、金額は他に比べて知れているけれども、こんなたくい分野は、真先に切られる可能性を感じる。市長の理念が尊重されるとすれば、この分野が素案に入ってくるのは、おかし！！ もちろん、69、79なども……。若者がこれから先、背負って行くのだから、若者が夢をもてる改革と、団塊の方々が元気に暮らすこと、これは、高齢者になったとき、介護の軽減にもつながり、福祉事業にかかる費用を逆に押えられることにはないでしょうか。最後に、私のような一般主婦にとって、パブリックコメントのようなことは、たいいていの方は苦手です。たぶん、私の書いてある意見も、行政から見れば、かきはなれた意見かもしれませんね。率直な意見として、市長と直接、お話を聞ける場がほしいです。PS.手先が不自由のため、字がうまく書けずすみません。
365	全体	大開発で予算を使い、そのついでを市民サービスを切り捨てる形での緊急プランに反対します。ぜひ見直して下さい。20.市営葬儀事務事業が、低所得者向け葬儀費用の助成制度への移行は、今から必要とする私達には非常に困ります。14.長寿祝金は、使える間に頂きたいです。
366	全体	1.今回の緊急試案の設定、市民の意見を聞いて、箕面市を運営してゆくという姿勢は、新しい試みであるし、評価したいと思います。市民の思いと一致した市政が行われるのは、とても嬉しいことです。2.しかし、箕面市は、豊かな財政のはずです。総合計画があり、そのための貯金も多くあった筈です。何故、急にお金がなくなったのでしょうか。その原因をはっきりさせて下さい。3.箕面森町に小中一貫校、又、今年は幼保一元化の保育所もつくるといって、全国的にも高賃金なのでしょうか。内需拡大のためにも、引き下げればかりでなく、失業した人を臨時職員として採用を決めたところがありますが、箕面市もそのような事を考えなくてもいいのですか。「最年少市長のやることは、やはりうらやま！」と評価されますよ。5.この緊急提言の内容で、(NO57)箕面市の国民健康保険料は、他市に比較して安くなっているようです。それは今までの市政が予防医学に力点を置き、無料で検診を実施してきたことが大きな役割を果たしています。それを1割負担にするのでは、国民健康保険料を値上げすることになるし、市の負担も増やすことになると思ひます。再考願ひます。(NO62)市民プールを駐車場にという案、ビックリしました。医療費を増やさない方向から考えると、2ヶ所しかないプールを削るなんて考えられません。健康面から温水プールをつくらせたいのに何という発想、廃止して下さい。(NO53)公共施設貸館使用料の改訂 やめて下さい。
370	全体	箕面市緊急プラン(素案)を読んで、本当にびっくりしました。市民へのサービスを大幅にけずり、市民のくらしに大きな負担をおしつけるものばかりです。市民の意見に耳を傾けず、箕面の森を切りくずし、トンネルを作る等、ムダな開発を進めてきたのは一体誰ですか？ムダな開発にお金をつぎこみ、そのついでを市民にまわすとはどういうことですか？ 市民には何の責任もありませんよ。「市民プールの廃止」など、とんでもない事です。孫は、今、六年生で、夏には友だちと市民プールでたっぷり遊べるのを楽しみにしています。このプールがなくなったら、どこで遊ぶのですか？ 子どもたちがゲームセンターにたむろするようになってしまいます。市民の立場にたち、子どもたちの立場にたち、もう一度じっくり考えて下さい。緊急プランは撤回して下さい。
371	全体	(14)長寿祝金…百才になってもらっても何に使えるでしょうか？ 七十才、八十才以上位に出すべきです。百才にもなってからでは、使い道がありません。 (25)(26)福祉バス…西宿3丁目 - 日に2往復しかないのに、之以上1/2にしないで下さい。 (53)公共施設貸館使用料…老人等の生きがいにと前向きに生きようと利用してもらっているのに、この値上げはひどい。子ども、高令者、障害者ばかりを対象にした目録での(素案)ばかり、弱者はいじめやすいのかもしれませんが、もっと大きい物、開発事業等に目を向けて下さい。
372	全体	“善は急げ”と申しますが、“急いては事を仕損じる”“急がば回れ”も大切な事だと思ひます。
373	全体	ゼロ試案が表現している「子ども達の未来に負担を先送りしない」ため、「次世代の子ども達に引き継ぐ、持続可能な魅力あるまちづくり」のために大事なことで何だろうと考えました。毎日のニュースで見聞する武力による市民への攻撃がこわしてしまうものは、“暮し”。-多くの暮しが根を張り互いにかかり合いコミュニティが築かれ、そのゆりかごで子ども達は育つ。未来を担う人をはくむのは、多くの人が担うコミュニティであって欲しい。箕面には箕面の様々な立場の人々が、年月をかけ、無数の話し合いと、試みや失敗の上に形をつくってきたものがあるだろう。それは大きな財産だと思ひます。時流に乗って簡単に予算を切り、あらゆる立場の人が町の暮らしにかかり、コミュニティを担う力を弱めることの無い様、要望します。

No.	種別	意見
379	全体	もし私が市長なら、今回のような大阪府の橋下知事の手法を真似た方法は採りません。(1)まず財源不足に陥った原因を究明します。無駄な支出は何だったのか、どこに責任があるのか、新たな財源確保の方法、削るべきところと厚く保護すべきところを明確にして、市長選で公約します。今回の緊急プランは過去の問題に一切触れず、したがって何の反省もなく、財源不足を解消することを最大の目的にして機械的に一律的に削減を割り当てた案です。これでは箕面市が長年に亘って作り上げてきた独自性(他市にないよいところ、例えば、障害福祉の緒施策)が失われます。同時に過去から積み上げてきた悪いところ(例えば、住民の大部分に利益をもたらさない大規模開発)を改革することに手がつけられません。金がないから皆で負担してもらうしかないという悪平等の考えです。改革案ではなく現状肯定案です。障害者施策に金を使いすぎたから財政不足に陥ったと言いたいのでしょうか。(2)市長としての公約に沿った案であることをわかりやすく説明します。今回の素案は「子育てしやすい日本一」、「高齢者の生き生きする街づくり」という公約とどのように関連しているのかさっぱり分かりません。むしろ公約から遠のいているのではないのでしょうか。(3)素案づくりには市長自らリーダーとなって積極的に関与します。その際、市役所の各部署とも十分なコミュニケーションを図り意見を聴取します。そして市長の責任で市長案として市民に発表します。今回の素案は、副市長をトップにして特命チームが市役所内の各部署とも相談しないで作り上げたといえます。市長は他人任せすぎませんか。市長自ら先頭に立って、これで行くか再生の道がないと気迫をもって説明しなければ説得力がありません。素案を発表し、広く市民から意見を聴取します。素案の内容をどれだけ市民に周知できるか心血を注ぎます。全戸に素案を配布します。そして説明会を何回も開き、市民同士が十分議論できるようにパブリックコメントの聴取期間を十分に与えます。今回の素案はたった1ヶ月の間に説明会(4回のみ、しかも勤労者が参加できる夜間の説明会は1回のみ)と意見の聴取を行うというのではあまりにも余裕がありません。多くの市民はまだ素案の内容を知らない状態です。これでは市民から意見を聞いたというアリバイつくりのように受け止めざるを得ません。
380	全体	基金の取崩しについてですが、減収になるH18年度よりそれ以前の基金のとり崩し額が大きい・彩都等の開発にかかった費用が、回収されず今後も回収の見込みがたたないのであれば、基金が底をつくのは財源の減収が原因なのではなく、見込みの間違ったものではなにか、市長がかかわったから責任が終ったわけではなく、それを支持した議会や行政の責任はどうなるのか。財源の減収だけでなく、もっと基金の減少はもっとゆるやかなものだったはず。一番末端のところにもそのしわ寄せがくるのは納得がいけない。議員の給与と議員数の削減、市職員の給与ともっと見直し、それから市民への協力をもとめるべきだ。障害者やその親たちが何十年もかけてやっとの思いで獲得してきた福祉のサービスを削減されるのはぜったいに納得がいけない。基金が底をつくのは障害者や高齢者のサービスの為ではないはず。責任を明確にしてほしい。
381	全体	緊急プランは市民生活全般にかかわる大変重大な内容を含んでいます。説明会にも参加しましたが、「緊急プラン(素案)」をまとめたプロセスも自治体としての理念も、事業削減によるくらしの影響も全く明らかにされませんでした。「緊急プラン(素案)」の根拠になっている市の「財政負担」についての分析も納得できません。市民の意見を聞くという言いながら21年度から削減する事業をすでに決め、しかも期限も1月16日という短期間であり、提案のしかたも内容も不誠実な「緊急プラン(素案)」は撤回すべきです。ご承知のように未曾有の経済危機のなかで、職も住まいもなく、就職内定取り消しや、倒産など不安な状況で新年を迎えた方が少なくなく本市でも例外ではありません。後期高齢者医療制度や年金の目減りなども高齢者のくらしに追い討ちをかけています。この事態のなかで、国にさきかけて自治体自らが雇用対策や住まいの提供などに踏み出しており、北摂にもそういう自治体がうまれています。今自治体がおこなうことはきびしい状況から市民のくらしや営業を守り、人間らしく生きるために役割を果たすことです。自治体の役割は市民のくらしや生命を守りことであり、健全な財政運営と市民のくらしの両立に努力が求められます。また、平成21年度から削減・廃止の対象になっている事業は総額20億円をこえています。本市では、この間「行政改革」や国の「構造改革」の方針にそって、4年間に80億円以上の予算削減をおこない、説明会でも8年間で170億円以上の市民サービスを削減したことを認めておられました。この間の福祉や市民サービスを後退させ、民間委託や民営化を推進し、市の財産の売却などをおこなっており、これ以上の「削減」の影響についてもっと真摯にとらえるべきです。一方、財政危機といいつながら市の財政にもっとも負担をかけている大型開発にはあくまでも多額な予算を投入してきました。この間の市の歳入減は国の三位一体改革や医療・福祉の補助金削減、本市の大型開発によるものであり、市民の責任ではありません。市民の福祉や教育予算をけずり、これからさきも毎年20億円以上の市民サービスをきりつめるという「素案」は決して許されるものではありません。また、市の職員体制についても、3人に1人が非正規雇用というなかでこれ以上の人員削減では市民へのサービスも事業も継続や発展に困難をきたします。市民福祉の向上を目的とする自治体の役割の発揮こそ求められている今日、その手法も内容も非民主的な行為を指摘し、重ねて「緊急プラン(素案)」の撤回を求めるものです。
382	全体	国際文化公園都市、水と緑の健康都市などの開発は、自治体として本来責任を負っている市民福祉などの後退を引き起こし、同時に箕面の大切な自然を破壊している。このような開発は即時中止し、生きる力を育くむ箕面の豊かな自然を次世代に残し、引き渡すことこそ、今を生きる我々の責務ではないのか、87項目に及ぶプランの中味は力にとり余りにも失うものが多いと考える。撤回を強く望むものである。
384	全体	プランに目を通し、説明会にも参加しました。財政危機は理解できるし、87項目のうち、すぐにも実行してほしいものもいくつかあります。しかし、説明会に参加していた大抵の人々と同感で、プラン以前の「やり方」に危惧を覚えます。1.市民への周知が不足、2.市長の公約が反映されていない、3.部課との話し合いがなされていない などで、まず、市長はじめ市役所としての基本政策が見えるものであるべきでしょう。たとえば「他は削っても弱者切捨てとなるようなものはやらない」とか、「これ以上の開発はしない」とか。87項目は、バックとしてまとめた議会にかけられるのでしょうか。バックとして議会通过するならば、それは危険です。ひとつひとつはもっと慎重に決められるべきです。900事業のうちには、87項目以外にももっと削減すべきものがあるのではないかと、とだれもが思っています。とくに開発にかかるものなどです。それで、まずは87項目のうち21年度予算から実施したいものについては、個別に慎重に審議してほしいです。担当部課との調整ができないもの、市民の反対が多いものについては、次年度にまわすべきです。22年度からはもっと時間をかけて、市民を巻き込んで議論してほしいものです。市長は「議論をつくす」とテレビでもおっしゃっていましたが、ちなみに、私が削つてよいと思うものは、中学生のハット市派遣、駐車場の有料化、市の講座などの有料化、民間温水プールの借り上げ廃止、幼稚園の入園料…などです。
408	全体	「子育てしやすい日本一」とてもうれしい感激の一文です。そんな箕面市に住んでいることをうれしく自まんしています。今回の緊急プランで、保育所、幼稚園、図書館など子育てにとって大事なところばかりです。そこを切っていくとされるのが不思議でなりません。むやみにカットするのではなく、今何を大切にするのか充分考えて下さい。一度無くしてしまうと二度と復活はむずかしくなります。必要のない道路、住宅開発はやめて下さい。箕面は市民活動に歴史があります。箕面市の市民が育つような施策が長年続けられたこそその果実です。その市民、人を育てることはこれからも市の支えとして必要不可欠です。育った市民を大切にして下さい。人を育てるのは子育てと同じです。とても時間とお金がかかります。でも決して消えない財産です。いまきずいているものをきっちり検証して下さい。
425	全体	一番に思ったことは、緊急プランはあまりにも一方的すぎるので住民との懇談をする場をまず作って下さい。一緒に歩み寄って、今後どうすべきなのかを住民と市長が一体となって考えていくべきだと思います。素案については、セーフティネットを守るためにも今後調査していくとされていますが、住民の声を確実に汲み取ってくれるのでしょうか?市長自ら出向いていってどやされても住民の声を聴きに行くべきだと思います。緊急プランが通過して住民サービスが低下してももし命を落とすような事があれば市長の責任とさせていただきます。
431	全体	パブリックコメントの募集期間について マスコミに公表をしてはいるものの、箕面市民に「緊急プラン」を提示しているアピールが少なすぎるのではないのでしょうか? また、パブリックコメントの募集期間が年末年始をはさんで1か月しかないとなると、これら一連のことを知らない市民の方が数としては圧倒的であることは容易に想像できます。 これでは、「市民に知られたくない」「意見をもらいたくない」と思っているのではないかと、箕面市の対して疑問を感じざるを得ません。誠意を持った対応をお願いします。 そして、長期的に検討できるやり方に考え直して下さい。

No.	種別	意見
434	全体	<p>なぜ基金に頼る財政状況なのか 「基金」とは、いったい何の為にあるのでしょうか？ なぜ、経常収支比率は100%を越えているのでしょうか？ 一般家庭でも、収入に見合った予算の範囲内で家計のやりくりはするものです。 補助金を活用させていただいている立場の人間として、何の曇りもない運営を心掛け、いつでも公表できる会計処理をしている。 箕面市の会計はどうなっているのでしょうか？ 原因治療の為に「体質改善」をせず、「対処療法」を選択する箕面市の市政には問題があると思います。 現状に至るまでの問題点を市民に説明する義務を果たしてください。</p>
439	全体	<p>・まず、この緊急プランの提示の仕方に問題があると思います。市のHPや関係施設のみでの提示で、どれだけの市民の方がこのプランを認知していると思っているのでしょうか？ ポーズのみで誠意を感じません。意見を求めるのならば、もう少し締切りを延ばしてでも対応すべきだと思います。 ・今回のプランの大前提が住民税の収入減ということで説明がありました。高額所得者からは以前は13%だったのが10%に少なくなったということです。では、何故今回は弱者や子ども、教育の面ばかり削減されなくてはいけないのですか？ 実際、保育料ひとつとっても、この4月より1割増、来年度以降は2割増となっています。説明会では、まだ事業の段階で決まっていなくて意見を求めると再三言っていました。一方4月からの予算の締切りが1月中旬というは動かさないと言われました。そのスケジュールで、一体どうやって議論されていくのでしょうか？ やはり、ここでもポーズとしか思えません。 ・もう少し、私たち子育て世代が住みやすい箕面市にして欲しいです。市長の公約「子育てしやすさ日本一」とはウソだったのでしょうか？</p>
440	全体	<p>子育てしやすさ日本一?? 児童・生徒就学援助の見直しなのに！ 障害者・ひとり親家庭医療見直しなのに！ 子どもを産み育てるところか“一人でいい”と考えてしまいます！ 緑・住みやすさ最先端?? 箕面森町、萱野の様な開発は絶対！！反対！！市民みんな言ってます！！ 本当の市民の気持ちを分かって下さい。</p>
444	全体	<p>世界中 日本国中 が不景気の嵐の最中、 私たちにとって最も身近な市の財政を見直し、市民生活を守るための緊急プランを立て、財政を見直すことは賛成します。 もっと全市民に周知されるように時間をかけるべき。 事業が900項目あるうち この87項目に絞られた理由が不明瞭である。 外された項目の内容と理由、また前年度の数字を同時に説明されなければ見直しの金額が妥当か判断できない。 揚げられた項目は殆どが市民生活に密着しており、削減される額も多くは望めない。 あえて 一考の余地ありの項目を選ぶとすれば 収入の部 1～5 支出の部 18～人件費、 21～事務事業の見直し、 25～施設、 26～生活、 27～職員会館の廃止、 29～32、</p>
445	全体	<p>緊急プラン(素案)の問題点について (1) 実施期間(5年間)の根拠が不明 ・なぜ5年間なのか、なぜ10年間ではないのかなど、実施期間に関する根拠が説明されていない。一般論で言えば、短期間で行うほど経済的・社会的影響は大きくなり、時間をかけて実施すれば、影響の度合いは緩和される。 ・この種のシミュレーション分析を行う際には、複数の期間を設定した上で、その結果を比較検討することが求められる。 ・新市長の任期中に成果を、と考えているのだとすれば、はなはだ経済的合理性に欠ける。 (2) 2008年冬以降の経済情勢の変化を考慮せず ・金融危機の影響で給与所得者の雇用情勢が急速に悪化し、所得の減少が確実視されている点をまったく考慮していない(プランの発表日は危機発生後の2008年12月)。 ・世界的に財政出動を積極化している現在の情勢下で、緊縮的な財政運営をすることは、標準的な財政理論(好況期は引き締め、不況期は緩和)からすると矛盾している。 (3) 大阪府下の他の自治体と比較する視点が欠落(財政指標、財政調整基金など) ・大阪府下の他の自治体と比較して、箕面市の財政指標は良好と考えられており、一人当たりでみた財政調整基金も(田尻町は別格として)トップクラスに位置する。 ・したがって、他の自治体(特に同類型の市町村)が実施・検討している行財政改革と比較しなければ、プランのような相当に緊縮型の歳出カットを箕面市で行うことの妥当性が判断できない。 (4) 各世帯の経済的負担の増大の程度が不明 ・世帯類型別にどの程度の経済的負担が生じるのか、まったく検討されていない。少なくとも代表的な世帯類型別に、負担増大の程度を金銭的に表示しなければ、各人の生活に対する影響を検討できない。 ・プランの歳出削減の項目を見るかぎり、社会的弱者(低所得者、高齢者、乳幼児を抱える世帯など)の生活環境をより悪化させることは確実と思われるが、所得と逆進的な施策は公共の役割と矛盾している。 (5) 新市長の選挙公約・所信表明と矛盾 ・プランの歳出削減は、特に乳幼児と就学児童を抱える世帯に大きな経済的負担を与える可能性が高く、新市長が選挙公約・所信表明で述べている「子育てしやすさ日本一」と明らかに矛盾した内容を含んでいる。 ・要介護の高齢者も抱えている世帯のケースは、世帯構成(特に乳幼児・児童の数)や所得水準によっては、月単位で万単位の負担増になる可能性があり、家計への影響が大きすぎる。</p>

No.	種別	意見
457	全体	<p>緊急プラン(素案)についてのパブリックコメント          平素は、箕面市民の生活・暮らし・活動にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。          この度は、緊急プラン(素案)についてのパブリックコメントを募集されるということで、私なりの意見を述べさせていただきます。          様々な状況から見直すのは、とても大変で厳しいかと思われませんが、これからも全ての箕面市民が          安心で快適で安全に暮らしていけるよう、なお一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 市民のセーフティーネットについて              この計画内容では大阪府PT案に見られるようなセーフティーネットがありませんので、市民が安心してずっと箕面で暮らせるよう、計画の中の項目に加えて下さい。</li> <li>2. 人件費の見直しについて              職員の残業時間や休日出勤の時間・日数制限を設ける必要があると思います。部署によっては職員が働き放題・稼ぎ放題になっていて、実際の収入が基本給の2倍近くにもなっている職員がいると分かっています。何よりも経費がかかるのが人件費です。民間のように残業時間や休日出勤の時間・日数制限を設けることでかなりの財源を確保できるかと思えます。</li> <li>3. 扶助費の見直しについて              箕面市が単独事業において助成している障害者等が入院する時の食費療養費の助成等3000万円～3500万円の費用については存続される必要があると思います。</li> <li>4. 補助金の見直しについて              社会福祉協議会や地域団体等への運営補助金を1割、2割削減することについては市民の暮らしを脅かすものになるので絶対に納得できません。</li> <li>5. 企業会計等への繰出の抑制について              市立病院改革プランについては、その通りだと思います。ぜひ実行して下さい。</li> <li>6. 上下水道繰出の抑制について              上下水道の基本料金の助成につきましては、相当金額のみで水道料金としては福祉制度になじむものではありませんが、対象者の中には重度障害者も含まれています。箕面市民を直接対象とするものに付きましては、存続しなければならないと思います。</li> </ol> <p>以上、6項目          大変厳しい状況かとは存じますが、何とぞご検討のほど宜しくお願い致します。</p>
458	全体	<p>大好きな箕面市の財政難は何としても市民全員で取り組むべき問題だと思います。しかし、生活弱者だけをターゲットとしたこの改革案では市民が納得しません。これ以外に箕面市を救う方法は無いのでしょうか？不景気の中、必死に働く共働き家庭、介護の手、補助金が必要な老人だけをターゲットにしているとと言われてもしかたない政策です。          子育てしやすさ 日本一の約束はどこにきたのでしょうか？嘘をついてまでの当選は許せません。同じ親として恥を知りなさい。市民が納得できるような話し合い、説明も行われていません。          時間をかけて納得できるような政治を行って下さい</p>
459	全体	<p>当初からの見込み通りとはいえ、19年度決算で経常収支比率が100%を超えた事実に対して速やかに「緊急プラン」を策定いただいたことに先ず敬意を示す所である。          内容に関していくつかのコメントを出させていただきます。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 歳入              箕面市にとって競艇収益からの一般会計への繰り入れは、必要欠くべからざるものである。              過去は年間10億円程度の繰り入れを行っていたが、ここ2年程は5億円程度に縮小させてきている。緊急プランでは年1億円程度の繰り入れ増となっているが、現在の競艇事業の採算から3.4年前と同様に年間10億円の繰り入れ(プランで最高5億円までの繰り入れ増)は可能と考える。必要以上に競艇会計に収益を残すことはむしろ避けるべきで、1億円規模ではなく4億円規模の繰り入れ増を行い、市の施設の耐震化を含む維持管理や福祉予算への充当を行い、市民サービス削減を抑えるべきである。              広告収入5年間で3,800万円程度の収入が見込まれているが、人口12万5千人程度の都市に広告媒体としての大きな魅力は考えられず、またすでに行っている市の広報誌やホームページの広告収入から考えても到底達成可能な数字とは考えられない。こういう所までも考えているという市の姿勢を示すものとしては必要であるが、せいぜい年間200万円程度が妥当ではないか。              急速な大不況のためプラン策定時点からも状況は大幅に悪化し、さらに当市においても今後歳入の大幅な減少はあっても増収は見込めるとは思われない。プランの歳入増加額33億8千万円という数字自体を再度見直す必要がある。</li> <li>(2) 歳出              将来を見据えた財政再建計画で市民の痛みを伴うのは致し方ないとして、このプランで最も気になるのが、市民サービスの大幅な削減に比べ庁内改革のお粗末さである。職員数削減に関しては、集中改革プランに盛り込まれた目標職員100名の削減が進んでいなければならないのにこれまで一向に実行されている様子はない。当市の職員数は、北摂他市や、類似規模の都市と比べても人口当たりや、施設数当たりの数は多く、職員数削減は集中改革プランの削減目標100名にさらに上乗せされ確実に実施されるべきものと考えられる。              また職員給与の4%～4.5%カットについては、伝え聞くところによると、すでに実施中の3%カットを含んでおり、さらに上げる予定の地域手当1%分の中止も含まれており、実質的なカットは管理職の0.5%のみとのこと。上記のように市民に厳しい身内には優しいというまやかしの内容では全く手振りのプランと言わざるを得ない。              また歳出抑制の意味から効果が大きい入札改革による費用の効率化や、仕入れコストの削減など民間企業が血眼で進めている様々な改革が導入されておらず、庁内改革の真意が伝わらない。              「受益者負担の見直し」のごみ処理手数料の見直しについては、議会でも指摘されている一般廃棄物処理手数料ではなく、優遇されすぎている法人のごみ処理手数料を先ず見直すべきであると考えられる。              議会関連の改革がり困れていない。市民にとっては議会も聖域ではない。市から議会に強く議会費削減の「緊急プラン」への参加を要請するべきである。定員削減、新たな給与削減や視察費用の削減など実行すべき項目は多い。</li> <li>(3) その他              パブリックコメントの実施や、少ないながら何ヶ所かでのプラン説明会を開催されているが、出された市民意見は十分検討、対応いただきたい。「時間切れ」採決などと言う様な拙速なアリバイ作りにすぎない市民意見聴取で終わることでないことを強く要望する。              過去の日経グローバルの調査でも箕面市は、「市民参加」、「革新性」では日本でも上位にランクされているが、「市民サービス」のランキングでは、全く見るべき所がない。また今年1月5日の日本経済新聞(夕刊)に掲載された「住んでみたい街ランキング」でも当市は関西地区で15位にも入っていない。こうした状況を十分踏まえ、今回の「緊急プラン」によるマイナス面も十分考慮の上実施いただくことを切望する。</li> </ol>

No.	種別	意見
461	全体	<p>今回の緊急プランで打ち出されている削減対象84項目の削減対象理由がものすごく不透明で、箕面市の歳出内訳891項目中なぜこの84項目だけを削減対象にしているのかわかりませんし納得出来ません。説明会に参加してもそのことに対しては曖昧な回答で、パブリックコメントを提出してくださいとしか回答頂けませんでした。箕面市の歳出の内、福祉や高齢、児童・教育に関する項目が主であり、開発に関する農林水産業費・土木費などからの削減は打ち出していないように見受けられます。ゼロプランとして箕面市の歳出をゼロから見直すとおっしゃるのであれば、全ての歳出項目を平等に見直して頂きたい。今回の緊急プランの内容は一部の切り捨てとしか思えません。また、見直し検討の84項目が箕面市の持ち出しによるもので、箕面市の判断で変動できるからと言う理由であればそれは市民への冒険です。国や大阪府との協働歳出分の見直しを箕面市は国や大阪府には相談せず、そのしわ寄せを市民に向けていることになり。改革を行うのであれば市町村レベルにとらわれず国や大阪府に箕面市の状況を検討してからその結果次第で市民への意見を求める事が正式な手順だと思います。どうかこの緊急プランを白紙に戻し、市民と共にもう一度検討して頂けるよう願います。</p>
465	全体	<p>今回の緊急プラン告知はインターネット、公共施設への設置となっており、説明会を開いて市民の参加を勧めているようですが、市民にはこの緊急プランの認知はほとんど出来ていません。説明会を開いておわかりでしょうが、一部の市民や関係機関の方々しか参加されていませんでした。</p> <p>市民への意見をまとめる気が本当にあるならば、本来は緊急プランの概要を市広報誌などに織り込み全市民の目に触れるようにするべきではないでしょうか。私自身の近隣の住民の方々や保育所の家族の方々など誰もこの緊急プランの存在すら知りませんでした。このような状態では今回のパブリックコメントも市民の声の一部にすぎない事はあきらかです。このような状況でこのプランが議会で可決されてしまうと市民は何も知らないままに生活苦に追いやられてしまいます。市民への告知が間違いなく不十分であったことは理解してください。そして改めて市民と共に検討してください。</p>
466	全体	<p>* 一方で、いろいろな削減プランのプロジェクトチームを作り、進めながら、一方で、新たな支出の子育て支援に関する法案を議決されている事に矛盾を感じています。市長の公約だったからでしょうか？もう、決まっちゃった事ですから、仕方ありませんが、決まった以上、従来の施策と同じように、同じまな板の上で上げて、削減プランの対称にして考えるべきでは？</p> <p>また、子育て支援をと言いつつ、保育料などの負担が増え、何か、矛盾しているように感じます</p> <p>* 弱者の生活を守ってください。応益的な考え方でなく、応能的な考え方で進めていただきたいです。昨今の不況で、倒産した、あるいはその危機に直面した企業がたくさんあります。100万円のお金では、びくともしない大企業もあれば、危機に追い込まれる中小企業もあるのです。同じように、削減にびくともしない市民もいれば、大きなダメージを受け、生活が困難になる市民もいるのです。一人として、基本的な人権を踏みにじられる市民がいてはならないはず。そのあたりの配慮あるプランを検討していただきたいと思ひます。</p>
468	全体	<p>「緊急プラン(素案)」はどのように言い訳しようとも、市行政の最高責任者である倉田市長の出した案であり、「特命チーム」の案ではない。そもそも、市が提案したもので、「市長は知りません」ですむ問題があるのだろうか。最初にまず、このような子どもみたくない言い訳は、今後一切しないことを強く要求する。</p> <p>このパブリックコメントは、あくまで責任は市長にあるという立場で書くことを、最初に明言しておく。</p> <p>[主張]</p> <p>今回、倉田市長の指示の下、「特命チーム」が提案した「緊急プラン(素案)」に対して、以下の理由から、撤回と今後の十分な再検討を要求する。</p> <p>[理由]</p> <p>(1)財政難の原因を、政府の地方への財政譲渡政策・「三位一体」改革に求めているのに、それに対して国に制度の見直しを求めるなどの行動を全く起こさず、安易に市民に負担を求めていること。</p> <p>地方自治体の首長である市長は、市民の代表として、まず市民の生活を守ることが第1の仕事であるはず。ならば、まず箕面市の財政を苦しめている国の制度に、意見を述べ、抗議することが、市民の代表として最初にするべき行動であるはず。市民を守らない市長に、市民が本気でついていけるだろうか。</p> <p>また、議会も市長の提案を前提に話し合う前に、議会として市民を代表して国に制度の見直しを求める決議をあげるなど、まず市民の利益を代弁する行動をするべきである。それが市民に選ばれた議員の第1の仕事ではないのか。</p> <p>市長と議会、それぞれがするべきことをせず、安易に市民に負担を求めていることは、市民の代表として許されない行動であり、民主主義の基本を忘れた行動である。</p> <p>(2)「緊急プラン(素案)」は箕面市の財政の現状を示したものでしかなく、現在の財政状況に陥った原因を分析したものではないこと。したがって、このプランに従って財政改革をしても、根本的な原因に手をつけることなく、際限なく市民に負担を求めていく結果になること。</p> <p>プランの資料が示すように、平成5年度から急激に経常比率が悪化していくが、この原因がどこにも触れられていない。「特命チーム」による説明会では、「副都心計画」や「箕面聖苑」「ライフプラザ」などの建設などが立て続けに行われたのが原因の一つのような説明があった。しかし、15年前からの急激な経常比率悪化の原因の資料は、何一つ提示されていない。この中に、根本的な原因がある可能性が高いのである。</p> <p>ならば、平成5年以降の箕面市が関わった事業をすべて洗い出し、まず根本的な原因を分析することが、第1段階ではないのか。それをせず、すぐに市民に負担を求めるのは、これまでの市行政や現職の倉田市長の責任逃れである。</p> <p>(3)受益者負担と言うが、市民は税金を納めることで、地方自治体を支え、地方自治体はそのことによって市民の福祉を保证するのが、近代の地方自治の原則的なあり方ではないのか。福祉を受けたいのならお金を支払えと言うのは、民間企業のサービスと同レベルで市が保障する福祉を考えていることであり、本来の市のあり方から大きく外れている。</p> <p>市民の納めた税金は、市民のために還元するのが、本来の使い方である。受益者負担の名の下に更にお金を徴収するのは、ある意味税金の2重取りである。市民がこれまで納めた税金は、いったいどこに消えてしまったのか。その使い道・原因を明らかにせず、受益者負担の名目で安易に市民の負担増を求めることは、地方自治体のあり方から考えても、許されない行為である。</p> <p>(4)市が行っている事業すべてを市民の前に明らかにすることなく、倉田市長の指示の下「特命チーム」が選んだ87項目を前提に組まれた案でしかないこと。倉田市長が隠している中に、本当は削れるものがある可能性があり、市民に対する資料公開が不十分であること。</p> <p>説明会では「市に裁量があるもの」「100万円以上の予算のもの」という条件で選んだと言うことであるが、機械的に過ぎず、箕面市の財政状態全体を市民に明らかにしたものでない。これでは、説明責任をはたしたとはいえないだろう。市の裁量権がどこまで及ぶのかの説明もない。素案で対象になっていないものの中にも、倉田市長が市民を守るためにその気になれば、中止しないし凍結できる事業が隠されているかもしれない。すべてを出さない市長を、市民は信用するだろうか。本気で箕面市を守り、市民や子どもたちを守る気があるのなら、市長としてぎりぎりのところで闘うことも必要ではないのか。説明会で「弱いものいじめ」という声がたくさん出されたのも、倉田市長自身が、自分より大きなもの、上のものものを申すこともせず、安易に市民に負担を求めるからである。</p> <p>(5)倉田市長の公約であった「子育てしやすさ日本一」「高齢者が生き生き暮らせる街作り」などを大きく後退させ、ある意味「公約違反」の提案であること。</p> <p>公約とは選挙のための単なるキャッチフレーズではない。どのような公約であれ、当選した後の具体的な政策の中で実証され、実行されなければ意味がない。選挙のビラに書いていなかったから公約違反ではない、という子供じみた言い訳は通用しない。市長の公約を信じて投票した市民は、まさかこのようなプランが倉田市長から提案されるなど、想像していただろうか。これはある意味「詐欺」と言われても仕方ない行為であり、いやしくも政治の世界に身を投じたものとするものでない。</p> <p>しかも、プランは今後4年間のことしか書かれておらず、財政を立て直した後の「箕面市の将来像」については、ほとんど触れられていない。削減案に対して、分量的にわずかに半ページあるのみで、しかも「未来子ども基金」など、結局市民からお金を集める税金の「2重取り」のような貧弱な案が並んでいるだけである。</p>

No.	種別	意見
		<p>(6)事前に市役所内の担当課に相談することなく、市長・「特命チーム」からのトップダウンで進められていること。市役所内のルールを無視することは、市民の利益に反する行為であることが、市長・チームとも理解できていないこと。市役所の職員は、市民と直接接する中で、市民の要望を肌で感じている。箕面市にとって貴重な存在でもある。市民の声を市の行政に生かしていくことも、市役所の職員の大切な仕事である。今回のようなやり方は、結局市の職員と市民との間の溝を広げ、市民のために働いている職員の立場を追い込むものになってしまう。プランが出されたとき、担当課に問い合わせても「特命チームの案なので、試算の根拠も内容もよくわからない」という返事が返ってきたことによく表れている。このような返事が企業で許されるだろうか。倉田市長は「民間の感覚を取り入れる」というが、それならば現場の声を一番尊重するのが、成功している民間のやり方である。今回のやり方は典型的な「官僚的手法」と言わざるを得ない。</p> <p>説明会でも「国民保険に対する一般会計からの支出が削減されたら、生活にどんな影響が出るのか」と参加者から質問が出たが、「保険料が上がるでしょう」と答えたのみである。そんなことは誰でもわかることで、参加者が知りたいことは、これらの案で市民の生活がどう変化していくのか</p> <p>、具体的なイメージなのである。市長にも特命チームにも、このプランで生活できなくなる市民が出てくることは、ほとんどイメージできていないのであろう。そんな想像も欠如してしまった原因は、単なる数字あわせに走っただけで、担当課と十分な話し合いもせず、安易にプランを考えたからである。</p> <p>(7)今年の4月から実行されるプランなのに、市民への周知も不十分な上に、周知しようとする行動も見られず、パブリックコメントの締め切りも3月議会のスケジュールにあわせてただで、本気で市民の声を聞いて、案を練り直すことなど毛頭ないことが明らかなこと。説明会で「特命チーム」が明言したように、現在予算編成に向けて、各担当課でプランの具体化作業が進んでいる。そこにいるんなら市民からのパブリックコメントが反映されるのか、答えは「否」ある。なぜなら、市民からのパブリックコメントを読むのは「特命チーム」や市長・副市長であり、各担当課ではない。市役所の体制から考えて、各担当課から出される具体案は、特命チームの試案に基づいたものになるのは明白である。担当課が「特命チーム」の試案に反して、市民の立場から予算を組むことなど、市役所のシステム上あり得ない。なぜなら、プランは市役所内では「職務命令」だからである。しかも、このわずかな時期でパブリックコメントを試案に反映する時間的余裕はない。</p> <p>市民の声を聞くなどと言う、見え透いたポーズは金輪際やめるべきである。聞くのであれば、もっと時間をかけて、他の事業でやっているように「審議会」をつくり、時間をかけて話し合うべきである。</p> <p>(8)最後に、これまでの市の行政を決定してきた、「与党議員」の責任も明記しておきたい。藤沢前市長の下で、不毛な「反対」を繰り返していた自民・公明・民主の議員たちの責任も問われるべきである。その彼らが担ぎ出した「与党市長」の下で出された案を、彼らが通すのであれば、2重の意味で「市民に対する背信行為」と批判されても仕方がないだろう。</p> <p>4年前の市長選で当選した藤沢氏に対して、当時の自民・公明・民主の議員たちは、市民不在の反対を続け、その間にどんどん市の財政は悪化していった。当時は、藤沢氏が市民の代表であった。市民の代表の市長に対してとどろき続けた市民無視の議会運営は、多くの市民に対して不毛なものであり、あまりにも議会としての品位をもおとしめるものであった。今回の財政難は、自民・公明・民主の議員たちが自分たちの都合だけで議事を振り回していた間に、さらに悪化させた結果のものである。</p> <p>現職の倉田市長の得票率も、過半数を割っており、市民は全面的な信託を寄せたものではない。「与党」議員は自分たちの責任をしっかりと自覚し、本当に市民の立場に立ち、市民の利益を大切にすれば、自分たちの推した市長であっても、いったん案を白紙に戻させ、再度多くの市民が納得できるように話し合いを積み重ねていくのが、これまでの議会での行動に対する責任の取り方である。</p> <p>【結論】 以上のことから、今回の「緊急プラン(素案)」はいったん白紙撤回し、すべての情報を市民にわかりやすく提示する中で、「審議会」などを設置し、広い立場の市民の代表の意見を聞きつつ、最低でも1年かけて話し合うことを強く要求する。</p>
470	全体	<p>意見を聞きたいと言われるが年末年始をはさんでの1ヶ月は意見を聞くと言う設定になっているのか。(忙しい時期と休み中である)財源不足を解消と言われるが財源不足になった原因の分析を詳細にしてほしい。</p> <p>今迄の開発に使った資金、箕面森町、彩都、萱野新都心などの事業費の収支と今後の負担がどれだけあるのか明らかにしてほしい、負債があるのであれば誰(どこ)の責任なのか、責任の所在を明らかにすべき。</p>
472	全体	<p>今回の箕面市の「ゼロ試算」を拝見し、大変緊急性のあることだと感じました。市の財政が逼迫している現状は理解できますが、この「ゼロ試算」のまま改革が進むと、市のサービスを利用する多くの市民が多大な負担を受けることになると思われます。</p> <p>特に福祉施設への補助金の見直しはとりわけ厳しい印象を強く受けます。箕面市はこれまで大阪府下でも福祉施策に関して比較的恵まれてきたと言えますが、現状の障害者自立支援法による施設形態の移行など様々な問題に加えて市からの補助が減額になるということは、施設など福祉サービスを利用する市民にとって大きな痛手であると思います。今回の大幅な補助金の削減案が通った場合、福祉施設の運営そのものが困難となり、これまで以上にサービスを利用する市民にさらに負担と不安を強いることとなります。地域社会での共生を望む障害者を持たれる方や高齢者の生活を維持、向上させる事は、行政に携わる人間の使命ではないでしょうか？福祉パスの有料制などもそうですが、これまでの市の施策により生活できていた市民が数多くいることを忘れないで下さい。憲法に定める通り、国民には幸福な人生を送る権利があり、全ての人間は平等であるということ、社会的に弱い立場の人もそうでない人も同様であります。全ての市民の生活、今後の人生を大きく左右する「ゼロ試算」となっていますので、削減については、今一度検討して下さいますように、よろしく願っています。</p>
480	全体	<p>財源不足の273億円の内容を詳細かつ明確に示してほしい。</p> <p>彩都や森町や萱野中央区画整理等の開発に対する過剰な負担に起因するものではないか。87項目は全て市民生活に直結したものである。この不況の時期、市民は収入増を期待できないのに、食品他諸支出品の値上がりで厳しい家計状況にある。その上さらに87項目にわたり負担を強いられるのは、泣き面に蜂である。特に福祉や医療に関係した項目については削除してほしい。(No. 9, 10, 11, 12, 13, 15, 25, 26, 27, 28, 57, 62, 85, 86, 87)</p> <p>議会でゴリ押ししてきた施策の結果出た赤字のツケを市民に払えというのは不条理である。</p>
482	全体	<p>昨年11月21日、箕面市は子どもの医療費助成制度を拡大するための条例改正案を発表し、12議会で採択され決定しました。私はその日傍聴に行きました。昨年8月、倉田市長が誕生し、選挙公約である「子育て日本一」箕面市の第一歩かと心ざうれしかったです。しかし、市長への期待は今回の緊急プラン(素案)で見事に裏切られました。</p> <p>子どもの医療費助成制度拡大の行末にこういうことが待っているとは夢にも思いませんでした。市長にお会いした時「期待しています」とお話したのに…谷底へつき落とされた思いです。緊急プランの87項目に及ぶ見直し案を見て箕面市が市民に対してよくここまで徹底して冷たいいうことをものだとあ然としました。市民は今の社会状況の中でどれ程生活の維持に不安を抱いているのか少しでもわかってほしいですか？子どもから高齢者、障害者と最弱い立場の人そして働き盛りの人、誰もが安心して生きていける箕面市からはほど遠く、反対に誰もか追いつめられる内容です。市民の幸福を奪う案です。</p> <p>赤字財政の原因は何なのか？いったい誰が莫大な税金を使って箕面の山を削り無駄な開発を進めてきたのですか？その開発に賛成して来た議員が何人もおられるはずですが、その人達の名前を公表してほしいくらいです。市長も議員も市民に対して責任があります。その人達はここまで基金を取り崩してきた責任を感じておられるでしょうか？多分反省の気持ちはないのでしょうか。</p> <p>市の財政を赤字にしてきた反省もせず市民にそのツケを押しつけるのは止めて下さい。緊急プランの撤回を強く求めます。</p>

No.	種別	意見
484	全体	<p>この「素案」は、市民の暮らしを守り豊かにする地方自治体の役割をなげすて、弱者の生活をいっそう窮乏に追い込む許し難い内容である。発表から1ヵ月しか経過せず市民に周知していない状況の内にパブリックコメントを締め切るのは言語道断である。以下は撤回すべき項目を記載する。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. はり・灸マッサージ助成の廃止</li> <li>2. 長寿祝金の事実上の廃止</li> <li>3. 高齢者インフルエンザ費用の削減</li> <li>4. ねたきり高齢者歯科保健事業の廃止</li> <li>5. ガン検診の一部負担</li> <li>6. 福祉バス対象者の半減</li> <li>7. 市民プール補助廃止</li> <li>8. 在宅ケアセンターの見直し</li> <li>9. 訪問看護ステーションの廃止</li> <li>10. 公共施設利用料の値上げ、新設</li> <li>11. 市立保育所保育料値上げ</li> <li>12. 市立幼稚園授業料値上げ</li> <li>13. 公営住宅家賃の見直し</li> <li>14. 人権団体への補助金削減</li> <li>15. 国保料値上げにつながる一般会計からの繰り出し抑制</li> </ol> <p>以上、特に子どもの養育や年金生活高齢者の生活に関係する項目を取り上げ、撤回を要望する。</p>
487	全体	<p>説明会にも参加して、市の財政が緊迫しているのはよくわかりました。市民も生活やサービスの低下をがまんしないといけないことも…。しかし、今まで箕面が力を入れてきて、他市の方にもうらやましく思われる子育て、福祉などの分野までメスを入れてあるのは納得できません。それなのに最終ページには、成果があがったらそれをまたその分野に使うように書いてあり、必要なお金の金額などは書いていない。ほんとにそれに使うことができるのでしょうか？そんな余裕などないと思います。説明会でも話がありましたが、箕面市は他市にくらべて人口比率において職員数が多いとききました。「もちろんお給料もカットする」と言われていましたが、他の一般市民の給料とくらべてどうなのでしょう？よくわかりませんが、ボーナスは出ているのですか？私達はボーナスもありません。そのことをよく考えて下さい。彩都の学校建設にも反対です。最後に案を出してから、市民や各部署の意見をきいて変更していくと言われましたが、ほんとうに検討して下さいのでしょうか？形だけに終わらせないように切に願います。</p>

No.	種別	意見
491	全体	<p>1. 緊急プラン(素案)の周知と決定のプロセスについて 周知が不十分 緊急プランは昨年12月に公表されましたが、市民意見募集の期間は約1ヶ月。 また、市の広報でも、内容についてはまったく触れられておらず、説明会の日程も掲載されていません。緊急プランが発表されたこと、市民意見の募集が行われていることを市民の多くの人々はご存知ありません。これでは、本気で市民の意見を聞こうとしているのかはなほ疑問です。庁内での意思形成段階から公表したことは、一定評価するものの、市民生活に影響が及ぶ内容ですから、十分な説明と市民の納得が必要です。 教育委員会議を傍聴しましたが、その際、緊急プランについて何も議題には上がっていないようでした。教育委員の方々はご存知なのでしょう。また、他の付属機関の方々には周知されているのでしょうか。多くの分野で様々な諮問が行われ、答申を行い、それにもとづいて、市の方針を出してきましたが、今後の箕面市の施策に大きな影響を与えるプランのことを各種審議会委員や行政委員会委員の方々、また、各小学校区にある地区福祉会などには周知されているのでしょうか。 説明会も4箇所と言わず、たとえば各コミュニティセンターで開催してもいいように思います。 とくに地域への交付金などの考え方も導入されているのですから、ぜひコミセン単位の説明会を開いてほしいものです。これからはもっぱら行政がサービスを提供するのではなく、「あらたな公共」といわれるように市民が自らサービスを提供する側にたつこともすすんでいこう。市民協働をすすめるためにも、市民が情報を共有することが最も大切です。</p> <p>決定後には十分な説明を 現場の声や市民の意見を取り入れ、市長の政策判断の後、議案として確定し、議決というプロセスを経て、最終的に決まるのですが、市長の最終決定時の判断だけでなく、議会の決定と判断について、それぞれの説明責任を果たす意味で、報告会を開催していただきたいです。そのことにより、市民の関心が高まり、市民合意も得られやすくなるはずですが。</p> <p>2. 緊急プランの内容について 具体的な現場のデータを示すべき 具体的なデータがきちんと示されていません。できれば、事業費の圧縮について、現在いくらかかっており、そのサービスをカットすることで、いくら削減になると具体的な数値を示していただきたい。また、事務が煩雑で、その事務を簡略化することで、事務経費の削減が可能になるなどできるかぎり、細かい業務の見直しをしていただきたいし、それが一番よくわかるのは、現場であり、サービスを利用している市民です。特命チームはあくまでも机上での計算なので、現場の声を反映させる必要があります。かなり無駄な事務が簡略化することで、行政の効率化を図ることが可能であると感じています。たとえば国保の保険料などの通知などは、1年まとめてもいいのではないかと。</p> <p>市民の知恵と力を引き出す 箕面市内にある未利用の公共用地の活用方策や公共施設の再配置利用計画などについては、職員寮の建替えのとき、ワークショップにより市民の意見を反映しようとすると思いますが、もっと市民に投げかけてほしいと思います。サンブラザ6階、7階の貸しスペースのことについても、もっと広く市民の知恵や力を求めてはどうでしょうか？市民の中には、様々な方面に明るい方やネットワークをお持ちの方々がおられるはず。意外なアイデアなどを提案していただけるかもしれません。困ったときこそ職員だけでなく、市民と力を合わせて乗り切っていく姿勢で臨んでほしいものです。</p> <p>目先の行革ではなく、長期的な展望にたった行財政計画を 市に裁量権があり、しかも削減額が大きいものという条件でピックアップしたとのことですが、わずかの助成金を削り、その結果、生活保護家庭が増えたり、あるいはかえって受診抑制が働いて、医療費が高んだりしたのでは、将来的な持ち出しが増えてしまいます。目先ではなく長期的な展望にもとづいて、たとえば今は費用が高むけれど、将来的には少なくなるというような先を見通した行財政改革をすすめてほしい。たとえば、母子家庭への支援策で、資格取得後、働くことを条件に再就職活動をするまでの間、生活保護費の支給を続けるなどの支援策により、自立できれば、将来の生活保護受給が減り、扶助費を減らすことができます。また、がん検診などの受診料をとることで受診率が下がれば、早期発見が遅れ、治療費が膨らみます。 21年度から障害者の作業所補助金のカットなどが軒並み提案されていますが、どのような影響があるのか、示してほしいです。このような見直しは慎重に時間をとってやるべきです。 市民の自立をサポートすることで市民の幸せを増やすことになり、結果的に扶助費を減らすことになるでしょう。 また、国際交流の多言語放送や様々な交流事業は、在住外国人が増え、多文化共生社会を育てるために本来拡大していくべき内容です。縮小ではなく本当の支援にむすびつく効果的な事業をすすめていただきたいです。 ゴミ処理手数料の見直しは前倒しを ゴミの減量が、地球環境の観点からも、また将来的なゴミ処分経費を減らすためにも必要なことです。現在、ごみの持込手数料は10キロ40円と破格に安く、22年度からは80円と倍増する計画になっていますが、21年度からでも段階的にも引き上げるべきです。持ち込みごみが増えているかどうか、データで示してください。年末には車での持込で長蛇の列ができていました。また、不用品の交換や修理ステーション、エコショップのバージョンアップを図るなどの排出抑制策を総合的にすすめることで、ゴミ減量効果をあげることにもっと力をいれるべきです。コンポスト助成が生ゴミ堆肥化が役立っているかどうかの検証をしてから廃止かどうかの検討をすべきです。 徹底した補助金の見直しを 各分野での補助金については、一旦すべて白紙に戻して、市民評価委員会などの第三者機関でチェックし、再構築。何年かおきにリセットするシステムを導入してはどうでしょうか。 あらたな歳入増加策として 市民の参加意識を高めるため、ふるさと納税だけでなく、市民公募債も検討していただきたいです。 その他 情報システム改修や総合支援センター(あかつき福祉会)など、内容がよくわかりませんので、コメントのしようがありません。</p>
496	全体	<p>この度の「箕面市改革特命チーム ゼロ」からの箕面市緊急プランについて、根本より反対の意見です。理由の一つは、「緊急プラン」と名のつくこの素案には、とても大切かつ場合によっては市民の生命、人権に深くかわる内容のものが多く含まれます。その重要性をかんがえると、慎重かつ冷静な市民や各関係者の判断、意見が必要不可欠であると考えます。そのためにすべての関係者が意見できる方法としてパブリックコメントがあるにも関わらず、ひとたび町の人に尋ねると全く知らない人が非常に多くめだちます。箕面市はこれほど重要な事態を市民にもっと確実かつ明確に周知徹底する責任があると思います。 2つめとして、パブリックコメントの集め方にも問題があると感じます。行政機関で閲覧・配布またはインターネット上のデータなどは数字などがとても小さく、読みづらい物で一般の市民には状況を判断する材料として役に立ちません。ましては自力で市役所などへ行けない高齢者や障害者にとっては全く情報源がなく、現状を知らないまま厳しい予算の決定を待つことになるのでしょう。そんな状態で市民の意見を聞いたといえるのでしょうか？箕面市は、市長の所信演説の1番目「安心・支え合い最優先」ではないのですか？この様なやり方は、特に福祉の分野においてかわりの深い当事者は情報源から排除され、理想だけの使えない制度の乱立が再びはじまります。以上をふまえて、素案の21年度においては今回の緊急プラン素案について凍結を希望します。 もう一度、市民の立場になって安心できる箕面市をつくって下さい。 強く強くねがいます。</p>

No.	種別	意見
497	全体	<p>市の財政状況を考えると、緊急プランにあるように一定の市民サービスの低下はやむを得ない。しかしながら、本プランは、人件費の削減はおり込まれているものの、市自身の経費削減についてはほぼ触れられていない。市民サービスの削減に踏み込む以前に市そのものの経費削減に努めるべきと考える。自らがまず業務や経費について徹底的に無理・ムラ・無駄を削ぎ落とし、財務体質の強化策を示して欲しい。文房具やコピー用紙の削減・電気代の削減・カラーコピー原則禁止・出張そのものの必要性や最経済路線の徹底(グリーン車・航空機のビジネスクラス使用禁止)といった細かな対策を積み上げて全体の固定費を例えば20%削減を掲げるなど、具体的な目標をプランに盛り込んで欲しい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人件費の見直しについて</li> <li>職員の給与カットにおいて、管理職と管理職以外の差が小さすぎる。</li> <li>一般職員のカット率を抑制して仕事へのモチベーションを維持してもらいつつ、一方で管理職にはその責任の重さをしっかりと認識させるためもう少しカット率を高めるべきではないだろうか。</li> <li>・保育所保育料の改訂について</li> <li>一番の効果的な財源確保として提示されているが、一律アップで済む問題なのだろうか。民営化の是非・民営化後の保育所のあり方、市の監督責任も含めもっと検討してもらいたい。</li> <li>・改革成果にある「子育てしやすい日本一」について</li> <li>実施の内容は、全国的に行われていることであり、箕面市のカラーを感じない。何を根拠に日本一としているのだろうか。</li> <li>妊婦健診の全回数無料化は近隣市町村においては目玉施策かもしれないが、出生後こそが経済的負担が増すのであって、「緊急」と銘打つほどの施策ではない。</li> <li>「こんにちは赤ちゃん事業」においても、国の施策の一環である。全家庭訪問することで虐待の早期発見・予防にはなるかもしれないが、ハイリスクへのアプローチの方がより効率的なのではないだろうか。箕面市の出生率と訪問事業の人件費を鑑みた上での施策なのだろうか。</li> <li>受益者負担の増加ばかりを前面に出すのは、市民の負担感を増すばかりである。</li> <li>前文に、「魅力あるまちづくり」とあるが、市がどのような魅力を目指しているのか見えない。</li> <li>子育てしやすいまちを目指すのか、活気あるまちなのか、高齢者の住みやすいまちなのか、削減の先に何があるのかももう少し提示して欲しい。</li> <li>また、具体的に評価のできる削減策を希望する。何を評価指標にするのか、何年後に評価するのかなど明示してほしい。</li> </ul>
498	全体	<p>緊急プランでは、「安心・支え合い最優先」、「子育てしやすい日本一」といった所信表明で市長が提示し、選挙でも強調していた方針と異なったプランが出されている。医療や子育てにかんする費用負担によって財政を立て直すことは、社会的弱者をさらに困窮させるものである。地域こそが最終的なセーフティネットとならなければならないはずである。この部分が優先して経費削減する部分であるだろうか。</p> <p>幼稚園の統廃合、保育所の定員拡大、保育料の値上げなどがあげられているが、素案を見ただけではその中身や根拠がわからなかった。昨年先生1人当たりの保育子ども数が増えたばかりであり、今も警備さえ不十分な保育所で、さらに子どもたちの安全が軽視されていくことを危惧している。市長選では子どもがいることを選挙カーで連呼されていたが、子どもがいることと、日常の子育てに従事することとは別である。子どもは効率で考えられる存在ではないこと、それぞれの家族にとっても地域にとっても宝であることをふまえ、箕面市で子育てに携わっている人々に対して中身を事前に公開し、議論していただきたい。</p> <p>図書館や市民プールなどの削減も慎重におこなっていただきたい。文化的な施設のよさによって箕面市に転入してくるケースをよく聞くが、住環境を低減させれば、それだけ転入者が減り、税収が減少することになるのではないだろうか。これも「緑、住みやすさ最先端」をかかげる所信表明と矛盾している。</p> <p>また、今回の緊急プランはインターネットでの閲覧や市役所などでの閲覧に限られているうえ、年末年始はさんでの短期的な公開であり、まさに今回費用負担が増える子育て世代、高齢者の目に触れないところで公開されている。市民の多くはこのような緊急プランが出されていることを知らない。インターネットに慣れている者でも市のホームページから緊急プランを探すのは難しかった。これは市民の声をきくべき市がとる手段ではないだろう。</p>
499	全体	<p>この素案は、市民いじめの何者でもありません。大阪府は、府民に大きな負担を押し付けてきました。その上、市までもが府と同じように大きな負担を市民に押し付けるのですか。こんな案が成立したら、たちまち生活ができなくなります。どうやって生きていけと言おうのでしょうか。市は市民の生活を守るべきじゃないんですか！市民が心豊かに暮らせる街にしてほしいです！この案は撤回すべきです！！</p>

No.	種別	意見
504	全体	<p>緊急プラン(素案)の説明会に参加したが、早急すぎるというのが感想です。北大阪急行延伸を実施すれば当然それに伴う駅周辺の開発にともなう歳出や第2名神延長が実現すれば、やはり道路整備の歳出も伴います。箕面市が今後も箕面の自然を無視した開発を進めるのであれば、それに伴う開発事業の歳出はあるはずですが、今回の緊急プランは意図的に隠された部分も感じます。説明会の参加者からは「弱いものいじめ」と受け取れる内容であり、もう一度素案の見直しを求める「配られた資料からは「削られていない部分」がわからない」「箕面市の良い独自性も残すことも大切」「ただ支出金額の多さだけに目をやった単純な応益負担をやめて欲しい」「子どもを生み育てている保護者にこれ以上の負担を強いるのか」「必要のない開発事業はやめるべき」との声が大半で、「今後の大規模開発による歳出中止」の声には、明確な回答がなく、更に今回の説明会が「市民の声を聞く場」ではなく形式的なものだと思わざるをえなかった。今後さらに歳出改革の詳細な調査が必要な項目としては、社会福祉協議会や障害者雇用団体等への補助金削減や、学校教育関係人員配置の見直しで、どのような影響が出るかを想定してのこたなかを説明していただきたい。</p> <p>これらの改革を実行した場合、社会的弱者に多大ある影響がでることは想定できるが、改革実行後にじわじわと市民にあたる大きな影響がでることも懸念されることもわかった上での改革素案なのでしょうか。</p> <p>市立病院改革プランは箕面市が今日まで、今後高齢化社会によりかかえる課題に備え、築き上げてきたソフトとハード面を崩し、まさに“ゼロ”にする内容である。</p> <p>今回の改革には、人が経験を積み上げていくことも箕面市の財産であることが、全く感じることができない内容となっている。歳出改革は毎年の予算編成を急ぐことなく、慎重に議論する必要がある。結論としては、「子育てしやすい日本」「高齢者の生き生きする町作り」などを大きく後退させる内容であることは間違いなく、「社会的弱者」を狙い撃ちした改革を決してこのまま進めさせてはいけない。</p> <p>下記は説明会に参加し疑問に感じた項目を抽出しました。 ただし、限られた時間の中での質疑応答であり、あまりにも多方面にわたる改革のため、今後も資料から読み取り、疑問点については投稿していきます。</p> <p>1、箕面市緊急プラン(素案)は誰が考えたのか この素案は平成20年10月31日に、副市長をリーダーとする「箕面市改革特命チーム“ゼロ”」(内部職員組織)を設置した後、財政状況の分析と今後の対策を分析し、平成25年度当初予算を目的とした、87項目からなる改革項目を示している。改革項目はあくまでも「チーム」による試案」であり、問題は市役所内の各部署と未調整で作成している。今日の説明では、従来のように市役所内部で調整し固まった段階よりも、出来るだけ早い時期に箕面市の財政状況を議会や市職員、市民へ情報提供し、各方面で議論していくことを前提としている。</p> <p>説明会参加者からは、市議会が固まったあとではなく、現段階での情報提供に賛成の声も聞かれたが、参加者に気づいて欲しい大きな問題は、素案の段階で情報提供をする姿勢は歓迎するものの、今示されたこの緊急プラン素案には、日頃業務をとおして市民のニーズを把握しているだろう「市役所内の各部署」の意見が反映されていないこと、「箕面市長の選挙公約」は考慮していないことである。そのため歳出金額の多さだけに目をむけた87項目が改革案としてあげられたものと考えられる。</p> <p>(疑問) なぜ、試案づくりに「市役所内の各部署の声」を聞かないのか・・・ なぜ、試案づくりに「箕面市長の選挙公約」を考慮しないのか・・・ 説明会では、「現場の声」も「市民ひとりひとりの一票で選ばれた倉田市長の選挙公約」をも無視した、この素案は、副市長をリーダーとする「箕面市改革特命チーム“ゼロ”」(内部職員組織)が考えたものであると、平然と言っていた。 さらに、なぜこの説明会に市長も副市長も一度も出席していないのかとの問いに、「われわれ箕面市改革特命チーム“ゼロ”で考えた素案であるから」と答えたことに驚かされた。副市長もかかわっていないということか。</p> <p>2、なぜ恒久的な財源不足なのか ・三位一体改革の本格実施等 ・臨時財政対策債の廃止 住民税は、所得に応じて3つの段階(5%、10%、13%)であったものが、一律10%に変更となり高所得者が13%から10%に下がったことにより、10億を超える財源不足になるとの説明があった。(近隣他市では、芦屋市に同じ現象がでたこと) この説明でわかったことは、既に平成19年には、低所得者は住民税が5%から10%に上がり、高所得者は13%から10%に下がったことである。</p> <p>(疑問) なぜ、今回の素案は、3%住民税が下がった高所得者を対象になるような素案が盛り込まれていないのか・・・ なぜ、5%住民税が上がった低所得者の生活を、さらに苦しめる素案が盛り込まれているのか・・・</p> <p>3、5年間の歳入改革について ・広告収入のアップは5年間で4千万円の増加 (疑問) 景気低迷が今後益々懸念されている中、それだけの広告収入が期待できるのか・・・ ・滞納対策の強化は5年間で4千万円の増加 (疑問) なぜ今まで滞納者対策の強化をしてこなかったのか・・・ 今回の改革により、低所得者等の滞納者は益々増加し、生活保護対象者の増加につながるのではないのか・・・ ・市有地の利用・活用は5年間で1億6千万円 (疑問) 桜保育所跡地は、民営化移転のあり、「地盤沈下により建築地としては適切ではない土地である」との説明があったが宅地用に地盤強化するための歳出は必要ないのか、歳出が出ればそれは有効な活用といえるのだろうか。 また、箕面市はいくつもの活断層があり、市所有地や公的な施設が減ることにより(既に保育所の民営化により避難施設が減っているのが現状)、震災時の避難場所が足りないのではないのか。 今回の改革素案でも耐震化工事は、公立の保育所、幼稚園(再編統合の素案あり)、小学校、中学校を行い、他の公的施設の工事は延期としているが、阪神淡路大震災の時に問題となった、市民の長引く避難所生活により、避難所となった小学校等へ通う子どもたちの学習確保が難しくなるのではないのか。</p> <p>あくまでも特命チームだけで考えた素案というのであれば、市長が確認後、正しい方法でまとめた予算案の段階で、地域への対話を実施していただきたい。 市長が公約を守っているかを市民は知る権利があります。 基金は平成10年からの五年間でも100億もの金額が消えている。 財源不足になった原因をきちんと市民に伝えるべきである。 箱ものになった、議会は市民に対して説明をすべきである。 この緊急プランは、900事業の87項目にすぎない。歳出金額の多い項目から並べた結果、市民の賛同が得られない内容となっている。よってもう一度市民の意見や現場の声を聴き、素案項目について慎重に審議して頂きたい。早急すぎる対応は賛同できません。</p>

No.	種別	意見
508	全体	<p>緊急プランが作成されたことを、朝日新聞の北摂版で知りました。倉田市長の選挙公約はどこへ行ったの？がまず最初の感想。値上げに、廃止に、有料化と市民負担増のプランに愕然！いま何らかの形で改革しなければならないのは、箕面行政だけでなく民間企業においても、私たちの家庭生活でも同じくである。経済面のみならず環境問題（地球温暖化問題に箕面市がどのように取り組んでいるのかがみえないのも気になる）においても。</p> <p>その後、知人たちと改革案について話している中で、説明会が開催される（当然のことですが）ことを知る。その後に配布された「もみじだより1月号」をパラパラめくっても一度では目にとまらず、今度は注意深くめくってやっとあった！緊急プランが作成されたことを知っている私でさえ一度は見落としたのに、この程度の記事でどれだけの箕面市民に伝わったのかな？しかも素案の内容には一切ふれていないし。</p> <p>とりあえず説明会へと1月10日中央生涯センターへ。</p> <p>説明の中に、市長の選挙公約とは関係なく、また市長からの具体的な指示もなく、ただニュートラルにやれと言われたとあった。また紙面に市役所内の各部局とも未調整で作成されたものとの問題点。</p> <p>一部(ですよね)市民の意見を聞いて、チームで再検討後、市長が最終的なチェック、のち議会で議論され決定の運びとか。前期の議会が、市民に目を向け、市民の目線で運営されていたとはとうてい思えないのは私だけでしょうか？今期は議員が入れ替わり新人議員が増えたとはいえ、旧議員の後継者も多く旧態依然とした状況が打破されれば良いのですが？？</p> <p>パブリックコメント募集後、チームで再検討され、市長の意思の入ったプランを市民に公表してこそ、この初めての試みが評価されるのでは。(梶田前々市長の時代からいろいろところで市民運動、市民活動が活発になり、市民と共に考えていかなければとの土壌が培われていたと思う。倉田市長の快拳?)</p> <p>市民とのキャッチボールすることにより出来上がったプランこそが大きな評価を得、市民と共に期待できる箕面市を作りあげていくのだと思う。</p> <p>10月にチームが発足、12月作成、数字合わせただけならこれだけの時間で十分でしょう、財源不足を数字の上だけで解消するプランでは市民は納得出来ないし、ついて行けないでしょう。</p>
509	全体	<p>箕面市の現状を理解した上で12項目に分けて意見を申し上げます。 全体を通して</p> <p>(1)市長公約に照らして箕面市民の生活像を具体的に示してほしい 説明会において、「市ができることを抽出し項目を掲げた」と伺いましたが、それは“箕面らしさ”であるといえる。一つ一つがこれまでの行政や市民が積み上げてきた成果ともいえる。箕面市の財産である。改革を進めていく上でのメリットはもちろん財政だが、デメリットも示してほしい。新市長の公約である 安心・支えあい最優先 子育てしやすい日本一 緑・住みやすさ最先端に照らして、事業の見直しや廃止でどのように生活が変わるのかをわかりやすく出してほしい。</p> <p>(2)公は、格差を是正する役割を担う 格差社会が広がっている。持てる者と持たない者の差は歴然である。それは収入や財産の多少のみならず、障害の有無、国籍の違い、年齢差、職業や家庭環境の違いなどに起因する格差は広がるばかりの今日において、その差を埋める役割は、個々の努力だけではなく行政の政策だと考える。公が担うものとはなにか？公が税金を使って何をすべきかを議論する必要である。利用する利用しないにかかわらず、公が責任を持つ施設・事業があることが安心や安全につながる。採算が悪いものこそ市民が税金を出し合い公が責任を持つべきだと考える。</p> <p>(3)十分な情報と議論する時間が必要 議論をするためには全体像が必要である。示された項目の総予算と示されなかった項目は何があるのか。その事業内容はどのようなものであるか。また、改革内容の具体的なメニューであるなら試算根拠も必要である。もしも、数字だけのもので今後内容を検討するならば、項目列挙が具体的に過ぎる。内容が決定したものではない、たたき台だと聞いたが、21年度にかかわるものも多数あり、今の時点でパブリックコメントをしたことがどう生かされるのか疑問である。市民参加が形だけのものに終わらないよう願う。基金の減少は理解したが、まだある。せめて1年間は職員と市民が共に議論する場を多く設け、5年後の箕面市像を共有すべきだと考える 各メニューリストから</p> <p>(5)人件費の見直し・採用抑制・アウトソーシングについて</p> <p>ゼロベースというならカット率ではなく、民間レベルをゼロとして考えるべき。民間の実質賃金は現状維持ではなく低下していることを再認識すべきである。また、職員削減は委託や指定管理導入と同意語ではない。アウトソーシングは格差社会のひとつである。働き手の条件はどうあれば良いのか、どのような働き方をすべきかを職員に考えてほしい。就業中の喫煙、市民への対応など昔の村の公務員像を体現している職員が一部に見られる。民活は民間に委ねるのではなく、職員自らが他職種の働き方に学ぶものであると考える。</p> <p>(6)扶助費・事務事業の見直しについて 在宅高齢者の歯科検診廃止や市立病院の訪問看護ステーションは、民間が進出しているから廃止をいうことだが、どれだけのセーフティネットが考えられているのか。民間では利用できない層が増えるのではないかと不安である。福祉予約バスは現在フル回転と聞いたが、対象者見直しは財政視点ではなく個々の現状を見極めてほしい。</p> <p>(7)子どもや教育に関わることについて 公幼稚園が定員に満たないのは3年保育がないからであると考えている。詰め込みではなく、個性を尊重し共生を学べる場として箕面市の公幼稚園の方針や職員の姿勢は大事だと思う。箕面の子どもたちにどんな育ち方をしてほしいか、どんな大人になってほしいかは公で共有すべきだと考える。保育所、幼稚園の統廃合は、市民が利用したいと思えるものを市民と一緒に考えてほしい。 保育料授業料の改定、就学援助や奨学金の見直し、学校教育関係人員見直しは困窮家庭や障害児童にとって大丈夫なのか不安である。上下水道の福祉減免も含め、進学ができない、修学旅行に行けない子どもたちが出ないように配慮した政策が必要だ。</p> <p>(8)図書館の再編統合について 図書館は本の貸し借りだけではなく、子どもも大人も一人でもグループでも誰がそれぞれの目的に合わせて自由に利用できる場である。図書館があるということは地方分権や住民自治が進められている社会において大切であると考え。箕面市では、他施設の建設と合わせた地元要望などにより図書館が建設されてきた経緯があり、当初の図書館建設構想とは異なった所に建てられてしまった。小野原地区など図書館空白地域もまだ残されている。どのような図書館が箕面市にあればよいのかを示し、市立図書館ネットワークがしっかりととれ、図書館の役割が十分に生かされ機能する図書館をさらに目指してほしい。現各図書館は建物と本があるだけではなく地域に根づいた活動が続けられている。「図書館の自由」は大きな可能性を持っており、軽々に統廃合すべき施設あるとは思わない。</p>

No.	種別	意見
		<p>また、運営のあり方は数年にわたって基本的な考え方が示された。委託できるすでに委託している。図書館は指定管理にはなじまない施設である。</p> <p>(9)市立病院について 自治体の総合病院の経営難や縮小廃止が相次いでおり、箕面に住んで良かったと思っていたのでこのメニューにはびっくりした。病は誰にでも訪れる可能性がある。市民の安心のために必要なものであれば採算が悪いからではなく、何が必要かを議論してほしい。現在身内にリハビリの必要なものも病気治療を要する者もないが、そのシステムがあるということが安心して暮らせるまちであるとする。</p> <p>(10)受益者負担の考え方 講座の受益者は受講者であり有料とするというのならその講座は公がすべきものとは思わない。市民に知ってほしいこと経験してほしいことを公が企画すればその受益は受講者ではなく市民である。また、障害者を対象とした事業の受益者は障害者だけではない。その事業そのものが市民生活の保障であるなら受益者は市民である。施設利用もどんな目的で利用しているのかを知り、市にとって必要であり有益なものは受益者は利用者だけではなく市民である。体育館など他市民が多く利用している現状があるなら、他市民に対する賃料を上げればよい。または、箕面市民が他市の施設を利用しやすくする広域利用の検討もあると思う。不要な講座や事業の見直し廃止は必要だと思うが、一律に施設利用料金、講座受講料、駐車料金を上げるのは反対である。格差を広げる一因にもなると思う。受益者は直接的なものだけではなく、施設や事業が市民にとって、政策として必要かどうかをしっかりと考えるべきである。受益者負担を考える事業があるとすると民間に任せてもいい事業ではないかを検討してほしい。</p> <p>駐車料金について、すべての施設で有料化するなら、最初の1時間 2時間、3時間と施設利用の目的に沿って無料時間帯を設けてほしい。受付やカウンターの処理ではなく職員の手間がかからない機械処理で対応してほしい。また、民間の一時利用駐車場に移行することも検討されたい。</p> <p>(11)彩都地区小中一貫校について 改革効果額は多額であるのに情報があまりにも少なすぎる。住民の増加はどれくらいを予想しているのか、現在はどうなのか、なによりも総経費はどれくらいかかるのか教えてほしい。今すぐ建設にかかる必要があるとは思えない。茨木市との広域スクールバスで豊川北小学校への通学など工夫できることはまだまだあるように思う。大きな予算だけに全体像を示し、市民と一緒に考える場を設けてほしい。</p> <p>(12)重点施策について 緊急実施事業の具体的な内容と予算が示されておらず意見が出せない。実施事業の予算と事業の具体的な内容を示すべきである。</p>
510	全体	<p>ある府議の“府政レポート”2008年12月発行が郵便受けに入っていた。 それによると箕面市からの府要望としては唯一バリアフリー化の問題を除くと、「彩都・箕面緑町の積極的な事業推進及び北大阪急行線の延伸」とあり、それにはその府議と倉田市長の握手の写りが添えられていた。 ところでこの箕面市の要望は、同じ紙面で紹介されている豊能・能勢の緊縮財政下を思わせる要望とはまるであらう。また、箕面市の当緊急プランとはおよそ正反対を思わせる開発推進の立場に立つものだ。府へのこれらの要望は、当然箕面市の財政出動を伴うものであるはずだ。</p> <p>〔意見と感想〕 1)87項目の中で、67、68項目などで開発抑制をうたっているが、市民にはわからない形で緊急縮プランとは無縁の支出がおこなわれているのではないかと？ 2)緊急プラン項目は、その殆どがおよそゼロは無縁の施策で利用している当事者にとって削減は切実だと思う。基本的に撤回しれないのではないかと、例えば 子育てきびしい折り、保育料や入園料の見直しはしないでほしい(49～52) 国民健康保険料が払えない人への配慮 減免措置を大切にしてほしい(85) 障害者福祉作業所などへの補助金は現在でも運営はきびしい。人間らしい生活を求める立場から財政の維持は不可欠である。(42 - 44、78) 寝た切り老人が歯が痛いなんて見ておられない。医療の貧しさのしわ寄せがないことを希む(15) 保険事業のはがき通知も老人には注意喚起で大事(16) 図書館も今以上少なくなるのはよくない。 などなど。</p>
511	全体	<p>若い市長さんに、これまでの赤字の市政のやりくり、一新し、未来を期待し、税を使う(開発etc...)より、まず本当に今必要なこと、日々の暮らしが総ての人に、ぜいたくでなく必要なことだけは保障される箕面をめざしてもらいたい。まず、それがゆきわたってこそ、未来だと思えます。</p> <p>近くに障害者労働センターがありますが、予算カットで職員の生活が苦しくなる...とのこと。障害者の人を世話する、共に働く人がいなければ、皆が成り立たないことで、皆の応援を得て年々がんばって大きくなってこられました。職員が続かなければ、それも出来ず...です。日々本当に常にいっしょけんめい皆でがんばっておられるのを見えています。どうかよくよく検討をお願いします。</p> <p>福祉は介護も含め、受ける人が守られるためには、世話をする人が必要です。どうか職員をも守ってあげてください。その上に“福祉”は成り立ちます。</p> <p>どうか、今日、明日、どうしてもまず必要とするところにカットのしわ寄せが行かぬよう、一つ一つ丁寧に見直し、豊かなところ、無駄な削れるところは大きくカットし、足元から皆が成る程と思える改革を、若い市長さんなら時間がかかろうとも成り立たして下さることを期待しています。</p> <p>皆も市の財政を倉田市長に今日までを改め、立て直してもらおう英断を願っています。</p>
514	全体	<p>ひとり親家庭に対する支援をひき下げないで下さい。 現在、母子家庭の平均月収は低く、20万未たない人がほとんどです。DVや離婚で子どもを抱え、パートの2重かけもちの方も多く、その中で児童扶養手当や水道の減免は大きな命づなとなっております。多重債務にもつながりかねないひき下げは、子ども達の環境の悪化をもたらします。同時に弱者にたいするNPOの補助金も継続していただきたいと思えます。若い母親、小さな子どもの命にかかわります！！</p>

No.	種別	意見
515	全体	<p>§「素案(ゼロ試算)に対する意見募集」の市に姿勢について  市が素案の説明会を始めたのが1月7日であり、10日には早くも終わっていると私は承知している。そして、同月16日に締め切りということで意見を募集なされている。この期間は市民にとって正月の繁忙期である。しかも、全くの短時日であり、非常に拙速すぎる。素案の内容が、いや、素案そのものが殆ど市民に周知されていない。このような市民生活に密接な関係のある事業については、少なくとも半年以上の日数をかけて説明会、広報紙などによるPRを充分に行った後、意見募集するべきである。市議会での審議などは次年度以降に行うことが至当である。余りにも市民の意見を聴こうと言う姿勢が乏しい。</p> <p>「各部局とは未調整」な素案とは、ひどい素案である。市全体の支出(予定)計画も示さず、市民生活との係わり深い項目のみを摘み出して、断片的に示し、意見を求めると言うのは大変な手抜きである。市全体の支出の中には壮大な無駄遣いが含まれていると私は見做している。改めて、もう一度、市全体の収入支出を提示してから再開されたい。</p> <p>§素案の各項目について</p> <p>『7』「職員給与～」案を撤回されたい:国や府は国民・府民不在の政治・施策を行ってきている。かかるとき箕面市民の生活を守り、暖かい市政を行ってこそ、地方自治体の本領を発揮することになる。それを実行する市職員の活力と意欲を向上するためにも、職員の福利厚生は大事であり、相当な人数も必要である。正当な、納得できる理由付けも無く、給与・手当のカット、福利厚生費の抑制、職員数の削減には反対である。この案を撤回されたい。</p> <p>『63』「職員会館」案を撤回されたい:項目「7」で記したように、市職員の方が気力を充実させて市民サービスに取り組んで頂く為には、職員の意欲の賦活に職員会館は有効・必要な施設であると考え、一般市民の利用も含めた一層有効な活用こそ望まれる。移転・廃止案は撤回されたい。</p> <p>『54』「市庁舎駐車場～有料化」案を撤回されたい:現在、市内の東西交通は阪急バス、福祉バス共に回数少なく、早朝や夜間は全く無く、市役所、市民会館など行きが非常に不便である。斯様な状況下で市民会館の夜間利用は勿論のこと、葬儀その他の用件で急に市役所に向く際にはマイカーの利用を余儀なくされる。「有料化」は、例えば東部地区の市民に「来るな」というに等しい。先日、市役所から帰途にタクシーを使ったが、約1800円かかった。公共交通を今の2～3倍に増便するまでは、斯様な提案は控えられたい。</p> <p>『61』「図書館の再編統合」案を撤回されたい:これからの日本にとっては、国民の文化、科学などの素養・知識のレベル向上は必須である。市はもっと図書館の利用普及に力を尽くすべきである。一時の利用率を云々して再編統合などと軽々に考えるべきではない。まして、財政問題を持ち込んで図書館数を減らすべきではない。市の努力不足とも解される。市民の利用向上を目指し、図書の内容充実、普及に一層の工夫努力をして貰いたい。それにつけても脚の便が大事である。</p> <p>『69』「奨学資金貸与事業」(新規貸付の凍結)案を撤回されたい:今後の当市はあるか、日本の将来を託せるのは優れた若い人材であり、また、それを当市から生み出すことではなからうか。教育は国家百年の基幹であり、地方の将来の土台を築き上げる重要な栄養である。今、若干数の未返済者の問題が世の中で言われているが、安易に貸付を凍結せず、貸付・返済の方法、期間などを再考して、長期的な育成事業として継続して貰いたい。私は箕面から多くの逸材を輩出するためには、育英事業は長期に亙る大事な投資であると思料する。無償貸付の方向へ進め、投資数拡大、期間拡張などもされるように当局の英断を強く望む。</p> <p>『71』「温水プール～事業」廃止案を撤回されたい:近隣自治体には可なり以前から温水プールが有るのに財政豊かと言われる当市にはそれが無い。いったい財政は何に使われたのか?ついでに申しますと、箕面には立派な緑豊かな公園が有ると、他市の人は言いますが、それは「国定公園」ではなからうか?箕面市内に有る市立公園は児童公園に毛が生えた程度のもではなからうか?他市に誇れる、樹木が多く緑豊かで、高齢者が10～20分間も散歩出来る平面部での市立公園があれば教えて欲しい。山麓を東西に散歩できる、老人も歩ける、散歩道さえ無い。よくこれまで市民は黙っていたものと思われる。そこへ、温水プール借上げ事業の廃止とは呆れるほか無い。私共家族は、豊中市まで温水プールを利用しに出かけることすらあり、箕面市立温水プールの早期誕生を長年に亙り熱望してきた。この願いを断ち切ることなく、是非、温水プールを実現して欲しい。箕面市立清掃工場の発熱利用として設置することも検討されたい。</p> <p>§不要な支出(予定)を止め、市民本位の財政計画で進められ度し</p> <p>『国文4号線関連事業の執行を凍結・中止されたい』これは上記の観点から、市民にとっては全くの無駄。山麓線の渋滞・混雑増大、消防車の出動障害、一部地権者の利益偏重、開発の効果なしと考えられる。市財政の無駄な支出(水と緑の街計画の進行も)を止め、市民が望むことを実現しつつ、財政の健全化を計られたい。</p>

No.	種別	意見																																																																																																																																																																								
519	全体	<p><b>全体</b></p> <p>経常経費充当一般財源の削減額の数字も大事ですが、一般会計の歳出総額の目標値も設置するべきではないでしょうか。経常収支比率が下がっても、投資的経費が増えたり、公債費が増えどもこの数字には表れず、一般歳出全体が増えれば意味がない</p> <p><b>プラン以外</b></p> <p>歳出削減には、入札改革が必要、一般競争入札の額をもっと下げる必要がある。市内循環になるとはいえ、市内業者だけの指名入札ではやはり入札率が高い。北摂7市での入札状況を見ても、箕面市は高い</p> <p>議員の審議会・委員会の報酬を廃止、農業委員会、競艇審議会、国保審議会などの削減、農業委員会は委員全員の報酬をさげるべき</p> <p>箕面市のHPの委託料が高すぎる。ページ変更の時の料金が高いので、可能なら別の業者に</p> <p><b>部分</b></p> <table border="1"> <tr> <td>7</td> <td>職員給与・手当て4%カット</td> <td></td> <td>10%くらい削減、退職金にも反映すべき</td> </tr> <tr> <td>12</td> <td>高齢者インフルエンザ費用抑制(1/2)</td> <td>×</td> <td>補助をしっかりとしないと、高齢者は予防接種をしない</td> </tr> <tr> <td>13</td> <td>歯科検診</td> <td></td> <td>13.16.の歯科検診の廃止は当然。</td> </tr> <tr> <td>14</td> <td>長寿祝い金100歳以上のみ</td> <td></td> <td>すべて廃止</td> </tr> <tr> <td>15</td> <td>在宅寝たきり高齢者歯科検診廃止(民間へ移行)</td> <td></td> <td>民間でどのようにするのか？</td> </tr> <tr> <td>16</td> <td>歯科検診はがき通知の廃止</td> <td></td> <td>13.16.の歯科検診の廃止は当然。</td> </tr> <tr> <td>18</td> <td>青年海外体験休止</td> <td></td> <td>自己負担できるように</td> </tr> <tr> <td>22</td> <td>もみじだより3割削減</td> <td></td> <td>多くの見直すべきところはある、原稿の受付・編集は委託する。そして原稿の確認などメールでなく電話でないという非効率なところも改めて欲しい。また議会だよりを別ではなく、もみじ便りの中にいれてもいいのでは。</td> </tr> <tr> <td>23</td> <td>資源回収を地域交付金(2割削減)</td> <td>×</td> <td>この制度の後退にならないように。資源回収費なら頑張った自治会に多くの収入が入り励みになるが、小学校区まとめた地域交付金になると、資源回収に頑張れない。</td> </tr> <tr> <td>24</td> <td>老人保健施設管理運営委託料の見直し</td> <td></td> <td>指定管理者にしてもいい</td> </tr> <tr> <td>25</td> <td>福祉予約バス</td> <td></td> <td>所得に応じて無料バスの人とある程度の所得のある人は一回100円か200円くらい支払う</td> </tr> <tr> <td>29</td> <td>M-net.財務、住民系情報システム運用見直し(1割削減)</td> <td></td> <td>システム運用はもっと専門業者に委託し、職員を減らす。銀行などのセキュリティーの高いところでも、システムの管理は外部委託している</td> </tr> <tr> <td>30</td> <td>公園、道路維持管理のあり方の見直し</td> <td></td> <td>公園はエリアごとに1年間または複数年、一業者に責任を持って管理のすべてを任せ、日常的に業者が公園の見回りなどをし、剪定や花植え、草刈などすべてを業者が自主的に判断して管理していく。地域住民との連携は当然。</td> </tr> <tr> <td>31</td> <td>庁舎・施設監理委託の使用見直し</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>32</td> <td>その他事務の見直し</td> <td></td> <td>毎年見直し、市民に情報提供をしていく</td> </tr> <tr> <td>33</td> <td>私立幼稚園補助金、市民税183001円以上補助廃止</td> <td></td> <td>当然廃止</td> </tr> <tr> <td>35</td> <td>障害者グループホーム補助金の見直し(あかつき福祉支援センター建設)</td> <td>?</td> <td>あかつき福祉支援センターの中身がわからない。この建設費は？</td> </tr> <tr> <td>36</td> <td>生ごみ処理機補助金廃止</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>37</td> <td>医療保健センターを市立病院へ移管</td> <td></td> <td>市民の検診の時間があまりとれないという影響がでなければいいですが、医療保健センターで今年から一般企業の検診を扱っていますが、検診にもっと多くの企業が利用してもらえよう、営業活動をしてはどうでしょうか</td> </tr> <tr> <td>39</td> <td>社会福祉協議会補助金削減</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>40</td> <td>多文化共生</td> <td></td> <td>中身はわからないが、見直すのはいいこと。</td> </tr> <tr> <td>41</td> <td>42~44 障害者施設への補助金</td> <td>×</td> <td></td> </tr> <tr> <td>46</td> <td>商工会議所・観光振興補助金への削減</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>47</td> <td>47.48.各種団体への補助金</td> <td></td> <td>箕面市の特徴である元気な市民活動に支障がでる</td> </tr> <tr> <td>49</td> <td>保育所保育料値上げ</td> <td></td> <td>保育料値上げは一律ではなく、高額所得者のみ負担増</td> </tr> <tr> <td>51</td> <td>講座・セミナー参加料</td> <td></td> <td>参加料も必要と思う、お金を払うと受講する人の意識が違ってくる。ただ、金額の精査は必要、低額にして敷居を低くする必要があります</td> </tr> <tr> <td>54</td> <td>駐車場有料化</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>56</td> <td>一般廃棄物処理手数料減免の見直し</td> <td></td> <td>北摂他市並みにするべきでしょう</td> </tr> <tr> <td>57</td> <td>検診負担額</td> <td></td> <td>がん検診費用は無料にする必要はないが、高くても500円までに抑える。もう少し安くしないと市民は検診を受けない</td> </tr> <tr> <td>60</td> <td>60.市立幼稚園の統廃合</td> <td></td> <td>市立幼稚園は結構距離が離れていて、統廃合は通園距離が相当長くなりそう</td> </tr> <tr> <td>61</td> <td>図書館数</td> <td></td> <td>図書館は3つくらいでいい</td> </tr> <tr> <td>62</td> <td>第2市民プール</td> <td>×</td> <td>プールをなくするなら地域の幼稚園、小中学校を開放するべき</td> </tr> <tr> <td>63</td> <td>63.職員会館の廃止</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>67</td> <td>67.68.小野原西や彩都小中一貫校の圧縮</td> <td></td> <td>事業費圧縮で、どんな施設になるのか疑問</td> </tr> <tr> <td>69</td> <td>新規奨学資金貸与</td> <td>×</td> <td>代替奨学金制度はあるのか</td> </tr> <tr> <td>70</td> <td>廃品回収業者への補助廃止</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>71</td> <td>市内温水プール借上げの廃止</td> <td></td> <td>一回の利用料が800円では高すぎて利用しにくかった</td> </tr> <tr> <td>73</td> <td>スクールカウンセラー</td> <td>×</td> <td>今後もっと必要になるのでは</td> </tr> <tr> <td>76</td> <td>景観作物育成事業</td> <td>×</td> <td>廃止されれば、箕面らしい景色が維持できるのでしょうか</td> </tr> <tr> <td>77</td> <td>箕面まつり補助金</td> <td></td> <td>御堂筋パレードが廃止されたように、もっと費用を削減して、市民主体で安くするべき</td> </tr> <tr> <td>83</td> <td>耐震工事延期</td> <td></td> <td>延期して大丈夫なんですか？</td> </tr> <tr> <td>85</td> <td>国民健康保険への繰出</td> <td></td> <td>値上げになるのでしょうか？ある程度の値上げは必要ですが、低収入の人はそのまま上限を上げたらどうでしょうか</td> </tr> </table>	7	職員給与・手当て4%カット		10%くらい削減、退職金にも反映すべき	12	高齢者インフルエンザ費用抑制(1/2)	×	補助をしっかりとしないと、高齢者は予防接種をしない	13	歯科検診		13.16.の歯科検診の廃止は当然。	14	長寿祝い金100歳以上のみ		すべて廃止	15	在宅寝たきり高齢者歯科検診廃止(民間へ移行)		民間でどのようにするのか？	16	歯科検診はがき通知の廃止		13.16.の歯科検診の廃止は当然。	18	青年海外体験休止		自己負担できるように	22	もみじだより3割削減		多くの見直すべきところはある、原稿の受付・編集は委託する。そして原稿の確認などメールでなく電話でないという非効率なところも改めて欲しい。また議会だよりを別ではなく、もみじ便りの中にいれてもいいのでは。	23	資源回収を地域交付金(2割削減)	×	この制度の後退にならないように。資源回収費なら頑張った自治会に多くの収入が入り励みになるが、小学校区まとめた地域交付金になると、資源回収に頑張れない。	24	老人保健施設管理運営委託料の見直し		指定管理者にしてもいい	25	福祉予約バス		所得に応じて無料バスの人とある程度の所得のある人は一回100円か200円くらい支払う	29	M-net.財務、住民系情報システム運用見直し(1割削減)		システム運用はもっと専門業者に委託し、職員を減らす。銀行などのセキュリティーの高いところでも、システムの管理は外部委託している	30	公園、道路維持管理のあり方の見直し		公園はエリアごとに1年間または複数年、一業者に責任を持って管理のすべてを任せ、日常的に業者が公園の見回りなどをし、剪定や花植え、草刈などすべてを業者が自主的に判断して管理していく。地域住民との連携は当然。	31	庁舎・施設監理委託の使用見直し			32	その他事務の見直し		毎年見直し、市民に情報提供をしていく	33	私立幼稚園補助金、市民税183001円以上補助廃止		当然廃止	35	障害者グループホーム補助金の見直し(あかつき福祉支援センター建設)	?	あかつき福祉支援センターの中身がわからない。この建設費は？	36	生ごみ処理機補助金廃止			37	医療保健センターを市立病院へ移管		市民の検診の時間があまりとれないという影響がでなければいいですが、医療保健センターで今年から一般企業の検診を扱っていますが、検診にもっと多くの企業が利用してもらえよう、営業活動をしてはどうでしょうか	39	社会福祉協議会補助金削減			40	多文化共生		中身はわからないが、見直すのはいいこと。	41	42~44 障害者施設への補助金	×		46	商工会議所・観光振興補助金への削減			47	47.48.各種団体への補助金		箕面市の特徴である元気な市民活動に支障がでる	49	保育所保育料値上げ		保育料値上げは一律ではなく、高額所得者のみ負担増	51	講座・セミナー参加料		参加料も必要と思う、お金を払うと受講する人の意識が違ってくる。ただ、金額の精査は必要、低額にして敷居を低くする必要があります	54	駐車場有料化			56	一般廃棄物処理手数料減免の見直し		北摂他市並みにするべきでしょう	57	検診負担額		がん検診費用は無料にする必要はないが、高くても500円までに抑える。もう少し安くしないと市民は検診を受けない	60	60.市立幼稚園の統廃合		市立幼稚園は結構距離が離れていて、統廃合は通園距離が相当長くなりそう	61	図書館数		図書館は3つくらいでいい	62	第2市民プール	×	プールをなくするなら地域の幼稚園、小中学校を開放するべき	63	63.職員会館の廃止			67	67.68.小野原西や彩都小中一貫校の圧縮		事業費圧縮で、どんな施設になるのか疑問	69	新規奨学資金貸与	×	代替奨学金制度はあるのか	70	廃品回収業者への補助廃止			71	市内温水プール借上げの廃止		一回の利用料が800円では高すぎて利用しにくかった	73	スクールカウンセラー	×	今後もっと必要になるのでは	76	景観作物育成事業	×	廃止されれば、箕面らしい景色が維持できるのでしょうか	77	箕面まつり補助金		御堂筋パレードが廃止されたように、もっと費用を削減して、市民主体で安くするべき	83	耐震工事延期		延期して大丈夫なんですか？	85	国民健康保険への繰出		値上げになるのでしょうか？ある程度の値上げは必要ですが、低収入の人はそのまま上限を上げたらどうでしょうか
		7	職員給与・手当て4%カット		10%くらい削減、退職金にも反映すべき																																																																																																																																																																					
		12	高齢者インフルエンザ費用抑制(1/2)	×	補助をしっかりとしないと、高齢者は予防接種をしない																																																																																																																																																																					
		13	歯科検診		13.16.の歯科検診の廃止は当然。																																																																																																																																																																					
		14	長寿祝い金100歳以上のみ		すべて廃止																																																																																																																																																																					
		15	在宅寝たきり高齢者歯科検診廃止(民間へ移行)		民間でどのようにするのか？																																																																																																																																																																					
		16	歯科検診はがき通知の廃止		13.16.の歯科検診の廃止は当然。																																																																																																																																																																					
		18	青年海外体験休止		自己負担できるように																																																																																																																																																																					
		22	もみじだより3割削減		多くの見直すべきところはある、原稿の受付・編集は委託する。そして原稿の確認などメールでなく電話でないという非効率なところも改めて欲しい。また議会だよりを別ではなく、もみじ便りの中にいれてもいいのでは。																																																																																																																																																																					
		23	資源回収を地域交付金(2割削減)	×	この制度の後退にならないように。資源回収費なら頑張った自治会に多くの収入が入り励みになるが、小学校区まとめた地域交付金になると、資源回収に頑張れない。																																																																																																																																																																					
		24	老人保健施設管理運営委託料の見直し		指定管理者にしてもいい																																																																																																																																																																					
		25	福祉予約バス		所得に応じて無料バスの人とある程度の所得のある人は一回100円か200円くらい支払う																																																																																																																																																																					
		29	M-net.財務、住民系情報システム運用見直し(1割削減)		システム運用はもっと専門業者に委託し、職員を減らす。銀行などのセキュリティーの高いところでも、システムの管理は外部委託している																																																																																																																																																																					
		30	公園、道路維持管理のあり方の見直し		公園はエリアごとに1年間または複数年、一業者に責任を持って管理のすべてを任せ、日常的に業者が公園の見回りなどをし、剪定や花植え、草刈などすべてを業者が自主的に判断して管理していく。地域住民との連携は当然。																																																																																																																																																																					
		31	庁舎・施設監理委託の使用見直し																																																																																																																																																																							
		32	その他事務の見直し		毎年見直し、市民に情報提供をしていく																																																																																																																																																																					
		33	私立幼稚園補助金、市民税183001円以上補助廃止		当然廃止																																																																																																																																																																					
		35	障害者グループホーム補助金の見直し(あかつき福祉支援センター建設)	?	あかつき福祉支援センターの中身がわからない。この建設費は？																																																																																																																																																																					
		36	生ごみ処理機補助金廃止																																																																																																																																																																							
		37	医療保健センターを市立病院へ移管		市民の検診の時間があまりとれないという影響がでなければいいですが、医療保健センターで今年から一般企業の検診を扱っていますが、検診にもっと多くの企業が利用してもらえよう、営業活動をしてはどうでしょうか																																																																																																																																																																					
		39	社会福祉協議会補助金削減																																																																																																																																																																							
		40	多文化共生		中身はわからないが、見直すのはいいこと。																																																																																																																																																																					
		41	42~44 障害者施設への補助金	×																																																																																																																																																																						
		46	商工会議所・観光振興補助金への削減																																																																																																																																																																							
		47	47.48.各種団体への補助金		箕面市の特徴である元気な市民活動に支障がでる																																																																																																																																																																					
		49	保育所保育料値上げ		保育料値上げは一律ではなく、高額所得者のみ負担増																																																																																																																																																																					
		51	講座・セミナー参加料		参加料も必要と思う、お金を払うと受講する人の意識が違ってくる。ただ、金額の精査は必要、低額にして敷居を低くする必要があります																																																																																																																																																																					
		54	駐車場有料化																																																																																																																																																																							
		56	一般廃棄物処理手数料減免の見直し		北摂他市並みにするべきでしょう																																																																																																																																																																					
		57	検診負担額		がん検診費用は無料にする必要はないが、高くても500円までに抑える。もう少し安くしないと市民は検診を受けない																																																																																																																																																																					
		60	60.市立幼稚園の統廃合		市立幼稚園は結構距離が離れていて、統廃合は通園距離が相当長くなりそう																																																																																																																																																																					
		61	図書館数		図書館は3つくらいでいい																																																																																																																																																																					
		62	第2市民プール	×	プールをなくするなら地域の幼稚園、小中学校を開放するべき																																																																																																																																																																					
		63	63.職員会館の廃止																																																																																																																																																																							
		67	67.68.小野原西や彩都小中一貫校の圧縮		事業費圧縮で、どんな施設になるのか疑問																																																																																																																																																																					
		69	新規奨学資金貸与	×	代替奨学金制度はあるのか																																																																																																																																																																					
		70	廃品回収業者への補助廃止																																																																																																																																																																							
		71	市内温水プール借上げの廃止		一回の利用料が800円では高すぎて利用しにくかった																																																																																																																																																																					
		73	スクールカウンセラー	×	今後もっと必要になるのでは																																																																																																																																																																					
		76	景観作物育成事業	×	廃止されれば、箕面らしい景色が維持できるのでしょうか																																																																																																																																																																					
		77	箕面まつり補助金		御堂筋パレードが廃止されたように、もっと費用を削減して、市民主体で安くするべき																																																																																																																																																																					
		83	耐震工事延期		延期して大丈夫なんですか？																																																																																																																																																																					
		85	国民健康保険への繰出		値上げになるのでしょうか？ある程度の値上げは必要ですが、低収入の人はそのまま上限を上げたらどうでしょうか																																																																																																																																																																					

| 526 | 全体 | 市民に対する説明責任が果たせてない、市民間で知らない人が多い。  短期間で内容を検討することは不可である。  過去20年間の開発事業に対する反省は無いのか(森町、萱野中央、彩都、小野原西) |

緊急プラン(素案)に対する市民意見【子ども】

No.	種別	意見
011	子ども	・市立幼稚園授業料の改訂、入園料の新設について「反対」 ・幼稚園の再編統合について「反対」
012	子ども	・市立幼稚園授業料の改訂、入園料の新設について「反対」 ・幼稚園の再編統合について「反対」
013	子ども	・市立幼稚園授業料の改訂、入園料の新設について「反対」 ・幼稚園の再編統合について「反対」
014	子ども	・市立幼稚園授業料の改訂、入園料の新設について「反対」 ・幼稚園の再編統合について「反対」
015	子ども	・市立幼稚園授業料の改訂、入園料の新設について「反対」 ・幼稚園の再編統合について「反対」
016	子ども	・市立幼稚園授業料の改訂、入園料の新設について「反対」 ・幼稚園の再編統合について「反対」
017	子ども	・市立幼稚園授業料の改訂、入園料の新設について「反対」 ・幼稚園の再編統合について「反対」
018	子ども	・市立幼稚園授業料の改訂、入園料の新設について「反対」(授業料の改定に反対します) ・幼稚園の再編統合について「反対」
019	子ども	・市立幼稚園授業料の改訂、入園料の新設について「反対」(入園料の新設等市立と変わらないと思う。やはり私立の利点を残してほしい。) ・幼稚園の再編統合について「反対」
020	子ども	・市立幼稚園授業料の改訂、入園料の新設について「反対」(子供には他の事でもたくさんお金が必要なので、授業料が上がると生活も厳しくなる。) ・幼稚園の再編統合について「反対」(統合になれば、家の近くに幼稚園がない人もでてくる。通うのが遠いと辛いと思う。)
021	子ども	・市立幼稚園授業料の改訂、入園料の新設について「反対」(入園料については、数ヶ月しかいないお子さんもいるので反対です。授業料もあがるのは子どもさんには厳しいです) ・幼稚園の再編統合について「反対」(遠くなると下の子がいるので困ります)
022	子ども	・市立幼稚園授業料の改訂、入園料の新設について「反対」(市立幼稚園まで入園金や授業料が上がればますます少子化になると思います。公立は子どもさんの方であってほしいです。私立との差別化は？入園料と授業料が安い事が魅力の1つだったのですが…)。 ・幼稚園の再編統合について「反対」(他幼稚園はわかりませんが豊野幼稚園は人数も少なく、今でも広範囲の地区だと思しますので変わらずいてほしいと思います。) ・その他(子育てに優しい箕面市であってほしいです。子育てに関する費用は上がってほしくないし、施設もよりよき場所になるよう配慮してほしいです。)
023	子ども	・市立幼稚園授業料の改訂、入園料の新設について「反対」(私立とかわからなくなると入園を考えている方がすくなくなると思う。) ・幼稚園の再編統合について「反対」(過ごしてきた幼稚園がなくなってしまうと言うのは悲しくなる。)
024	子ども	・市立幼稚園授業料の改訂、入園料の新設について「反対」(もっと他にけずらなければならぬ所はあるはず。教育はなるべく少ない負担で内容のあるものをすべての人が平等にうけられるようであってほしい。) ・幼稚園の再編統合について「反対」(送り迎えの距離が遠くなる。)
025	子ども	・市立幼稚園授業料の改訂、入園料の新設について「反対」(箕面市の幼稚園は、他市に比べて授業料も少し安く、入園料もなく良い所だと思ってました。豊中市などに比べて少子化なので、箕面市のアピール材料にも現状維持できれば良い。) ・幼稚園の再編統合について「どちらとも言えない」(今の園児の数は保育をする上で調度いい人数ぐらいなのではないかと思ひます。多いと目がいきとどかなかつたりしてきたり、問題点が増えてくるのではないかと思ひます。けれども、やむをえない場合はしょうがないとも思ひます。)
026	子ども	・市立幼稚園授業料の改訂、入園料の新設について「反対」(公立の良さ(低額な授業料)がなくなり、私立との差がなくなり公立ばなれが進む。) ・幼稚園の再編統合について「反対」(公立は地域と密着していて、その中で子供達が大きくなり、親もその中で活動していくと思うが数が少なくなると、難しくなる。バス等も考えなくては通えなくなると思う。)
027	子ども	・市立幼稚園授業料の改訂、入園料の新設について「反対」(授業料が安いかわりにPTAのサポーターの割合が多く100%のお弁当だし、おやの負担が大きいです。) ・幼稚園の再編統合について「反対」(今以上に幼稚園が遠くなると送り迎えが大変です。) ・その他(市立幼稚園のメリットがなくなれば、私立幼稚園に流れていく可能性が多いと思ひます。そうなれば次は援助金の減額を検討し親の負担を大きくするのですか?)
028	子ども	・市立幼稚園授業料の改訂、入園料の新設について「反対」(制服購入や、体操服がないなど、他市の公立よりもお金がかかる事が多いため、ここを上げるなら、私は私服で過ごす、体操服、スモックを設定して保育してほしい。) ・幼稚園の再編統合について「反対」(園区域がさらに広がるため、登園すること自体が負担になり、危険も増える。) ・その他(トンネル通行料を低くし、たくさんの方が利用しやすければ薄利多売で結局財源になっていくのでは、トンネルポンプの代償を市民が払っていかねばならないのはおかしいと思う。)
029	子ども	・市立幼稚園授業料の改訂、入園料の新設について「反対」(反対ですが、財政が厳しいならやむを得ないことも知れませんが、でも、保育料の改訂、入園料の新設と一度に行うのではなく、段階的に行ってもらいたいです。) ・幼稚園の再編統合について「反対」(現在でも遠くから通っている人がいるのに、一つ幼稚園を廃園させると、また負担になる人が多くなると思ひます。園の近くに駐車場が有る所ばかりではなし、公立幼稚園に通わせたくてもそれができない人が出てくるのではないのでしょうか。)
030	子ども	・市立幼稚園授業料の改訂、入園料の新設について「反対」(もっと子育てをしやすいようにしてほしい。) ・幼稚園の再編統合について「反対」(小さな子を連れて遠くの園に行くのは大変。) ・その他(施設統廃合、料金改訂など家計をあっぱくし、ますます子育てが大変になり、子供を産みたいとおもっている人達も考えるようになる。)
031	子ども	・市立幼稚園授業料の改訂、入園料の新設について「反対」(現状維持でいいと思ひます。) ・幼稚園の再編統合について「反対」 ・その他(歳出改革は、ターゲットを幼稚園にせず他にもあるはず…)
032	子ども	・市立幼稚園授業料の改訂、入園料の新設について「反対」(市立の意味がないので、今まで通り現状維持が良い。) ・幼稚園の再編統合について「反対」
033	子ども	・市立幼稚園授業料の改訂、入園料の新設について「反対」(子育て世代を応援して頂かないと、少子化が進んでいくと思ひます。) ・幼稚園の再編統合について「反対」(子どもが少なくて閉園するのであれば、仕方ないと思ひますが、予算だけの為なら、もっと他のところを見直して頂きたい。) ・その他(高齢者や障害者だけではなく、子育て世代をもっと応援して頂きたい。予算をけずる所は、もっと他にもあるはずでは？たとえば、ゴミ袋の枚数を減らすとか…)

No.	種別	意見
034	子ども	・市立幼稚園授業料の改訂、入園料の新設について「反対」(小中学校にはない入園料を幼稚園にのみなぜ新設されるのか疑問に思う。) ・幼稚園の再編統合について「反対」(現状においても小学校の3校区に対して1幼稚園であるうに、各々の親が登降園につきそうスタイルに統合されともっと遠くまで通わないといけなくなりそれを理由に市立幼稚園の通園をやめる方も出てくると思います。)
035	子ども	・市立幼稚園授業料の改訂、入園料の新設について「反対」(私立幼稚園は補助があるが、公立はないので、高くなると、公立にする理由がへる。) ・幼稚園の再編統合について「反対」(毎日送迎しないと行けないので、統廃合で遠くなると大変である。) ・その他(教育に関する値上げetcは、優先順位を低くしてほしい。ムダをチェックしてから、考えてほしい。)
036	子ども	・幼稚園の再編統合について「反対」(市立はバスでの送迎がないので、園が遠い地区の人は困るのではないか。)
037	子ども	・市立幼稚園授業料の改訂、入園料の新設について「反対」(不景気で一般家庭の所得が下がっているのに保育料を上げると過程の負担になると思う。)
038	子ども	・市立幼稚園授業料の改訂、入園料の新設について「反対」(入園料は私立の幼稚園との差別化の意味でも新設しないのがいいと思う。) ・幼稚園の再編統合について「反対」(施設の統廃合については多少は仕方がないと思う。)
039	子ども	・市立幼稚園授業料の改訂、入園料の新設について「賛成・反対」(必要であれば仕方がない。) ・幼稚園の再編統合について「賛成・反対」(あまり遠いと送迎が大変だから、あまりしてほしくないが必要であれば仕方がない。)
040	子ども	・市立幼稚園授業料の改訂、入園料の新設について「反対」 ・幼稚園の再編統合について「賛成」
041	子ども	・市立幼稚園授業料の改訂、入園料の新設について「反対」(保護者の園選びの1つに、入園金含め、保育料も大きく考慮されていると思います。保育内容そのまま保育料だけ上げるとするのは反対です。) ・幼稚園の再編統合について「やむを得ない場合賛成」(園児数が減少して、増える見込みもなく、運営できないのであれば統合も仕方がないと思いますが、統合することにより、1クラスあたりの人数や先生の人数に負担が大きくなるのは困ります。) ・その他(重点施策の「子育てしやすさ日本一」に「市立幼稚園授業料」の改訂、「入園料の新設」は反していると思います。)
042	子ども	・市立幼稚園授業料の改訂、入園料の新設について「反対」(公務員の手当等をまず削減してください。市民のサービスから削減されると困ります。) ・幼稚園の再編統合について「賛成」
043	子ども	・市立幼稚園授業料の改訂、入園料の新設について「反対」(授業料が上がると払えません。) ・幼稚園の再編統合について「賛成」
044	子ども	・市立幼稚園授業料の改訂、入園料の新設について「反対」(箕面市は老人ばかり優遇して、子供や子育て世代を優遇してこそ、市の財政が良くなるのでは?) ・幼稚園の再編統合について「賛成」(校区がすごく広い幼稚園や狭い幼稚園など、子供の数も考えて再編はするべきでは?) ・その他(公立幼稚園の1番いい所は、授業料の安さと入園料がいらぬ所であると思うので、それがなくなったら、毎日送り迎えしてお弁当作ってまで公立に生かせない。私立に行かせます)
045	子ども	・市立幼稚園授業料の改訂、入園料の新設について「反対」(入園料が不要なことは、公立幼稚園のメリット(最大)です。金額にかかわらず、入園料の新設は私立幼稚園と変わらない。同じ条件なら、私立幼稚園に流れていくと思います。) ・幼稚園の再編統合について「賛成」(少子化なので仕方がないと思います。)
046	子ども	・市立幼稚園授業料の改訂、入園料の新設について「反対」(市立幼稚園は、給食、送迎バス、延長保育、保育料の補助などのサービスがないのに金額だけを増やすのはまちがっていると考えます。) ・幼稚園の再編統合について「賛成」(統廃合後も、クラスの人数、先生の数、教室や施設の広さ、スペースが今までのまま維持されるのであれば仕方がない面もおもいます。)
047	子ども	・市立幼稚園授業料の改訂、入園料の新設について「反対」 ・幼稚園の再編統合について「反対」
048	子ども	反対！！
049	子ども	・市立幼稚園授業料の改訂、入園料の新設について「反対」(基本的に授業料の値上げ、入園料の新設には反対です。市の財政状況の悪化の点から考えると、見直しは必要なのかと思いますが公立幼稚園のメリットは「安さ」にもあるので、急激な値上げは家計への負担になり困ります。) ・幼稚園の再編統合について「反対」(統合された後に募集人数が激減すると、補欠入園待ちや入園できない等の問題が出て、子どもが幼稚園に通う機会をうばわれてしまいます。小学校区で区切られた公立幼稚園は、近い・安い、同じ小学校に行く友達が作れるなどというメリットがあると思うので、反対です。もし万一統廃合されることになるなら、募集人数や通園範囲の事等をよく考えてもらいたいです。) ・その他(子どもたちが安心してのびのびと遊べる場が市立幼稚園だと思うのでよく考えて頂きたい。)
050	子ども	兄弟が多いのにお金が高くなるとすごくこまります。反対です。

No.	種別	意見
053	子ども	<p>「子育てしやすさ日本一」について 1、認可保育所定員増加による待機児童解消より、人件費(職員)を削減し、やみくもに児童をつめこむ、という印象をもちました。現在、子供を市立保育所に通所させているが、2年の間に児童数は増えているにも関わらず、職員の数に変化はなく、職員ひとりあたりにみる児童数が増えただけです。結果、児童にしわ寄せが起きているのは確かであり、職員の意見としては「児童が増えたので…」という言い訳をするばかりです。</p> <p>問題点・教育行政 市長、政策担当者の方に参考として、フィンランドの教育について言及させて頂きたいと思います。フィンランドでは「教師」はとて尊敬される職業です。フィンランドの教育のキーワードは3つです。「すべての子供に平等な教育を」「現場への信頼」「質の高い教員の養成」日本の理念もそう変わりないかもしれませんが、理念を実現するための仕組みが実際に存在し機能しているのでしょうか？ 今の職員を見ていて、もしくは自分が受けてきた教育を思い出してみても機能しているとは思えません。フィンランドでは国・自治をあげて実行できているといえます。 市長へ必ず、読んでいただきたい。</p> <p>・「子育てしやすさ日本一」を掲げたのは税収を期待して若い世代を取り込むだけのものだったのでしょうか？ ・選挙に勝つためだけだったのでしょうか？ ・子供たちに残したくないものが「負の財産」ならば、残したいものはなんなのでしょうか？ ゼロ政策を拝見し、なんと浅はかなプランかと素人ながら感じました。市長の政策は目先しか見えず、今の子供たちの「子供」ずっと先の未来までつなげるようには思えません。驚きました。あきれました。社会が健全であるためには教育を見直すしかありません。ここにはお金をかけるべきです。まんべんなく削減ではいけないのです。見極める目をもつ方はいないのでしょうか？教育は、子供のためです。未来のためです。市の財政政策、教師や親、学校、教育委員会のためではありません。 教育行政は、評価や統制で教師や学校をしばりつけるのではなく、現場を信頼することが大切ではないでしょうか。より子供の近くにいる教師、学校に裁量と権限を持たせる。教育委員会はサポートに徹する。UPであってはならない。そして、教職員は未来の人材づくりに携わる誇りと責任をもち、専門職として自己投資を続けていくべきです。毎年、「誰か」が決めた代わり映えのない過程をロールプレイングのようにこなしてはいけません。私が受けた公立の授業は大変ひどいものでした。市長にも経験があるのではないのでしょうか？フィンランドは税金が高いことでも有名です。ただ、政策がしっかりしており、透明感のある政治をやっているならば税率が高くても支払います。浅はかな政策には一円たりとも多く支払いたくありません。「子育て」を前面に掲げ、当選したならば、もっと教育について深く考えるべきです。若さゆえでしょうか？ 同世代の市長に期待をした私たちをがっかりさせないでください。</p>
062	子ども	<p>保育所の関連についてですが、以前に民営化の話が出た際にも市にお伝えしておりますが、まず保育所の活用方法をもっと考えてほしいと…子育てプランの中でも自宅で保育している。専業主婦の為の支援を考えておられる中で、市内にある公立保育所をその支援のセンターとしての位置づけとして経験豊かな保育士さんが各家庭を訪問し、かつ、若い保育士を新規採用することにより、保育所を保育所としてだけの予算として計上せず、トータルとした場合(地域の子育て支援)には、もっと運用がうまくいくのではないかと思う。</p>
075	子ども	<p>私自身子供は独立し、他市へ転居、孫も他市に居住している。従って次に申し上げることは、私自身の私利私欲ではないことをまず、お断りしておきたい。 緊急プラン100のうちに18番青少年海外体験交流事業見直しが入っているが異議を唱えたい。これは単にそれに参加する子供だけではなく、それを目ざして勉強しようという動機づくりにもなるし、帰ってきた生徒からの実体験から学ぶことが出来る。 海外に行くだけが英語の勉強ではないのは十分承知している。子供の夢をうばわないでほしい。329万という対費用効果は大きいと思われる。市長公約の「子育て、緑、安心出来る支えあい」の子育てに反する。市職員はこの赤字財政のなか一般サラリーマンよりはるかに高額な給与を手にしておられるとき、又人口比率に対して議員数が多いのも事実だ。この辺の見直しが先ではなかるか。4.5%、4%といわず5~6%でも</p>
081	子ども	<p>幼稚園の再編統合について 幼稚園の再編統合に反対です。 幼稚園を、文部科学省と厚生労働省が進めている、認定こども園に変更できないか？ 検討すべきです。説明会でも言われていましたが、保育園足りなくて、待機児童がいるとのこと。 待機児童解消の為に、認定こども園にすべきではないでしょうか？ また人口減少、都心回帰、高齢化が進むとされている世の中、箕面市も今までのように勝手に人口が増えると胡坐をかかず、共稼ぎ子育て世代を受け入れ、定住化を図り、税収増を目標とするほか、箕面の次の世代を作っていく為に、幼稚園の統廃合は廃止し認定こども園に御願います。それこそが、市長の公約である、子育てしやすさ日本一だと思います。</p>
084	子ども	<p>緊急プランの内容に反対です。一番は子供の事です。 私は保育所に入れて働いてますが、みなさん生活が苦しいから働いているのです。楽な生活がしたいからではありません。 主人だって給料が少なくなっているのが現状です。 そんなときに、保育料の値上げや就学援助の見直しは本当にやめてほしい！！！！ その計画は死ねといわれてるのと同じです。 私のように、思っている方や値上げや援助がなくなると困るところが生活出来なくなり絶望してしまいます。 どうか、もっと市民の現状を知ってください。 会議とかで理想論だけで進めるのはやめて下さい！！！！ もっと、市民のために現状を見てから意見してください！！ 議員の方は市民に選ばれてなられたのですから、市民の立場になって考えてほしいです。 箕面市が子育てしやすい町になることを祈って、……。 そのためなら子供のためなら反対運動も協力します。</p>
099	子ども	<p>東保育所に1才児の子供をあずけています。保育料の値上げがあまりに急でびっくりしています。市民の意見を広くおききになり、もう少し検討してもらえないでしょうか？あまりにも急で納得できません。 箕面市の財政は健全と思いましたが、前市長時に急に悪化したのでしょうか？いずれにしても急に出てきたことでびっくりしています。保育料値上げ以外にムダづかいはありませんか？再検討よろしくお願いします。</p>
103	子ども	<p>箕面市は吹田市に比べると保育水準が低いです。これは民営化すれば良いというものではなく、行政の保育方針が甘いからだと思います。子育て日本一を公約に掲げられた市長なのですから、他市の水準以上の内容を保証すべきです。このため、保育料の値上げには反対です。 市民税非課税世帯、母子家庭です。保育料が一律値上げになれば、家計への圧迫がひじょうに大きく、保育所に預けられなくなり、仕事はできなくなり、生活保護世帯へと入り、従って市の負担は多くなるのではないですか？低水準家庭にはとても残酷なプランだと思います。子育てを守ってくださるのなら、もっと違うやり方で財政を立て直してはいませんか？</p>
104	子ども	<p>子育て支援をうたう市長さんのもとで 幼稚園の保護者負担増、修学援助基準の大幅引き下げ、市費負担の学校への講師配置の削減は とてもひどいことだと思います。教育や子育ては未来を育てる事業です。もっと手厚い策が必要であり、削減はもってのほかだと思います。</p>

No.	種別	意見
106	子ども	保育料の値上げは、子供たちの食費を削るにも直結します。市はこれまでの市の職員や議員たちの仕事の失敗のつけを子供たちに払わせようとしているのでしょうか。保育料の値上げは断固反対します!!
125	子ども	・市立幼稚園授業料の改訂、入園料の新設について「反対」 ・幼稚園の再編統合について「反対」
126	子ども	・市立幼稚園授業料の改訂、入園料の新設について「反対」
127	子ども	・市立幼稚園授業料の改訂、入園料の新設について「反対」(公立なのにお金がかかってしまうのは嫌です。乳児医療も少ないのに困ります) ・幼稚園の再編統合について「反対」(今の幼稚園のままでしてあげたいです。ただせえ遠くから通園してくる子もいるし・・・)
128	子ども	・市立幼稚園授業料の改訂、入園料の新設について「反対」(箕面は乳児医療も近隣の市と比べて短いのにまだ、子供のところからお金を取るなんてありえない。他にとるところがあるのでは??) ・幼稚園の再編統合について「反対」
129	子ども	・市立幼稚園授業料の改訂、入園料の新設について「反対」(幼稚園に行けない、そしていかせてもらえない(納付できても)子供達が増えそう) ・幼稚園の再編統合について「どちらでもない」(かやの幼稚園さえ影響がなければ必要に応じて・・・)と思うが、確実に私立に流れて子供が減ると思う)
130	子ども	・市立幼稚園授業料の改訂、入園料の新設について「反対」(私立とねだんがかわらないのなら、市立の意味がないと思う) ・幼稚園の再編統合について「反対」(このままでよいと思う) ・その他(料金高くなると、弁当を給食にするとか、そういうことも考えてもらいたい!!)
131	子ども	・市立幼稚園授業料の改訂、入園料の新設について「反対」(入園料を新設すると、公立のメリットがかなり減り、結果として市立を選ぶ人が増えるのでは) ・幼稚園の再編統合について「反対」(統合すると園区が広がり送り迎えの負担が増える(園バス送迎を考えると)) ・その他(公立幼稚園を選ぶご家庭は「経済的理由」の方がたくさんいると思います。その中で改革メニューというのはどういうものでしょうか。)
132	子ども	・市立幼稚園授業料の改訂、入園料の新設について「反対」(今でも(8000円)家計がくるしいのに、これ以上上げないでください。) ・幼稚園の再編統合について「反対」(近くに幼稚園がないと私立になりますが、やっぱり萱野は小学校とも仲良くさせてもらっているの、このつながりはなくなるのはもったいないです。
133	子ども	反対です!!
139	子ども	保育料値上げに反対です!箕面市は子育てしやすい街を目指すのではなかったのでしょうか。経費削減なら、もっと他に削るところがあるのではないのでしょうか。保育料を国基準に移行されるのであれば、その前に職員の給与を民間レベルへ移行してください。この不況の風吹く中、民間は経費削減(人件費削減)に歯止めをかけられない状況にあります。民間では景気が悪ければ、ボーナスも一切支給されません。働かなくても無理やり休まされ、強制的に月給を減らされる事も多々あります。子供の将来の為を思い夫婦共働きで毎月高い保育料を支払い、高い所得税や住民税も収めている中、不意打ちのように保育料の値上げと言われても、納得いくわけがありません。そんな事よりも今大事な事は、「箕面市に住んで良かった!」と市民に思ってもらえる事ではないでしょうか。また、箕面市を離れなくては行けなくなった人たちが、「また箕面市に住みたい!」と思えるような街づくりではないでしょうか。箕面市に人が集まれば、街の景気も回復し、それなりの税収も見込めるでしょう。いかに最短で劇的に変化させるかという手法に変に固執されていませんか?一体誰に褒められる為の改革案ですか?市民ではなく、大阪府知事に称えられたいのですか?そんな改革私たちには必要ありません。少々辛口になりましたが、やはり子をもつ親として、また、箕面市を愛する市民の一人として意見せずにはいられませんでした。削減案ばかりではなく、箕面市の財政に潤いを与える為の秘策等、プラスの方向で考えられないのでしょうか。
143	子ども	「子育て支援」全国一をめざす箕面市が、保育料の値上げを安易に提案することは矛盾しており、納得ができません。質が向上するのなら別ですが、ここ数年は保護者として、市の保育行政に疑問を抱き続けています。市長も「ゼロ」の方たちも、民間で働いている庶民がどのように辛い状況であるのか、わからないからこのようなことができるのでしょうか。もっとしんどい層に光をあて、直視し、向き合ってほしい。それでこそオンリーワンの行政になれるのではないのでしょうか。
148	子ども	子育て支援、子育てしやすさ最優先とかかげられています、言葉だけで、逆の方向に向かっていると思います。山を削って、緑を殺して、保育料を3割アップ今回して今後5年間のあいだにどれだけアップする予定ですか?段階的にアップすると聞いていますが最初のアップが3割という最終的に今の倍額をめざしているのですか?それでは子供を複数持つことも難しいですし、女性が働く機会をうばっています。それは逆効果ではないですか?税収が減りますよ。今後、日本全体でも人口が減少するのに新たに山を削って開発するお金があるのならば、病院、教育、福祉に利用すべきです。中心部に空き地が増えます。治安も悪くなります。バランスを考えて下さい。今迄の市政運営の責任は、役所としてとらないのですか?それが4%~4.5%のカットですか?おかしいです。

No.	種別	意見
160	子ども	<p>3. 事務事業の見直し  番号18「青少年海外体験交流事業」「休止し、交流の方法の見直し」について  私は箕面市ハット市友好クラブの代表として標記の提案に大きな衝撃を受けました。この事業自体は教育委員会が主催するもので当クラブは応援する立場ですが、ハット市との姉妹都市交流を進める立場から今回の提案を憂慮し意見を述べるものです。同時に私は2006年から2007年にかけて大阪大学の大学院生として姉妹都市交流をテーマに調査・研究する機会を持ちましたので、そこで得られた知見を参考に今回の提案を客観的に検討し、最後に具体的な対案を提出したいと思います。  (簡潔に骨子のみを記述します)</p> <p>1. 日本の姉妹都市交流  日本の(国際)姉妹都市交流は1955年長崎市と米国のセントポール市との提携に始まり既に半世紀の歴史を有する。この間その提携数は拡大の一途をたどり、2006年3月現在、843の自治体が1,548の提携を結んでいる。時代環境の変化と共にその存在意義が問い直されてきたが、現在も市民の国際化に貢献する仕組みとして広く認知され推進されている。</p> <p>2. 青少年の教育交流事業  今日姉妹都市交流の名のもとにさまざまな交流活動が展開されている。平成17年度に全国の自治体を実施した交流事業の総額は4,054百万円に上るが、分野別に見ると教育交流が38パーセントと2位の文化交流(10パーセント)を大きく引き離している(「姉妹自治体の活動概況2006」(財)自治体国際化協会)。この教育交流の中心となっているのが青少年を相手の姉妹都市に短期間派遣する交流事業である。  これは偶然ではない。姉妹都市交流の主体は市民(成人)だが、自治体が支援する事業としては次代を担う青少年の教育に最大の眼目がかざられている。感受性豊かな若い時期の異文化体験は異文化との対話能力を高めるためのトレーニングであることが広く認められているからであろう。</p> <p>3. 箕面市青少年海外体験交流事業  箕面市も例外ではない。1995年に調印された国際協力都市提携の盟約書のなかでまず第一に取り上げられているのはこの教育交流である。事実、最初の数年は行政の強力なリーダーシップのもとでさまざまな交流が進められたが、その後首長が変わり、現在も継続されているのは周年事業を除けばほぼこの青少年の交流事業のみとなっている。  この事業は提携された初年度から現在まで14年間休まず毎年実施され、これまでに300名近い中学生がハット市に派遣された。当初は30名近い中学生が抽選で選ばれ市が全額費用を負担していたが、その後少しずつ事業の見直しが進められ、昨平成20年度においては15名が書類審査・面接を経て選ばれ、費用のほぼ半分(18万円/人)は保護者負担となっている。</p> <p>4. その教育効果について  この事業では、中学生達は約一週間ハット市民の家にホームステイして現地のハイスクールの授業に参加し、また英語研修、マオリ文化体験、観光などを行う。  私はこうした体験が中学生にどのような影響を与えるのかをテーマに、箕面市教育委員会の協力を得て、平成17年度の事業に参加した中学生、その保護者、5年前(平成13年度)および10年前(平成8年度)に参加した卒業生を対象に、アンケート・面接・記述分析を行った。調査期間はほぼ一年にわたり、得られた貴重な資料を分析・考察して修士論文にまとめた。ここではコミュニケーションの発見ともいえるべき、体験の核心部分のみを紹介したい。  参加した中学生にとって親元を離れて一人見ず知らずの外国の家庭に泊まるのは大冒険である。対面して挨拶しても言葉がほとんど通じず、多くの中学生はパニックに陥り、最初の晩は落ち込む。しかし、あきらめずに会話を試みていると、時間と共に二言三言通じ合えるようになってくる。それは新鮮な感動を伴うコミュニケーションの発見で、日本を離れ、異文化に接触することによって始めて可能となる体験であった。今までは暗記科目でしかなかった英語が生きた言葉になるのもこの時である。  日本にいたときには空気のように当たり前と思っていたことが実は当たり前ではないということを見出す異文化体験は、日本での自分を振り返るきっかけにもなり、自身の枠組みを広げることにつながる。それは結局自分の育った文化を相対化する行為であり、異文化との対話能力を高めることになる。</p> <p>5. 費用対効果という観点から  この事業に参加できるのは15名である。参加した学生に対する教育効果は十分認められるとしても、少数の個人に税金を使うのは不公平ではないか、という議論がある。だが、これには誤解がある。まず、この事業への参加の機会が箕面市のすべての中学生(現在は2年生・3年生が対象)に公平に等しく与えられていることである。4月に入ると市内の全中学生に学校を通して教育委員会作成の案内のチラシが配られる。最近では毎年50名前後の申し込みがある。  329万円の予算で市内の全中学生に海外に行くチャンスが与えられるこの事業は、費用対効果という観点からすれば抜群に優れた事業ではないであろうか。  このような機会のない他市の中学生から見れば箕面市の中学生が羨ましいであろう。間違いなくこれは箕面市の豊かな教育環境を示す一つの指標である。  一方確かにこの事業は他の補助金や助成金などと違って無くなればすぐに市民生活に影響が出るという性格のものではない。この事業は、教育が常にそうであるように、未来への投資である。この投資の成果が現れるまでには時間がかかる。しかし、この種の投資を欠いて豊かな市民生活の未来は描けるであろうか。</p> <p>6. 姉妹都市提携は相互信頼に基づく国際関係である  国と国との契約は条約と呼ばれその遵守が義務付けられる。時に主権国家間の利益は対立することもある。一方姉妹都市提携とは都市と都市との契約であり条約ほどの束縛力は無く、また内容的にも交流を誓いあう相互信頼をベースとした国際協約である。しかし、特別の事情が発生しない限りその契約内容を実現するようお互いに努力することが暗黙のうちに期待されていることには変わりがない。最近の箕面市とハット市の関係ではこのバランスが崩れていることが心配である。ハット市のオグデン市長は昨年再選を果たしたが、この4年ほどの間に周年事業も含め三度来訪している。またそれに同行して市の幹部や市議会議員も来訪している。一方箕面市側からはこの間市長だけでなく市議会関係者や市役所職員の公式訪問も一度も実現されていない。それに加えて、今回箕面市側が一方的に中学生派遣を休止するような事態となれば両市の信頼関係が大きく損なわれる恐れがある。</p>

No.	種別	意見
		<p>7. 私の提案 ハット市と相談してほしい</p> <p>中学生の派遣事業は箕面市がお金を出しただけで実現できたのではない。受け入れるハット市側の物心両面にわたる協力があってはじめて実現できたのである。いわば両者の協働の産物である。この事業にはパートナーが存在するわけで、休止するのであればまず相手に相談するのが国際間の常識であろう。市の一存では決められない性格のものである。もちろん、それぞれの都市には事情があり、それは尊重されるべきであるが、両市が率直に話し合う中で良案が生れてくるのではないかと、ハット市はニュージーランドの中でも行財政改革に成功した自治体として有名である。</p> <p>ここで思い出されるのはかつてハット市側から派遣されていた英語指導助手 (Assistant English Teacher: AET) が打ち切られた経緯である。この制度は箕面市アウトソーシング計画の中に組み込まれ4年間で廃止されたが、計画を後から知ったハット市側より7名を2 - 3名に減員し、また一部経費を負担してもいいので続けられないかと申し出があった。しかし既に手遅れで、これは今でもしこりとして残っている。</p> <p>これまでに両市の間では4,000人近い市民がお互いに訪問しさまざまな実績を積み上げてきた。困った時にはお互いに相談し助け合う信頼関係は醸成されてきている。両市の関係が「姉妹」と呼ばれるのもそこに意味があるのではないかと。結局、姉妹都市交流とは歴史も文化も宗教も異なる人間同士が国境を越えて相互理解・相互信頼を深めていく過程ではないであろうか。</p> <p>ここでヒントとなるのは、昨年11月オグデン市長以下14名の行政チームが来訪した際、ハット市から箕面市に小・中学生を派遣するアイデアが打診されたことである。今後両市が隔年に学生を派遣することは一つの解決策になるのかもしれない。</p> <p>交流方法の見直しには賛成</p> <p>今回の「緊急プラン」に基づく「ゼロ試算」では「青少年海外体験交流事業」を「休止し、交流方法の見直し」となっている。休止せずに継続する中で、しかし見直すことには賛成である。前述の通りこの制度は今までも見直されてきているが、まだまだ工夫する余地がある。この提案を契機に、教育委員会、現場の学校教師、市民等の関係者が集まり、よりよい交流事業を目指して検討を重ねたらどうだろうか。全国どこにも無い箕面市独自の時代にあった青少年海外体験事業を作り上げることこそ目指すべき方向であろう。また、そこに希望があると思う。</p>
162	子ども	<p>「ゼロ試算」に掲げられた改革番号18「青少年海外体験交流事業の休止」に反対します。</p> <p>この事業は箕面市が友好を結ぶハット市 (ニュージーランド) との協力のもと、長年にわたって推進されてきた経緯があり、この間交流事業に参加した中学生たちの帰国報告会を聞いてみれば端的にわかるように、将来国際社会に加わっていく青少年にとっても貴重な機会を与えてくれるものです。わが家の二人の子どもも、それぞれ中学生の時にニュージーランドへ派遣していただき、ホ - ムステイ先をはじめ、現地の人々とのいろいろな交流を通して、狭い日本での日常生活では得られない異文化体験を重ねることができました。</p> <p>これまでも、この事業の実施にあたっては、箕面市のスタッフのみならず、関係諸団体の甚大なる協力・支援を仰いできました。その厚意を無とすることなく、引き続き「青少年海外体験交流事業」が実施されますように要望いたします。</p>
169	子ども	<p>今回の素案には失望させられましたが、とりわけ保育料の値上げに反対です。これまで保育士の削減および定員増により、保育の質が低下する中で値上げは許されません。万が一値上げするとすれば、これまで以上の付加価値をつけたうえでおこなうべきです。</p>
172	子ども	<p>市立幼稚園の保育料を上げることにより、助成を受けた場合の私立と保育料が同じになれば、私立へと園児が流れる結果となる。(私立は3年保育という利があるため) そうなれば、私立園児の為に市が補助しなくてはならない助成金が増加し、結果、支出の増加につながる。これは現在市が進めようとしている方向性とは真逆なのではあるまいか。</p>
173	子ども	<p>園の廃止は少子化を加速させる。即ち「子供がいなくなる」前提での案だからである。近くの園がなくなり、何kmにもわたる登園距離を強いられることとなれば、やはりバスのある私立への入園が増え、前述の通り支出の増加につながる。妊娠中の母親による送り迎えが困難となり、それならば子供を作ることをひかえる母親が出てくると思われる。少子化加速。</p> <p>自動車免許を持たない遠距離の人間に大変厳しいプランであり、とても子供に優しい政とは思えない。小野原西地区の開発により、子供が増える可能性の高いこの地域の園の廃止は困る。</p>
174	子ども	<p>子供達にまで影響する様な事をしようとしているのか疑問に感じる。</p>
175	子ども	<p>私立幼稚園に行く人への補助を少なくしたら、市立幼稚園児数も増え、再編統合をしなくても良くなると思うし、保育料の値上げ、入園料の徴収もしなくてよくなると思います。</p> <p>保育料の値上げ、入園料の徴収をするのなら、3年保育を考えて欲しいです。</p>
176	子ども	<p>市の財政難による保育料の値上げや入園料の新設、再編統合。</p> <p>こうもマイナス要素ばかりでは納得がいきません。不景気や府の私立幼稚園への助成金削減etc... うまくすれば私立 公立幼稚園へと園児数が集まる絶好のチャンスだと思います。</p> <p>保育料1万円は仕方ないとして、入園料は見送り、園児数が減少している幼稚園こそ空き教室を利用し、3年保育を行えば公立幼稚園の人気も高まるのではないのでしょうか。</p> <p>乳幼児健診時etcでも、公立幼稚園の取組みを紹介したり、公立幼稚園の先生による育児相談コーナーを作ったりと、公立幼稚園をもっと身近に感じてもらえるように工夫すべき点は多々あるはずですが、又、もし幼稚園を廃止するのであれば送迎バスは必須です！</p>
177	子ども	<p>子供の医療費は「他市以下」なのに、市立幼稚園の保育料等が「値上げ」されると、ますます公立幼稚園の人気がなくなり、本末転倒である。もっとその他の部分でスリム化を計れるよう検討してほしい。</p>
178	子ども	<p>公立幼稚園離れがすすんでしまうのではないかと (保育料up、入園料、統廃合も)</p> <p>私立の良い点を取り入れる (給食や預かり保育など)</p> <p>市外の私立通園に補助が出るのは納得できない。公立の幼小のつながりが良い所をもっとアピールして園児獲得に取り組むべき (統廃合して経費削減するのではなく)</p>
179	子ども	<p>園児の環境が維持されるための保育料改定や入園料新設であれば必要かとも思いますが、それぞれ地域の特色をもった市立幼稚園の再編統合はどうかと思います。地域の方との交流が減っていくのではないかと心配です。</p>
180	子ども	<p>市立幼稚園は小学校校区に1校は必要です。再編統合や廃止だなんてとんでもない事です。親と子の幼児期の思い出は登降園の通園路にあるのです。歩いたり自転車に乗りながら話をしたり、四季の移り変わりを見たりして、こんな思い出を残すことのできる幼稚園は市立でしかできません。</p>
181	子ども	<p>幼稚園で出会った友達というのは、子供同士は小学校に入ってからずっと、クラスが別れても男子も女子も交えているんな話ができる仲間として育っています。これって校区にある幼稚園でしか出来ない事ですよ！！今の時代、子供の心を育てていくにはとても大切な事だと思いませんか？又、親たちもずっと気軽にいるんな話ができるのは、幼稚園での2年間いっしょに園生活に参加したからこそ小学校、中学校に子供が行ってからもつきあっているんです。又、子供の情報もすぐ入ってくるんですよ！！すばらしい事です！！</p>
182	子ども	<p>市の財政不足も分かりますが、子供達に関する部分はこの不況で家計が苦しい時には是非値上げはやめてほしいと思います。保育料が他市並の1万円とありますが、乳児医療は他市より負担が多いと思います。保育料、入園料も上げるならば、乳児医療の年齢も小学校3年～6年位まで引き上げてほしいと思います。再編統合については市立幼稚園の少ない箕面市ですので、利用者の事も考えて慎重に検討してほしいと思います。</p>
183	子ども	<p>「緊急プラン」は市のホームページやいくつかの市の施設で閲覧しているのみで多くの市民というが全市民に伝わっていない。どこの家庭もパソコンがありインターネットをできる状況にあるわけではない。体が不自由で外出が困難な人もいる。そういう人達にこそ知らせなくてはいけないのでは...。弱者 ( といういい方は良くないかもしれませんが... ) を見捨てたやり方！！</p>

No.	種別	意見
184	子ども	財政不足上保育料が1万円になるのは仕方ないかなと思えますが、幼稚園を一園廃止というのは私立幼稚園が高くて通えないという方もいると思うので困ります。 子供達も自分の幼稚園がなくなるととても悲しいと思うし、まだ理解できないと思う。
185	子ども	・私立の補助を減らして欲しい。そうすれば公立に来る人が多くなるのでは。 ・統合されて東に通いましょうとか言われたら、PTA活動がむずかしくなる。嫌だ！！ ・保育所も併設にしては？
186	子ども	毎日幼稚園まで送り迎えがあるからこそ、親同士のつきあいが深くなり、小学校、中学校へ行ってからも地域で子育て、見守りができているという現実があると思う。幼稚園園庭などの子育ての横ラインで見るのではなく、子供の成長通りのたてでの見方で、公立幼稚園の必要性を考えなければいけないのではないかなと思う。
187	子ども	子供が幼稚園に入園するまでの子育て期間は母親にとってとても重要な時間であり、一日の内の多くの時間を子供中心に使い、その中で幼児期に大切な躰やマナーを教え、家族の健康を考えた食事作りに家事と慌ただしい生活を送りながら、子供がやっと初めての集団生活を体験する場所として、幼稚園に入園出来るまでに成長した喜びを感じ、小さな出来事の一つ一つに一喜一憂し、親子で考え共に育つ場所。その大切な場所として、私達は公立の幼稚園を選びました。園の送り迎えや園行事で、日々他の園児やお母さん方と会って接する中で目で見て肌で感じて話して分かり合える事の多さに、子育てのヒントや自分の気付かなかった大切なこと、親の社会人としてのマナーやルールも教わった気がします。 子供が小さな内に、この体験が出来て良かったと思います。 その公立幼稚園が統合され廃止される園もあると聞いて素直にそれで良いのか？と自問自答しました。キッカケは引っ越して来た時に近所のお友達が皆入るし、保育料も安いので入った園。そして思い出が沢山つまった園。若い世代のご家庭は私立の補助金が多く出る為に私立幼稚園に入園される方も多くありますが、遠い将来公立幼稚園が民営になり、現在の私立高校への援助打ち切りのように、私立幼稚園の補助金も打ち切られる世の中になるかもしれません。 そうなった時に、公立は無く、高い保育料を支払って幼稚園に通わせる事になる世代は、どんどん子育てしにくい厳しい現実になり、少子化も進まざるを得なくなると思います。今でも私立への補助が出なかったら公立に通うであろう家庭は多くあるのが、実情ではないでしょうか？子育てには多額の学費費用がかかる為に、それぞれの家庭で工夫し、家族計画を立てて生活されている中で、安心して通わせる事が出来る場所が無くなるのは不安に思います。 一方で市立病院の看護士を准看等に入れ替える案もあり、女性の働きながら子育てする場所の安定までも脅かされているようで矛盾を感じます。 公立幼稚園の三年保育化と、他市私立幼稚園への補助金見直しで若い世代の本当の意味での子育て応援政策を行って頂きたいと思えます。
188	子ども	とよかわみなみ幼稚園では、遊びを通して、健康・人間関係・環境・言葉そして表現について学んでいきます。子どもの興味関心から発生した遊びの中で、子どもがさらに工夫したり発見したりと次のステージへ移れるような、先生方の創意工夫が見られる環境設定がなされています。 色々な遊びを通して季節感を味わい、また、形や個数、形、量感覚など算数につながる概念が形成されています。 幼稚園の整った環境の中で、自分の興味・関心のある課題を選び、しっかり遊ぶことが、小学校入学後の学習に生かされてきます。一斉活動では、特にしっかり話を聞く力が身につけられ、小学生になった時、非常にスムーズにスタートできます。 これらの事から見ても、公立幼稚園は存続させるべきです。
189	子ども	今の幼稚園では親も子も近所で顔なじみや友達が出来てそのまま小学校に進級するので、色々な面で安心出来ている。再編統合されると友達の区域も広がるし、近所とのつながりも今より薄くなると思う。遠くなると通うのも大変。
190	子ども	保育料の改定は不況につきいろんな物が値上がりしているから仕方ない事だと思えますが、入園料、再編については納得いきません。 そういう事をする今まで以上に市立幼稚園へ行く方々が減って悪影響だとします。
191	子ども	徒歩で幼稚園に送迎するのは大変な時もありますが、バスでの送迎ではみれない園での子どもの表情、その日にあった事、日々の作品等子ども達同士の関わりや会話、その他にもいろんな事が自身の目や耳で確認できます。これこそが公立幼稚園の魅力です。市長にお願いします。是非、一度幼稚園にお越しいただき園児達の様子を見ていただいて、私達保護者の話を聞いていただきたいと思います。よろしくをお願いします。
192	子ども	もし、とよかわみなみ幼稚園がなくなるのであれば、次下の子が行く予定なので、次は自分もってという自覚があるのに、違う幼稚園だと納得いきません。今、急にならなくなると泣き出して他の幼稚園に行かなくなると思う。せっかく楽しくてしょうがない時なのに、子供達はショックだと思う。
193	子ども	私立幼稚園の助成をするより公立幼稚園をもっと大切にしてほしい。教師のしっかりさが私立とはかなり違うと思う。私立 短大出ですぐの先生が多く、すぐ辞める人が多いのでスタッフがこころかわり信頼できない。
194	子ども	子どもは財産であり、将来を期待されている存在です。その子どもをもっと大事に育てる為に箕面市の「緊急プラン」には賛成できません。もっと他のムダ遣いをなくしてほしいです。
215	子ども	予算を切ることは、これまで積み重ねてきた自らの仕事そのものを全否定することだと思います。役所の人間はそれで良いのでしょうか。一民間人として疑問を持ちます。保育所に子どもを通わせていますが、安易な値上げは受け入れられません。保育料値上げの撤回を求めます。
216	子ども	市長は公約として「子育てしやすさ日本一」を掲げてらしたのでないでしょうか？保育料を増額されることが、どのように子育てしやすさにつながるのか、まったく理解に苦しみます。 家計を助けるため、子供を預けて働き、仕事が終わると休む暇なく家事に育児に追われる毎日、その上保育料が上がると私(妻)の収入のほとんどが保育料の支払いにまわさざるを得ない状況となります。介護・福祉・保育にこそ力を入れて予算を確保し、住みよい街づくりへ努力されることを切望します。保育料の値上げは絶対に反対です！！
222	子ども	私立幼稚園の補助金を受けている箕面市民が吹田市内にある幼稚園を通園しているのをよく耳にする。箕面市内の私立にしか使えないようにしてはどうか？ 保育料が1万円程になると実質私立との差がほとんどなくなり、益々公立幼稚園の人数が減るのではないかな？
223	子ども	市外の幼稚園へ通うのに補助金が出ているのはおかしいと思います。市内ならまだしも... 私は幼稚園を選ぶ際、保育費がいくらかかるという事が選ぶ理由ではなく、はじめから、公立に子供を通わせたいと思っていました。今以上に公立幼稚園がなくなってしまうとこれから先(下の子)ができる可能性もあるので非常に困ります。 本当に子供の事を考え教育してくれるのは公立幼稚園の先生だと思います。
224	子ども	・幼稚園の統合に反対です。子供の足で歩いていける幼稚園が良いです。 ・今でも保育料は色々月材料代などって1万円程かかっているから、これ以上どうかな？ ・なぜ市立で入園料がいるのかわからない！！
225	子ども	・保育料改定、入園料新設については必要ならばよいと思う。

No.	種別	意見
226	子ども	3年保育の希望及び府や市からの年中・年長児に対する補助金による保育料の軽減により、年々私立幼稚園への移行は高くなってきているように思えます。しかし、子供が早く離れて楽に感じる期間は束の間、多くの私立幼稚園で保護者から人との関わりがなく寂しいという声が多々聞こえてきます。 市立幼稚園では毎日の保護者の送迎で皆が顔見知りになり地域に根付いた、皆で子供たちを育てようという雰囲気が満ちあふれ、子供も保護者ものびのびイキイキとされています。困ったら助けてもらえる安心感のある生活を求めて市立幼稚園への入園を希望される保護者は数多く存在します。地域に密着した市立幼稚園の存続をお願いします。
227	子ども	財政不足の穴埋めを子どもにもつけないでほしいです。保育料や入園料等を他市並みにするというのなら医療費の助成なども他市等のように、年齢をひきあげてほしい。 吹田市は子どもの医療費の助成も箕面市より長く受けられ水道代も安い。 箕面森町の方に行く道路や、彩都等余計なことにお金を使っているから財政不足に陥るのではないのでしょうか。 少子化を防ぐ為にも、子どもを育てやすい環境作りをしてほしいです。
228	子ども	少子化を防ぐ為には、少しでも安い保育料で入園できる幼稚園が必要だと思います。同じ学校区内から一緒に入学できると小学校にも早く慣れることができるので親としても安心です。もっと公立幼稚園の良いところを広くアピールするべきだと思います。
229	子ども	3つとも、公立幼稚園に通園する(希望する)側にとっては、マイナスの案ばかりで...公立の良さがなくなってしまう気がしました。保育料改定・入園料新設にともない何か見返り! ?はあるのでしょうか。子育て世代も財源不足...。統合になると遠方の園へ登園することも?! 毎日のこととなると大変だ。地域の幼稚園が地域外になる。
230	子ども	保育料・入園料の改定・新設反対です。(制服、備品の購入と他地域より決して少なくはありません。) 子育てしやすい市にならないと人口増(収入増)につながらないのでは?
231	子ども	平成22年入園予定の第2子がいます。今から私立の3年保育には間に合いません。 ・保育料、入園料の改定は仕方ないと思いますが、保育内容が変わらないのなら少しずつ値上げ(毎年500円/月ずつとか)する方が抵抗も少ないと思います。2年で58,000円いきなりはひどい...。他市並に保育料を上げるなら他市並の保育サービスも求められます。 ・とよかわみなみ幼稚園が再編(廃止)対象なのでしょうか?だとすると残念なこと&困ったことですが、このままでは園児増は見込めないし、これも仕方ないのから...。3年保育(もしくはひまわり組の充実(有料でも可)せめて週1回)、バス、給食のどれかを取り入れる以外に道はないのかも知れません。
232	子ども	素案の廃止を以下の理由によりお願い致します。 公立幼稚園に入園希望者の多くは経済的理由(共働きではない等含め)によるものではないかと思われます。 現に我が家でもそうですが、子供の数が多し家族等にもダメージが大きく公立幼稚園の減少、保育料の値上げは資産のない家は子供も多くは望めないのが将来的な心理的不安の要因になりかねないと思います。 幼稚園児をもつ家の多くはさらに下にも小さな子供さんがいる場合もあり、幼稚園が近くに無いという事は、かなり母親の負担も増え、子育てにくい市となることは必須です。子供達の教育を優先的に考えていただけるのなら、幼稚園の充実も合わせて強くお願い申し上げます。 (とよかわみなみ幼稚園は子供達・母親にとってとても素晴らしい人間教育の場であると感じています。)
234	子ども	保育料が値上げされるのであれば、市長の「子育てしやすさ日本一」はどうなるのか。単なる精神論ではなく、市長の権限を駆使して子ども施策を展開してもらいたい。保育所に子どもを預ける身としては、残念ながら、「箕面で子育てしていい良かった」と思えることは一度もない。特に近年の保育現場の荒廃は目を覆うものがあるが、荒廃した現場をさらに荒れさせるような政策は不要です。
238	子ども	保育料の値上げに反対です。保育士の人件費が高いのは、新規採用を控え、正職員の高齢化が進んでいるからだと思っています。東部に新設する子育て支援センターや他の部署へ正職員を異動させ、新たに年齢の若い職員を採用すれば、保育所事業の人件費は削減できるはず。緊急プランでは、カットばかりでコストを下げつつも子育て支援策を充実できるような妙案が一つもありません。もっと私たちの意見を取り入れてほしい。特命チームの方々は、どれほどの理念を持ち、また好事例を有する自治体の情報をつかんでいるのでしょうか。かなり疑問です。
239	子ども	市民軽視の緊急プランに反対します。保育料の値上げのような重大事をこのような日程で秘密裏に通すやり方には納得できません。公約とも矛盾しますし、白紙撤回すべきです。
244	子ども	プランをみていて疑問を感じたのは、平成21年度から実施されるものと、平成22年度以降に実施されるものの内容です。生活費に直結しないもの(利用しなくても大きく困らないもの)については、平成21年度から実施されても大丈夫だとは思いますが、保育所の保育料の値上げは、生活費に直結します。生活費に直結するものを準備期間も置かないで、いきなり値上げされてしまうと、生活設計に大きな影響を与えてしまいますのでとても困ります。せめて、平成22年度から8割の金額での実施にするか 平成21年度からなら、75%からスタートするなどしていただけないでしょうかいきなり8割ということは実質10%以上の値上げ...何千円アップするのと思うとぞっとします。10%以上もの値上げにより(しかも再来年はさらに値上げ!)により、働くことをあきらめなければならぬ人も出てきてしまうと思います。「子育てしやすさ日本一」は、母親が家にいる家庭だけでなく、共働き家族や一人親世帯にも、もっと向けていただけたらと思います。保育所は以前に比べて子供に対する先生の数も減ってしまっていて、本当に心配です。もっと安心して保育所に預けることができる環境をつくってください。よろしくお願いします。
258	子ども	保育料が高くなると聞き、非常に驚いています。そのような大切なことがほとんど市民に知らされないかたちで進められている聞き、さらに恐ろしく感じました。財政難のため、これまでどおりの行政サービスを享受されないということはおわかりますが、より立場の弱い人の側に立つという、行政としての理念を置き去りにされては困ります。今回の素案は今後箕面市の現場を大きく荒廃させるものであり、抜本的見直しを求めます。
259	子ども	保育料の値上げという重大事が知らないうちに決まる恐ろしさを痛感しています。安易な値上げは生活のきびしい世帯を直撃します。私たちは何のために高い税金を払っているのか、役所はそのことをもっと考えてほしい。
260	子ども	公立保育所にあずけています。「保育所の値上げについてですが、机上の空論だけで計画 実施だけはやめてほしいです。値上げにより仕事をする意欲を失わせたり、保育料を払えるようにするために残業や過重労働になったり家計の必迫は否めません。現場の保護者の方々の意見も諮って、プランとしてあがってきたのでしょうか。「子育てしやすさ日本一」という聞こえのよいキャッチフレーズに投票したワーキングマザーの期待を裏切るもののほかの何ものでもないように思います。現状にもっと目を向けて、現場の声に耳をかたむけてほしいです。
269	子ども	箕面市長にせよ、大阪府知事にせよ、弱者を守るという「理念」が欠落しています。(小泉元首相も東京都知事も同様ですが)保育料の値上げなど言語道断だと思います。予算の「一律カット」はポリシーのなさの表れです。どこを守ってどこを切るのかをもっと考えてほしいです。
292	子ども	市長の言う「子育てしやすさ日本一」というのは、保育料を値上げしたり、待機児童の解消の為に保育士対数も、施設の大きさ・設備も変わらない中で定員を増やす...という事なのですか?給料も上がらない、今のご時世に安易に保育料を値上げする市長の考えに絶対反対です。
293	子ども	保育事業は、そもそも黒字化できるような事業ではないのです。だからこそ、市が直営すべき事業です。安易な値上げを容認することはできません。行政が行政たる所以を忘れたかのような緊急プランには非常に驚かされましたが、保育料の値上げについては撤回を求めます。

No.	種別	意見
302	子ども	<p>昨年12月16日に発表されました「箕面市緊急プラン(素案)」について、このたび在園児保護者・卒園児保護者および平素より園行事にかかわって頂いている西南小学校区福祉会の方々から多くの意見が集まりましたのでここに同封させていただきます。ご一読下さいませ様よろしく願い申し上げます。</p> <p>私自身は、長男がせいなん幼稚園を卒園し、現在次男がお世話になっております在園4年目の保護者です。今回私どものほうで素案についてアンケートを実施するにあたり、市立幼稚園の利点、存在意義というものを一保護者としてあらためて考えてみました。</p> <p>経験を積まれた先生方によるゆるぎない保育によって、子ども達が無用な過当競争にさらされることなくのびのびと育つ。地域とのつながりや障害児の受け入れなどにより、様々な人とふれあい、「みんな違って当たり前」だということを幼い頃から学び、偏見や差別のない人間が育つ。</p> <p>以上のような点を存在意義として挙げたいと思います。</p> <p>送迎バス、給食は、給食...と全ての園にお任せするのも選択肢のひとつかもしれませんが、毎日子どもと通園しながら季節の移りを感じ、毎日先生方や保護者同士が顔を合わせ信頼関係を作っていく、毎日大変だと少し頑張ってお弁当を作る。そんな「毎日」の積み重ねが、子どもにとってとても大切なことのように私には思われます。</p> <p>そんな大切な「毎日」を過ごした幼稚園が統廃合でなくなってしまうとしたら、それはあまりにも残念なことですし、ひいては一部の地域の子ども達が市立幼稚園に通えなくなってしまう可能性が出てまいります。そうなると、市立幼稚園は存在意義そのものが揺らぎかねないのではないのでしょうか。</p> <p>限りある財源の中で行財政運営を進めていかなければならない実情は、私をはじめ保護者一同も箕面市民として理解しております。ただ、子どもがこれから安心して学び、遊ぶことの出来る箕面市であってほしい、それが私達の願いです。</p>
303	子ども	<p>1.保育料値上げ・入園料新設についてどう思われますか？ 保育料の値上げ、入園料新設については、基本的に反対であるが、保護者の負担感が重くならない程度であれば、財政難の今止むを得ないのかと思う。</p> <p>2.市立幼稚園の統廃合についてどうおもわれますか？ 市立幼稚園の統廃合については、反対である。子どもたちの貴重な学びの場を失くす前に、解消するための項目が他にあるはず。保護者にとっても保育料が安いという理由だけではなく、安心して預けることのできる市立幼稚園の教育の場を失うことは、子どもを育てていく上で大きな損失である。</p> <p>3.皆様が感じる市立幼稚園の利点、存在意義をお聞かせ下さい。 プロの教育者として熱心に取り組んでくださる先生方は、小中学校の先生に通じるものであり、子どもたちへの影響大である。(簡単に退職してしまう私立幼稚園の先生方とは違う。) 保護者と子どもがお客様である私立幼稚園のようにはいかず、延長保育なし、給食なし、毎日の送り迎えと、保護者にとって決している条件ではない毎日の中で、子どもと向き合う時間が長かったり、親同士が顔を合わせて、先生と挨拶し、お話しする中で、保護者自身が成長するきっかけを有する環境であるのが市立幼稚園のすばらしい点であると思う。 地域の方々や接する機会が多くあり、地域の方々に見守られ育てていただいている印象を持つことができる。 PTA活動が盛んであり、保護者同士が人間性を高めあう機会が多くなると思う。</p> <p>4.市立幼稚園存続のために、改善すべき点がありましたらお聞かせ下さい。 全市立幼稚園三年保育にすれば、私立幼稚園に流れる子どもたちを確保し、在園児を確実に増やすことができると思う。そう言う声をよく聞く。「三年保育だったら入園させた」</p>
304	子ども	<p>1.保育料値上げ・入園料新設についてどう思われますか？ 経済的にしんどいので、値上げ等は正直いあたりですが、園を統廃合してしまうよりは、良いのではと思う。あまり大きい値上げはやめて欲しいですが、...</p> <p>2.市立幼稚園の統廃合についてどうおもわれますか？ 人数が増えすぎてしまったり、遠くなってしまうと嫌です。</p> <p>3.皆様が感じる市立幼稚園の利点、存在意義をお聞かせ下さい。 地域とのつながりがある。特に三中生と一緒に遊んだり、福祉会の方達との関わり等、登園時に以前遊んだお姉ちゃんに会ってあいさつしたり、お年寄りの方に声をかけてもらったり、とてもほほえましいシーンでした。</p> <p>4.市立幼稚園存続のために、改善すべき点がありましたらお聞かせ下さい。 予算がないので難しいかもしれませんが、3年保育になったらもっと沢山の方が入園して来ると思います。</p> <p>5.その他(どんなご意見でも結構です。) 特にせいなん幼稚園は子どもの人数も少なめという事で、さみしいかもしれませんが、先生方がとても細やかに目を配っていただいて本当に良いと思います。</p>
305	子ども	<p>1.保育料値上げ・入園料新設についてどう思われますか？ 生活が豊かでしたら値上げしてもいいですが、そうではないので困ります。</p> <p>2.市立幼稚園の統廃合についてどうおもわれますか？ これもなぜなくさなくてはならないのか、意味がわかりません。西南がなくなるなら幼稚園は行かせません。</p> <p>3.皆様が感じる市立幼稚園の利点、存在意義をお聞かせ下さい。 金銭面ではもちろんですが、私立とは違って各個人一人一人をみて自由に上手く成長させていってもらえるところ、障害のある子ない子とカベを作らずみんなと同じなんだよと上手く友達関係が作れて周りの子も優しい子に育ってくれて共に歩むことができること。</p> <p>4.市立幼稚園存続のために、改善すべき点がありましたらお聞かせ下さい。 上のトップ(市長)が実際見に来たり保ご者達の声もちゃんとときけばいいと思う、幼稚園自体改善すべき点は今のところ思いつかないし、ないと思います。</p> <p>5.その他(どんなご意見でも結構です。) トップの人たちは常に上からの視点から見るから下の景色といえば変ですがもっと市民よりに考えて欲しい、当選する前と今ではかかっていた事が違ってきていると思います。怒りと不信感で一杯です。教育や福祉からけずっていくのをやめて欲しい。</p>
306	子ども	<p>1.保育料値上げ・入園料新設についてどう思われますか？ 案の月2,000円値上げとして年間12,000円の出費は各家庭に大きな負担と感じます。入園料を徴収するなどもついでに、財政難を子供(特に幼少の)に関わる部分で補うのは大きな疑問を感じます。</p> <p>2.市立幼稚園の統廃合についてどうおもわれますか？ 公立学校(幼、小、中、高)の充実に住みよい町につながり、大きな意味を感じます。統廃合はすべきでない。</p> <p>3.皆様が感じる市立幼稚園の利点、存在意義をお聞かせ下さい。 のびのびとした保育、公立幼～小～中のつながり、特にこのせいなん幼稚園は西南小 - 三中と隣り合わせで、地域との関わり実によく関わりあい、相互に利点が大きく存在意義を感じます。</p> <p>4.市立幼稚園存続のために、改善すべき点がありましたらお聞かせ下さい。 (水)も午後保育にする。3年保育を検討する。</p>

No.	種別	意見
307	子ども	<p>1.保育料値上げ・入園料新設についてどう思われますか？          私立に比べて安いのが市立の利点。値上げは困る。</p> <p>2.市立幼稚園の統廃合についてどうおもわれますか？          現在通っている幼稚園が統廃合により廃園になった場合自宅から通える市立幼稚園がなくなるので困る。</p> <p>3.皆様が感じる市立幼稚園の利点、存在意義をお聞かせ下さい。          ・地域に密着している。          ・隣接する小学校や中学校との交流がある。</p>
308	子ども	<p>1.保育料値上げ・入園料新設についてどう思われますか？          物価上昇などで授業料の値上げは仕方ないのかもしれませんが、収支の内容を明確にして納得のいく説明をしてからにしてほしいと思います。入園料については、市立の教育機関であるのに小・中・高共に納入するという話は聞いたことがないし、利用、用途、必要性など不明です。</p> <p>2.市立幼稚園の統廃合についてどうおもわれますか？          箕面市は広いので隣の幼稚園といってもかなり遠いので、統廃合はするべきではないと思います。</p> <p>3.皆様が感じる市立幼稚園の利点、存在意義をお聞かせ下さい。          ベテランの先生方によるのびのびとした教育と環境、そして地域や隣接する小中との交流がとても素晴らしいと思います。</p> <p>4.市立幼稚園存続のために、改善すべき点がありましたらお聞かせ下さい。          教育面は優れていると思うので、他の私立幼稚園なみに給食や送迎バス(無理なら駐輪場の整備)など加われば園児ももっと集まると思う。</p> <p>5.その他(どんなご意見でも結構です。)          市の財源不足の解消の一端を教育にshawせするのはおかしいと思います</p>
309	子ども	<p>1.保育料値上げ・入園料新設についてどう思われますか？          入園料が新設されると、私立幼稚園と変わらなくなるので、ますます市立幼稚園ばなれてしまうと思う。</p> <p>2.市立幼稚園の統廃合についてどうおもわれますか？          ただでさえ遠距離なのに、ますます通いづらくなると思う。</p> <p>3.皆様が感じる市立幼稚園の利点、存在意義をお聞かせ下さい。          経済的な事もありますが、地域の人たちとふれあいの面から見ても市立幼稚園の方が圧倒的に地域に密着していると思います。いろいろな年齢の人たちとの交流はとても大切だと思います。</p> <p>4.市立幼稚園存続のために、改善すべき点がありましたらお聞かせ下さい。          私が一番求めている事は、3年保育です。3年幼稚園に通わせたいとなれば、市立に行かざるを得ないと思います。欲を言えば多少でも延長保育があればと思います。</p>
310	子ども	<p>1.保育料値上げ・入園料新設についてどう思われますか？          私立幼稚園との違いをだすた為(公立の良さ)にも、現状のまがよい。</p> <p>2.市立幼稚園の統廃合についてどうおもわれますか？          統合するならば(池田市)バスをだしたりして、たくさんの希望者に入園してもらえるようにしてほしい。</p> <p>3.皆様が感じる市立幼稚園の利点、存在意義をお聞かせ下さい。          近隣との交流(=ありがたさや、あたたかさの実感)進学する(公立小学校)との連たい感、意見交流</p> <p>4.市立幼稚園存続のために、改善すべき点がありましたらお聞かせ下さい。          延長保育の設立(私立幼にしている親がいったことを聞いたことあり)3年保育は又は満3才から受け入れ</p>
311	子ども	<p>1.保育料値上げ・入園料新設についてどう思われますか？          ないにこしたことはありませんが、今、いろいろなものが値上がりしている状態の中、存続していただけるのであれば、なんとか受け入れたいと思います。</p> <p>2.市立幼稚園の統廃合についてどうおもわれますか？          今の時点でも、通園範囲がかなり広いと思われるのに、統廃合されてしまうと、今以上に広くなり、基本徒歩通園を旨としているはずが、徒歩どころか小さい子供たちが通園できる距離を超えてしまいます。実質、車がないと通園できなくなってしまいます。</p> <p>3.皆様が感じる市立幼稚園の利点、存在意義をお聞かせ下さい。          特に感じるのは地域とのつながりです。高齢の方々、中学生、他の保育園など本当にたくさんの方に支えていただき、かかわっていただき、子供たちにとってとても大切な体験をさせてもらっていると感じます。</p> <p>4.市立幼稚園存続のために、改善すべき点がありましたらお聞かせ下さい。          公立幼稚園の良さを子育て中のお母さん達にもっと知ってもらえる方法がないのかと考えています。</p> <p>5.その他(どんなご意見でも結構です。)          市長になる時に、子育て支援という言葉を使っられたと思ったのに幼稚園の統廃合という施策をうちだされるとは、とてもがっかりです。子育て支援とは、お金で援助する事も大事ですが、子供たちが育つ環境を守ることとても大切だと考えます。</p>
312	子ども	<p>1.保育料値上げ・入園料新設についてどう思われますか？          (弱いところにshaw寄せがきているようにしか思えない)入園料が上がると何のための市立幼稚園なのか、安い料金だからこそ生活も充実している。</p> <p>2.市立幼稚園の統廃合についてどうおもわれますか？          これから市立に入園させたい方にとっても、かなりきついのではないですか、近所にあるから入園、遠方になると今以上に人数が減ると思います。</p> <p>3.皆様が感じる市立幼稚園の利点、存在意義をお聞かせ下さい。          1人1人の個性をいかし人間的にも思いやりのある子供に育つ(助けあいができる子)</p>
313	子ども	<p>1.保育料値上げ・入園料新設についてどう思われますか？          市長さんの「子育てしやすさ日本一」を実現する公約に反する</p> <p>2.市立幼稚園の統廃合についてどうおもわれますか？          地域的に集約されるのは、子供を歩いて登園させることを拒否 運動能力低下させる</p> <p>3.皆様が感じる市立幼稚園の利点、存在意義をお聞かせ下さい。          市立で幼小中と教育に力をいれて、市が子供を育てることに力を注ぐ、費用の安さの利点</p> <p>4.市立幼稚園存続のために、改善すべき点がありましたらお聞かせ下さい。          なんでも財政状況打開一遍集中するのはダメ。教育費を削ることはダメ、もっと市の職員、議員を減らしていいのでは</p>

No.	種別	意見
314	子ども	<p>1.保育料値上げ・入園料新設についてどう思われますか？ 値上げ入園料新設反対！！安く経済的なのに値上げなんて...</p> <p>2. 市立幼稚園の統廃合についてどうおもわれますか？ 気軽に行きやすい幼稚園がなくなるだなんて...反対です。子供の居場所がどんどんなくなってしまいます。</p> <p>3. 皆様が感じる市立幼稚園の利点、存在意義をお聞かせ下さい。 近所の小さなお友達も気軽に遊びに行ける機会があり、その時幼稚園児のお兄ちゃんお姉ちゃんに遊んで貰い、すごくいい関係ができる。私立幼稚園にはない、小・中学校、周囲との交流、すごくすばらしいと思います。のびのび保育をして頂いて、子供達が楽しそうです。しばらくはいい。</p> <p>4. 市立幼稚園存続のために、改善すべき点がありましたらお聞かせ下さい。 市がもっとアピールして欲しいです。(市立幼稚園のよさを...)</p> <p>5. その他(どんなご意見でも結構です。) 値上げや入園料の新設など、やめてほしいです。子供関係での削減は、やめて頂きたいです。</p>
315	子ども	<p>1.保育料値上げ・入園料新設についてどう思われますか？ 市の財政状況を考えると、ある程度はやむをえないと思う。</p> <p>2. 市立幼稚園の統廃合についてどうおもわれますか？ 廃止されるのはその近隣の人たちにとって、明らかにサービスがなくなるため残念</p> <p>3. 皆様が感じる市立幼稚園の利点、存在意義をお聞かせ下さい。 子供にとって初めてとなる社会生活であり、特に心の発達に大切なもの</p>
316	子ども	<p>1.保育料値上げ・入園料新設についてどう思われますか？ 良くないと思います。特にせいなんの場合、近くに私立が多いので、入園児が減ってしまうのではないのでしょうか。</p> <p>2. 市立幼稚園の統廃合についてどうおもわれますか？ 家から歩いて通えるのが市立の良さではないでしょうか？統廃合によって遠くなるのであれば、私なら近くを探すと思います。</p> <p>3. 皆様が感じる市立幼稚園の利点、存在意義をお聞かせ下さい。 小学校、中学校との連携がとれる。つながりがあるので親子共安心できる。</p>
317	子ども	<p>1.保育料値上げ・入園料新設についてどう思われますか？ 私立幼稚園の入園料よりも低い金額であれば多少は仕方がないことなのかな？授業料の値上げについては、もう少し考える必要があると思います。</p> <p>2. 市立幼稚園の統廃合についてどうおもわれますか？ 通えなくなる地域の子どもたちがでてくるのでは...？</p> <p>3. 皆様が感じる市立幼稚園の利点、存在意義をお聞かせ下さい。 公立ならではの小・中学校との交流ができること、お互いに得るものがとても大きいと思ってます。転勤等で先生方が変わることにより、たくさん良い経験をシェアでき、質の向上につながっていると思います。</p> <p>4. 市立幼稚園存続のために、改善すべき点がありましたらお聞かせ下さい。 共働き世帯が多い中で、延長保育があれば入園希望者も増えて幼稚園が存続できるのではないかと思います。</p> <p>5. その他(どんなご意見でも結構です。) 12/17付の新聞に載っていた内容を、もみじだより等にも載せてもっと市民に分かりやすく周知して欲しかったと思います。私たちの知らないところで色々なことが決められているような印象です。 子供たちのためにどうすることがよいのか、主体が子供にあることを無視しないで欲しいものです。</p>
318	子ども	<p>1.保育料値上げ・入園料新設についてどう思われますか？ 反対です。</p> <p>2. 市立幼稚園の統廃合についてどうおもわれますか？ 反対です。</p> <p>3. 皆様が感じる市立幼稚園の利点、存在意義をお聞かせ下さい。 ・地域密着で小学校や中学とのつながりがある。 ・私立に比べて経験のある先生がいる。</p> <p>4. 市立幼稚園存続のために、改善すべき点がありましたらお聞かせ下さい。 3年保育の導入(最近の国内状況から考えると共働きが多くなる。できれば公立の幼稚園と考えていても3年がない為に私立へ行く人がいる様に思う。) 延長保育の導入(人数、時間に制限を設ける。もしくは予約制、先生のサポート役として地域のご老人にボランティア協力していただく)</p> <p>5. その他(どんなご意見でも結構です。) 統廃合をするならば箕面市の全公立幼稚園を廃止してみてもどうでしょうか？そこからまれる余剰金の一部を抽選制で特別補助金として支給する。(年収制限を設定する等)支給対象人数は公立幼稚園の定員分程度。地域によって公立のあるなしで負担が変わるようなやり方は同一市内に不公平をうみ、結果として市の政策自体に不信感を与える事になりかねない。公立幼稚園に人が集まらない原因をもう一度考えて、どうやったら人が集まるのかを考えるのが生産的ではないかと思います。</p>
319	子ども	<p>1. 保育料値上げ・入園料新設についてどう思われますか？ 保育料の多少の値上げはしかたないと思う。市立で入園料というのはなじまない気がする。</p> <p>2. 市立幼稚園の統廃合についてどう思われますか？ もし、今通っている西南幼稚園がなくなると、他の市立幼稚園は遠すぎるし、近くの市立幼稚園は定員オーバー状態で行くところなくなってしまう。</p> <p>3. 皆様が感じる市立幼稚園の利点、存在意義をお聞かせ下さい。 私立幼稚園の説明会にも行きましたが、行事があまりに多くて幼稚園児には負担になりそうだと思い、行事が多すぎない市立幼稚園を選びました。市立の方が園児がのびのびと遊んでいるように思います。</p> <p>4. 市立幼稚園存続のために、改善すべき点がありましたらお聞かせ下さい。 4月からの入園にこだわらず、少し早く4歳になった時点で受け入れるようにすれば、園児が増えるのでは。</p> <p>5. その他(どんなご意見でも結構です。) 少子化で子どもの数が減っていくなかで、幼児のための施設を減らすと、箕面市がますます少子化が進むのでは。</p>

No.	種別	意見
320	子ども	<p>1. 保育料値上げ・入園料新設についてどう思われますか？ 途中入園にとって、入園料がないのはとても助かります。</p> <p>2. 市立幼稚園の統廃合についてどう思われますか？ 私立幼稚園は、徒歩通園ですので、市立幼稚園に通わせたい人にとって、統廃合により自宅から園が遠くなると、通園が大変になります。</p> <p>3. 皆様を感じる市立幼稚園の利点、存在意義をお聞かせ下さい。 市立幼稚園は、保育が教育の一貫であるのがはつきりしていて、園の行事に参加しても、子どもの成長を一番に考えた内容にして下さっているのが伝わってきます。また、地域との交流の機会が多く、子どもは地域の中でお世話になりながら、成長させて頂いています。そして、地域の方々も園児と接する事で、元気になっている様に思います。</p> <p>4. 市立幼稚園存続のために、改善すべき点がありましたらお聞かせ下さい。 延長保育があれば、助かります。働いていなくても、上の子の行事や下の子の具合が悪い時など、毎日だけでなく、延長保育があれば...と思う日がありました。</p> <p>5. その他(どんなご意見でも結構です。) 市立幼稚園の保護者は、箕面市の活動などに公立小中学校と一緒に関わることが多く、小中学校よりも規模が小さいので、その情報は保護者達に早く、深く伝わっている様に思います。市立幼稚園に通わせただけにより、市のさまざまな取組にも、興味をもつ様になりました。</p>
321	子ども	<p>1. 保育料値上げ・入園料新設についてどう思われますか？ 私立と市立の違いがなくなると思います。子どもに合った幼稚園との思いで選択しましたが、(家計)金銭面も選択の一つと思います。</p> <p>2. 市立幼稚園の統廃合についてどう思われますか？ 私立のようにマンモス状態になる可能性があるのではないのでしょうか。</p> <p>3. 皆様を感じる市立幼稚園の利点、存在意義をお聞かせ下さい。 校区ごとの連帯がなされているので、年長の場合、小学校への準備(精神的な)ができて安心できます。子ども親同士も毎日の登校園で顔を合わせる為、小学校に入ってから防犯にもなるのではないのでしょうか!!</p> <p>4. 市立幼稚園存続のために、改善すべき点がありましたらお聞かせ下さい。 どうしても時の延長保育があれば助かります。</p>
322	子ども	<p>1. 保育料値上げ・入園料新設についてどう思われますか？ 昨今の景気状況や諸々の事情により、“保育料値上げ”は致し方ないと思うが、“入園料新設”については、私立幼稚園と同等になる様な気がして賛同しかねる。</p> <p>2. 市立幼稚園の統廃合についてどう思われますか？ 出生率の低下、および共働きの増加等に伴い、園児数は減る傾向にあるので、統廃合を検討するのは最もだと思うが、もし、この歴史あるせいな幼稚園が廃園になるとしたら、卒園した者にとってはとてもさびしい事。</p> <p>3. 皆様を感じる市立幼稚園の利点、存在意義をお聞かせ下さい。 経験豊富な立派な先生方が沢山いらっしゃる事、また、養護の先生がおられるので、預ける親にとっては健康面などにおいてとても安心。ブラッシング指導も有り難い。 地域との交流(わっはっは、敬老会参加、昔遊び、3年生との交流など)の機会があり、私立では体験することの出来ない貴重な行事がたくさんある事。 自主登園(送り迎え)ゆえ、子どもばかりでなく、親同志の交流が深められる。</p> <p>4. 市立幼稚園存続のために、改善すべき点がありましたらお聞かせ下さい。 延長保育の設定 勉強面において、特徴を打ち出す(ex 英語教育など)</p> <p>5. その他(どんなご意見でも結構です。) 利点の続き 障害児の受け入れ体制が整っている。 基本的な施設がきちんとあり、園庭でも気兼ねすることなく、のびのびと遊ぶことができる。</p>
323	子ども	<p>1. 保育料値上げ・入園料新設についてどう思われますか？ 入園料がなく保育料の安さが市立幼稚園のウリだと思います。値上げすると、私立幼稚園と変わらなくなり、増々市立幼稚園離れが進むと思います。「箕面 = 金持ちの街」と思われがちですが、そんな市民ばかりではないことを理解していただきたい。</p> <p>2. 市立幼稚園の統廃合についてどう思われますか？ 今でも1園の園区が広いのに、統廃合すると、もっと広くなり、市立幼稚園離れになると思います。実際、私の友だちでも、「近所に公立があれば行かされたけど...」と言ってる人が数人います。(なか幼稚園園区の方ですが...)</p> <p>3. 皆様を感じる市立幼稚園の利点、存在意義をお聞かせ下さい。</p> <p>4. 市立幼稚園存続のために、改善すべき点がありましたらお聞かせ下さい。 3年保育が定着している中、2年保育の市立幼稚園はやはり敬遠されると思います。とどろみ幼稚園のように全園に3年保育を導入すべきだと思います。あと、園庭開放の時間の間だけでも延長保育を行ってもらえれば...と思います。</p>
324	子ども	<p>1. 保育料値上げ・入園料新設についてどう思われますか？ ある程度の保育料の値上げ、入園料の新設はやむを得ないと思います。</p> <p>2. 市立幼稚園の統廃合についてどう思われますか？ 園バスがない現状では市立幼稚園を選べない地域がでてくると思います。そのような地域差はつけなくて欲しいです。</p> <p>3. 皆様を感じる市立幼稚園の利点、存在意義をお聞かせ下さい。 市立幼稚園は安定した質の高い保育をしていると思います。市立小・中学校とも連携しているので園児は見通しを持って、スムーズな入学につながると思います。保育料が安いので、習い事をされている方も多く、充実した園生活が送れます。教育の公立離れは深刻です。財政難の打開策を教育に向けるのはやめて欲しいです。子どもの教育に格差はあってはならないと思います。</p> <p>4. 市立幼稚園存続のために、改善すべき点がありましたらお聞かせ下さい。 共働きの家庭でも子どもを幼稚園に入れたいと思っている場合は少なくなく、その点においては、市立幼稚園はデメリットが多いと思います。延長保育の実施が必要ではないでしょうか。</p>
325	子ども	<p>1. 保育料値上げ・入園料新設についてどう思われますか？ 低料金で入園できる事にメリットを感じている家庭も多いと思われ、入園料をとられるなら、私立とあまり変わらず、早くから(3才から)入園出来る私立に...と考える家庭が増えると思う。</p> <p>2. 市立幼稚園の統廃合についてどう思われますか？ 園児不足で統廃合との考えも理解できるが、統廃合後の事を(徒歩通園出来るのか？教職員が余らないのか？)じっくり検討頂きたい。統廃合によって、入園が抽選になったり、断念する事になる様では、意味がない。</p> <p>3. 皆様を感じる市立幼稚園の利点、存在意義をお聞かせ下さい。 地域との連携があり、何かあるごとにそれを利用出来る。親子での幼稚園生活を充実したものに出来る。</p> <p>4. 市立幼稚園存続のために、改善すべき点がありましたらお聞かせ下さい。 臨時での延長保育などがあると素敵。仕事を持つ母親や急な用件などの時に毎日ではなくても希望した時に延長出来るのかなりメリットになると思う。</p>

No.	種別	意見
326	子ども	<p>1. 保育料値上げ・入園料新設についてどう思われますか？ もちろん反対です!!財政が厳しい状況であることは分かりますが、他に無駄な公共事業等があるはずで、未来ある子どもたちの幼稚園の部分は何とかして頂きたいです。</p> <p>2. 市立幼稚園の統廃合についてどう思われますか？ ただでさえ、市立幼稚園は少ないので、通える範囲であることはとても良かったと思います。現実問題、統廃合の危機は園児数などからもせいなん幼稚園に直面していると感じるので、何とかこのまま存続してほしい。</p> <p>3. 皆様が感じる市立幼稚園の利点、存在意義をお聞かせ下さい。 地域に守られ、一人一人らしさを大切にすのびのびとした園風。のびのびとした中にも、社会生活のルールを学べるなど行き届いた先生方の指導。体調面においても保護者が安心できる配慮。幼稚園という最初の集団生活が有意義なものになると思います。</p> <p>4. 市立幼稚園存続のために、改善すべき点がありましたらお聞かせ下さい。 こんなに素敵な幼稚園があるにもかかわらず、園児数が少ないのは、やはり保育年齢、保育時間、(お弁当)、PTA活動等保護者の負担と感じるところが多いのではないかと。様々な面から柔軟な生活ペースに対応できる選択肢を増やさなければ、園児数も増えないと思う。PTA活動も簡素化する時期ではないかと。</p>
327	子ども	<p>1. 保育料値上げ・入園料新設についてどう思われますか？ 他市、他県の状況をよく知りませんが、値上げされる事は残念です。現状維持でお願いしたいです。</p> <p>2. 市立幼稚園の統廃合についてどう思われますか？ 反対です。これ以上へると、本当に通いたい人が通えなくなり、子育てしやすい箕面市の良さが失われてしまうと思います。</p> <p>3. 皆様が感じる市立幼稚園の利点、存在意義をお聞かせ下さい。 地域に密着しているので、小学校、中学校とも連携がとれ、安心して通わせられる、型にはまらないのびのびとした教育方針が好きです。</p> <p>4. 市立幼稚園存続のために、改善すべき点がありましたらお聞かせ下さい。 市立幼稚園の良さをもっともっと知っていただく。(私立幼稚園、小学校、中学校との交流)延長保育をとり入れていただけると、市立希望者ももっと増えるのでは...。</p> <p>5. その他(どんなご意見でも結構です。) 子育てしやすいという事で有名な箕面市です。これをくずすことなく、子供たちの事を守ってほしいです。</p>
328	子ども	<p>1. 保育料値上げ・入園料新設についてどう思われますか？ 市の財政状況が苦しいのはわかりますが、市民生活を切りつめています。入園料とは何の為に必要か意味がわかりません。保育料の改訂についても節約しているのに考えられません。財源不足なら、それらしく見合った支出にするべきだと思います。</p> <p>2. 市立幼稚園の統廃合についてどう思われますか？ 統廃合が本当に必要なかわかりません。今の現状で市立幼稚園が市に与える負担がどのようなものなのか。</p> <p>3. 皆様が感じる市立幼稚園の利点、存在意義をお聞かせ下さい。 のびのびと子供達のいい所を引き出している点。市立に比べて児童数が少ないので先生の日も届きやすいこと。</p> <p>4. 市立幼稚園存続のために、改善すべき点がありましたらお聞かせ下さい。 3才児保育の開始。私立は3才児受け入れがあるので市立でも導入を。</p> <p>5. その他(どんなご意見でも結構です。 まずはどんな家庭でも不況になったら、できる所から少しずつ切りつめていきます。市も収入確保ばかりでなく、支出削減を目指して下さい。市民にばかり負担をさせずに子供たちに優しく、皆に受け入れてもらえる案がある事を願います。 ゴミ袋引換券、もう少し小さくしても良いのでは。少しずつの節約なら各家庭でもできると思います。</p>
329	子ども	<p>1. 保育料値上げ・入園料新設についてどう思われますか？ 必要悪</p> <p>2. 市立幼稚園の統廃合についてどう思われますか？ 地域に根ざしたものがあってこそその市立幼稚園とかがえる故に統廃合には反対。</p> <p>3. 皆様が感じる市立幼稚園の利点、存在意義をお聞かせ下さい。 私立幼稚園にはそれなりの良さがあり、又市立幼稚園にも私立を越える利点、存在感を感じている。</p> <p>4. 市立幼稚園存続のために、改善すべき点がありましたらお聞かせ下さい。 今は表の面しか見ていないので、何が良いか悪いか解らない。</p> <p>5. その他(どんなご意見でも結構です。) 私立より費用がかからない、それを望む親がいる限り存在させるべきと考える。子を持つ親に対する思いやりが必要。</p>
330	子ども	<p>1. 保育料値上げ・入園料新設についてどう思われますか？ 幼稚園の管理運営について財政的に厳しい場合は入園料等の負担はやむを得ないものとおもわれるが、保護者の負担を低価格に抑えることが望ましい。</p> <p>2. 市立幼稚園の統廃合についてどう思われますか？ 通園のための時間、距離等を考慮すべきである。</p> <p>3. 皆様が感じる市立幼稚園の利点、存在意義をお聞かせ下さい。 場所等、環境がよく、存続を願う。</p>
331	子ども	<p>1. 保育料値上げ・入園料新設についてどう思われますか？</p> <p>2. 市立幼稚園の統廃合についてどう思われますか？ 現状の園数で運営してほしい。</p> <p>3. 皆様が感じる市立幼稚園の利点、存在意義をお聞かせ下さい。 各地域に密着しており、地元の園、地域の園という事で意義がある。一定の条件での入園ではなく、色々な子供達が一緒に学べる事が良い。</p> <p>4. 市立幼稚園存続のために、改善すべき点がありましたらお聞かせ下さい。 私立に負けない特徴作り。また、子供を行かせたいと思われるように、比較、検討をしていくべき。</p>
332	子ども	<p>1. 保育料値上げ・入園料新設についてどう思われますか？ 今までが安かったので、財政を考えるとしかたないと思う。</p> <p>2. 市立幼稚園の統廃合についてどう思われますか？ 自分の地域に公立と私立、両方があるこそ、この子に合った教育の選択が出来ると思う!それが地域に無くなってしまうと、子供に合わない幼稚園に通わせるということになりかねない。</p> <p>3. 皆様が感じる市立幼稚園の利点、存在意義をお聞かせ下さい。 まず、教育方針がしっかりとしている事!そして保育料の安さ!その他、地域等の交流など、地域に根ざしていること。</p> <p>4. 市立幼稚園存続のために、改善すべき点がありましたらお聞かせ下さい。 下記に書いた3年保育が無理であれば、時間延長や給食を考慮することが必要と思います。(お弁当が嫌だというお母さん方が多いと聞きます)</p> <p>5. その他(どんなご意見でも結構です。) 私立幼稚園に人が流れてしまう第1は、3年保育と2年保育の差が大きいです。市としても3年保育について前向きに検討していただきたいと思っています。</p>

No.	種別	意見
333	子ども	<p>1. 保育料値上げ・入園料新設についてどう思われますか？ ある程度の保育料値上げ、入園料新設はしかたないと思う。</p> <p>2. 市立幼稚園の統廃合についてどう思われますか？ 反対！小学校、中学校、高校、大学と公立、私立が選べるのに、幼稚園だからといって私立しか選べないと言うのはおかしい。箕面は横に広いのでとどろみをのぞいたら5園はどれをなくしても他の公立幼稚園に行くには遠すぎて不可能。私たちせいなん幼稚園の地区では私立の天使幼稚園も廃園になる予定で、他の若葉、桜ヶ丘はすでに満員状態です。せいなん幼稚園までなくしたら、池田市や豊中市の幼稚園に行く人が増えると思います。</p> <p>3. 皆様を感じる市立幼稚園の利点、存在意義をお聞かせ下さい。 地域とのつながりが強い。特に三中校区として小、中、幼の行事・交流が多い。三中がとなりなので、生徒との交流は幼稚園の園児だけでなく、三中の生徒にも良い影響があつて素晴らしいと思う。障害のある子の受け入れ、海外から長期(一ヶ月程度)帰国児の体験保育もしている。私立は入園するにも夜中からならばなければいけなかったり、満員で途中の時期に引越して来た時に入れる幼稚園がないというのは問題だと思う。数年前に越して来て、せいなん幼稚園があつてよかったと私は思いました。</p> <p>4. 市立幼稚園存続のために、改善すべき点がありましたらお聞かせ下さい。 三年保育を実施すれば、確実に園児は集まると思います。三年保育が無理なら4才になった時から4才児のクラスに入れるようにすると良い。給食(週に数回でも)、延長保育、バス等。</p> <p>5. その他(どんなご意見でも結構です。) 箕面市の私立幼稚園に通った場合の補助金、1月1万円、所得制限無しというのは、周囲の他市と比べても格段に高額です。他市は3千円程度で所得制限ありのところが多いです。営利目的でない本当の子ども達の事を考えた公立幼稚園を残すために私立幼稚園の補助金は他市レベルにするべきだと思います。</p>
334	子ども	<p>1. 保育料値上げ・入園料新設についてどう思われますか？ 他に削減出来る所があるのでは？と思う。</p> <p>2. 市立幼稚園の統廃合についてどう思われますか？ 元々、数が少ないので幼稚園を選ぶ時「市立」という選択肢がなくなる地域が出てしまう。</p> <p>3. 皆様を感じる市立幼稚園の利点、存在意義をお聞かせ下さい。 地域交流。全ての園児の事を担任から園長まで理解して頂ける。</p> <p>5. その他(どんなご意見でも結構です。) のびのびと個性をのびして保育して頂いています。かつ入学後も困らない様な指導もして頂いて、少ない予算でのくふうが素晴らしい幼稚園だと思います。なくすのはもったいない。</p>
335	子ども	<p>1. 保育料値上げ・入園料新設についてどう思われますか？ 現状維持を望みますが、仕方ないところもあると思います。(今はとっても安くありがたいと思っています。)しかし、値上げをするならば保育時間の延長や長期休暇中の保育など改善は必要だと思います。</p> <p>2. 市立幼稚園の統廃合についてどう思われますか？ 再編するとすれば、一幼稚園の対象となる区域が広がり、増々通いにくくなる。結果、園バスなどがあり通いやすい私立に通う園児が増加し、公立幼稚園園児が減ることになる。悪循環。(公立幼稚園の維持費用 私立幼稚園の通園補助費用)</p> <p>3. 皆様を感じる市立幼稚園の利点、存在意義をお聞かせ下さい。 どんな子供にも関心が広いところ。ベテランの先生方。市の他施設との連携がスムーズであるところ。地域の交流のスタートライン(核家族で孤独な育児をしている人も多いです。結果、一早く3年保育の幼稚園に通わせたい親が多いのだと思います。未就園のクラスを無料で開いていただけるのはとても大切なことだと思います。)子育てのしやすさにつながっていると思うのですが...</p> <p>4. 市立幼稚園存続のために、改善すべき点がありましたらお聞かせ下さい。 夏期休暇中の保育があれば働きたい保護者も通わせ易くなると思います。</p> <p>5. その他(どんなご意見でも結構です。) 子育てしやすさ日本一を目指す、どうたっているのに、公立の幼稚園に通いにくくなるのはとても矛盾していると思う。医療費を入学まで無料にするとあげられているが、そうすると「大したことはないけど無料だし、医者にいこう...」という人が増え、財政圧迫につながるのではないのか？</p>
336	子ども	<p>1. 保育料値上げ・入園料新設についてどう思われますか？ 10000円程度までなら仕方ないと思います。値上げするには何らか新しいプランがあるとよりいいと思います。私立とのバランスのために。</p> <p>2. 市立幼稚園の統廃合についてどう思われますか？ 例えば西南幼稚園は、中学、小学校に隣接されて素晴らしい環境にあります。なくしてしまったら公立幼稚園は遠くなってしまい、選択肢が私立だけとなるのはどうかと思いました。</p> <p>3. 皆様を感じる市立幼稚園の利点、存在意義をお聞かせ下さい。 市立幼稚園の良さは、特定の経営者の考えに左右されるのではなく、個人個人の個性を活き活きと伸ばしてもらえる所です。また、小学校中学校との連携の機会が多く、幼稚園から小学校へ進むこともスムーズであると思います。</p> <p>4. 市立幼稚園存続のために、改善すべき点がありましたらお聞かせ下さい。 延長保育や3年保育があればもっと園児は集まると思います。</p> <p>5. その他(どんなご意見でも結構です。) 確かに赤字経営かも知れませんが、教育関係にシワ寄せが来るのはどうかと思います。他に削れる所は削り最後の最後にして欲しい。</p>
337	子ども	<p>1. 保育料値上げ・入園料新設についてどう思われますか？ 財源不足解消の為に市立幼稚園の保育料を値上げするだの何だの信じられない!!公立=安いと思っているのでしょうか？延長保育ができるわけでもなく、給食が週に何回かあるわけでもない。今のような保育のやり方で、値段だけ上がるのは、誰も納得しないでしょ。</p> <p>2. 市立幼稚園の統廃合についてどう思われますか？ 「せいなん幼稚園」が、仮に統廃合の対象になるとしたら、すごく残念です。確かに、周りに私立幼稚園が多いこともあり、定員に達していないが、隣に三中もあり、お互いに交流することで、いい影響を与え合っていると思うし、地域の方々とも、いい関係が出来ている。そのような背景があることを踏まえた上で安易に統廃合とか考えないで欲しい。</p> <p>3. 皆様を感じる市立幼稚園の利点、存在意義をお聞かせ下さい。 他の市立幼稚園のことはよく分からないが、せいなん幼稚園は、ベテランの先生が多く、子供の接し方がおおらかで、あまり細かいことはおっしゃらない気がする。だからといって、放ったらかしというわけではなく、きちんと見て下さって、子供が子供らしく伸び伸びとできる環境を作っている。私個人としては、「幼稚園に行って、こんなにお行儀が良くなった!」とかは、どうでもよくて、幼稚園生活の2年間で、嫌という程、遊び倒してほしい。その合間に、ちょっとだけ、人としてのルールを折り返して頂いたら十分です。</p> <p>4. 市立幼稚園存続のために、改善すべき点がありましたらお聞かせ下さい。 親が楽しみたいからとかではなく、やはり、親も用事が出来たり、小学校の参観がらみで「延長保育があればぁ...」と思うことがあります。あと、今すぐは思いつかないのですが、「市立幼稚園だからこそできるもの」を作って、それをウリにして、市立幼稚園の存在意義を確立する。</p> <p>5. その他(どんなご意見でも結構です。) 財源不足の解消には、他の所からお金を取ったらいいと思う。例えばサクラや紅葉の時期は、箕面の滝道を通るのにお金を取る!!市立図書館だつたら年度初めに年会費を取るか数百円を取る!!公民館も使用料を取る!!全てをタダにしなくても、多少の負担は、皆、文句言わないと思うんですけど...「子育てしやすさ日本一!!」と言ってた倉田市長、市立幼稚園をターゲットにするのは、やめて下さい!!!</p>

No.	種別	意見
338	子ども	<p>1. 保育料値上げ・入園料新設についてどう思われますか？ 少子化、育児支援をかかっている国の施策に反しているのではないのでしょうか。まずは、市政の無駄づかいや不要な経費の見直しなどを率先して行うべきで、教育費を値上げするのは、優先順位では一番低いところにあると思います。</p> <p>2. 市立幼稚園の統廃合についてどう思われますか？ 箕面市は私立幼稚園に行く割合が多いのかもしれませんが、保育内容は市立も私立も変わらないと思います。違う点があるとすればそれは3年保育か2年保育。それならば、市立を3年保育にすることを検討するなどして、市立の存在を大切にしてもらいたいです。</p> <p>3. 皆様が感じる市立幼稚園の利点、存在意義をお聞かせ下さい。 利点としては、やはり、保育料が安いこと。私立のような濃い特色はないが、逆に開かれた安定的な保育が受けられること。地域に知り合いができ、地元の小学校へとスムーズに進学ができること。</p> <p>4. 市立幼稚園存続のために、改善すべき点がありましたらお聞かせ下さい。 ・3年保育導入 ・自由遊びの割合を減らし、何かに取り組むようなカリキュラムを作る。 ・園ごとに特色あるカラーを出す。親の園への要望を集約し、市が政策として園の改善、改革にとりくむ。</p> <p>5. その他(どんなご意見でも結構です。) 保育料を上げれば市立のメリットは小さくなり、ますます私立へ流れる可能性が高くなります。一つの小学校に一つの市立幼稚園を併設できるくらいの市のバックアップをお願いします。</p>
339	子ども	<p>1. 保育料値上げ・入園料新設についてどう思われますか？ 値上げの分、サービスが良くなれば良いと思いますが...</p> <p>2. 市立幼稚園の統廃合についてどう思われますか？ 今でもかなり遠くから通園されている方がいると思うのですが、更に通うのが大変になると(近くにあれば)私学へ流れていくのでしょうか...“徒歩で親子手をつないで登園”ってステキだと思います。</p> <p>3. 皆様が感じる市立幼稚園の利点、存在意義をお聞かせ下さい。 保育料の安さ。小中学校とのつながり...。近所のおじいさんおばあさんが行事の時、お手伝いに来てくださったり。</p>
340	子ども	<p>1. 保育料値上げ・入園料新設についてどう思われますか？ 保育料の値上げが、保育の質の向上につながるのであれば、(教員の確保や施設の充実など)今の時勢仕方ないかもしれないけど、箕面市の財政状況の打開をのみ目的とするのならば、理解も賛同もできません。入園料についても同じです。</p> <p>2. 市立幼稚園の統廃合についてどう思われますか？ 子ども達のことを考えれば、同じ小学校区で徒歩で通える幼稚園は理想的だと思います。統廃合をすれば必ず違う校区の子ども達ができます。同じ保育料でしているのに校区外に通園しないといけけないのは不平等だと思います。地域の行事や近隣の人たちとのふれあいなどの交流も難しくなります。</p> <p>3. 皆様が感じる市立幼稚園の利点、存在意義をお聞かせ下さい。 市立幼稚園の利点のやはり一番は子どものために考えられている保育内容です。私立のように経営のことを考えて行事を組んでいないところが子ども達にとってはベストです。子どもは大人を見て育ちます。教師と親が子ども達のことを思い、本音で話ができるのは市立幼稚園です。教師も私立のように若ければいいのではなく、色々な研修を積んできたキャリアのある先生にみただけなのは、親にとってもとても安心できます。</p> <p>4. 市立幼稚園存続のために、改善すべき点がありましたらお聞かせ下さい。 できることならば、小学校にある学童保育のように、保育時間外でも子どもを預けられるシステムが確立されれば、もっと入園希望者が増えると思います。</p>
341	子ども	<p>1. 保育料値上げ・入園料新設についてどう思われますか？ 財源不足の解消が目的ならば、どのようにしてこの財源が不足していったのかをまず、詳細に説明して欲しい。明確な理由の提示もないまま、いきなり値上げというのは、保育料に限らず全てにおいて、市民を少しあなどっているという感じがする。</p> <p>2. 市立幼稚園の統廃合についてどう思われますか？ 統廃合すれば、箕面市の子ども数が確実に減ります。乳幼児医療も他市に比べそれほど良くもないのにその上、教育施設を減らすということは、その親も箕面市にいななくなるということでもあり、余計に財源が減と考えます。</p> <p>3. 皆様が感じる市立幼稚園の利点、存在意義をお聞かせ下さい。 その費用の安さと幼児教育の充実さ。収入の低い家庭でも、高度な教育をうけられるーこれが公立施設の存在意義というより当然の姿。</p> <p>4. 市立幼稚園存続のために、改善すべき点がありましたらお聞かせ下さい。 市立幼稚園間の質の差をつくらないようにすべき。しっかり連携をとって、市立幼稚園の共通の理念をもう一度見直し、明確に掲げること。</p>
342	子ども	<p>1. 保育料値上げ・入園料新設についてどう思われますか？ 少子化時代。設備を整える等のためと考え、多少はやむを得ないと思う。</p> <p>2. 市立幼稚園の統廃合についてどう思われますか？ 私立幼稚園が近隣に多数あり、保護者側が保育形態等を考慮し、各自選べる状態にあるのは事実。しかし、1校区に1園、市立幼稚園の存在は子ども達の縦のつながり等を考えてみても必要だと思う。</p> <p>3. 皆様が感じる市立幼稚園の利点、存在意義をお聞かせ下さい。 園自体が地域に密着しており、子どもが多くの方々に支えられ、お年寄りや中学生と交流がある。園児は精神的にも安心した状態(この地で大きくなることへの不安が少ない)で成長できる。また、そういう園児に触れることで、大人や中学生等が今の息苦しいような社会ばかりではなく、平和で純粋な世界があることを再認識する。年代を超えた縦のつながりは貴重なもので、地域全体が明るくなる。公立ならではの業だとかんがえる。</p>
343	子ども	<p>1. 保育料値上げ・入園料新設についてどう思われますか？ 私立幼稚園よりも保育料が安いからという事で通わせているのに、入園料をとったり、値上げとなると、他と変わらない気がします。下の子どもこの幼稚園でと考える方の中には、私立も公立も変わらないのなら、延長保育や給食のある私立を選ぶ人が多くなる気がします。私も考えました。</p> <p>2. 市立幼稚園の統廃合についてどう思われますか？ 自分たちの通っている幼稚園がなくなると寂しいし、下の子が居るので、行く幼稚園がなくなると困る気がします。</p> <p>3. 皆様が感じる市立幼稚園の利点、存在意義をお聞かせ下さい。 送り迎えがあるから、親同士仲良くなれたり、協力し合えたり、一人一人の子供の顔や名前を覚えたりして、たくさんの子供や親と触れ合える事がとてもいい事だと思います。時にはきびしく、でものびのびとした保育が子供達のいろんな所を伸ばしてくれている気がします。</p> <p>4. 市立幼稚園存続のために、改善すべき点がありましたらお聞かせ下さい。 今で十分だと思いますが、弁当を給食にすることや、延長保育などがあれば、もっとたくさん通おうと考える人が増えると思います。</p>

No.	種別	意見
344	子ども	<p>1. 保育料値上げ・入園料新設についてどう思われますか？ ある程度は仕方ないと思います。私立幼稚園並ではなかったら良いと思います。</p> <p>2. 市立幼稚園の統廃合についてどう思われますか？ 少子化の中、子育てしていく中で経済的にもお金がかかっていく中、市立幼稚園は必要なので、統廃合すべきではないと思う。</p> <p>3. 皆様が感じる市立幼稚園の利点、存在意義をお聞かせ下さい。 保育料の安さ、公立小学校へ行かれる方が多い中、校区内にあり、学校への準備期間として、とても意味ある保育だと思います。</p> <p>4. 市立幼稚園存続のために、改善すべき点がありましたらお聞かせ下さい。 入園して思った事は、保護者のPTAでの活動の多さに驚きました。</p>
345	子ども	<p>1. 保育料値上げ・入園料新設についてどう思われますか？ 存続の為なら、多少の値上げは仕方ないと思います。</p> <p>2. 市立幼稚園の統廃合についてどう思われますか？ とても困ります。</p> <p>3. 皆様が感じる市立幼稚園の利点、存在意義をお聞かせ下さい。 私立幼稚園の事がよくわからないので、市立幼稚園の良さがわかりませんが、親と一者に通園し、親の作ったお弁当を食べる事は親子のつながりを感じます。</p> <p>4. 市立幼稚園存続のために、改善すべき点がありましたらお聞かせ下さい。 私立幼稚園への補助金の廃止又は減額することにより、市立幼稚園へ行こうと思う人も出てくるのではないのでしょうか。(少人数かもしれませんが...)市立幼稚園の人数を増やさない事には存続が危ういので。(今の人数くらいの方が親にはありがたいですが)</p> <p>5. その他(どんなご意見でも結構です。) 入園してみないと幼稚園の良さはなかなか伝わりにくいと思います。授業料を大幅に値上げし、入園料を新設すると補助のでない市立幼稚園はその時点で選択肢からなくなるような気がします。とても素晴らしい幼稚園なので、存続して欲しいです。</p>
346	子ども	<p>1. 保育料値上げ・入園料新設についてどう思われますか？ 今時、保育料8000円は安いと思うので、多少の値上げは仕方ないと思います。入園料新設に関しても私立にはあるものなので、やはり仕方ないのかなと思います。</p> <p>2. 市立幼稚園の統廃合についてどう思われますか？ 統廃合に関しては反対です。私立幼稚園もいっぱい入れないなか、市立幼稚園が統廃合したら幼稚園に入れない子供が出てきてしまいます。私が思う幼稚園とは、親と子がつながって歩いて登園するというものです。近くに幼稚園がなくならないの市まで車や電車で行かなければならないというのは、とても住みづらい市だと思います。</p> <p>3. 皆様が感じる市立幼稚園の利点、存在意義をお聞かせ下さい。 子供が自由にのびのびしている感じがします。私立幼稚園はあきがないので転動してこられた方には、市立幼稚園がないと困ると思います。経済的にも私立より安いので、絶対市立幼稚園は必要です。</p> <p>4. 市立幼稚園存続のために、改善すべき点がありましたらお聞かせ下さい。 可能なら3年保育・多少の延長保育をしたらいいと思います。</p> <p>5. その他(どんなご意見でも結構です。) 市立幼稚園の保育料UP・入園料新設するのなら、私立幼稚園への補助をなくす、あるいは減額した方がいいと思います。好きで私立に行っているのに何で補助が出るのかきもんです。幼児期はいっぱい体を動かし、色々な事を学ぶ時期だと思います。人数をつめこめるだけつめこんだ幼稚園では、先生の目が全て行き届いているとは思えません。今の市立幼稚園の人数が保護者から見たらとても理想的な人数です。</p>
347	子ども	<p>1. 保育料値上げ・入園料新設についてどう思われますか？ しょうがない。</p> <p>2. 市立幼稚園の統廃合についてどうおもわれますか？ 絶対反対！！</p> <p>3. 皆様が感じる市立幼稚園の利点、存在意義をお聞かせ下さい。 私立とはちがう形にはまった行儀、お絵書き、お勉強、競争心を押し込めるのではなく、子どもは子どもらしくのびのびと！！という所</p> <p>4. 市立幼稚園存続のために、改善すべき点がありましたらお聞かせ下さい。 ・3年保育・給食・延長保育・園側の努力はどうか？</p> <p>5. その他(どんなご意見でも結構です。) ・市立幼稚園の運営や保育内容(延長保育、3年保育など)など市側の努力がまったく見られない。簡単に廃止&lt;案&gt;とは、まったくお粗末 ・市は私立幼稚園に尻尾をふりすぎ、賄賂でもらっているの？</p>
348	子ども	<p>1. 保育料値上げ・入園料新設についてどう思われますか？ 保育料は現状が妥当だと思います。入園料等で財源不足を解消するのではなく、見直せば節約できるところがあると思います。これから教育費の必要な若い世代からお金を取るのは反対です。</p> <p>2. 市立幼稚園の統廃合についてどうおもわれますか？ 統廃合することでイメージが悪くなり、市立幼稚園離れが余計に進むのでは？</p> <p>3. 皆様が感じる市立幼稚園の利点、存在意義をお聞かせ下さい。 人間関係の形成が困難な現状で中学校や地域の方と交流が出来るという事は子供達にも、地域にもとても良い影響があると思います。また、小学校との連携の良さも感じられます。</p> <p>4. 市立幼稚園存続のために、改善すべき点がありましたらお聞かせ下さい。 お弁当や延長保育等改善すべき点なのかもしれませんが、根本的な問題は保護者の意識ではないでしょうか？「早く幼稚園に入って自立させたい」「下の子がいるからバス送迎の方が楽」といったような親が楽をするための幼稚園という考え方が市立幼稚園を敬遠する原因かと思っています。そういう保護者の意識改革が必要だと思っています。</p> <p>34. その他(どんなご意見でも結構です。) 市立幼稚園を経験して感じるのは地域の方との交流のすばらしさです。市立幼稚園には地域の方に支えられて成り立つ行事がたくさんあり、通っていなければ気づく事がなかった感謝の気持ちを持つことができるようになりました。子供達も中学生からお年寄りまで顔見知りが出来防犯上でもとても良い事だと思います。子育てサロンや園庭開放等入園前から交流の場として活躍しているし、絶対に必要だと思っています。廃止する方向ではなく存続する方向で検討して頂きたいと思っています。</p>
349	子ども	<p>1. 保育料値上げ・入園料新設についてどう思われますか？ 存続のためなら、上記も仕方ないと思う。統廃合するくらいなら、授業料値上げか、入園料新設をする方が良い。</p> <p>2. 市立幼稚園の統廃合についてどうおもわれますか？ 大反対です。いろんな地域にあるべき幼稚園が統廃合でなくなると、その地域の方は通園などいろんな面で負担がかかるので困る。</p> <p>3. 皆様が感じる市立幼稚園の利点、存在意義をお聞かせ下さい。 人員の多い私立幼稚園とは違い、先生と子供との距離が近く、ベテランの先生も多く、安心して預けられる。毎日の送迎は大変だが、そのおかげで親同士の交流がはかれて心から相談ができる友人ができるという利点があると思う。私立幼稚園のように送迎はバス、弁当は給食で高い月謝を払い母は楽だが、それに変えられない、親子のつながりが毎日のお迎えや弁当にはあり子供にとって必要である。</p>

No.	種別	意見
350	子ども	<p>1.保育料値上げ・入園料新設についてどう思われますか？ 保育料値上げ入園料新設は賛成ですが、徴収されたお金をムダなく使用し、本当に必要な所(対震工事等の設備・物品・行事等)に園児の為にあってほしいです。あとは金額です。世界不況の為、各家庭はきびしくなっております。各家庭にひびかない様な金額(あくまで例です。保育料1万円まで入園料3万円までくらい)をお願いします。</p> <p>2.市立幼稚園の統廃合についてどうおもわれますか？ 園児(子供)数がへっているのは、わかりますが、私は、反対です！！確かに統廃合すれば園児が増え、設備投資する金額も少なくなります。園児達はどうか？以前と同じ様に過ごせる事ができるのでしょうか？園児達・保護者の不安をわかってくれる先生はいるのでしょうか？</p> <p>3.皆様が感じる市立幼稚園の利点、存在意義をお聞かせ下さい。 市立幼は、キャリアのある先生方が多く、子育ての相談や園児を1人1人認めている所が良い所です。子育てを応援している市立幼を失くす事は、子育ての土壌を失くすこと。イコール未来の子供がいなくなること！！ではありませんか？この地域に住んでいる子供達の笑い声が聞こえなくなるのは、この地域に住んでいるご老人の笑顔もなくなります。</p> <p>4.市立幼稚園存続のために、改善すべき点がありましたらお聞かせ下さい。 ・3年保育にする(4,5,6才児学級)...2年保育だと「2年間で」と気遣ってしまう。ゆっくりと見ていけない。実際に泉南市市立幼で試験的にされています。その先生から直接聞きました。「3年保育だとゆっくりみれる」と言われました。</p> <p>・延長保育をする(園からの時間・曜日等の指定のみ)</p> <p>5.その他(どんなご意見でも結構です。) ・”ゼロ試算”を作成された方々は、園の先生や保護者と話し合いの場を持ってほしい。今は、紙上でしか伝わる事はありますが、実際に話をお互いして伝わる事がもっとあるはず。よろしくをお願いします。</p>
351	子ども	<p>1.保育料値上げ・入園料新設についてどう思われますか？ ある程度仕方がないかもしれない。</p> <p>2.市立幼稚園の統廃合についてどうおもわれますか？ 統廃合の結果、通園が遠くなることは安全上の点からも好ましくない。</p> <p>3.皆様が感じる市立幼稚園の利点、存在意義をお聞かせ下さい。 経済不況の今こそ、私立より安い保育料の市立幼稚園の存在意義があると思います。また、せいなん幼稚園の保育内容や立地条件から言っても存在意義は大きいと考えられます。</p> <p>4.市立幼稚園存続のために、改善すべき点がありましたらお聞かせ下さい。 PTAに努力できることがあるのであれば、PTAの力を利用して良いと思う。子育て中の人、介介をしている人、仕事をしている人、などいろいろと問題はあると思うが、廃園などということ考えると、ここは頑張りどころなのでは...</p>
352	子ども	<p>1.保育料値上げ・入園料新設についてどう思われますか？ 値上げより値下げの方です。親が大変です。</p> <p>4.市立幼稚園存続のために、改善すべき点がありましたらお聞かせ下さい。 改善すべき点はありません、なくなることは考えられません。</p> <p>5.その他(どんなご意見でも結構です。) 交通の便のよい立地条件で民営化にしたり、幼稚園をなくすというのはどうかと思います。箕面市全体で考え存続することを考えてほしいと思います。</p>
353	子ども	<p>1.保育料値上げ・入園料新設についてどう思われますか？ 多少の負担は仕方がないかなと思うが、経費削減、財源創出努力などしたうえで、それでもなお負担を強いるなら、納得できるよう、きちんと説明してほしい。だかできれば現状維持が望ましいと思う。</p> <p>2.市立幼稚園の統廃合についてどうおもわれますか？ 反対。定員割れなど幼稚園によってはさまざまな事情があると思うが、市立幼稚園がなくなることによって、場所が遠い為にやむを得なく私立幼稚園を選択するしかなく経済的に苦しくなるのはどうかと思うし、通園の場合は親子共、特に安全面で負担になると思う。</p> <p>3.皆様が感じる市立幼稚園の利点、存在意義をお聞かせ下さい。 想像力や自主性、遊ぶ楽しさなど知識や勉強とは違う人間として大切なものを感じ取る重要な場所であると思う。 ・子どもたちを安全で安心して遊ばせられる地域の遊び場の1つであり、親にとっても情報交換、交流の場である。また地域の小・中学校と世代を超えて交流できるのはお互い思い合う気持ちが目芽えるのではないかと思う。</p> <p>4.市立幼稚園存続のために、改善すべき点がありましたらお聞かせ下さい。 定員割れ解消と経費削減、財源創出</p> <p>できることは保護者や地域の方々にも協力してもらいながら、子どもたちや保護者、地域の方々も楽しいと思える場所にできればと思います。</p> <p>5.その他(どんなご意見でも結構です。) 子どもが犠牲にならないよう、よく議論して、子どもたちが笑顔でいられるプランにしてほしいと思います。</p>
354	子ども	<p>1.保育料値上げ・入園料新設についてどう思われますか？ 値上げには少し抵抗はありますが、園児数が少ないのであれば子供たちの園生活の為には仕方がない事だと思います。</p> <p>2.市立幼稚園の統廃合についてどうおもわれますか？ それぞれの地域や校区に位置する市立幼稚園だからこそ、地域との交流が行われたり又小学校就学の上でも親子共に安心できたので、統廃合には抵抗があります。</p> <p>3.皆様が感じる市立幼稚園の利点、存在意義をお聞かせ下さい。 市立幼稚園の教育目標は子供たちにとって一番大事で一番身に付けてもらいたいと思う内容です。先生もベテランで優秀な方ばかりです。安心して子供を預ける事が出来ます。 小学校・中学校・地域との連携がとれるのも市立幼稚園の利点だと思います。</p>
355	子ども	<p>1.保育料値上げ・入園料新設についてどう思われますか？ 経済不況の折値上げは困る。入園料新設はもってのほかです。</p> <p>2.市立幼稚園の統廃合についてどうおもわれますか？ 地域の西にあるせいなん幼稚園は存続してもらわないと困ります。子供が通園するのに距離が長くなれば危険な目にあうことも多くなる。</p> <p>3.皆様が感じる市立幼稚園の利点、存在意義をお聞かせ下さい。 地域と密接なつながりがあるので地域の大人達が見守って下さっている。地域の子供として見ていただくので存在価値がある。</p> <p>4.市立幼稚園存続のために、改善すべき点がありましたらお聞かせ下さい。 私立幼稚園と同様3年保育児も入園させて下さい。</p> <p>5.その他(どんなご意見でも結構です。) 幼小中が一貫できれば良いと思う。</p>

No.	種別	意見
356	子ども	<p>1. 保育料値上げ・入園料新設についてどう思われますか？ 園を運営するために必要ということであるならば、ある程度はしかたのないことかもしれないが、それであれば、時間を延長するなど私立幼との距離を少しでも、縮め入園児を増やす努力をすべきだ。</p> <p>2. 市立幼稚園の統廃合についてどうおもわれますか？ 全ての社会問題の根元は少子化につながっているにもかかわらず、子どもを育てる場を広げるのではなく、すばめる意味がわからない。</p> <p>3. 皆様を感じる市立幼稚園の利点、存在意義をお聞かせ下さい。 幼稚園は立派な教育の場であり、市立の先生方は幼児教育のエリートであり、小中高なら競い合っても教育の高い場所をめざすのに幼稚園の場合はどうであろうか。幼稚園は教育の基礎でそのような教育をしているのが市立幼稚園である。利点の面を増やす意味では、やはり保育料値上げ、入園料新設はいかなものかと思う。</p> <p>4. 市立幼稚園存続のために、改善すべき点がありましたらお聞かせ下さい。 時間延長と就園児の三年生、やはり私立幼と同条件で高い教育をしていただく！それしかないと思う。</p> <p>5. その他(どんなご意見でも結構です。) でも述べたが、世界の中でも日本の少子化はかなりひどい状態である。子どもを増やし、育てることが国をも救うことはまちがいない。箕面市だけでも、このことを市民が把握して、実践しましょう！！そのための改革を！！</p>
357	子ども	<p>1. 保育料値上げ・入園料新設についてどう思われますか？ ある程度は保育料の値上げも入園料の新設もしかたがないかと思う。 私立の補助金が現状のまま変更がなければ、公立幼稚園の金銭的なメリットはなくなってしまおうと思う。</p> <p>2. 市立幼稚園の統廃合についてどうおもわれますか？ 反対！市長の所信表明で4つの基本政策について決意と考えをのべておられましたが、その中で「子育てしやすさ日本一」子育て世代が箕面めがけて引っ越してくる。就学環境の整備に力を入れていきたいと言われていたにもかかわらず、現存し、入園を希望する人がいる市立幼稚園を統廃合するとは問題外です！！公約違反ではないですか！現代では、幼稚園の時期もとても大切な時期だと考えられています。義務教育ではないと軽く考えないで下さい。</p> <p>3. 皆様を感じる市立幼稚園の利点、存在意義をお聞かせ下さい。 幼児教育について常々勉強し研究をし、プロ意識を持った先生方が多く、地域の方々との交流が密です。私立幼稚園では受け入れない場合も受け入れてもらえます。3年保育の前のプレ保育の時期から通っていなければ入園が確実でない私立幼稚園しかなければ、途中で転入して来た場合、どうするのですか？そんな市に子育て世代がめがけて引っ越してくると思えますか？私は数年前に箕面市に転居してきましたが、市立幼稚園を統廃合するようであれば少なくとも友人知人に子育てにむいているとすすめる事はできません。</p> <p>4. 市立幼稚園存続のために、改善すべき点がありましたらお聞かせ下さい。 3年保育、延長保育を行うべきです。 私立幼稚園に通わせている理由の1つが市立幼稚園は2年保育しかないからです。 特に4月5月生まれの子どもさんは、その1年が待てないとききます。3年保育がためなら4才になった時から年度の途中で入園できるようにすれば良いと思います。</p> <p>5. その他(どんなご意見でも結構です。) 本来、私立幼稚園に通わせている方への補助金は、通園できる範囲に私立幼稚園しかなく、同じ市の中で市立幼稚園がある地域の方々の不公平をなくすためのものです。通える範囲にある市立幼稚園ではなく私立幼稚園を自ら選んでいる人に高額な補助金は必要ないと思います。補助金があれば市立と大差ないので3年保育でもなく延長保育もなく給食やバスもない市立幼稚園より、親が楽な私立幼稚園を選ぶ人が多いのはあたりまえです。</p>
358	子ども	<p>1. 保育料値上げ・入園料新設についてどう思われますか？ 財源不足をこの部分から補足しようというのは反対です。他の市は、入園料などがあるのでしょうか？もし、この試案が決定となれば、市立幼稚園への入園希望者が減る一方だと思います。</p> <p>2. 市立幼稚園の統廃合についてどうおもわれますか？ その地域ごとに市立幼稚園がある...というのは、当然のことではないでしょうか。そこに暮らす住民のことを無視したもので、断固として反対です。これから箕面市への移転希望者にとっても大きな問題になると思います。</p> <p>3. 皆様を感じる市立幼稚園の利点、存在意義をお聞かせ下さい。 市立は、やはりまず保育料が私立に比べ安いという良さがあります。そして地域中にあるので通いやすいということだと思います。そして、一番の存在意義は子供達が障害の有無にかかわらず、学びあうことで、人間として大切なことを身につけてゆくことが出来るのが市立の大切な事ではないでしょうか。</p> <p>4. 市立幼稚園存続のために、改善すべき点がありましたらお聞かせ下さい。 市立離れの理由として、給食がない、延長保育がない、PTAが大変...などということをよく耳にします。親が楽できるという私立が人気なのは悲しいことです。子供達をいつも暖かく見守っている市立の良さが、一人でも多くの人に伝われば良いのですが、難しい問題ですね...</p> <p>5. その他(どんなご意見でも結構です。) ネットを検索しておりましたら、興味深い記事を見つけました。浜松市の議事録で、幼稚園の民営化について検討されたものですが、市への意見は提出の参考になるのではないかと考えたので、添付「第4回浜松市立幼稚園民営化に関する検討会会議録(要録)」しておきます。大変ですが頑張ってください。</p>
359	子ども	<p>市民のことをもっと知ってほしい。保育料が値上げされると、家計へのダメージが非常に大きく、生活できない。撤回を求めます。 素案発表から実施に至るまでのプロセスが不十分です。もっと時間をかけて議論すべきです。 現在、日本は少子高齢化社会、大企業による人材縮小化、世界的な不況による物価高ととても厳しい情勢にあります。その中で改革を進めるのは容易な事ではありません。箕面市も赤字を抱えて頭をいためていることでしょう。しかしそれは、底辺にいるサラリーマン家庭も日々、これらの情勢の中で節約して努力している次第です。赤字が出るのなら、収入を増やすか、支出を減らすかのどちらかです。収入は増えることはないから支出を減らす。しかし減らすにも限度がある。だから今回、問題になっている保育料の値上げが浮上した。我が家では5人の子どもを抱え、働かなくては生活がかなり厳しい。その保育料を上げられると、保育料のために働いていることになる。それだけでも応能負担という課税に対して均一に払う方式では、1人の子を育てると5人の子を育てるでは負担の違いが大きいのです。2003年7月『次世代育成支援対策推進法』成立、2004年6月『少子化対策大綱』が策定されました。我が家は次代を担う子どもをたくさんいにも関わらず、より一層負担を強いられる。先日も生活保護不正受給者の増加が新聞で報道されていた。それらが解決するなら、まじめに税金を払う国民、市民が負担を少しでも軽くできるのではないかと。これからも不服申し立て、審査請求をして訴えていきたい！！</p>
363	子ども	<p>私の娘も平成18年度の青少年海外体験交流事業に参加させて頂きました。参加することに決まった時は、親としては大変不安に思いましたが、出発までの期間に教学の森で一泊研修等、ていねいなオリエンテーションがあり、一緒に行く皆さんとも、親子共々親しくなれて、安心して出発の日を迎えることが出来ました。陰で尽力下さった箕面市のお世話役の皆様にも本当に感謝しております。また、内容に関しても、単にホームステイをしてどこかを観光するという一般の旅行社主催のものとは違い、自分達で計画を立てたウエルカムパーティに始まり、ハットパレィスクールでの体験授業や交流イベント等、「海外体験」だけでなく「交流」も加えた内容であったことは、箕面市が主催すればこそのものであったと思います。帰国の日、空港のゲートから出てきた子どもたちの顔は、どの子ども10日前とは見違える程、たくましく、充実した笑顔であったことが忘れられません。現在、娘は高校生になりましたが、ハット市でホームステイをした家族との文通や一緒に行った仲間達との交流(よく同窓会をしています)をしていますし、何よりも、この貴重な体験は、彼女の今後の進路を考える時にも礎となることと思います。私は、これからも、より多くの子ども達に、このような素晴らしい体験のチャンスを与えて頂けることを願ってやみません。どうか、箕面市の未来を切り開く子ども達の為に青少年海外体験交流事業を続けて下さいますようお願いいたします。</p>

No.	種別	意見
374	子ども	保育料の値上げに絶対反対です！ 家計も苦しく、余裕のない世帯だからこそ両親働くのです。「子育て」を公約に掲げられたのであれば、是非とも撤回していただきたい。
399	子ども	3歳児、1歳児クラスに保育所入所しています。今回のプランを見て、保育料の値上げについて意見させて下さい。たしかに箕面市の保育料は、国や他の市とくらべると、安いと思います。ですが、我が家の収入で保育料は、かなり大きな負担となっています。上の子(4歳)は、乳幼児医療も切れてしまい、病院代が1月7,000円から10,000円かかるようになりました。(喘息で定期的に受診・薬が必要な為)。大阪市から箕面市に転入してきましたが、私が箕面市に感じた事は、「お年寄りには優しいけど、子育てにくい。」「高額所得者が暮しやすい」です。保育料を見ても、上限が現在57,900円。どれだけ所得があっても上限が低いので、高額所得の方は楽だと思います。他の市では、上限が10万円以上の所もあります。(私の友人は、保育料が10万以上になり、保育所・私立幼稚園に転所させました。) 所得税の額が少ない階層ほど、生活は苦しいと思いますが、今回の値上げプランでは、所得税の額が少ない階層の方が値上げ額が多くなっていたり、逆に値下げになる階層もあります。弱い立場の人を追いつめる様です。「保育料は、所得税の?%」と、上限を決めずに設定できないでしょうか？ 市長の言われる「子育てしやすさ日本一」に期待していますが、このままでは市外に転出する事も考えています。
406	子ども	箕面市内の保育所に子どもを2人通わせてます。今は、ひとり親のため、保育料は免除させてもらってますが、何年間か保育料を払っていたのでひとごとではないと思い、意見を書かせてもらいます。親は、好きな事をするために保育所に子どもを通わせてるのではないと思います。人それぞれ生活もあるし、本当に大変な思いをしていると思います。私も以前は保育料を月3万円払ってました。聞くと私はまだ金額が低い方です。もっともっと払ってる方はいっぱい居てます。これ以上保育料が上がると、保育料のために働いている様な気がします。そして昨年より市長になられた倉田市長の表明を読ませて頂きました。「子育てしやすさ日本一」本当にその通りだと思います。でも、このままでは「日本一」より「大阪一」にもなれないと思います。子育てと仕事が、バランスよく両立できる環境を作っていくてくれるのではないのですか？ 保育料upも白紙に戻していただきたいと思います。私はいつまでも子どもの笑顔を見たいです。
413	子ども	子供二人が公立保育所にお世話になっています。今回の緊急プランにより保育料が4月より3割アップと市保連より連絡を受け、非常に驚いています。現市長さんは選挙の公約として子育てしやすさ日本一を掲げて当選されたはずなのに、今回のゼロ試算の中で公平な受益者負担というのであれば、保育料の入所者二人目は半額、三人目は無料というのは見直すべきではないでしょうか。人件費削減のためには公立保育所を全所民営化して保育士の年齢を下げれば実現するのではないのでしょうか。日常生活からも市から支給される無料のゴミ袋は廃止して全て有料にするべきだと思います。まだまだいろいろ方法で歳出改革は出来ると思います。一方的に保育料を上げるのは反対です。
441	子ども	二人の子どもを公立保育所に預かっていただけて働く会社員です。箕面に住んで15年になりました。結婚・出産を経てようやく自分の住む「箕面市」の未来に関心及び責任を持つ立場になったと思いい、本プランに接しましたが、本プランの提出及び告知(周知)方法はあまりに乱暴で、安直なコストカットの数字合わせが目立つばかりで、抜本的な改革とは思えずコメントすることにしました。全体的にも問題は多々あるとは考えますが、直面している子どもを取り巻く問題について、以下の通りご意見申し上げます。 ・保育所の保育料の値上、幼稚園の授業料の値上など、取り易いところから取るうというあまりにも無策な手法は市民は望んでいない。 ・少なくとも「未来の子ども」のために「現在の子ども」に犠牲を強いる方法はあまりにも安直で到底納得できるものではない。 ・子どもにかかるコストについて、相対的に正確に把握、公表し、すべての子どもにとっての必要経費を正しく見積り、必要な経費(費用)は正当に予算計上すべきである。(このジャンルに対するコストカットの前に優先してカットすべきコストがオープンにされているとは言えない。) ・幼保一元化がコストカットにつながるという安易な発想を感じる。本制度の導入後、全国レベルでの展開速度が上がらないのは、クリアすべき課題が大きく、それに見合ったメリットがないと判断されていると断じざるを得ない。保育所の民営化の際の拙速で、検討不足、説明不足を否めない強行を、二度と繰り返すことのないよう、関係部署及び関係団体からの十分な意見集約を行った上で慎重な検討を求める。
442	子ども	箕面市立保育所で二人の子供がお世話になっている者です。財政苦難とはいえ、将来を担う子供たちの教育・保育から財政カットのため民営化や認定子ども園制度導入をすることが長期的にみてどんなに大変なあやまちであることかどうして理解してもらえないのでしょうか。不況の中、共働きが益々増えるであろう今日、子供たちが安心して、安全にのびのび楽しく元気に過ごしながら親の帰りを待てる環境をこれ以上と上げて下さい。保育所民営化や子供対保育士の比などの影響がいたるところに出てきて、様々な問題があるという現状をどれだけ把握されているのでしょうか。財政カットが大切なことは重々承知ですが、子供や教育・保育のラインには手を出さないで下さい。将来の箕面を守るために...どうかどうか笑顔いっぱいであらう子供たちを守るうと必死のたくさんの方々の声に耳を傾けて下さい。これ以上保育の質を下げ、その中で精一杯質を下げないで子供たちのために必死で負担を背負いながらがんばっている保育士の方々のためにも、もっともっと現実を知って、安易な決断、子供に影響を与えるような決断だけはやめて下さい。よろしくお願いします。
443	子ども	1. 保育料の値上げについて 再三、「これから検討される要素である」という説明でありながら、2009年度の予算に計上されていることに、あまりに拙速で「値上げありき」のこじつけを感じる。説明会などでの「素案であり、これから検討されるものである」という回答に従い、2009年度からの計上部分を取り下げ、再度検討されることを求める。 2. 保育所の経費について 実際の保育所にかかる経費について、正しく把握し、公正に評価された上で当プランに計上されているか、0才児～5才児が毎日10時間近く利用している点、保護者にとっての相談機関としての役割をも果たしている点、保育の質にかかわらず保育士の平均年齢の上昇が人件費を押し上げている点など、目に見える経費だけでなく、相対的な観点から正しく勘案された上での算出を求める。 3. 保育所の役割について 保育所、園の子育て支援としての役割は重大である。単純な保育機関だけでなく、相談機関としての役割、就学前の生活基盤を確立、育児の社会化による少子化の抑制など、ノウハウや人材を発展させることで、保護者や子どもたちの地域社会と連携した子育て拠点としての利用などの役割を担うことは、十分に可能であり、目先の安易な経費節減に特化せず、統括的なビジョンによる長期的な目録での計上を求める。 4. 幼稚園再編について 2008年の対市会議などでは、再三、「幼保一元化は検討していない」という説明を受けてきた。既にとどろみ園が幼保一元化を決定、今後、現存の幼稚園・保育所での幼保一元化もないとは言いきれない。今回の説明会での質問に対する回答も、「幼保一元化はある」であったことから、以前の説明に対する信頼は著しく失われたと言わざるを得ない。直接契約になることによる、市の責任放棄、給食、園庭、保育資格などに関する規制緩和による「幼稚園基準」での幼保一元化に著しい不安がある。実施には事前の慎重かつ十分な検討と説明を求める。
		現状の市立幼稚園は保護者のニーズに合わず、園児が減少し空き教室が増えることにより、費用対効果を見ると、費用がかかりすぎるといって課題を抱えており、こうした現状から、「緊急プラン(素案)」にあげられたのではないかと。そこで今一度、市立幼稚園がなぜこうなったか考えると、保護者のニーズに合わなくなり、私学の幼稚園に通う園児が増えたのではないかと。その主な原因としては以下の2点ではないかと。 ・箕面市はもとも他市に比較して市立幼稚園の数が少なく、一時期園児が増えたことにより、待機園児を減らす目的で、保育料を補助するという形で私学の幼稚園に頼ってきた。しかし、現在ではその施策が裏目に出ているのではないかと。保育料の補助を他市に比べ高額にしたため、所得によっては市立幼稚園に通うのとほとんど変わらないか、場合によっては安くなっている。 ・核家族化が進むにつれて、家賃の支払い、住宅ローンなどの家計への負担が大きくなり、共働きが当たり前になったことにより、保護者のニーズが教育から保育、さらに仕事をするための保育の延長へと変わってきた。 さらに、私学の幼稚園には園児獲得のため、園バスの運行や給食、早朝保育があるなど、保護者の負担を軽減するための魅力的なサービスの提供もあり、補助により保育料にあまり差がないのなら、長い時間働きたい、余裕のある暮らしがしたいと考える保護者にとっては、多少の追加料金を払ってもメリットは大きいと考える保護者が増えているのも現実である。

No.	種別	意見
454	子ども	<p>この現状を考えると、一見子どもはきちんと保育を受けることができ、保護者の負担も軽減され、生活も楽になり、ともすれば余裕さえ出てきそうで良いとすぐめに見えるが、子どもを中心に考えてみると、本当にそうなのか疑問である。大半の園児は早朝の園バスで登園し、降園も夕方に園バスで、もしくは夜に保護者がお迎えに行くため、地域との関わりが希薄になりがちになる。幼稚園に限らず小中学校の子どもたちも同様に、地域の子どもの地域で育てることが基本と考えるが、日頃姿も見えない、話もしたことがないということが、将来地元地域で育っていくためには決して良いわけではない。「三つ子の魂百まで」ということわざにもおなじように、子どもたちはこの時期に多くの経験をjする。近所のおじいちゃん、おばあちゃん、おっちゃん、おばちゃんたちと接する中で、ほめられたり、しかられたりすることで、いろんな事を学び、人に対する思いやりも自然と身に付くのではないかと、また、保護者と子どもが手をつないで色々な会話をしながら登降園する中で、学ぶべき事も多いのではないかと、毎日の愛情のこもったお弁当を食べることにより、親への感謝の気持ちを忘れない優しい子どもに育つのではないかと、地域の子どもは、保護者、幼稚園(学校)、地域が一体となって育てることが必要であり、それが欠けていることで様々な子どもの犯罪が増えるなど、少なからず子どもに悪影響を及ぼしているのではないかと私は感じている。この保護者、幼稚園(学校)、地域が一体となって子どもを育てることが出来るのが市立幼稚園で、園児獲得競争に左右されず教育を中心に保育を行える場であり、その市立幼稚園が各所に適切に設置されていることが重要なのではないかと、今回の「緊急プラン(素案)」では市立幼稚園に関して、市立幼稚園授業料の改定、市立幼稚園入園料の新設、幼稚園の統廃合などが項目としてあげられているが、これらはすべて後ろ向きな改革でしかない。特定財源の確保としての授業料の改定や入園料の新設について、現状の市立幼稚園のままでは、園児の減少に拍車をかけることにしかならない。また、統廃合を行った場合は、通園に時間を要する、園バスの運行が必要になるなど、保護者の負担を増やすか、市の支出が増えるだけで、いずれの項目も効果はないと考える。</p> <p>市立幼稚園を存続しつつ保護者のニーズに応える、つまり後ろ向きではなく、前向きな改革として私なりに考えられる最善策としては、</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 市立幼稚園は現状のままとし、統廃合はしない。</li> <li>2. 入園料の新設、保育料の改定については、所得に応じたものに見直す。</li> <li>3. 保育を必要とする保護者に対して、早朝保育、延長保育を実施する。</li> </ol> <p>である。</p> <p>先に記述したように、市立幼稚園は保護者、幼稚園(学校)、地域が一体となって子どもを育てることが出来る素晴らしい場である。保護者のニーズである早朝保育、延長保育を実施することにより、入園料の新設や保育料の改定など多少の負担は理解いただけるものと考え、これを実施するためには、「保育士」と「教諭」の両方の資格をもった職員を新規採用することにより、幼稚園を認定こども園のような形態にすることが出来るのではないかと、</p> <p>以上、長々と書きましたが、我が子のうち2人は箕面市立とどろみ幼稚園を卒園し、最後の子どもが今年卒園します。この幼稚園で色々なことを学んだことは子どもたちにとってかけがえのないものになると思います。残念ながら、箕面市立とどろみ幼稚園は森町の子どもの増加に伴い、施設の許容を超えてしまったため、市の財政状況から建て替えが出来ず平成23年度には民間の幼稚園(認定こども園)となることが決定されております。しかし、市内の幼稚園は空き教室があるということなので、それを効率的に利用し、保護者のニーズにも応えられる方策を検討していただくことを切に望みます。</p> <p>何よりも子どものことを一番にお考えください。よろしくお願ひ申し上げます。</p>
456	子ども	<p>はじめてパブリックコメントを提出いたします。</p> <p>HPで緊急プラン「ゼロプラン」を拝見いたしました。</p> <p>「安心・支えあい最優先」「子育てしやすさ日本一」「緑・住みやすさ最先端」という重点施策は大変に同感でき、その目標のためには、私自身も市民の一人としてがんばろう・と思うところでございます。</p> <p>が、ひとつお願いがあります。特定財源確保の教育に関するところで、保育所保育料改訂がありますが、年度ごとに上げられる値上げ幅が、家計に対して大きいと感じます。値上げにすべて反対、というわけではございません。H21年度から早速、妊婦健診助成拡大、乳幼児医療費拡大が着手され、「給」を配っていただけですので、質の良い保育を継続するには、保育所経費というのは莫大なものになり、とも存じておりますが、値上げ幅を今、提示されているものより、少し小さくしていただきたいと、希望します。</p> <p>私自身は、市立保育所に子どもが在籍しており、大変お世話に(言葉では言い表せないくらい感謝)なってきましたが、H21年度には小学生になるので、直接は関係がありません。が、働きながら子育てをしていく保護者同士の生活のことを考えると、他人事ではありません。より良い仕事をして、仕事ができることに感謝を忘れず、地域の皆様とともに次世代を育てていく、そういう士気を高めるためにも、よろしくご検討お願いいたします。</p>
463	子ども	<p>支出の改革の補助金の見直しや、特定財源の確保等で「私立幼稚園保護者補助金」「保育所保育料の改訂」「市立幼稚園授業料改訂」「市立幼稚園入園料の新設」等の補助の廃止や授業料の他市並可、入園料新設を考えておられるようですが、そもそも箕面市の目指している子育てしやすい町への取り組みとは真逆の案ではないのでしょうか？</p> <p>子育てには金銭的な負担は付き物で、家庭により様々な出費が存在します。その中でみんな一生懸命に子育てをしている中で、箕面市としてさらに授業料や保育料を上げ、入園料まで新たに徴収するとすると家庭での負担が増すばかりで子育てしやすい街とはとても言い難いです。他市並にあわせるといっても箕面市の施策を箕面市が崩そうとしています。</p> <p>さらに、保育料の引き上げに関して、現在の9割負担から9割負担に改訂すると案を出されていますが、保育所に子どもを預けている方は、家庭の生活の為に子どもを預けて働いています。そこに保育料の引き上げをすることにより生活が成り立たない家庭も出てくることは必然で、箕面市が市民の生活を苦しめる状況にするという事になります。市民は税金も支払い保育所に子どもを預けて働いている市民はばさらに税金を支払っています。市民の負担を増やすような案はこのような形ではなく箕面市全市民に理解を仰ぎ市民と共に検討して下さい。</p>
474	子ども	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ どんな箕面市にするのか。子育てしやすく、住みやすくなりためには何を削り、何を残すのか。もう少し時間をかけて考えた方がよいと思います。</li> <li>・ 第二市民プールの廃止はなぜですか？東部の子供達のためにプールを改修することが必要だと思います。</li> <li>・ 説明会に参加して、開発の経費削減は多くの市民が望んでいると感じました。</li> <li>・ 説明したと、意見も聞いたからこれでおしまいはなく、パブリックコメントがどのように反映されるのか気になります。多数意見は民意と受け止めた、職員の方が言われました。予算案ができた時点で、是非もう一度市民に公表して意見を求めて欲しいです。</li> </ul>
495	子ども	<p>私は、箕面市立西南小学校に勤務しています。まず、緊急プランに対し、怒りの念を禁じえません。以下、学校現場サイドからみての意見に絞って、述べさせていただきます。市財政の歳入や教育関係以外の歳出に関しては、それ相応の対応があると思っており、割愛します。</p> <p>「子育てしやすさ日本一！」というスローガンを言いながら、中身はその反対で、子育てをより困難なものにするものである。例えば、「児童・生徒就学援助の見直し」で「認定基準の見直し(所得要件を生活保護基準に)」ということになっているが、今の学校現場で、就学援助に頼って、なんとか学校生活をよりよく過ごしている児童生徒は多い。この基準が下げられた時、子どもの家庭環境への影響は大きい。子どもたちが生き生きとした生活をおくることが困難になり、学業への影響も大きくなる。</p> <p>「身体障害者手帳診断料助成の見直し」での「市単独の上乗せ分を廃止」についても、支援教育への期待が高まっているなか、精神的にも大変な思いをしている家庭に対して、より子どもの実態を把握するための手立てに対して、自己負担を増やすなどは、ハートのある行政のすることではない。憲法で保障された教育権をより充実させることのひとつとして、残してほしいものである。</p> <p>「学校教育関係人員配置の見直し」の「生徒指導担当者授業支援員など学校支援体制の総合的な見直し」で、一体学校現場でどういう役割を求めているのかを見てくれているのかと問いたい。削減の対象ではなく、むしろ反対により充実させていく必要があるものである。さらには言えば、学力の向上を図る上でも、学級定数を35人にとりあえず引き下げていく方向に、箕面市としても追求してもらいたい。行政サイドで安易に財政面のみで判断してほしくない。</p> <p>「第2市民プールの廃止」についても、学校のプールが夏休み中、毎日実施されるわけではない以上、また市民の健康増進を図る上でも、温水プール化して、1年中利用できるようにしてほしいものである。なのに、廃止などというのは論外である。</p> <p>「彩都地区小中一貫校建設」の「精査・圧縮」については、本当に必要な学校規模(一貫校にする必要は全くない)にすればよい。一貫校の必然性がない。建築業者のための「えさ」はやめてほしい。</p>

No.	種別	意見
501	子ども	<p>・いくら担当プロジェクトチームの案であり市長案ではないとはいえ、今回の緊急プラン全体的に社会的弱者への負担増が目立ち、中でも市長の「子育てしやすい日本一」という公約がないがしろにされているのではないかと受け取れる。せっかく「若く小さなお子さんを持つ現市長に期待を寄せていた人々にまで疑念を抱かせており、一般市民や社会的弱者の生活が全くわかっていないのではないかと悪印象を与えている。新市長の最初の改革としてふさわしいものになるよう、公約を忘れずにしっかりと取り組んで頂きたい。</p> <p>・一体市民の何%がこのプランの存在自体を知っているのか！市民への周知の努力がなさ過ぎる。現状では、一応公表してパブリックコメントを募集しましたという体裁を整えるためだけの物で、実際には不利益を被る人たちに知られたくないという態度に見える。</p> <p>・保育所について          保育所の子育てにおける役割の重要性はもちろん、社会全体の中で、少子化対策・経済面でも重要な存在であることをしっかりと認識して、表面的な数字しか見えていない机上の空論に乗るようなことのないように願います。高い保育料と税金・年金等も払いながら、大変な思いで働いている保護者にとって単純に保育所が経費のかかりすぎのお荷物存在と捉えられることは心外であり、財政状況の公表の仕方も含め、市への不信感が募っている。</p> <p>・人件費が経費の多くを占めるが、人件費が高い原因は市の保育士職員採用の偏り・平均年齢の高さも要因の一つと考えられ、そのつけを単純に保育料上げやソフト・ハード両面の経費削減に回されては納得できない。現場で子どもと走り回る事はつらくなったベテラン保育士は、経験を生かした他の子育て支援に移るだけでも、保育所経費は軽減できる。子どもや保護者に負担を押しつけるだけが能ではない。</p> <p>・現市長就任前の事であるが、今年度から定員を増加し、ただでさえ混乱する中で同時に保育士対数の引き下げを強行して保育サービスを低下させているのか！その中で現場の職員も疲弊し、子ども達にも負担が及んでいることをどう考えているのか。緊急プランを公表しておきながら知りませんでしたでは、あまりにもずさん。知っていてさらに大幅な値上げという暴論を提示しているのなら、さらに不信感が募る。</p> <p>・公立幼稚園が定員割れの中私立幼稚園児保護者補助金の必要性が疑問である。しかも補助金削減はH22年度からということは納得できない。多くの私立幼稚園が市内外にある中で、公立幼稚園の役割が不透明である。公立幼稚園があるなら補助金は必要なのか？補助金があるなら公立幼稚園の存在意義はどこにあるのか。</p> <p>・保育所・園の子育て支援としての役割は重大である。子供の生活全般に関わるため、保育の補完だけでなく相談機関としての役割も大きく、幼稚園ではできない範囲でもある。就学前の生活基盤を確立し、小学校での問題を減少させる効果もある。育児の社会化による少子化の抑制効果もあり、保育所・園世帯の子供の数は比較的多いと思われる。公立施設の重要な役割として、そうしたノウハウや人材を生かして発展させることで、職場と家の往復のみで地域社会から孤立しがちな保護者や子供たちにとっても地域社会と連携した子育て拠点として整備することができれば、箱物センターを新たに作るよりよほど安く、有効な拠点となる。</p> <p>・保育所・幼稚園とも公立と民間園が共存する中で、公立であることの意義・役割を再認識し、子育て支援全体の中で再構築・発展させていくことが必要である。</p> <p>・箕面森町をはじめとする認定子ども園や幼保一元化の話もあるが、直接契約となることに乗じた市の保育に対する責任放棄は許されない。厚労省案も公表されたが、保育の役割の重要性とそれに対する市の責任は担保するべきである。安易な経費削減のための幼保一元化や統廃合は避けるべきであり、その役割や在り方を十分検討していくべきである。</p> <p>・職員の採用抑制について          正規職員の保育士の採用が長年ないことが問題として出ている。このままでは団塊世代の退職で保育所が立ちゆかなくなり、全所民営化の不安が残る。保育現場の停滞や保育技術の進歩について行けていない面も見られ、比較的若い非正規職員との溝も生じている。単純な人数の抑制だけではなく、長期的な人事計画を踏まえた子育て支援全体の中での適正配置が重要である。</p> <p>・限られた財源を有効に活用することが重要であり、その能力が市役所の中にあると信じたい。ただ負担を弱者に押しつけるだけではあまりにも単純すぎる。</p>
502	子ども	<p>・緊急プランの取り扱いについて          一体市民の何%がこのプランの存在自体を知っているのか！市民への周知の努力がなさ過ぎる。大きな影響を受ける保育所保護者全体への周知に市保連や保護者が頭を悩ませ手間をかけなければならない状況は納得できない。現状では、一応公表してパブリックコメントを募集しましたという体裁を整えるためだけの物で、実際には不利益を被る人たちに知られたくないという態度に見える。</p> <p>・時間的に制約があっても週明けまでもしめ切りを延ばし、各地域で至急回覧板を回す、保育所・幼稚園や小中学校をはじめとする関連機関で、せめて緊急プランを出しましたというプリント1枚でも配布する等方法はいくつも考えられるが、結局何の対応もなかったことに不信感を抱く。</p> <p>・緊急プランの再検討にあたっては、担当部署や直接市民に接している現場の職員の意見も十分活用するべきである。</p> <p>・保育所経費について          保育所は開所時間も長く、0歳から保育しているなど幼稚園とは役割が異なるのに、毎年公表される財政状況の中では金額のみ単純比較で、一般市民に不当に高いという誤解を与えている。ましてや学校は人件費が除外されている。高い保育料と所得税等も払いながら、大変な思いで働いている保護者にとって単純に保育所が経費のかかりすぎのお荷物存在と捉えられることは心外であり、働く事への不安や意欲の減退を招いている。実際、待機児童と保育料の高さが就業を妨げている。子育てしやすい日本一に反するのではないかと、さらに、生産人口の抑制や消費支出の減少など経済的にもマイナスであると考えられる。</p> <p>・人件費が経費の多くを占めるが、人件費が高い原因は市の保育士職員採用の偏りも大きな要因の一つであり、そのつけを単純に保育料上げやソフト・ハード両面の経費削減に回されては納得できない。今年度から定員を増加し、ただでさえ混乱する中同時に保育士対数の引き下げを強行して保育サービスを低下させた年度のうちに、このような値上げを提示されることはあまりにも強引であり、納得できない。また全体での値上げ金額のみの提示でありその具体的方法論がわからない中、実際には3割以上値上げの階層も生じる可能性があり、現実的には無理がある。</p> <p>・未曾有の不景気の中、保育サービスの質を大きく低下させた年度の内に保育料の大幅値上げを即実行ということは納得できない。</p> <p>・民間園は一般的に職員の平均年齢を無理矢理下げることによって経費をまかなっている面があり、民間園への補助金も十分とは言い難い。民営化の際にも問題点として指摘されている。</p> <p>・保育所・園の子育て支援としての役割は重大である。子供の生活全般に関わるため、保育の補完だけでなく相談機関としての役割も大きく、幼稚園ではできない範囲である。就学前の生活基盤を確立し、小学校での問題を減少させる効果もある。育児の社会化による少子化の抑制効果もあり、保育所・園世帯の子供の数は比較的多いと思われる。そうしたノウハウや人材を生かして、経費削減だけでなく発展させることで、職場と家の往復のみで地域社会から孤立しがちな保護者や子供たちにとっても地域社会と連携した子育て拠点とする事もできるのではないかと。</p> <p>・箕面森町をはじめとする認定子ども園や幼保一元化の話もあるが、直接契約となることが考えられ、民営化でも感じた市の保育に対する責任放棄の不安がある。厚労省案も公表されたが、保育の役割の重要性とそれに対する市の責任は認識すべきである。</p> <p>・職員の採用抑制について          正規職員の保育士の採用が長年ないことが問題として出ている。このままでは団塊世代の退職で保育所が立ちゆかなくなり、全所民営化の不安も残る。保育現場の停滞や保育技術の進歩について行けていない面も見られ、比較的若い非正規職員との溝も感じられる。単純な人数の抑制だけではなく、長期的な展望を踏まえた適正配置が重要である。</p>

No.	種別	意見
517	子ども	<p>「緊急プラン」に関し、市立ひがし幼稚園保護者に対して、1. 保育料値上げ、入園料新設について 2. 市立幼稚園の統廃合について 3. ひがし幼稚園存続のため低予算でやりくりするアイデア 4. ひがし幼稚園の存続意義を高めるアイデア 5. その他 の項目で意見募集をしました。下記のような回答がありましたので提出いたします。尚、原文も同封しておりますのでご覧いただき、検討のほどよろしくお願いたします。</p> <p>総回答数 46</p> <p>1. 保育料値上げ、入園料新設について  反対: 21  やむを得ず: 20  保育料は仕方がないが入園料新設は反対3  入園料新設は仕方がないが保育料値上げは反対2  保育料値上げならば、それに見合うメリット(近隣の小学校の給食室を利用して給食制度、延長保育)を。</p> <p>2. 市立幼稚園の統廃合について  卒園時、その保護者が悲しむ。近隣に友達を作りたいので、徒歩通園できなくなる(現状でも遠くから通園してる人もいる)。それならばバスを運行してほしい。低所得者では私立は無理。私立に比べのびのびと過ごすことのできる公立が気に入ってるのに、近くなるのは困る。同じ校区の友達が多いから市立に通っている。統廃合より園児数の減少を止める対策が先。公立幼稚園の縮小は、公共団体の「教育」放棄と捉える。私立では入園待ちがでる現状で、保育施設の縮小は公立といえどいかなものか。公立幼稚園は地域に必要不可欠、子育てを地域と連携して行う大切さが重要。それははじめて保護者が感じる場が市立幼稚園。今一丸となって地域一貫教育に力をいれたい。兄弟の少ない子が、様々な人とふれあい、思いやりや接し方が学べる。一番大切な時間を自分たちの近所で経験させてあげたい。</p> <p>幼保一元化や市立幼稚園の延長保育等が加えられたりと考慮してもらえたら同意する。  現状の少子化や市立幼稚園の定員割れを考えると統廃合は理解できる。  保育園の統合は管轄の違いで難しいだろうから幼稚園が廃止される地域の小学校に幼児部を設けてはどうだろうか。</p> <p>3. ひがし幼稚園存続のため低予算でやりくりするアイデア  保育用品のリメイクや家庭の不要品を利用。  ベルマーク、インカードリッジ、アルミ缶の回収。節電。  連絡事項をプリントを使わず、保護者の携帯へ送信する。  費用のかかる行事をなくす。</p> <p>4. ひがし幼稚園の存続意義を高めるアイデア  未就園児へのアピール(公開保育、体験保育、お母さんたちとの意見交流)をホームページ等で訴える。その場合私立とは違った「自然との触れあい」「野菜、果物作りを通じ食べ物への感謝の気持ちや成長を確かめられる心を育む」「もちつき等四季を通じたイベント」を発信する。</p> <p>小規模だが目が行き届いて、安心して預けることができ、親、先生とのつながりも強い。今こそこのような幼稚園は必要と市にアピール。園庭の芝生化でイメージアップ。鳥取県での取り組みあり。低コスト。  自然共存など、元気なカラーで押し出す。裸足っこなど。  公立に入園すれば市から特典をだす。  地域の未就園児に対する園庭開放を充実させる。(回数を増やす、園児と遊ぶ機会を増やす等)  保護者が幼稚園時によかった経験などの意見を出し合う。もっと自然の中で自由に遊べるほうがよい。乾布摩擦もよかったのに、今は親がなんでもうさすぎ。</p> <p>5. その他  ひがし幼稚園では同学区の小中学校との交流があり、双方にとって有意義。異年齢交流を今後継続してほしい。人間関係はどの社会でも一番大事。  地域の方にはさくらんぼ活動、また福祉会の方には各行事に参加していただいでいて、地域とのつながりが密。園児たちも親しみをもち積極的に挨拶している。  送迎時に保護者が先生とのコミュニケーションが毎日取れる利点。  まずは行政内で一般企業のように賃金カット、ボーナス支給なし、そして箕面森町のような無駄な投資をやめる。市民にしわよせはだめ。  障害児への補助教員の加配等、公立だからこそ細かく対応できるのであり、そこに市が費用をださないのはおかしい。私立に比べてほのほのしている。</p> <p>税制面で母親が働くことを推奨していながら、保育施設を縮小するのは母親の労働機会を制限することにはならないか? 「危機的な」財政難でなるならばこそ教育、保育面は維持すべき。行政が教育と財政を両立できないならば、再建団体へ降格もやむなし。  いくら財政難でも園児が幼稚園で過ごしている以上は、安全面は絶対に怠ってはいけない。  ひがし幼稚園の耐震性は大丈夫か? 遊具もプロによるチェックや修理は必要ではないか。子供がどんどん育てにくい社会になっていくことがとても不安で心配。今の子供が将来の社会に繋がるんですよ。  「子供たちに明るい未来を」と言いながら、値上げや統廃合という厳しい手段でしか改革できないのか? これでは少子化が進んでも仕方がない。  今のひがし幼稚園は以前より少人数で、ゆとりがありみんなの顔と名前が覚えられ、すごくいい。  市外からも、転居を希望される箕面市にしていきたい。  この少子化といわれる時代にひがし幼稚園は3人以上子供が通っている家庭が多い。子供が多いからこそ公立幼稚園に通っているというのを市がもっと考えて維持すべき。  3年保育の増設や親の委員負担減、地域のボランティアから協力を得るなどして園児数を増やす。  ひがし幼稚園はPTAの皆様も大変協力的。みんなで助け合い、保護者、園児、先生が近くいろいろな声かけもできている。兄弟姉妹も幼稚園で顔見知りなのでいろいろな状況で助け合える。これから子育てする人も安心できる地域。</p>

No.	種別	意見
		<p>1. 保育料値上げ、入園料新設について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 反対</li> <li>・ 私立幼稚園より安く入園料もないので入りやすいのに、値上がりや入園料新設になると、市立幼稚園離れになって、今以上に園児が少なくなって困ると思います。</li> <li>・ 「公立離れ」に拍車をかけることになるのでは？</li> <li>・ 困りますがどうしても必要なことなら仕方ないのかな...</li> <li>・ 反対です。保育料は小学校の授業料よりも高いですし、入園料をとってしまうと、より人が集まらなくなると思います。市立らしくないと思います。</li> <li>・ 主人の給料が下がる一方で、物価は上がり、幼稚園料が上がるのは非常に苦しいです。やめて欲しいです。私の家庭に似た、低所得者の方はたくさんおられると思うので、その方々のためにも、景気が上向きになるまで値上げはやめてほしい。</li> <li>・ 保育料の値上げはしょうがない部分もあるのかも知れませんが、入園料までとなると、お金のない人は行かせないという事が出てくると思います。いくら財政がきびしいからと言って安易に取れるものは取れと言う考えはどうかと思います。他の事業で無駄使いしながら、この考えは本末転倒です。</li> <li>・ 反対です。理由は、今でも少子化なのに兄弟がいる方は、特に負担が増えるし、今後も子供がづくりにくい状況になる。</li> <li>・ 値上げはしかたないかなと思いますが、入園料までいきますか？どうしても必要ならばしかたないという感じです。</li> <li>・ 正規職員が担任にあたる、1クラスの人数を増やさずゆとりある保育環境が保たれる、「子ども達一人一人が大切にされるよう配慮される」のなら値上げなどは仕方ないと思う。</li> <li>・ 今の大阪箕面市の財政状況を考えると、仕方がないのかなと思う。</li> <li>・ 値上げや入園料などがあると、私立の幼稚園に行く方が増えてしまうと思います。現状でも安いとは言えないと思います。値上げには反対です。</li> <li>・ 公立幼稚園の魅力は、入園料のいらぬこと、保育料も納得のいく金額であること。それが変わるとなると、大変困ります。魅力が他にあるのでしょうか。</li> <li>・ 当事者にとっては負担が増えるのでとんでもないことである。しかし市の財政状況を考えると、ある程度はみとめざるを得ないのかなとも思う。</li> <li>・ 公立としてのメリットの一つであると思います。(保育料の安さ、入園料なし)ができれば現状維持でお願いできればと思います。</li> <li>・ 世の中の現場を見ればしかたがないと思います。</li> <li>・ 1万にすると、私立の金額とかわらない様になり、市立離れがまた広がる気がする。</li> <li>・ 保育の質を保つためならやむを得ないかも。</li> <li>・ 保育料の値上げは仕方ないとは思いますが、今までなかった入園料は必要なんですか？</li> <li>・ 存続のためには値上げもしかたがないと思います。</li> <li>・ 値上げはあまりしてほしくないですが、廃園はもっと反対です。</li> <li>・ 入園料新設はしかたないかもしれませんが、保育料の値上げは反対です。値上げを考えるより先に、園児を増やす事を考えた方がいいのではないのでしょうか？</li> <li>・ 市立としての保育料は現状の8000円で一杯一杯だと思います。入園料についてはやむを得ないとすれば、1万円程度であれば妥当かと思えます。</li> <li>・ 基本的には反対です。しかしどうしても保育料の値上げと言われるのなら少しの金額はしかたないと思いますが、入園料まで新設されると私立の幼稚園と同じように通わせられなくなります。</li> <li>・ 必要あれば保育料の値上げくらいは仕方ないと思いますが、値上げ自体が少子化や子育てのしにくくなるイメージになってしまうと思います。</li> <li>・ 上げなければやっていけないという事が本当ならば上げる方向でしかないと思います。</li> <li>・ 保育料の値上げ、入園料新設は財政難の折仕方がないかもしれないが、私立の補助等を考えると入園数が減ってしまう為、景気回復まで見送るべきと思う。</li> <li>・ 統合するくらいなら値上げ、入園料新設を選択します。いきなり2~3万増は困るけれど、少しの負担は仕方ないと思います。</li> <li>・ 通園バスを運行するなど、通園する幼児や保護者にとってメリットがあるなら、やむを得ないと思います。</li> <li>・ 保育料値上げはやめてほしいです。高いです。市立幼稚園の方が安いから...と思って通わせている人も多いと思います。</li> <li>・ 今のままが希望ですが、どうしても無理なら値上げなどもやむを得ないと思います。</li> <li>・ この少子化と呼ばれる時代に、ひがし幼稚園は3人以上子供が通っている家庭が多いと思います。子供が多いからこそ市立の幼稚園に通っているという事を市がもっと考えて現状維持してほしいです。</li> <li>・ 私立に比べて保育料が安いというのは市立の特色の一つでもあると思います。その変わりPTA活動もさかんであり、いろんな形で親達も園活動に参加しているのではないのでしょうか。値上げをされるなら、私立に行きたくて働こうかという人が増えるのでは？</li> <li>・ 箕面市の財政難を考えると賛成です。</li> <li>・ ぜったい反対です。</li> <li>・ 最終的には保育料値上げは仕方ないと思いますが、小学校や中学校には入学料というのがないのに、市立幼稚園に入園料新設というのは違うのでは...市立の意味が無くなる。</li> <li>・ 経済的な理由で市立幼稚園に通わせることを決めている家庭にとってはメリットがなくなる。私立幼稚園と大差がなくなると、ただでさえ、公立離れが進んでいるのに、さらに公立幼稚園を選ぶ家庭が少なくなると思う。公立幼稚園の存在自体が無意味になるのでは？</li> <li>・ 保育料は仕方ありませんが、</li> <li>・ 私立幼の保育料に補助金を出しながら、公立幼の保育料をあげるのは矛盾するのではないか。私立幼には府からも補助があり市が大きく補助する必要はないと思う。入園料新設は絶対反対。入園に際して、制服等園用品にも出費があり、経済的な難しさから公立幼を選ぶ家庭にとって入園料の支払いは厳しい。</li> <li>・ 反対です！！保育料の値上げもしんどいけど、入園料をとらないのが市立幼稚園のいい所。家みたいな家庭環境の子は私立なんてどうてもムリです。入園料がかからないから市立にしたのに、「幼稚園に通わせるな」ってコトですか？</li> <li>・ お給料も上がらないので支払いの方に消えて行くため、貯金もできない状態なのに、保育料、入園料が上がるって言うのは無理です。今でも生活が苦しい状態です。料金が上がるのなら幼稚園には入園させられません。私立に比べて月々が安いから入園してるんです！！</li> </ul>

No.	種別	意見
		<p>・ 保育料を値上げしたり、入園料を新設すると、市立幼稚園の園児の数がますます減り、結局は財源の確保には至らないと思います。それより、園児数を増やす努力をした方がよいと思います。例えばPTAの負担をできるだけ減らしたり、市立ならではの特典を加えたりいろいろな方法があると思います。</p> <p>・ 維持していくためには仕方がない事の一つと思いますが、少子化対策として、子供を育てやすい環境を作る事も当然の事ながら盛り込まれています。子供が少なくなっているからこそ、地域で助け合い、育てやすい環境作りが大切だと思います。産んだ後は負担ばかりまわればどんどん一人っ子もしくは、子供を産めない、育てられない、不安だらけになってしまい、事件もより一層深刻になっていくことでしょう。</p> <p>・ 市立幼稚園が保育料を値上げしたら今より通う人が少なくなり、市立幼稚園じたいが無くなってしまいそうに思います。</p> <p>・ 値上げされないにこしたことはないと思うが、よく検討してほしい。</p> <p>・ 今より高くなると、生活がきびしくなります。市立幼稚園にも入れなくなります。入園料も新設されると市立幼稚園の意味がなくなります。</p> <p>・ 財政難によって閉園される事は何よりも避けたい事態です。そのためならば支出増もやむを得ないと考えます。</p> <p>・ 検討を重ねた上での、(常識的範囲内)公立幼稚園保育料値上げ・入園料新設は、市の財政状況に対し、致し方ないものと考えます。統廃合を進めることより、利用するに値する妥当な金額に再設定することが妥当に思います。義務教育ではないが、義務教育(小中)に就学する前の事前基礎教育(コミュニケーション力・学習する姿勢等の基礎を築く)として質を落とさないことが必要ではあるが、低所得者～一般的な世帯が通園させることのできる金額には抑えるべき。本来、私立幼稚園には(延長保育の有無、施設の充実さなど)プラスアルファを求める分、自己高額負担は致し方ない。</p> <p>2. 市立幼稚園の統廃合について</p> <p>・ 統廃合により、遠くまで通わなければならなくなるのはかなり負担が増え、保育園やバスのある私立を選び、さらに市立幼稚園の園児数が減ってしまうのでは。園児の思い出をなくしてしまうのは残念でなりません。</p> <p>・ 徒歩通園でというならば、近くなくなるのは大変不便です。その分通園バスなどが走るとなると助かります。</p> <p>・ 統廃合になったら、遠くになったり、いろいろと問題が出て来てやはり通わせにくくなり、バスがある私立幼稚園に行かせる人が増えると思います。</p> <p>・ 統廃合により施設の充実化が図れるのであれば問題はないと思う。例えば建物のリフォーム、送迎バスを取り入れるなど。</p> <p>・ 反対です。それでなくても範囲が広がって遠くから来てらっしゃる方もいるのに、なくなったり一緒になったりすると登降園が大変になります。子供どうし中々一緒に遊べなくなると思います。(登降園後)</p> <p>・ 幼保一元化や市立幼稚園の延長保育が加えられたり、考慮してもらえらば統廃合は同意である。</p> <p>・ 市立幼稚園を必要としている人はたくさんいます。廃止はあってはならないと思います。</p> <p>・ 統合すれば今より遠くへ通園しなければいけない方が増えるのでは無いですか？ここは眞面です。坂が多く、駐車場も無い幼稚園にどうやって連れて行くのですか？するならせめて、福祉バスを幼稚園前に止めて欲しいです。</p> <p>・ 私立に比べのびのびと過ごすことのできる市立幼稚園が親子共々も気に入っています。月謝＋諸費用で毎月1万円ちょっとは、うちの家計にとっては苦しいですが、私立の幼稚園の月謝は4万とかいらいります。低所得者層のうちにとっては、市立が近くになる。というのとはとても困ります。低所得者にとって生活しにくい世の中になっている現在、子供を育てる親として、市立幼稚園の統廃合は絶対反対します。</p> <p>・ 今現在でも園区内の最も離れたところに住んでいる人にとっては毎日徒歩通園するためには大変なこともある。さらに統廃合されてもっと遠くなるようなことになれば「私立に通うように…」と市側から決められているように感じる。統廃合は反対です。</p> <p>・ 反対です。理由は今でも遠くから通っている方もいるのに、さらに遠くなってしまえば通いづらくなる。</p> <p>・ ぜったい反対です。</p> <p>・ 子供の足では徒歩30分以上1時間かかるのと下の子供も連れての通園は困難です。簡単に統廃合にふみきらないでほしい。もっと子供達の安全面等を考慮してほしい。通園時間が長くなると防犯の面でも不安が増加する。</p> <p>・ 現在の少子化や眞面市立幼稚園の定員割れを考えると、全国的な動きをみても統廃合は避けられない時期にきていることは理解できる。</p> <p>・ 小学校の学区を考えると地元から離れた園には通いにくいです。近くの方が便利です。近くのお友達とそのまま学校に通えるようにしてあげたいと思います。</p> <p>・ 不況で低収入の時代に値上げは絶対反対です。入園料新設すると私立幼稚園と値段的に変わらなくなる。現状3人子育て中で私立は値段的に無理なので市立に通わせているのに今以上の値上げがあると幼稚園へ3人とも通うことができなくなる。</p> <p>・ それぞれの園の特色があるし、もし統廃合で遠くになったりしたら、通園も今まで通りには行かなくなるし…今以上に園児が減っていくのではないですか？</p> <p>・ このままひがし幼稚園を残したい。市立幼稚園が少ない。</p> <p>・ ひがし幼稚園には東小と豊川北小に通う予定のある園児が通っているのでも、もしひがし幼稚園がなくなり、とよかわみなみ幼稚園に行くとなれば、東小と豊川北小の保護者に負担がかかるので、小学校入学まで幼稚園にさえ通えない園児も出てくると思います。将来的に見ると六中へ行く生徒も少なくなり、今以上に少子化になると思います。</p> <p>・ それは反対です。子供の幼稚園がなくなると同時に、同じ小学校にも行くお友達も少なくなります。市立幼稚園なら学区が同じだからそのままの友達だからと思い市立に入れています。</p> <p>・ ごめんなさい。よくわかりません。</p> <p>・ 合理的であるとは思いますが、通園となると範囲が広くなり、親の負担等が大きくなるのはどうかと思います。</p> <p>・ たいがい園児の下に2人目3人目がいて、遠くになったら雨の日とか大変。これもまた私立に行かれてしまう気がする(バスとかある為)。ではバスを出すならなんとか。</p> <p>・ 今でも遠いのに、統合になってしまうとと大変になってしまふ。</p> <p>・ 眞面市の市立幼稚園は基本が徒歩通園です。統廃合すれば、徒歩通園にかなり無理があると思います。統廃合するならばバスをもうけるなど対策が必要だと思えます。基本的に統廃合は反対です！！</p> <p>・ 家から近い子は良いけど、今でも遠い子はさらに遠くなりますよね？車もダメなら「1時間も歩いて来い」というんですか？</p> <p>・ 現状でも公立幼の通学範囲は広く、徒歩通園が難しい家庭も多い。毎日の送り迎えが必要な幼稚園こそ、より地域に密着した形で存在すべき。園児数が減少しているから園も統合するというのは、園児の減少を止める対策のあとに来る手段。なぜ減少してるかといえば私立幼を選ぶ家庭が増えているため。それには私立幼への補助が大きく関わっていると考えられる。</p> <p>・ 反対です。今、地域が一丸となって、地域一環教育に力を入れています。兄弟・姉妹が少なくなってきた今、他の人、年上の人、年下の人のかかり方がわからない子供も増えてきています。六中のお兄ちゃん、お姉ちゃん達とのふれあい、東小のお兄ちゃん、お姉ちゃんとのふれあい又、その逆からもおもしろいや、接し方が学べると思います。そこから、一番大切な時間を自分たちの近いところで経験させてあげたいです。</p> <p>・ 我が子が通える市立幼稚園が近くに無いとなれば不便なので新しくこの付近に引っ越している人も減ると思うし、便利な街へ引っ越そうと考える人が増えれば東小、豊川北、へ通う生徒の人数も減って、六中へ通う生徒も減り子供が少ない街になってしまう。これから先、出産する人も安心して子供が産めない街になってしまうので…</p> <p>・ 保育園や保育所も人数いっぱいいっぱい入る余裕もないし、市立幼稚園が無くなると私立幼稚園しか行けなくなってしまうのでは？</p> <p>・ 反対です。そのようにならない為にも保育料値上げ、入園料新設も今後、必要だと思います。市立幼稚園は近いのが魅力で、統廃合されると遠くなる可能性も…。小さい兄弟を連れての登園も大変かと思われます。子供の母校がなくなるのもさみしいではないでしょうか。</p> <p>・ 絶対に反対！！我が子が通っていた幼稚園が廃止になるなんて悲しすぎる。下の子もぜったいにひがし幼稚園に入園させたいので廃園になると困る。近所に友達がたくさんきたらいいなぁと思っているのに、わざわざ遠くの市立幼稚園へ送り迎えするくらいなら私立幼稚園へ入園させようと思う。市立幼稚園しか考えていないので廃園は困ります。遠くなくても公立幼稚園へ通わせたい人もいてと思うので園バス導入も考えては？豊中市立幼稚園では園バスがあって毎日定員オーバーになると聞いています。眞面市も園バス導入で入園希望者が増えるかもしれませんよ。</p>

No.	種別	意見
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 絶対反対です。入れる予定です。(2年後)</li> <li>・ 今のままでいてほしいです。</li> <li>・ 市立幼稚園は原則徒歩通園なので、統廃合により、市立幼稚園に通えなくなる家庭も出てくるので、考慮してほしい。公立幼稚園の縮小は、公共団体の「教育」放棄と考えます。私学では入園待ちができる現状で、保育施設の縮小は公立とはいえどいかなものかと思えます。</li> <li>・ 統廃合は絶対にしてほしくないです。統廃合するくらいなら保育料の値上げなどで対応してほしいです。</li> <li>・ 算面市は交通の便が悪いので、これ以上園の数が減ると「原則徒歩通園」という前提は成り立たないと思います。</li> <li>・ 通う子供が少なくなっている現状仕方がないと思われるかもしれませんが、子供達には、自分が卒園した幼稚園を見ながら成長していく事は必要な事だと思います。統廃合によって子供達が悲しんだり涙したりする姿を見たくありません。</li> <li>・ 送迎が徒歩なので近所にある必要があるため、廃止は困る。</li> <li>・ 今でも遠いと感じています。統廃合されると増々遠く どうやって通えばいいのでしょうか？バスでもだしてもらえたら考えます。</li> <li>・ 公立はバスが無いのだから、園の数が少なくなったら登校時間がかかりすぎる人出て、公立を選ばなくなるのでは…</li> <li>・ 今でも2校区の人が通っています。小さな子を連れて、経済的に余裕もなく歩いて20分以上かけて通っているのに、近くの園がなくなると、幼稚園に行くのが無理になります。</li> <li>・ 子育てを地域と連携して行う大切さを重要と考えています。また、その事を保護者が初めて感じる場所が市立幼稚園だと思います。統廃合はすべきではないと思います。</li> <li>・ 箕面市立幼稚園の全体の園区で、園児の通園キョリを考えてもらって、車を使用しなくては行けないキョリ等は問題外だと思います。無いお家もあるので。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 子供の送り迎えを考えると統廃合により、遠くなり父母の負担が大きくなるので反対。</li> <li>・ 市立幼稚園は地域に必要な不可欠なものであると考えます。本当に子育て支援を考えているなら、統廃合はすべきではない。</li> <li>・ その地域に対して必要な子供たちがいる限り、廃止するのは良い考えではないと思います。</li> <li>・ 市立幼稚園を市内各地域にベースを置くものとして定義づけられているのであれば、統廃合については検討すべき問題ではないと思います。小中校区にあるため徒歩通園をすることで、毎日の親子のコミュニケーション、交通安全のためのルールの確認。地域住民との挨拶を通じて社交性(親の姿をよく見えています。)、通学に対応できる体力も身につけています。たとえばさくらんぼ活動や、各行事でのお手伝いとして、先生(職員)以外の地域住民から学ぶ機会も多く、それがきっかけで地域デビューを果たし、地域力の源となる横のつながりを友人・親同志・地域住民とともに築き上げています。また親同志も子育ての不安や悩みを毎日の登園、お迎えの中で悩みや喜びを共有することができたり、職員と直接コミュニケーションをとることで子供たちが抱える問題などにきちんと向き合うことが可能となり、それを経験として蓄えることもできます。また、子供たちの育成のために何ができるかと考えるきっかけにもなります。それらが親力として、近年疎遠になりがちなPTA活動(子供たちの育成を支える活動)に反映されていくのではないのでしょうか？地域住民においても同じで、地域の子どもたちと触れあう機会があることで、子供たちのために持っている知恵を絞り、活躍の場を広げることができます。この地域で育った世代が、今世帯を持ってこの地域に戻ってきていることも事実で、孫の世代に親近感を持っている地域住民も多いと感じます。この力はなによりも勝る地域力の源となるはずで、就学前に基礎力をつけておくこと。地域密着型でできるかできないかで地域で差がでるのではないのでしょうか？</li> </ul> <p>3. ひがし幼稚園存続のため低予算でやりくりするアイデア</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ベルマークの収集 地域密着の強調をする</li> <li>・ 少ない予算に関しては、お菓子の箱、プラスチック、トイレのしんなど持ってくる人はだいたい決まっているので、平等、公平として考えたら月1、2回みんなの親が全員持って来ることにしたり、存在に関しては、ひがし幼稚園ならではの何か特ちょうのある授業(ただし教育、かんぼうまさつなど)をつくつたら良いと思います。</li> <li>・ 教材費をおさえみのおならではの自然を生かした遊びや近くの公園に遊びにいかなど。</li> <li>・ ひがし幼稚園を少ない予算でやりくりするだけが良いとは思わない。統廃合により、予算の分配が減り、ある程度金額が確保できる方が良いのでは？</li> <li>・ 反対に卒園児の保護者が何かお手伝いできないかと思えます。施設面のことであったり、教材作りなど手助け出来ないかいつもおもいます。ひがし幼稚園の良い所は、自由にのびのび遊ばせてくれる所だと思います。ですが、最近する事が増えて自由に遊ぶ時間が少し減ったように感じます。先生が大変そうで見えてつらいですし、子供も「今日遊ぶ時間がなかった」と言うのを聞くと残念に思えます。今のお母さん達が結果ばかり望むのであれば、私立的なやり方を取り入れざるをえないのかなと思います…</li> <li>・ プリントでの連絡事項をなくす。(インク代、紙代、削減)幼稚園のパソコンから母(父)の携帯へ一斉送信する。かわいそうだけど…お金のかかりそうな行事をへらす。電気の節約。主人の会社はPM10:00で照明は全て消えるらしいです。薄暗いところで仕事をしているそうです。職員室やPTAでつかう部屋は、なるべく電気をつけない様にします。</li> <li>・ 十分、経費は使わないようにしていると思います。</li> <li>・ 市立幼稚園の良い所をアピール(幼・小・中たでの連携がある等)し、幼稚園園児の増加に努力すべき</li> <li>・ 現状、予算の無駄を感じる事柄はありません</li> <li>・ クラス数が減っても、行事が減ったとしても、先生方のご協力で親の一人一人の意識を高め、子供達の笑顔を見る為に協力し合い一緒に頑張ることで少しでもやりくりが出来たらいいと思います。</li> <li>・ 他県の幼稚園で缶(アルミ)を回収してそのお金で色々されていると聞きました。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 予算としてはぎりぎりだと思います。</li> <li>・ 現状で無駄な出費があるとは思えない。障害児への補助教員の加配など、公立幼だからこそ極細かく対応ができるのであり、そこに市が費用を出さないとすればおかしい。ひがし幼稚園では、校区の小・中学生との交流がさかんで、双方にとって有意義である。また、地域の方に参加していただくさくらんぼ活動や、各行事への福祉会などの方々への参加もあり、地域とのつながりが密である。園児も「近所のおじさん・おばさん」の存在に気づき、積極的に挨拶するようになった。今後もこう言ったりとくみを続けて欲しい。</li> <li>・ 現状より少ない予算でやりくりするのはかなり厳しいのでは？それより園児数を増やし、保育料を確保する方がいいのではないかと思います。市立ならでいい小学校、中学校との交流などをアピールしたり、市立幼稚園の良さをもっと知ってもらえばいいと思います。市立に入れば、箕面市から特典がでるとうれしくも！？もちろん予算がかからない事ですが</li> <li>・ 何でも新しいものはいいですが危なくないものは、リメイクし使ったり、家で不用になったもので園で使えるものがあれば、どんどん使ってもらおう。(砂場のおもちゃ、なべ、フライパン、プラスチックのお皿)今でも生徒たちは、とてもすごいアイデアで、あるもので、いろんなものを作っています。その材料も、用意出来るものがあれば協力していく。とても地味ですが、ベルマーク・カートリッジなどを回収して、少しでも園の負担をなくしていく。</li> <li>・ 保護者が協力できるところは今まで以上に協力するなど。</li> </ul>

No.	種別	意見
		<p>4 ひがし幼稚園の存在感を高めるアイデア</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 未就園児へのアピール(公開保育、体験保育、お母さん達との交流)をホームページ等で訴える。その場合、私立とは違った“自然とのふれあい”“野菜・果物作りを通じ”“食べ物への感謝の気持ちや成長を確かめられる心を育む”“もちつき”四季を通じたイベントを発信したらいいいのではないのでしょうか。</li> <li>・ ひがし幼稚園は幼・小・中と交流があり、小学校入学する子にとって、とてもありがたいことだと思っています。卒園児も下の子たちが来ることをとても楽しみにしていて、地域の交流にもなっています。</li> <li>・ ひがし幼稚園のすばらしさは、まさに地域の中で育てていることを実感できることにあると思う。地域の貴重な幼稚園がなくなるとは統廃合で例え行くところが確保できても解決にならない問題である。保育園との統合は、管轄の違いで難しいから幼稚園が廃止される地域の小学校に幼児部を設けてはどうだろうか？</li> <li>・ 3年保育で園児数を確保するのは…</li> <li>・ 私立の幼稚園と違い、近隣の小中学校との交流ができることが強みだと感じています。もっとその点をアピールすれば、入園希望者が増加し、ひがし幼稚園の存在意義を高めることができるのでは？</li> <li>・ 現在、定員70名の所40名ちょっとしかいないので、あと20人ほど集まるようにアピールしたらいいと思います。</li> <li>・ 芝生化はどうでしょうか(園庭です)？鳥取県が進める「低コスト保育園芝生化の取組」等新しいポット苗方式で安く手間がかからず、子供達が自分で植えられる芝生が増えています。園庭が3ヶ月もすれば芝生になるらしいです。(その3ヶ月間も普通に保育可能です)特色を求めて私立へ子供達を預けるお母さん達が増えています。東幼稚園の自由や自然体の教育をイメージアップする意味ではとても効果があるのではないのでしょうか。何よりはだして走る子供達を見たいです！</li> <li>・ 今、幼稚園では、同じ校区の小学生、中学生のお兄さん、おねえさんたちと交流がすごくあり、とてもうれしい時を過ごして、いろいろ学んでいます。この子供たちも、小中学生になった時も、この交流をつづけてほしいです。人間関係はどの社会でも1番だと思います。</li> </ul> <p>・ 週に1回の地域への園庭開放や未就園児クラス等、地域の子育て家庭のニーズに加えるとりくみが行われているが、より充実させる(回数を増やす、園児と遊ぶ機会を増やすなど)。</p> <p>・ ひがし幼稚園は、今、全体で90名程の小さな市立幼稚園であります。その分子供たちへの目が行き届き、安心してあずけることができる幼稚園です。昔ながらの親、先生とのつながりも強いと思いますし、今でこそこの様な幼稚園は必要だと思います。市は現場での親の意見、先生の意見を直接聞いて欲しいです。</p> <p>・ ひがし幼稚園は地域とのふれ合いがたくさんあって園児ものびのびして園生活を送っているからひがし幼稚園はなくさないでほしい…</p> <p>・ 私立の幼稚園は色々な派閥があると聞きました。それにくらべて市立はほのぼのしています。特にお金持ちの人がいていばる(?)わけでもないし…小学校にあがってからもお友達が初めからいる分安心な部分もあります。</p> <p>・ 行き帰りに、園児たちを幼稚園までいって先生とのコミュニケーションが毎日とれるのがすごくありがたいので、どうか幼稚園をなくさないでほしいと願っています。</p> <p>・ 独特なカラー、自然共存など他には無い物、良いか悪いか解りませんが、はだしっ子や、元気を押し出す等。</p> <p>・ ひがし幼稚園にしかできない事などを作っていただけたらいいと思います。</p> <p>5 その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 子供のことを考えれば、少し強引な案で、これからの将来を担っていく人材を大切に育てていくには、地域から離してしまうのも困りますし、他にも少し改善できる部分はないものか…と思います。</li> <li>・ どんどん将来への不安が高まります。もっと安心して明るい子育てのできる環境作りを市・府にしてほしい。他市より税金を多く払っているのに子供達に財政悪化のしわよせがくるのはおかしいと思う。図書館、プール等の施設もできるだけ残してほしい。子供達も本大好きでより利用しているのでなくさないでほしい。</li> <li>・ ひがし幼稚園は、とてもPTAの活動も皆様、大変協力的です。子育てで忙しい方の変わりに、今出来ることをして預ける、PTAの方々、皆、忙しいのに、とても子供達、地域のために頑張っています。PTA・子供達・先生・とても近く、いろんな声かけも出ています。地域でも、やはり幼稚園で、兄弟・姉妹を知っているの、いろいろな状況で、助け合えます。今、お腹の中に赤ちゃんがいる人も、これからの人も、安心できる地域を目指せる地域です。</li> <li>・ 箕面森町の道を作るから、財政が苦しくなるんだと思います。</li> <li>・ 高齢者も大切にしないといけないけど、今から未来が長く続く子供たちにもっと力を入れてほしいです。</li> <li>・ 公務員の給料を下げたらいい！！市民たちに負担をかけさすな！！</li> <li>・ 私立の幼稚園の補助金を出しすぎなのでは？本当に困っている人(お金)がこうやって又犠牲になっていくんですか？私立に回している分を市立に回したらいいし、その分をうかせるのが良いのでは？子供がどんどん育てにくい社会になっていく事がとても不安で心配です。今の子供が将来の社会につながるんですよ？？</li> <li>・ 私立幼稚園は、大半がバス送迎で幼稚園での子どもの様子は参観の時くらいしか見れないのに対し、公立幼稚園は毎日の幼稚園への送迎や何かの行事の時の保護者の方々のお手伝い等で子どもの様子が見られる機会がたくさんあります。子どもにとっても保護者にとってもこの良い環境をうばわないで下さい。</li> <li>・ 東幼稚園は、古い幼稚園です。となれば建物も古く、耐震性など大丈夫かと、心配になります。遊具もよく使われるので業者(7名)の方にチェックや修理代が必要になり、リフォームとなれば莫大なお金が必要になります。お金がないのは分かりますが、昼間子供が過ごす幼稚園は安全で安心な場所であればなりません。地震が起って、子供が重傷を負ってしまってからでは遅いのです。子供が幼稚園にいる以上は、絶対に怠らないで下さい。お願いしますよ～</li> <li>・ それにしても、どうして財政赤字になったのか箕面市民として、知っておきたいので教えてほしいです。</li> </ul>

No.	種別	意見
		<p>・ まず、行政側でできることからやつていくべきではないかと思ひます。たとえば箕面森町のような無駄な階段等、行政がまずできることをやってもらいたい。市民にくるのは、つぎのような気がしす(普通の会社なら、賃金カット、ボーナス支給なしなどはあたりまえの事です。箕面市も1つの会社と思ひばいいと思ひます。)</p> <p>・ 今の時代に合せて私立幼稚園はニーズに合せているのに、公立幼稚園にはバスダメ! 給食ダメ! 延長保育ダメ! と市が足かせをはめながら共存共栄をうたっているのはおかしいと思ひます。他市では公立でもバスがある所もあります。市は、公立幼稚園の良さを見ようとしていないのでは無いでしょうか? 子供を育てて頂いたのはもちろんですが、経験豊富な先生方に私も育てて頂いた思ひです。幼稚園側の少ない予算の苦勞に少しの今のニーズに合せてバスなどの事をプラスして頂けると、もう少し園児も増え統廃合しなくてもすむのでは? なぜそんなに私立びいきの考えを市がするのかわかりません。</p> <p>・ 市立幼稚園は地域の連けいをはかるうえでとても重要だと思ひます。バスに乗り遠くの私学の幼稚園に行かせるのは嫌ひです。親子共々近所のお友達ができ、毎日の送迎で幼稚園での子供の様子を見ることができ、市立幼稚園ならではの良さを絶対になくしてほしくありません。下の子供もひがし幼稚園に通わせたいです。</p> <p>・ 私は、2人目が幼稚園にいます。上の子がいる時は今より10人以上・1クラスの数が多くて、とても、たくさんの方がいるイメージで、部屋もギューギューでせまい感じでした。下の子が入って、初めは少ないと感じましたが、今は、ゆとりがあつて、1人1人の親子の名前と顔が一致してすごくいいと思ひます。ゆったりとした、アットホームな感じがすごくいいと感じています。</p> <p>・ 他市の公立幼稚園では、近隣の小学校の給食室を利用した給食制度や、お弁当がある日だけではありますが、延長保育を実施している園もあるそうです。保育料を値上げするならば、それに見合う保護者側へのメリットがないと、箕面市における公立離れは進むのではないかと危惧しています。</p> <p>・ 何故ひがし幼稚園(市立)への園児数が減っているのかを考え、ひがし幼稚園の特色や魅力をアピールしていかなくては…と思ひます。3年保育(兄弟のいる子)増設や親の委員の負担減少等々、ボランティア(地域)で協力を求めているのもいいかと思ひます。</p>
518	子ども	<p>とよかわみなみ幼稚園区に在住しています。</p> <p>平成23年度入園予定の子がいるのですが、その年の入園児より入園金¥10000、保育料¥10000になるとの噂を聞きました。また、園児希望者が少ない場合は、東幼稚園とも統合もあるかも…とのこと…本当のことでしょうか?</p> <p>我が家は上2人の子供もとよかわみなみ幼稚園卒園児で、3人目も是非…と考えております。</p> <p>このところ入園希望者が少なくなつていますが、少人数でアットホームな雰囲気、子供も親もとても楽しく通園できました。子供と手をつないで徒歩通園できる幼稚園もここだけで、とても大切なことだと思ひています。</p> <p>今後も是非現在のままで、とよかわみなみ幼稚園が存続してくれることを心より願っています。</p>
521	子ども	<p>倉田市長へ</p> <p>あなたは公約で「子育てしやすさ日本一」を掲げていたのではないのですか?</p> <p>経費の削減は、確かに必要です。</p> <p>しかし、必要なところから削つてどうするのでしょうか??</p> <p>子供の産みやすい、育てやすい、共働きしやすい環境を作ることこそが、子育てしやすさ日本一です。</p> <p>頭で考えるのではなく、頭の固い年寄り議員の意見に右へ倣えするのではなく、現場の声を自分の足で直接行って、聞いて考えてください。</p> <p>最初に経費を削減するのは、福祉からではないということを中心に刻み込んでください。</p> <p>本当に必要な工事ですか? 本当に議員は議会でもまともなディベートしていますか? 居眠りしている議員は本当にいませんか?</p> <p>会期中にほとんど発言しない議員は本当にいませんか? 市民よりも見直すべきなのは、身内の人間なのではないですか?</p> <p>市民の長としてたつたら、市民の生の声をよりたくさん聞いてください。</p> <p>こどもが、大人になったときどう思うか、考えてください。</p>

緊急プラン(素案)に対する市民意見【障害】

No.	種別	意見
001	障害	<p>障害者雇用助成金・障害者作業所運営補助金に関して            まず、雇用助成に限らず、授産施設・デイサービスも含め、福祉予算全体の中でどこに重点を置き、障害者の生活と労働に関して市としての方針が見えませんが、市の財政難は、事実であり、自分たちも日々努力を続けていますが、今回の素案では「自助努力」で何とかするレベルでは全くなく、受け入れることはできません。            障害者雇用助成金「持続可能な制度に見直し」ということですが、今回の素案のように5年間で8600万円も削減するとすると、完全に「持続不可能」になってしまいます。            障害者雇用助成制度は、市単費でのもので見直しが必要であることは理解できますが、この制度は、障害者と健常者が共に仕事を作り出し、障害者が「市民」として生活するための賃金を保障する先駆的なものです。行政と協働して築き上げてきた「共に働く形」は、昨年の障害者事業団の「社会的雇用検討委員会」の中でも確認されましたが、一般企業の中で様々な人が働くための「働き方」を提案しようのものであると考えます。            あわせて、H23に府の作業所助成金がなくなり、市の補助金も大幅カットされると、箕面市内の作業所は、現実的には事業所に移行するか、自立支援法に移行するかの二者択一を迫られることとなります。            自立支援法については、「障害者」と「健常者」を明確に分けるものであり、箕面市の障害者事業所制度の考え方から大きく後退するものです。障害者事業所・作業所(一部を除く)とも、自立支援法への移行は受け入れられないと考えています。            まず「お金を減らして」という考え方では、障害者の働く場所、行き場所がなくなり、路頭に迷うことになってしまいます。            障害者の一般就労が、遅々として進まない中で障害者の「雇用」について、どのように考えておられるのか、市としての明確な方向性を示していただきたいと思えます。</p>
057	障害	<p>箕面小学校の前に障害者労働センターの店があります。車椅子で通ってこられるこの店の店長さんは顔見知りも多く笑顔で皆さんと挨拶して行かれます。近所の人達バザー用品を箱に入れてその店の前に並べて置きます。私もその中の一人です。            その労働センターは給食弁当の配達もしていて、私も時々利用していますが、障害者の人は、代金を間違えないよう一生懸命注意をしてくれています。不自由な体で精一杯頑張っている方達を見て、私達も励まされ、出来るだけの援助はさせていただきますと、周りの人達もバザー用品など出したり買ったりしてお力添えをしています。            一年に一度の大バザーでは外人学生も大勢買い物に来ます。その店の前を通る時は、お客様の数など、中の様子を見て通りますし、周りには近所の皆さんの温かい雰囲気が流れています。            この度、赤字財政対策のため、福祉予算も順次削られるという事ですが、これ以上補助金を削られますと、今でも精一杯頑張っているこの店も続けて行けなくなると聞きました。            障害を持つ人達は今の職場がなくなれば、おそらく再就職は無理でしょうから、生活保護にたよらざるをえないでしょう。自分たちの能力に合った仕事場で生き生きと働いている人達の職場を守ってあげてください。私達も一生懸命応援しています。            限られた財政で、予算を組まれる市の方々も四苦八苦されている事と思いますが、どうか予算全体をみわたせられて、医療・福祉など“命”にかかわる予算は削らず維持してください。私達も、他の分野での少々の不便、不自由は我慢いたします。            市民が温かな気持ちで生活できるように切に切に御配慮をお願いします。</p>
058	障害	<p>福祉の分野で働く人々はぎりぎりの給金で生活しています。            助成金が減るとたちまち生活が成立たなくなり、路頭に迷います。弱者を切りする政策は箕面市の未来にけてよい結果にならないでしょう。</p>
059	障害	<p>箕面市役所は税金をムダづかいをしてる。わたしはまだ豊能障害者労働センターではたらいしたいです。まだやめたくないです。</p>
063	障害	<p>私も箕面市に納税しています。            弱者をも切りすようとする箕面市の税金の使い方にいきどおりを感じます。            私のような障害者はたちまち生活にこまってしまう。            いまでもギリギリの生活なのです。            もっと福祉の事を考える箕面らしく私たちの事を考えて下さい。            豊能障害者労働センターでしか働けない私の事も考えて下さる事を信じております。</p>

No.	種別	意見
064	障害	<p>今回の素案について、特に障害者や高齢者とともに生きることへの視点が欠如されていると思います。社会から弱者にされている弱者が、また、一方的に弱者にされていく、そのように思います。</p> <p>わたしは「豊能障害者労働センター」障害者事業所で働いているのですが障害者事業所の存続に非常に危機を感じました。市民・行政やさまざまな団体・個人が協同しつくりあげた、箕面市独自の障害者事業所制度の理念を共有し「持続可能な制度」として存在案を出していただけのことうれしく思いますが、2年間は1割減、その後2割減とありました。現実的には、持続不可能と断言しなくてはなりません。現在、健常者スタッフは週5勤務で12万5千円、週6勤務で15万円の給料となっています。日曜勤務や残業をしても15万円以上になることはありません。週6勤務の人は、代替休日もとれないまま長時間勤務をしているのが実態です。障害者スタッフに関しては、制度上も、また人権の観点からも最低賃金より低い賃金にすることはできません。(障害者スタッフ33名(すべて専従)、健常者スタッフ22名(専従13名計55名)早急に経費の見直しをすること、事業収益を増やすことが重要課題だと認識していますが、不況の中でリサイクル事業・通販事業など事業においてこの数年かなりの売り上げが下がっています。豊能障害者労働センターは、約5000万の助成金が入っています。そのうち店舗家賃や倉庫家賃・倉庫家賃・駐車場などに1200万以上を支出し、障害者の働く権利を保障する賃金補填として最低賃金の4分の3を助成されています。障害者スタッフの4分の1の給料と健常者スタッフの給料や、雇用保険や事業経費など事業売り上げから出ています。投入された税金は、障害者の自立をはじめ、職業的軽度障害者が労働することで、障害者自身が障害者や健常者を雇用することになり、いろいろな形で税金を還流させ、経済効果をあげています。</p> <p>この障害者事業所制度の核となる障害者への賃金補填は、生活保護や障害者年金とは違い、社会とつながり、人とであり、「働くこと」を通して、ともに生きる力を生み出すものとなるものです。</p> <p>障害者自立支援法が制定され、国はかつてないほどに、障害者の「就労」をキーワードとして、一般労働市場へ障害者を追い込んでいます。しかし、昨今の非正規社員や派遣社員の非人間的な突然の首切りなど、「働くことの意味」の貧しさの根源に目を背けたまま、今まで一方的に障害者を労働から排除してきたにもかかわらず、経費削減のためか？市場経済における能力・成果主義の渦の中に障害者を巻き込んでいこうとしているように思えます。労働力のみを求めるものであれば障害者はまさきに首を切られます。また、世界の競争市場経済の中で、勝ち残るために、ますます非人間的な労働の場となり、多くの障害者、精神障害を持つ人を生み出しているのも事実です。</p> <p>この緊急プランにある、めざす箕面の未来…。子育てしやすい日本一！安心・支えあい最優先！緑・住みやすさ最先端！まさに、その通りだと思います。だれもが望むところだと思います。結婚をし、家庭を持ち、子育てをする。そのためには、人は人として成長でき、継続して、安心して働ける場が必要です。今、「労働」をどのようにとらえるのか、真剣に問われているのだと思います。今、子どもたちにそのことをちゃんと伝えていかなければ、子どもたちの将来に希望を持てる輝く未来は訪れません。労働現場そのものが、もっと人間に優しいものでなければと思います。</p> <p>人それぞれの持っている潜在的な「生きていく力」を、人によって引き出されるのではないのでしょうか？そのひとつに「労働」があると思います。どこにもない箕面独自の障害者事業所制度です。時代とともに果たす役割は変わっていくものだと思いますが、障害がある人もない人もともに、経営を担い、働き、給料を分け合う理念は変わりません。「労働」の中身を問いかけているのが障害者事業所制度だと思います。ともに働く共同労働の理念を、障害者が働く一般就労現場へも提案できるものと思います。</p> <p>障害者事業所は、障害者問題を「福祉」だけにとどめず、「労働」の視点から社会に発信してきました。箕面市は、今、この不況の中で自治体に求められている独自の雇用対策を、福祉の枠のみならず長年にわたって、いち早くこの障害者雇用の問題を「労働の野」として取り組んできたものだと思います。いまこそ、この箕面の制度の独自性を国に発信してほしいと思います。</p> <p>子育ては、グローバル化ができません。人と人とのつながりのなかで、知恵や情報を共有し、社会の宝として見守ることができる中で、子育てしやすい箕面になるのだと思います。障害者が働いている店は、まさに障害者が人と人とを結びつける架け橋となっています。そして、職業的軽度障害者があたりまえに働くことは、豊かな労働を模索し、社会に提案することであると思います。</p> <p>この財政再建が緊急であることは理解しますが、今一度、どうか障害者事業所制度を、箕面市の共有財産として庁内をはじめ、市民の方々にちゃんと理解していただけるものにするために、もう少し話し合い・理解しあう場と、時間をつくっていただき、本当に持続可能な制度にしていただきまますようお願いいたします。と同時に、一般就労のみならず、もうひとつの職業的軽度障害者の働く場としての選択肢として、様々な雇用を創出している障害者事業所制度(職業的軽度障害者を働くことを通じて社会へとつながるための賃金補填)を国へと要望してください。</p> <p>障害者事業所が廃止された場合のデメリットなど</p> <p>1) 障害者事業所で働いている廃止後の障害者の働き場所は？  デイスサービスなどの施設に入った場合の税金投入費はどれくらいになるか？  今まで障害者の手に渡っていたお金が、施設に入ること税金は施設費や職員の給料となり、当事者の手には渡らず、選択肢が奪われる。</p> <p>2) 自立していた障害者スタッフは、給料がなくなり家賃が払えず、家族の世話になるか、施設に入るか？その場合の税金投入費はどれくらいになるか？</p> <p>3) 働くことでサービスを提供していた労働者が、一方的にサービスを受けるだけの客体とされる。</p> <p>4) 市民とのつながりが希薄となり、障害者問題の人権啓発の場が少なくなる。</p> <p>5) 花屋やリサイクルショップ・定食屋などまちの中にあつた何気ない店が、お客さん呼びお客さんに喜んでいただき、また市民の方々に、障害を持っている人が働くことを温かく見守っていただいていた何気ないまちの景色が消えることは、活気ある箕面のまちをさびしくさせる。</p> <p>6) 設立当初より、たくさんの方々にボランティアとして支えていただきました。高齢者の方や就労できない精神障害者の方や、引きこもりをしていた若い方々など。引きこもりの若者が社会へ出る一歩になったりもしました。障害者が働いていることで、様々なまちの人たちに応援してもらうことが、まちの中を活気付けていることでもありました。その場がなくなると、まちを寂しくさせます。</p> <p>7) リサイクル事業は、リサイクル品を回収し、その中から商品になるものを選び出し、磨きをかけてほんまもんの商品にしていく。その過程に、たくさん仕事が生み出され、様々な形で障害者スタッフが仕事に携わり、不必要とされていた物から年間約2500万近い収益をあげているが、その物がまわったのだの「ゴミ」となってしまう。など、障害者の施設から地域への移行は、障害がある人が排除される！対等に働ける場が必要です。障害者・高齢者が、いきいきと生きがいのある暮らしをつくることに税金を有効に使う政策をうちだして下さい。</p> <p>また、社会(地域)の問題を解決していくための、社会的(企業)事業所の研究機関(課など)を先駆けて創設してください。</p>
080	障害	<p>私は10年くらい豊能労働センターとお付き合いがあり、健常者と障害者の皆さんが同じ立場で働いて収益を確保し自分達で自立を考えていらっしゃる姿をみてきました、今回助成金カットに関して財政難な為と充分に解ってはおりますが、ただ単に助成金カットと言われても怒涛に迷うのは目に見えております。後のホローは誰がするのでしょうか！</p> <p>ただカットをするだけではなく、各福祉団体が自立できることを十分に話し合ってから行なうべきです。たとえば障害の度合いがあるかもしれませんが、収益を得られる産業を考えると、商業者と障害者団体をつなぐ為の手助けをするとか、今こそ行政はたてのつながりではなく横のつながりを持っていただきたく思います。(たとえば、福祉関連の課と商業関連の課)。又第三セクターは一番にそれをにないそれで商業活せいに役立すべきです！</p> <p>ただただ弱いものにおいやることだけは止めてください。モット削減するところはあります。そして知恵を出せばともに歩むことが出来ると思います。よろしく願いいたします。</p>

No.	種別	意見
088	障害	今回の緊急プランに書かれている内容は障害者とともに働いている僕たちにはとても厳しい内容となっています。市政側の財政もプランのリストなどを見ていたら、大変なのは分かりますが、急速(5年)に減らすのではなく、もう少し緩やかなスピード、例えば、倍の10年で当事者の負担を考えてもらいたいと思います。公共施設の耐震問題や市民のニーズも大事ですが、今ある目に見える大事なものを大幅に削って、新しいことをするのはないと思います。財政は限られたものであるからに大事な部分をないがしろにして、新しいことをしても、一部の人が喜ぶのではなく、すべての市民が納得がいくような政策を行い、それで未来の子供たちにも住みやすい環境を整えるべきではないか。未来の子供というのは身近な未来を指しているのであるから、無理をしすぎだと思ふ。今を見つければ、ゆっくり歩むのもひとつの方法であると思ふ。今のままの財政ですと財政はすぐに底つきますが、それも考え次第で、市民のためにしていることであるから、赤字になっても仕方ないことでもあると思ふ。行政というのは会社ではないので、利益を求めるとは必要はない。だから、市民のための政策を行い財政(税金)を使うなら、国民は文句の言いようがない。最後になりますが、箕面市は障害者のためにすごい独自の政策を行っているのを誇りに思い、市民すべてが幸せに暮らせるような環境を作っていれば、未来の子供たちにとってもすこし住みやすい環境だと思ふ。
098	障害	1.これだけ大きな施策をするのであれば、周知の仕方や期間に問題があるように思う。(このプランを知らない人が、周りにたくさんいた。) 2.箕面市の事業は、約900事業ある中で、何故この87項目になったのかが納得がいかない。全ての項目を提示して、廃止や削減をしない理由の説明を行うべき。これでは、弱者切り捨ての箕面市と言われても仕方がないのではないかと、高齢者・障害者・育児分野が多いことが納得がいかない。 3.箕面市長の所信表明していた、子育てのしやすさ・緑・住みやすさ・安心出来るまちの3本柱はどうするのか。これでは、逆行している。 4.ぎりぎりの生活の中で、保育料まで上がると働いてもほとんど手元に残らず、働けない人が多く出てくる。生活を脅かす施策でいいのか。 5.小さな福祉団体では1割削減となれば、2人分の人件費に相当する。わずか、10数名で切り盛りしている中で、これ以上の削減をされると、事業の縮小又は閉所をしなくてはならない。箕面市は、障害者の生活やハンディを持ちながらでも生きる意欲を奪う権利はないはずである。この施策で障害者の働く場が無くなった場合、箕面市としてどのように考えているのか聞きたい。 6.障害者長期計画(Nプラン)では、障害者の権利擁護事業の推進を謳っていたように思うが、Nプランと緊急プランがどのようにリンクするのか、全く一貫性がないのではないかと。 7.87項目の中で、現在、福祉団体が利用している項目も多くあり、補助を1割削減してさらに経費負担が増となれば経営が苦しくなる。福祉団体の実態を正しく調査した上で出された案とはとうてい考えにくい。その、根拠を提示していただきたい。
109	障害	世の中、弱い者いじめが、なぜ多いのでしょうか。箕面は障害者にあつたかい街と思っていました。それがどうでしょう。財政支出削減案にはビックリしました。助成金をけずるとは、けずるところはもっと他にあらんとおもうのです。市役所職員の給料や議員の給料やその他、もちろん私達の家庭でもきりつめる所は電気のスイッチをこまめにきるとか、出来るかぎり、気をつけるようにしています。役所でも、まだまだ出来るのではないですか。箱ものは、もうたくさんです。障害の有る人も、ゆたかにくらせる、箕面と、ほこれる街にどうぞお願いします。“弱者、いじめはやめて”
111	障害	補助金の見直しについて意見させていただきます。 箕面市の財政が逼迫しているのはよくわかります。 ただ障害福祉分野における削減が本当に正しいのか疑問です。 どのような根拠から作業所、小規模通所授産施設の運営補助が1割削減になるのですか？ その数字の根拠はまったくどこからはじきだされたものか私には正直理解できません。 全体の削減案ありきで、各分野での削減の割振り、障害福祉分野削減額決定のように感じられてなりません。数字から入るのではなく各事業の必要性、コストの検証をし、その中で具体的にどの部分に無駄があるのかを判断し、削減額を出し、提示、検討すべきでないでしょうか。 障害者作業所、小規模通所授産等は営利目的で運営・活動しているものではなく、補助金を基盤として活動しています。補助金の状況によっては活動できない側面もでてきて、障害当事者の生活にも直接影響してくることも免れませんし、障害者事業所の助成などをいち早く行ってきた箕面市の障害福祉の後退といわざるうえないと考えます。 また障害者自立支援法の23年度法定事業への移行、補助金カットに関しても、各作業所、事業所、小規模通所授産に関しては箕面市との具体的な話あり、移行プラン作りも進んでいない状況の中でどのような形で移行について進めていくか？市と各事業所間が検証、検証する事の方が優先で、その検討、検証ができていない中で法定事業への移行、24年からの補助金カットの見解は財政削減のみ考えているようにしか思われず理解できません。 時間がないのはわかりますが、今回はあまりにプロセスがなく、もう少し具体的な検証、検証が必要ではないでしょうか？その過程がなければ今後も同じような事がおき、その度に立場の弱い障害者市民が施策に振り回され犠牲になるように思われます。
112	障害	障害者作業所、事業所、小規模通所授産の補助金削減に関しては箕面市の第二次障害者市民の長期計画との整合性はまったくみられないように感じます。 どちらも箕面市の計画であるのに、一方では削減、また一方では充実と障害者福祉にかかわるものとして理解しがたいものがあります。また、今回の緊急プランは大阪府のPT案と違い、全事業に対する見直しと、各関係部局との調整がしっかり行われていないような気がします。 来年度予算の兼ね合いもあり、予算案成立を優先しているのかもしれませんが、このままでは今まで箕面市が築きあげてきた障害福祉が崩れてしまうかもしれません。 じっくり時間をかけ、財政面のみではなく将来的に箕面市をどうしていきたいか再度検討をお願いします。
114	障害	倉田哲郎様 市長にお願いがあります。 「ふくしのまち箕面」であり続けるため、障害者事業所の補助金助成の削除をやめて下さい。 障害のある人や高齢者の方の生活に目を向けて下さい。 全国にほこれる「ふくしのまち箕面」であってほしいと願います。
116	障害	緊急プラン(素案)に対し一市民として意見を述べさせていただきます。 現在箕面市在住10年、職業訓練に係わる仕事をおこなっています。小泉改革以来、聖域なき行政改革が行われ、弱者切捨ての現状がここに来て国策さえ揺るがす状況になっています。箕面市は先見の将来ビジョンをもって、意義ある有効な政策を進めていただく投稿させていただきます。 基本的には財政が厳しい状況では、利用者には行政サービスに対しては一定の負担をしていただくか、サービスの質を下げる以外ないと思います。しかし効率的でないことや市民生活を維持するためにどうしても行政が行わなければならない事もあるのも事実です。 重点項目でもある安心・支えあい最優先(セーフティネット制度の確立)です。 子育て支援等は掲げていますが、弱者特に障害者支援について、市には全国に誇れる支援を行っている制度があると聞いています。障害者と健常者が共に働ける場を支える制度、すばらしいと思います。国へ財源丸投げ、市で独自の政策は継続しないのでしょうか残念です。障害者が地域で働けて自立できるように支援することは市の誇りであり、重要だと考えます。市独自だからこそ、地域の意見を取り入れ事業に即した対応ができるのです。だから地方行政が必要であるはずで、私は再就職支援の仕事を行っています。日雇い労働者やパートの方々がお金を払って職業訓練受けられません。訓練し再就職支援を行い生活を安定させる事で自立、地域社会が安定するわけです。それがセーフティネットです。自立出来るように支援することが行政の責任です。 予算を削るだけでなく前向きな政策が必要です。働ける環境を提供していく事を同時にしなければ弱者切捨てといわれてもやむ終えないと思います。 広く負担を求めるとは方法や経費削減(無駄をなく)になにをどのくらいをもっときちんと検討していくべきです。削減は必要だが配慮も必要、慎重にそれが私の意見です。ご検討願います。

No.	種別	意見
117	障害	箕面市に住む身障者の子供をもつ親です。子供は、これまで20数年間、市民の協力と市の助成金で運営されてきた豊能障害者労働センターで将来に希望を持って勤めてきました。この市民、行政一体となった社会的弱者・障害者に対する暖かい取り組みとその実績は市としても誇れるものだと思えます。残念ながら、今回の緊急プランによる経費の一律削減は現在ぎりぎりで運営されている豊能障害者労働センターの存続を不可能にし、前向きな障害者が自立できない弱者疎外の街づくりプランと思えてなりません。確かに市の財政赤字解消は重要な課題ですが、強者に譲歩を大きく求め、弱者に大きな負担をかけないメリハリのある改革案を進めるべきです。緊急プラン案にもある様に愛すべきまち箕面を次世代の子ども達に引き継ぐ持続可能な魅力あるまちづくりを実現するに際し、必ず生まれてくるであろう障害あることも達の為にも障害者援助システムの維持・増強するのが本来の姿ではないかと思えます。
121	障害	箕面市の財政不足解消の為、ある程度の補助金が削減されるのは仕方がないのかもしれませんが、その影響は弱者と言われている人達に大きいのしかかかってきます。補助金が削減された分、障害者作業所や事業所などには事業の企画・運営面などのアドバイス等。色々なサポートをしてくださいます。
137	障害	多くの資料・データを見て、改めて緊迫した財政難が分かる気がします。しかしながら、社会福祉機関にたずさわると、一職員からすれば、未来の子どもたちが安心して学び、育つ環境の確保と同様に、障害と共に地域生活を営む当事者が安心できる社会の再構築は重要視されているのか不安を感じます。結果的には総論賛成・各論反対と言う意見になります。税金が如何に無駄使いをされていたのか、一個人としても最も関心の高いところですが、ここに挙げられている資料の他にも、一般市民には見えない部分で、まだまだ税金の無駄使いがあるのではないかと感じます。 間もなく障害者自立支援法の完全移行の期日がやってきます。自立支援法についても市、及び社会福祉関係機関を通じ何度も説明会がおこなわれましたが、福祉関係機関者を始めとし、当事者自身も自立支援法の内容、及び完全移行後のビジョンが見えていないのが現実です。 特に福祉事業所は補助金がバックにあって初めて様々な事業展開が可能なのではないでしょうか。障害と共に地域生活を送る当事者にとって、働く場とは、地域社会と繋がる場であり必要不可欠です。作業所利用者の賃金アップが難しい現実を、各事業所の努力不足と言われればそれまでですが、現在でも決して運営は楽でないことは十分ご理解頂いていると思います。更には、段階的に行われる補助金の削減は切実な問題です。先ずは当事者が安心して働ける場の確保・維持のためにも、抑えられる支出は抑え、その分を福祉分野に補填できる細かなビジョンを作り、確実に発信して頂きたいと思えます。 勿論、分野別の福祉関係機関の意見及び要望は、今後さらに反映させて頂けるものと期待します。 そのためにも、市は福祉の現場をもっと理解し、より深く知って頂きたいと思えます。 最後に、市有地の定期借地について、借地利用希望者(事業者)を募り、公平な判断又は抽選等の方法を駆使し利用をさせて頂きたく、又一般からも福祉機関に借地として提供できる物件の斡旋、並びに、情報提供ルートの確立をお願い致します。
138	障害	私はこの箕面に移り住んで29年になります。たまたま近くに来たということで障害者センターが始めたおでん屋さんで時折折角にいっしょになりました。その頃はまた数人の人達が裏の薄暗い民家を借りてやられてました。それ以来センターの経営するいくつかの店にも客として行くようになりました。少しずつ、少しずつ地道な努力を続けて今では働いている人の名前もなかなか覚えられないくらいに成長していかれました。はじめの何も分からない頃は障害を持った、気の毒な人達とそれを指導する人達がやってくるんだというくらいに思いつかなかったと思います。でも20年以上の年月がそれをすこすこづつ変えていってくれました。今では生きていく上で仲間であり、そしてライバルでもあります。彼らの存在が、この箕面を私の(home)にしてくれました。今この日本、そして世界でたくさんの人達が働く場所をなくしています。それは人から収入を奪うと同時に、人としての尊厳も多く奪うのではないのでしょうか？自分の能力をこの社会に役立て、そこから物心両面の生きる糧を得ていく、それが自立というものではないのでしょうか？その意志を持っている人を私たちの社会はそれをサポートして、それが日本国憲法のいう基本的人権の尊重ではないのでしょうか？福祉はある特定の人の為だけのものではないと思えます。なんらかのハンディを持った人を尊重するという事は、そうでない人、言い換えればすべての人を尊重するという事です。今回の緊急プランは、障害を持った人と、同じ職場で働く人、そしてそれと様々な形で関わってきた人達が長年築いてきた有形、無形の貴重なものを壊しかねないものと思えます。どうか再考を御願致します。
151	障害	倉田さんへ なんてこんなになったのかわからない。障害者にたいしてカットしないで下さい。箕面市のプランはたいです。皆、たちば考えてほしい。箕面一人一人自立生活はどうするのですか？僕はゼロチームつくるのは、やめてほしい。
152	障害	「ゼロ試算」の中で、障害者雇用助成金制度がなくなることは、確認しました。けれどH21年度の1割カット、H23年度の2割カットの数字の前に私たち自身の存在はありません。存在し続けようとする努力は事業体として精一杯模索していますが、持ちこたえられる数字ではありません、みんなつづれます。なぜつづれるのか。私たちは誰も切らない、切れないからです。重度の障害者の働く場を産み出すべく、私たちはひとりひとりが生きる力を出しあい、働きあい、新しい障害を持つ仲間を迎え入れてきました。助成金を活力にし、事業を起し、事業を展開していくことで、新しい障害者の雇用を産みだしてきました。今の社会の中では、必要な人間、必要ではない人間というもののさしがあらゆる面が存在し、その中で、ひとは排除され、また排除されるかもしれないという危機感の中で生きています。あたりまえに働きくらす権利は、自己責任にすり換えられ、だからしかたがない、だからあきらめなさいと、個の責任に押しつけられています。排除して成り立たせようとする社会のいいわけを、私たちは社会のテーブルの真ん中にしっかりとのせたい。障害者が働きくらすということを、しっかりと社会化していくことによって、それは障害者だけではなく、あらゆる人の働きくらす権利につながっていくと考えます。私たちの生産性が低いのは確かです。けれどそれを社会が支え、働きあうカタチを応援すれば、私たちも社会の中に、しっかりと存在するべく知恵を出しあい、行動しています。この街で障害者が確かな暮らしを築くことで、消費が生まれ、障害者の働く場に投資したお金はまたこの街に還元されていきます。世界的に生きにくさ、働きにくさを抱えたひとびとが、事業を起し、働き方を提案し、実践している団体を、社会が支え応援していく働きが広がっています。お金がないときだからこそ、十分踏まえたくうで、ギアをノーマルにした素案をだされたのでしょうか。人が生きていくために、生きる政策をしっかりと出してください。
153	障害	養護学校卒業後、息子は学校のすすめでやお弁当会社に就職しました。が、そこでは一人の人間として対応してもらえず、その上、仕事が出来ないからと母親の私に一ヶ月共に働く様にいわれ、無料で働かされました。やっと障害者センターと出会い、息子ははじめて一人の人間として対応してもらえる様になりました。救われました。差別なく、暖かく、大きな心でつき合ってください。健康者でも今やリストラで苦しんでおられる方が沢山おられます。障害者に働く場がなくなったらどうなるのでしょうか。多分、市はそんな事知らない、関係ないと言っているでしょう。福祉問題に積極的にとりくむと公約された議員やかつての議員がうちの近くにも何人かおられますが、障害者に対して決して暖かくありません。弱者なんかに手をさしのべる、又心をむける余裕はないといわれるのでしょうか。毎年、又かと思う道路工事、こんなに何故必要なのかと思う議員数。私たちの税金をおかしいと思う事に使わないで下さい。弱者を悲しませないで下さい。
154	障害	労働センターにかかわりを持って5年余になる。当時15,6才だったかれらも40才過ぎただろうか？労働者センターの経営は立入らないが、彼等が互いに助け合って懸命に働いておられる。助成金に甘える事なく、“出来る者が出来る事”を互いに支え合って居られ、自治の精神で精一杯働いて居られる事にいつも頭が下がる思いです。“助成金を削らないで！”と、声を上げ、切に切に御願ひするのみです。彼等から笑みを奪わないで！労働センター歩みを見続けている老女より。(98才の母の代筆です)

No.	種別	意見
156	障害	<p>4. 補助金の見直し NO.42、NO.43、NO.44 現状レベルを維持(金額的に) 増額は無理にしても、彼らは現状でも社会の底辺で精一杯ギリギリの生活をがんばっている。健常者も職業としてではなく、ボランティアに近い後援者である。素案通りに実行された場合、解散しか道はない。之は永年、文化都市として続けてきた箕面の姿を失ふ。</p>
157	障害	<p>箕面市では、全国でも類を見ない障害者を雇用していくための事業展開と街づくりを市民と一緒に進めてきた自治体だと思います。 財政減収が見込まれる事態が予想される中であっても、市の独自性として障害者施策、障害者事業所・作業所への支援を継続することで、尚一層市民全体で知恵を出し合っていくことで、街の活性化が図られていきます。予算削減により雇用(障害者)の場を奪わないようにしましょう。 箕面の街で生き生きと働いている障害者と言われる人たちの雇用が守られていくことを切に願います。箕面市独自の障害者施策の維持向上が不可欠です。 障害者自立支援法では負担が増えるだけではなく、現実一般雇用がされにくい状況は改善されません。また、財政難に対して新たにふるさと納税が創設されました。そのシステムを障害者雇用事業者への支援として限定的に募るといった手段もあるかと思えます。その他公共事業及び市の備品購入に当たっては、障害者雇用率を達成している事業所もしくは障害者事業所等への支援を行っている事業所に限定するなど、障害者の雇用を促進するという姿勢を貫いていくべきと考えます。</p>
159	障害	<p>該当区分、1 3 7 私は、障害者事業所で働いています。今回「緊急プラン素案」が出されたことで、とても不安を感じています。そして、いますぐ、この素案の私たち障害者にかかわる部分を考えてください。 私たち障害者は、一般の企業などで、働くことができない人がまだまだたくさんいます。学校を卒業してもほんの一握りの人しか働くことができないのが現状です。いろんな、しかくをとって仕事をしようとしても、障害のない人に比べてそれをいかにして生活をつくっていくのはとても大変なことです。 実際に、仕事がなくてぎりぎりの生活をしている人もたくさんいます。 障害があることで、どれだけの人々が一般の企業などで、こたわられているかご存知ですか？ そんな中で、箕面市には障害者が生活していけるようにしたいへんな思いをして作った事業所や作業所があります。 最初は、どこも助成金などにもなかったのですが、最低の生活よりもっとたいへんな生活をしてきた人もたくさんいます。 今でも、事業所や作業所を運営していくために、皆のきゅうりょうを出していくために、皆必死に働いています。 そんな中で、事業所や作業所の助成金が減らされたら、運営していくことができなくなってしまうばかりでなく、私たち皆さんの障害者は、たちまち、生活もできなくなってしまいます。 生活にかかわる部分以外でも削減できるところはないのですか？箕面市民が、とりわけ私たち障害者が生活していくためのお金をたくさん取ったり、助成をへらしたりは、ぜったいしないでください。 わたしたちは、生きていくことができなくなってしまいます。 これいじょう、不安な生活はさせないでください。</p>
161	障害	<p>(全体について) 見直し対象の87項目以外に、市の支出で見直せるものがないかを市民に意見募集しきちんと再検討するべきではないでしょうか。私も含め多くの市民がこの87項目のみが対象になっていることに違和感を持っており、このままでは逆に議論が散漫になってしまいます。 (情報公開について) 緊急プラン素案も含め、今後出される情報については、市民、とりわけ情報弱者へも十分配慮し、きめ細かな周知を行ってください。また、見直しの具体的な中身がわからない中では意見が出せず、「総論賛成各論反対」になってしまいます。具体的な見直しの中身、市としての考え方、どういった影響が想定されるかを示してください。その上で市民としっかり議論する機会を設けてください。 (ゼロ試算の来年度予算への反映について) 現時点で市民への周知も不十分であり、実態としての市民生活への影響も十分に把握・検証されないまま、高齢者・障害者・子育て世帯、とりわけ低所得者層にとって負担が大きいセーフティネットに関わるものについて、ゼロ試算の内容を来年度予算へと反映させることはあまりにも拙速です。これでは安易な「弱者切り捨て」と市民の目に映っても仕方ありません。「人権宣言のまち」として慎重な対応を強く要望します。 (水道料福祉減免の廃止について) 水道料福祉減免がどういった主旨で行われているのか説明してください。低所得者への対策ということであれば、現在の減免の対象者を障害者の等級や年金手当て受給の有無のみによって決めるのではなく、対象を低所得者層へ見直すべきだと思います。 (障害者事業所の助成金のカットについて) 箕面市の障害者事業所制度、最も就労困難な障害者への雇用政策に自治体として、早くから取り組み、大きな成果を挙げてきました。残念ながら障害者自立支援法の就労継続支援も障害者の所得保障につながるような制度にはなっていません。不況により、雇用の悪化が進む中でむしろこうした雇用政策の必要性、重要性は増しております。市単独の制度であるから、削減するという安易な方向ではなく、この制度が維持発展するべく普遍化に向けて、国、大阪府などに働きかけを行うことやコストのあまり生じない事業面での支援策の検討等、前向きな方向で進めていただきたいと思います。助成金のカットは、現状では障害者の最低賃金を保障できない事業所が出てくるため、事業所の存続そのものに影響が出ます。まず、実際に障害者が働く現場を倉田市長や行政の方に視察していただきたいと思います。 (福祉予約バスの見直しについて) 私は箕面市のNPOで移動困難者の市民参加型送迎サービス(福祉有償運送)に携わっています。そして、私自身、車いすを使用する重度障害者です。そうした立場から福祉予約バスの見直しについて、意見させていただきます。現在、利用対象者に所得制限を設けことなどが想定されているようですが、私は事業規模をただ単に縮小する前に、行政と市民が協働する事で、現在の福祉予約バスのかなりの部分を市民参加型の福祉有償運送にシフトすることを進めていただきたいと思います。現在、全国各地で地域住民が担う、福祉有償運送は注目を浴びつつあります。利点として、増大する移動困難者のニーズに応える上でのコスト面での効果はもたらしますが、地域力の再生、災害時等の緊急時へ備えなど、様々挙げられています。10年前ならいざ知らず、財政難の折、移送サービスをコストの高いタクシー業者だけに頼る必然性は今や薄れています。限られた予算であっても市民が運転する小型車(コストのかかる大型車は多くの移動困難者にとっては必要ありません)がキビキビと街中を走りまわり、人と人がつながり合い支えあっていく、そんな街を思い描くことは可能だと思います。これは倉田市長のまちづくりの理念ともあい通じるものではないでしょうか。しかし、私たちも含め、全国的にもこの事業は採算性が非常に低いため、伸び悩んでいるところが多いのが現状です。自治体が市民活動を後押しすることで一定の成果をあげている事例として、大阪府枚方市や東京都の多くの自治体、箕面市と人口規模も近い東京都武蔵野市のレモンキャブなどの事例もあります。箕面市でも、是非、これらの取り組みも参考に、交通セーフティネットの再構築について、幅広い視野から検討していただきたいと思います。</p>

No.	種別	意見
168	障害	<p>「意見」  ・箕面市に住むものとして市の経常収支比率が100%以下になることには多に賛成するものです。そのため市行政と市民がともに協力すること、努力すべきと考えます。  そういう基本に立って今回出されたチームゼロの「緊急プラン(素案)」についてはいろいろ思うところがあります。  まず、年末年始をはさんでいるにも関わらず、締め切りがぎりぎり1ヶ月では市民に充分意見を聞けるとは思いません。来年度予算の策定時期とはいえ、行政の都合が先行しています。2009年4月に間に合わせようと言うことにまず無理があると思います。問題の先送りはダメですが、市が市民への説明責任を考えるなら、検討するための時間が必要です。  スピードアップは必要ですが、過ぎることは良い結果につながりません。  その上で、900事業をゼロからフラットな立場で見直したと言われても、やはり納得のいかないところが多々あります。  ゼロから見直したのなら、なぜ概ねの事業が1割・2割という同率なのか。  事業の費用が少し削減されてもどうにか可能なもの(例えば箕面まつり等)と、障害者団体関連の運営補助や、保育所関連の費用が2009年の4月から削減を実施するという早急な案に驚きと共に、市は市民の良きパートナーではなかったのかという思いがします。  箕面市の市民という言葉の中に「高齢者」も「障害者」もさまざまな方が含まれている、と常々思っています。特に箕面市の市民と書くのは今までの市との議論の中で、箕面市の障害者施策は障害者も一人の消費者として生活者としてまちで生活していけるための就労問題にずーと取り組んできたからです。  そのために障害のある人もない人もお互いを認め合い協力し、苦労もともにしているのです。  今もこれからも支援が必要です。財政難の中で補助金カットの話はどのように工夫していけばよいか思案・検討しているところです。  今即削減ありきでは、団体の存続すら危ぶまれます。  障害者団体と市とで検討会を進めている最中です。  何も努力もしないでいる訳ではありません。  とるべき費用は提案し、支援すべきところには支援すると言うメリハリをつけるべきです。  再度検討・見直しをされることを要望します。</p>
171	障害	<p>42, 43, 44について。  障害児が学校卒業後、友達とも交流が無くなり地域との係わりも無いなかで、豊能障害者労働センターは、障害のある人もない人も共に働き給料を分け合うとゆう事で、皆一生けん命、働き考え、事業を広げて地域の人と交流してきました。色々なイベントを催し、市民も楽しみにしています。障害者本人も働いて給料をもらう喜び、そのお金を何かに使う。本当に働くのが好きです。お店やイベントで顔見知りになった人と街で出会ってニコリ。そんな当たり前の生活が助成金1割、2割、カットされるとやっとなって行けません。  障害者の働く場が無くなります。新しく学校を卒業して就職したい障害者の働く場が無くなります。本当に弱い立場の、当たり前の生活を奪わないでほしいと思います。  豊能障害者労働センターの行って来た25年は大きく評価されるべきです。</p>
195	障害	<p>42～44番の補助金削減案について  補助金と活動収入で運営生活費を賅っている中で、生活費を下げる事が不可能に近く運営が出来なくなる可能性が大です。そうなると多くの人が働く場と収入を無くしてしまいます。多くの人々の善意にささえられてようやく成り立っている事業所に削減分を何とか出来る余裕があるはずもなく、働く場を無くしたら、こんな時代他の仕事につける事もむづかしいでしょう。結果、生活保護を受けざるを得ない人が増えたりすればかえってマイナスになる事も予想されます。  市職員の方、削減案を考えておられる方々、まずご自分の取り分を1割2割削減する事からはじめてみてはいかがでしょうか。一般企業の世界も数年来給料が下がり、ボーナスもない現状です。今一度見直しをお願いします。</p>
196	障害	<p>倉田市長にお願いします。  私の息子を含む沢山の障害を持った人達が働いています豊能障害者労働センターの助成金カットをどうか見直してくださいませよう、切にお願い致します。  息子は知的障害とてんかん発作のある27才です。今も少ない時で月に数回、多い時で10回近く前ぶれもなく発作があり倒れています。もちろん治療であらゆる方法を試みていますが発作は止められません。  そんな状況でも豊能障害者労働センターでは受け入れてくださり、発作で失禁しても着替えさせてそのまま様子をみて、帰日も送ってくださいます。このように臨機応変に対応して受け入れてくれる働く場所は他にありません。ここがなくなれば、家にひきこもり生きる希望もなく生活していかなくてはなりません。たまたま障害を持って生まれた子供達を助けてください。  沢山の優しいスタッフや仲間にも広くあたたかい心で見守られ、できるだけ普通に近い状態で働き生活できる、そんな生き方をどうか子供達に与えてくださいますよう、心からお願い申し上げます。</p>
199	障害	<p>労センがバザーをしている前の歯科医院で勤めている者です。  月に一度行われているバザーを楽しみにしています。なぜなら、普段人通りの少ない歩道(公園)にバザーのある日は人が集い活気づいているからです。ふと外を見た時に公園で労センの人達が楽しそうに町の人達とふれあっているのを見ると、とても暖かい気持ちになります。この活動を楽しみにしている人達は沢山いると思います。労センの人達がやっているバザーをなくさないでほしいというのが私たち歯科医院スタッフ一同の願いです。</p>
203	障害	<p>私は学校卒業以来、豊能障害者労働センターで働いています。助成金なくなると、つとめ先がつぶれてしまいます。</p>
204	障害	<p>労働センターがもしつぶれたらわたしはこまるので、つぶれたらいやだし、みんなの給りょうがもらえなくなったら、ろうどうセンターのお金がはらえないので、かなしくなる。ろうどうセンターはおおきなごときだから、つぶれたらいやだなとおもう。みんながこれなくなったら、いくところがない。わたしはグループホームにはいきたくないです。</p>
205	障害	<p>給料へつたらいや。</p>
206	障害	<p>ぼくは、ろうどうセンターに10年くらいいます。もしろうどうセンターがつぶれたら、しごとができないということになるので、それだけはさげたいと思っています。それはほかのひともいっしょだと思う。</p>
207	障害	<p>もっと大切にします。もっと大事にします。ちゃんと約束守ります。みんなの言う事聞きます。</p>
210	障害	<p>NO.153とダブリ</p>
211	障害	<p>僕は以前に一般の会社に勤めてましたが、リストラにあい倒産になりました。それから今の事業所、障害者と健常者が共に働く場、豊能障害者労働センターにであってお世話になることになりました。自立をめざしてちゃんと給料をもらって、あたりまえに自立をして、てだすけする所です。その事業所がなくなれば、僕たち障害をもった人たちが行き場をうしないます。僕は前に勤めていた会社で、自立生活のことじたいが考えもしなかったけど、今の職場は給料をちゃんともらって自立をして行く所です。それがなくなれば、自立どころか生活をやっていけなくなります。  どうか最低でも働く場や自立生活をやって行く賃金を保障してください。お願いします。</p>
212	障害	<p>しごとをがんばります。しごとをしながら給料がへるのはいやです。労働センターがこまる。みんながこまることです。</p>
217	障害	<p>人として生まれた以上、障害があってもその人を否定しては豊かな箕面市と言えない。みんな人間だから、財源不足は良くわかっています。</p>

No.	種別	意見
219	障害	<p>箕面市の誇りである障害者事業所制度を是非、維持・発展させてください。</p> <p>職場で同僚とともに汗を流し、事業を生み出していき、職場の緊張感とともに味わい、人としての充実感を得る。そこで得た所得で自分の生活を営む。そんな、人としてあたりまえのことが、重度の障害があると一生味わえないのでしょうか。重度の障害者が一般の職場から排除されている今、一生、山奥の施設でリタイアの生活をおくるのか、街に暮らしても子ども扱いされる、そんな生活をおくるしかないのでしょうか。</p> <p>働くことで地域に参加する、そんなあたりまえのを実現するために箕面市の単費の障害者事業所制度は生まれました。最低賃金の4分の3を賃金補填することで、どんなに重度の障害のある人もない人とともに対等に事業に参加する機会を生み出します。そして、4分の1以上の事業収益を市民の支援を得ながら、ともに生み出します(最低賃金は、現在、週30時間勤務で、月約9万円です)。もちろんこの賃金補填は、箕面市民の大切な税金により支払われます。そして、そのことは、働くこと、お互いに支えること、この両立である豊かさを市民全体で守り育てようということであると思うのです。</p> <p>一方で、国の自立支援法によりお金の一部を引っ張ってこようという議論もあります。しかし、そこで支出されるお金は、障害のある人もない人もともに参加する豊かな地域づくりにつながるでしょうか。残念ながら、国から「福祉」という名目で支出されるお金は、市民が障害者と支え合う機会を生み出すのではなく、支援することを専門家に任せ、市民の税金はその支援者の給料に使われ、設備に使われ、設備は立派になります。しかし、障害のある人とならない人は、いつまでたっても同じ土俵に立つことはできません。結果、障害者ひとりあたり月10万円以上助成する国の制度でも、重度の障害者の手にのるお金は、全国平均で月1.5万円に過ぎません。</p> <p>私たちが、この箕面の街で、本当にしんどい立場に立たされたときにしっかりと支えてくれるセーフティーネットが大切であることは言うまでもありません。そして、さらに進んで、障害者を含め、市民ひとりひとりが自分の足で立ち、相互に支え合う、そのことを積極的にすすめるセーフティーネットが必要なのだと思います。それは、本当に豊かな街箕面を実現するための大切な投資だと思います。箕面市の障害者事業所制度は、その積極的セーフティーネットの一つです。是非、大切に守り育ててほしいと思います。</p>
235	障害	<p>私は豊能労センで24年間働いている。箕面市の雇用助成金があったから、いろんなことができ仲間が増え地域になじんでいると思う。1割カットに勝つには13ヵ月働くことになるし、あたりまえの12ヵ月閉店せざるを得ない箕面市が人権宣言をし、働く人権、働く場に投資した歴史を、みらいの子供達に、差別のない、格差を作らない、対等な型を目指している障害者団体もあることを啓発していく為にも、無駄なお金じゃないと思う。世界の中のひとつ、1人1人が生き生きとくらししている街箕面であって欲しい。</p> <p>フラットな素案というならば素案からはずすことが正論であると感じる。なぜなら障害者手帳を返却できない、差別が後を絶たないから。</p>
236	障害	<p>僕は箕面市は障害者に理解があり、住みやすい町だと今まで思っていました。そして僕は高校を卒業して箕面で働き、暮らしたいと思い、作業所ZEROの家で働くことにしました。ZEROの家は僕が望んでいたように地域の人達にリサイクルの物を提供し、安く売り、そこには地域の人達との暖かい交流があります。そして、僕達にも工資がもらえ、生活していくことができます。僕は、重度の車イス障害者なので、一般の企業で働くことも、箕面にある障害者事業団(重度身体障害者の募集がない)で働くこともできません。ZEROの家はそんな僕達にとってとてもありがたいところです。そして、このZEROの家は、箕面東部には作業所がなく、障害者が市民に見えない、理解してもらえないと思い、僕が四中を卒業する時、先生・障害者・親達が800万円を集め作りました。同じ作業所でも、思いと、働く場所だという理念がそこにはあります。是非、作業所の制度を箕面には残してください。そして、23才の時、あかつき福祉会のグループホームに入る事もできました。これも僕が高校生の時から望んでいた事です。僕はグループホームも地域にとけ込み、地域の人達とも交流があるのを望んでいます。そして、箕面で人間らしい生活をしていく為にも、重度障害者の働く場、生活の場を今までどおりしておいて下さい。市長、お願いします!(母代筆)</p>
237	障害	<p>私の子供は箕面に住む重度障害者です。現在、ZEROの家の作業所で働き、あかつき福祉会のケアホームで生活しています。これから親がいなくなってもこの箕面市で人間らしく障害者である子供が暮らしていけるように望んでいます。</p> <p>自立支援法が始まり、サービスを使うと負担がかかるようになりました。身体障害者は車イス・電動車イスを作るのにも1割負担、ケアホーム、入浴介護、ガイドヘルプ、リハビリ等。(市民病院へ月2回リハビリに通っています。電動車イスで1人で巡回バスに乗り、帰りは予約バスで帰ってきています)</p> <p>9障害者医療費助成事業25福祉予約バス運行事業42障害者福祉作業所運営補助金53公共施設貸館使用料減免の見直し 残して下さい!</p> <p>どうか弱者である重度障害者に改革という削減のメスを入れなさい!</p>
241	障害	<p>助成金をカットされると健常者の給与もカットされ、仕事が続けられなくなると思います。益利だけを目的としての事業所にならない為に助成金のカットは止めて欲しいと考えます。</p>
242	障害	<p>助成金を現状のままでも続行して欲しい。</p>
252	障害	<p>市内中学校で障害のある生徒たちとの関わりを大切に仕事をしてきました。その間に社会の受け入れ状況は大きく変わり、障害のある人々を含め、社会的弱者と呼ばれる人たちの社会参加は広がってきたと思います。なかでも箕面市は「市民と協働」の理念のもと、障害のある人たちの特に「就労」に関して先進的な事業や施策をとってこられました。私はこの箕面でよかったと思うことばかりでした。障害のある生徒やその家族とともに未来(将来)を考えることができたからです。</p> <p>障害のある人たちにもお金を使ってもらえるよう、そのことで経済が少しでも元気にまわっていくよう、障害者の雇用を守る、広げる箕面市独自の事業にしっかりと予算をつけていただきたいと思います。</p> <p>「子育てのしやすさ」は、子どもの将来が夢が語れてこそであると考えます。すべての子どもたちの「将来」が箕面市で語れますよう教育に関わる予算もよろしくお考えください。</p>
261	障害	<p>財政難ということで助成金がけずりとられる。これは、障害者やその事業所にとって生命線を切られるのと同じことです。</p> <p>(社会的)弱者が生きて暮らすことのできる町や市は、その国にとって大きな夢を与えます。しかし、現在の夢のない、平和のない社会は我が国の政治の状況に表れていると思います。</p> <p>最も困難なところに、最も弱いところに目を向け、いかにするかが政治の役割ですが、現日本にはそんな政治家はいません。自分のことだけを考える政治屋はおります。</p>
264	障害	<p>箕面市緊急プランと資料を拝見し、箕面市の財政状況が不健全な状態にあることは理解できましたが、生活弱者の日々の生活に直接影響を及ぼす予算の削減は何とか回避して欲しいと思います。</p> <p>掲げられているメニューは社会的弱者に影響する内容ばかりが並んでいるように感じられてしまいます。箕面市は社会的弱者・生活弱者を市内から追い出そうとしているのではないかと感じてしまいます。</p> <p>私の息子は生まれながらに障害を持ち養護学校を卒業して10年近く作業所に通っています。同僚や作業所のスタッフの方々との日々の関わりの中で成長し、担当する仕事に対する責任感や自立心も芽生え、近隣の人も挨拶が出来るようになり、しっかりと成長してきたように思えます。息子にとって作業所での生活は生きる楽しみと充実感を感じることに出来る正に生きがいとなっています。</p> <p>しかしながら、入所当時から作業所の収支は苦しく、健常スタッフと障害者の家族を含む大勢のボランティアが毎年数多くのバザーを開き、その収益と箕面市からの補助金のおかげで何とか維持できてきたのだと思います。</p> <p>皆が障害者の自立した生活の実現の為に一生懸命です。</p> <p>市の補助金受給資格を得る為には、作業所は大阪府が定めた最低限の時給賃金を支払わなければならないそうで、足りない時間やバザーなどはボランティアで働いている状態です。このような状況の中で補助金が削減されると作業所の運営そのものが成り立って行かなくなるのは明白です。</p> <p>不景気の中で年々バザーの収益が下がり続け、その分開催回数を増やし、経費を切詰め何とか運営している作業所には補助金の削減は死活問題です。</p> <p>自治体の責任として、生活弱者の切捨ては回避して頂きたいと思います。</p>

No.	種別	意見
267	障害	箕面市は弱者を皆で助け合う市だから現在住んでいます。私の息子は障害者ですが皆様の協力得て、毎日元気で仕事に頑張っています。私も転職をして給料は半減しました。でも息子の頑張りでどうにか私も頑張れて、辛い仕事も頑張れるのです。箕面市長の所信演説で障害のある人もない人も誰もが安心して生活している優しい町を目指しているのならば、これ以上補助金や助成金をへらさないで下さい。
268	障害	娘が障害者福祉作業所に通っていますが、毎年補助金をもらってぎりぎりの運営です。案ではH23年からH24年にかけては倍額になっていますが、21年22年の運営が出来ず、つぶれてしまったら、H23年から補助金が入っても意味がありません。毎年コンスタントに補助金が出るように考えなおして下さい。
273	障害	どうして弱者からきりはなそうとするのですか。私達は障害があり、一般就労はむずかしいとしている者達です。ハローワークに行ってもまともに対応すらしてもらえないのが現実です。一人一人の人間には同じ命の重みがあり、それを能力別に分類していくのはひとつの差別だとも思います。同じ空気をすって食べて働いて自分のお金で生活したい。自ら働いて生きていきたいです。そのためにはどうしたらいいかを一緒に考えてほしいんです。強いとはお金があるとかがそういうものじゃないと私は思います。本当の強さは気付いていない所にかくされた真実だとも思います。弱さとは楽な方へ流されていくこと。でもこのまま流されてしまえば私達の行く先は大体しぼられてしまう人です。弱者と強者が支えあって本当の意味で差別でなく区別でなく共に協同する(できる)社会をつくる。理想かもしれない、笑い話かもしれない、でもしんどいって思いながら苦しむより一緒に支えあって小さな社会(箕面)を新しく作ってそれを全国へ発信させる。同じやるなら誰もまだやっていないことに一緒に挑戦してみませんか？絶対にやりがいも達成感もあると思う。常識をやぶって共に生きる社会作り、一緒にやってみませんか。
275	障害	箕面市直営のお弁当屋設立 事業所、作業所のメンバー昼食及び夕食作り当事者も参加する方向で雇用率を上げる。市設備あり厨房(松寿荘)を利用して就労と実務を兼ねる。みのおは人口に対して活発に行政、市民がやってきた。働く障害者市民日本一を目指し今後も取組んで頂きたい。生きる権利、働く権利etc社会参加最優先でお願いしたい。
277	障害	私は箕面市にある豊能障害者労働センターで働いている精神障害者3級の障害者です(54才)市からの助成金の削減などされたら今の生活が出来なくなります。どうかそういう事のないようお願い申し上げます。
278	障害	豊能障害者労働センターがお金がなくなったら僕達が仕事が出来なくなる。早く自立したいが、自立支援法があるので自立が出来ない。
279	障害	難しいことは言えませんが、今障害者の皆さんと一緒に働く者としてここ2年間は助成金が1割カット、それから2割カットとなるみたいですが、やむなく削減されたとしても、その削減されたお金の使いみちの明記をお願いしたいです。すべて同じカット額ではなく、その所々に見合ったカット額とはいかないものではないでしょうか。大きな差はあると思いますので。 それと別な件ですが、昨年より誕生日健康診断の基本検診が有料になりましたがおかしいとおもいます。血液審査や血圧など基本的なものが有料になり、届いていた用紙もなくなり、ますます行かない人が多くなっているのも現状です。これは最低限してほしいと願います。 自分でおかしいと病院に行った時は手遅れの場合が多いのでともにもどして下さい。どうかよろしく願います。
280	障害	箕面市が他市に誇れる43障害者雇用助成補助金の21,22年度10%、23から25年度20%(合計86,712千円)削減案について ・市職員よりはるかに低額の障害者並びに援助者を含む健常者の賃金カットに直結する障害者雇用助成補助金の削減の痛みは、市職員の賃金カットの痛みよりはるかに大きい。 ・現行、障害者には最低賃金の75%相当の補助金が支給されているが、平成21年,22年度は67.5%、平成23年度以降60%相当に減額される。最低賃金に満たない部分を稼ぎ出すことは現在の厳しい経済情勢下では極めて困難であり、障害者並びに健常者の賃金の削減により収支バランスをはからざるを得ない。 ・事業所は障害者、専従の健常者、パートタイマー、ボランティアと多くの支援者により運営されているが、なんといっても事業経営の中核となる熱心かつ有能な専従健常者の力が大きい。中核となる熱心かつ有能な専従健常者の賃金が額面年収200万円前後である。この人たちの賃金も削減せざるを得なくなる。この人たちにも生活がある。中核となる人を失えば、事業所経営は崩壊しかねない。 ・事業所が崩壊すれば障害者、健常者ともに職を失うことになる。健常者でも職を得ることは容易ではないが、障害者のハードルは非常に高い。職を失い自立が不能になり生活保護を受けることになれば本人の活力が失われるだけではなく、行政の負担額は増大するのではないかと。 ・社会的弱者に対するセーフティネットの整備は公共の役割である。 ・「弱者の生活を脅かす虞れがある」のは、「負担力のあるものに負担を求める」「有れば助かるが無くて辛抱できるサービスを切り捨てる」のとは性質が異なる。
281	障害	現在29才の息子は障害者で豊能障害者労働センターに行っています。箕面手をつなぐ親の会にも入っています。今いろんな意味で生きていくことの困難な時に、障害の息子が労働センターと言う働く場所へ行けることに感謝しています。今回緊急プランに接しとてもおどろいています。 (42)「障害者福祉作業所運営補助金」(43)「障害者雇用助成補助金」(44)「小規模通所授産施設運営補助金」このプランが通るようなことがあれば労働センターはたちまち運営の危機に陥ることと思います。もちろん他の事業所や作業所も同じだと思います。他の事業所や作業所も同じですが、労働センターの専従者の方々は本当によく働いて下さっています。労働条件などはお世辞にもいいとは言えない中、障害をもった人達をサポートしながら本当によくがんばって下さっています。補助金削減によってこういった専従の人たちをなくしかねないのではないのでしょうか。 障害をもった人が、行く場所、働く場所がどんなに必要かって言うことをわかってほしいです。 どうか事業所や作業所がつぶれないようお願い申し上げます。
282	障害	No42.No43.No44に関する各補助金の削減について 市の財政状況については、理解できるが赤字対策としての各種補助金の削減には反対です。 障害をもつ子供を持つ親にとって彼の将来を考えると自立生活が夢であります。私の息子は豊能障害者労働センターでお世話になっています。当センターにとっては、市の補助金は正に命であります。むしろ増額を要望したい位の思いであります。地域に根づいた活動を通して細々と頑張っております。世間は差別のない社会と口ではいいのですが、現実とは違います。でも一生懸命努力し支え合いながら生き抜いていくことが必要と感じます。 市の財政改革については、弱いものいじめの施策ではなく、民間委託の活用、むだの徹底削減等、他の市町村のやり方の調査していけば良いのではないのでしょうか。
283	障害	豊能障害者労働センターに通う障害者スタッフの息子(33才)をもつ母親です。選挙の際、倉田さんなら弱者の立場を理解して下さるものと信じ、家族で一票を投じました。ところが、今回のプランが出され、おどろきました。 (障害者)事業所助成金、作業所助成金が1割~2割カットされるとの案！「障害のある人もない人も平等に参加して事業を運営していく」という理念をもつ人達が、ここ25年以上かかって積み上げ、やっと今に至っている状況です。支えてくれたスタッフの苦難と努力をずーっと見てきた私達は、この活動が「ずれてしまうのでは」という耐え難い不安と恐怖で一晩も眠れませんでした。障害者が「地域で働き、暮らしていく」このあたりまえの事が脅かされ、息子達の行き場が失われることへの不安、おわかりですか？親が年老いていく中、息子の将来を考えると、私達にいったい何が出来るのか、病気をしたらどうしようと苦悩する毎日です。お願いします！！ 市の財政状況はわかります、が職員の4%給与カットとは痛みの重さが全く違います。障害者の働く場をうばわないで下さい。障害者、高齢者も含めて、弱者の立場になって考えて下さい！！ もっと他に無駄使いや削減すべき箇所があるのでないでしょうか？

No.	種別	意見
284	障害	私は視覚障害の方のボランティアをさせていただいています。障害を持っている人の日常生活における不便さや不自由さ(不幸という事ではありません)は、はた目にも大変なものです。まず視覚障害の方の場合だと、どこへでも1人で行けるわけでは無いので、例えばコンサートに行きたいとなると、ヘルパーさんかボランティアの分までチケットを用意しなくてははいけません。時には食事代が必要な時もあります。とにかくお金が人より「倍」かかってしまいます。「障害を持ってしまった」事はその人の責任では無くても不便さと不自由さは10倍位になってしまいます。自立の手段として豊能障害者労働センターの方々はバザーを開かれています。百均とかユニクロとか、ちまたに安い商品が出ているのでその運営もなかなか厳しい現実があります。普通の生活が出来る人への助成金は削除しても障害を持ってしまった人への削減はやめてほしいと思います。よろしくをお願いします。
286	障害	市の財政もあちらこちら予算を削られてる事は承知しておりますが、障害福祉の予算削減は、障害者雇用尽力している人達にとって何よりも耐えがたいことです。行政の役目を民間で細々と力を合わせて頑張っている弱い立場の人間の事を悲しませないで欲しいです！！
288	障害	箕面市が市民と作り上げた「障害者が働く」という理念はどこにいったか考えざるをえない緊急プランである。箕面市は障害者に対して働かなくしているのか。人権人権と言っておきながら、障害者の労働権利はなくすと書いてあるようなものだ。人間がちゃんと人として生きていける政策を考えて欲しい。
376	障害	小規模通所授産施設運営補助金について、ある程度の補助金の削減は、やむを得ない面もあるが、職員人員の確保や、利用者への質の高いサービス(ケア)を求めるのであれば、これ程までの削減は運営上厳しい状態になることはご理解頂きたい。
383	障害	ゼロ試算87項目は弱い立場の人達(子育て中世帯、母子・老人・障害者世帯)への削減がたくさんあり、おかしいと思う。もっと手をつけて削減するところがあるはず。箕面市議会議員の定数減、給料カットの項目がないのはおかしい。不況で民間の企業、給料(2割カットなんて当たり前)です。87項目の中で、特に27番、在宅ケアセンターは重要な役割です。カットしないで。38番、あかつき福祉会補助金、ショートステイ移転しても重度の人達のショートステイ利用は経費がかかります。地域で生活する障害者のいる家庭にとって、ショートステイの重要性は大きいです。ショートステイ利用は緊急時利用だけでなく、将来、どんなに重度でも親から離れて生活するための役割も果たしています。39、42、43、44番も同様に、補助金カットしないでほしい。
385	障害	現在、21才の重症心身障害者の息子を持つ母親です。母子家庭ですので、私一人で全面的に介護しております。今回の見直しで医療費等の見直しあげられており、毎月、通院や訓練のため5~6回、定期的に身体障害者手帳を使って医療費を支払っております。訪問看護も最近まで受けており、又、福祉バスも通院時、予約して使用します。現在は何とか生活できておりますが、これ以上、助成が受けられなくなると出費も多くなり、とても負担が大きくなることは、生活に支障をきたすこととなり、大変不安を感じます。他市に比べて箕面市は、福祉の面で恵まれていると感じていただけに、本当に将来を考えると、福祉を充実して障害者にとって住み良い市を目指して頑張りたいと思います。ショートステイも、医療的ケアの必要な障害者は箕面市内で受け入れてもらえないため、遠い他市まで親が送迎して、昨年秋にようやく受け入れてもらえる所が見つかりましたが、親が病気になったり年を老いていくと、とても不安が大きいです。是非、福祉に関しては最低限、今まで通りの助成が受けられますようお願いする次第です。よろしくお願致します。
387	障害	障害者自立支援法が施行され、応能負担から応益負担となりました。障害をもった人が生きていくために必要な福祉サービスでも、利用料が必要となり、障害者が生活していくために様々な福祉サービスを利用すればするほど負担がふえてきます。合わせて医療も必要とする人も多くあります。先日、大阪府から医療費助成の変更が出され、負担金額が増えました。少しづつの負担増であってもトータル的に見ると、かなりのものとなります。そして障害者の収入は障害者年金とわずかばかりの工賃しかありません。収入をふやすことも大変むずかしい状況にあります。どうかどんなに重い障害があっても、この箕面の町で、障害者年金で生活できるようにお願いします。  (9)障害者・ひとり親家庭医療費助成事業について 障害者の多くは日常医療を必要とする方が多数おられます。また時によっては入院をしなければならぬ場合もあります。大阪府の医療費助成の変更で費用負担がふえることとなりました。その上に食事代も支払うとなるとかなりの負担増となります。利用料の上限を決める、所得制限など考えて下さい。 (25)(26)福祉予約バス、Mバスについて 車イス障害者にとって、どのバスを利用してモリフトがついているので、安心して利用することができます。今は公共機関へ行く場合だけの利用であったり、日曜日に利用できなかったりしますので、もう少し利用しやすいものにして下さい。また、こんでいても車イスで利用できるようにお願いします。阪急バスとMバスが、うまく連携をとってもらい、利便の向上を。また、有料であってもよいのではないかと思います。箕面市は東西の交通がとも不便ですので、利用しやすいものにして下さい。 (27)在宅ケアセンターについて 障害福祉課の職員では、数年ごとに移動などがあり、同じようなサービスを提供することがむずかしいので、在宅ケアセンターに依頼して、同じ担当者がその人にかかわり、相談などを受けてスムーズにものごとはこがものだと思っております。これからますます重要な役割をにならなければならないところだと思うのですが、また、市内の4相談事業所をまとめていく役割もあり、今まで以上にがんばってほしいところなので、経費削減のあり方を考え直して下さい。 (35)障害者グループホーム補助金 家賃補助の維持継続をお願いします。箕面市内に公共の住宅でグループホーム・ケアホームとして利用できるものがなかなかありません。利用したくても段があったり通路がせまくて車イスでまわせなかったりします。そこで民間のマンスヨンの4LD以上の物件となってしまう、家賃が高額となります。家賃補助を出してもらうことで、今なんとか障害者年金で生活できているというところで、ただし、週末は家に帰らないと、やりくりできないのが現状です。家賃補助がなくなると利用者負担がますますふえて、生活するのがかなり苦しいものとなります。
389	障害	障害者雇用助成金には手をつけしないで下さい。障害者の暮しが成り立ちません。見直し、削るべき所は他にもあるはず。社会的弱者にいわせになることには、手をつけるべきではありません。事業所制度は、箕面市が全国に誇るべきものであり、この制度を全国に広め普及すべきものであります。長年かけて作ってきたものを、財政が厳しいからといっていとも簡単に手放すものではありません。今でも私達は最低限の生活をしていますが、これ以上削られるということは、私達に「死ね」とおっしゃっているようなものです。白紙撤回して下さい。
391	障害	障害者の方や、それにかかわっている人達の仕事場をなくさないで下さい。お願いします。
392	障害	障害者の方もいっしょうけんめい仕事をされています。仕事場などなくさないで下さい。助成金・協力金もよろしくお願致します。(友達の子どもさんが豊能障害者労働センターで働いておられます。助成金が1割、2割と5年もカットされると、持ちこたえられなくなりそうです。職場が無くなってしまう様な事になりかねません。56~7人が、その家族も生活出来なくなってしまいます。削減が軽くなりますようにお願いします。
393	障害	スタッフの父親です。助成金が削減されるのは、生活が困窮してしまいます。何とか継続して買いたいのです。減額されると健常者や障害者がやっていかせません！事業所の運営がなり立ちません。そうすれば廃業しかありません。そうなる障害者の息子は働く場所が無いのです。家で毎日居るのが苦痛で毎日楽しく通っているのが無くなるのは、息子に死ねと言う事に等しいと思います。何とか助成金を現在のままで事業者の存続が出来ます様、お願致します。
394	障害	CD、本など、かいたいです。写真集もほしいです。パンを全部売れるようにUPをしたい。障害者事業所への助成金1割削減へらさないでください。給料をUPさせてください。
395	障害	内容不明
396	障害	おかねがないと、本がかえなくなったら、いやなので、はんたいです。としょかんがなくなるのは、こまります。しょうがいしゃこようじせいきん、さくげんはんたいです。

No.	種別	意見
397	障害	絶対がんばって下さい。給料を減らさないで下さい。障害者事業所への助成金1割削減、やめて下さい。
398	障害	私は、箕面市の障害者事業所のことを知ったのは14年前の事です。ふとした事で、障害を持った人たちと関わりを持つことによって、障害があるなしに関わらず、共に働く楽しさをしました。健全者の私より、すばらしい何かを持っていることを、1日1日そして時が流れるにしたがって、それが確かなものになり、障害の有無にかかわらず運営を担って所得をわけあう。これは、箕面市が25年前からひとつひとつ積み上げ、それが今、やっと地域にも根づいて、これから、本当の箕面市がやらなければいけないことを、やめることになるのではないのでしょうか。箕面市独自の助成金を減らすことによって、障害者の方々はこれからどうなっていくのでしょうか。確かに日本は今は大変な時です。だからこそ箕面市がやって来たことは、これからも助成金を減さないでほしい。他市から通ってますが、箕面市の市長、議員の方、市役所の方々は、本当に市民のことを考えて、共に生きてる気がします。だからこそ、共にがんばっていきましょう。
400	障害	給料あげてもらえたらうれしいです。障がい者じ業所への助成金1わりをへらさないで下さい。
401	障害	障害者雇用助成金削減に反対、撤回して下さい。助成金の削減により障害者の雇用が進まず、障害者の働く場がへり障害者の進路が確実に減り希望の進路に進めなくなる。事業所、作業所の運営が苦しくなり、そこで働く者の給料も減らさざるをえなくなる。障害者の生活が今まで以上に苦しくなり、箕面の街であたりまえの市民としての生活が行われなくなる。市民への周知が不十分で知らない人が多すぎる。これでは市民の意見を反映できないはずです。
402	障害	給料を下げられるとこまります。障害者事業所への助成金1割削減こまります。
403	障害	給料がへってしまいましたらこまっていますし、パン屋さんをクビになりたくありません。障害者事業所への助成金1割減らさないでください。
404	障害	障害者事業への助成金1割削減、反対します。助成金が減らされれば、みんなの給料も払えなくなります。よって、箕面市の事業所、作業所などがつぶれていくのではないのでしょうか？ 近年は、とくに、健常者の人でも就職先がない状態なので障害者の人は、障害者事業所、障害者作業所がなくなれば、行き場を失ってしまいます。「人権宣言のまち」箕面市はどうしたんでしょうか？
405	障害	私は、豊能障害者労働センターで働いています。今回、緊急プランの事を聞いてビックリしました。私は、今81,000円の給料を頂いています。そして、この給料で、子ども2人を育てています。今の金額で正直生活していくのはきついです。でも、これ以上助成金が減っていった給料が少なくなると、本当にどうしたらいいのか分かりません。私は、安心して働けて生活ができるこの箕面が大好きです。昨年9月にありました共同連全国大会箕面大会で、地方の方にたくさん出会いました。そして箕面市の話をお聞きしました。ほとんどの方が、日本中が箕面市みたいになればいいねとおっしゃってました。本当に、その通りだと感じました。と同時に色々な夢がいっぱいふくらんできました。でも、今回の緊急プランの話をお聞き、全てが、ガタガタとぐずれた様に感じました。私は、皆様と同じように当たり前に、この箕面の町で幸せに生きていきたいです。お願いします。今回の緊急プランの話をお聞きください。よろしくお願いします。
407	障害	今日の緊急プランで障害者団体への助成金がカットされると勤めている事業所が存続できなくなります。そうすると、障害者である私は、一般で雇用してはもらえないので、即生活不可能になります。このようなプランは撤回してください。
410	障害	授産施設について今迄通りの補助金で施設費を補助して欲しい。今迄でも生活がやって行けないのに自立支援でして行きなさいと言う決まりが決まって行けば生活するのに苦しくなって行ってしまうので自立支援法を撤回して欲しいです。
411	障害	・授産施設への補助金をもっとふやして欲しい。 ・福祉バス 外院には「あっとほーむ」、被昇天学園前には「もみじの家」があるので、その2ヶ所でも乗り降り自由にして欲しい。 ・第二プールをつぶさないでほしい。
412	障害	1. 授産施設の補助金カットはやめてほしい。 2. 第2総合グラウンドのプールは存続してほしい。 3. 福祉バスを存続してほしい。広告をはるのにはさんせします。 4. 福祉バス 途中～途中で降りられるようにしてほしい。 5. 今授産施設に通っていますが、経済的にくるしい毎日を送っていますが、これ以上個人の負担が増えると死活問題になる。
414	障害	今現在、息子が豊能障害者労働センターで働いている知的障害(ダウン症)者です。仕事が大好きで、卒業した学校の行事があっても「お仕事」と言って、仕事優先で休まず、毎日楽しく通っています。豊能障害者労働センターでは、健常者と障害スタッフがお互い助け合い、それぞれに合った能力を活用して、みんなで頑張っておられます。1月13日に、この素案を知り、聞き「ビックリ」しました。現在56人余の人達で、何とか維持できているのが現状で、助成金削減が一年だけなら何とか持ちこたえる事が出来るが、5年計画でこのまま実施されれば、生活の維持が非常にむづかしくなり、廃業に追い込まれかねないという聞き、今このきびしい社会の中、次の就職先も無く、路頭に迷い大変な事になってしまいます。息子の様に知的障害者は本当に働く所がなくなってしまいます。特に箕面は住みよい街と言われてきましたが、それは伝説だけになってしまい、住みにくい街になってしまいます。今まで長年皆さんが頑張っておこままで育てられて来た職場や箕面はどうなってしまうのでしょうか？ もちろん良い案もいくつか出されていますが、弱者を助け本当に豊かな良き箕面を造っていただきたいと思ひます。どうか良い案を考え、みんなで良き箕面にしていきたいと思ひます。お願いします。働く場をつぶさない様に、生活が維持出来るようにお願い申し上げます。生まれた時から一步一步に進む事を考えながら将来を見据え、やっとな先が器用な事を役立てて仕事出来る職場を見つけ働かせてもらおう喜びを見つけ、又そんな事が出来るかしらと思ふ事を教えてもらい、多くの新しい仕事が出来ようになります。頑張れば一生働き続けられると思っていた職場がもし無くなってしまったら考えると、親が死んだ後の事を考えると、とても不安です。折角いい職場、あたたかい職場が見つかった、巡り会えたと喜んでたのに、この子を死んで先に死んでいく事が出来ません。(市長は、この様な体験をされた事がありますか?)もし自分がその立場であればとお考えいただけませんか？ 直接、生き死にに関係の無い事から節約・削減して行く道を考えていただきたい!! そして皆がこれならと納得出来る、我慢出来る良き制度改革、箕面をよるしくお願い申し上げます。職員の給与カット4.5%なら、助成金も4.5%カット、同等でお願いします。私は市長選挙の時、橋本知事と倉田市長なら若さとアイデアで大阪府や箕面市をきつと良い方向へ改革していただけたらと思ひ、一票を投じました。スローガンにも賛同しました。信じています。どうぞ良き改革案をお考えいただきます様よろしくお願い申し上げます。
415	障害	中途障害者作業所「いきがワーク」より、パブリックコメントを提出させていただきます。(37件) 作業所の立場で、「緊急プラン」について、通所していらっしゃる方々に内容と受けの影響を説明しました。プランに対して納得できないので、パブリックコメントを書きたいという意見が多く出ました。しかしながら、障害を持った方々には自らの言葉での意思表示が困難な方が多いので、本当に言いたいことをストレートに表現することができません。つまり、箕面市が募集しているパブリックコメントは、箕面市民が平等に書けるものではないということをご理解下さい。 みんなで「緊急プラン」に対してどのように意見するか、検討した内容に自署してもらいました。自署をする事自体も大変な労力を要します。コメントとしては同じ内容のものが複数存在しますが、もれなく市長に目を通してもらう事を強く望みます。

No.	種別	意見
416	障害	<p>職員のみなさん、市財政の安定のための素案づくり、ご苦勞様です。素案を読ませていただき、また説明会にも参加させていただきましたが、とても納得のいくものではありませんでした。素案の見直しを求める立場から意見を述べます。</p> <p>自治体の役割は市民のくらしや生命を守ることです。健全な財政運営と市民のくらしを両立させなくてはなりません。こうした理念や方策が感じられないことは残念です。</p> <p>NPO法人「千の風」は街角デイハウス2箇所と障害者福祉作業所、福祉・教育などの相談事業をおこなうことを目的としています。街角デイハウスと作業所は市の補助金をいただきながら運営しており、大変感謝しています。</p> <p>このたびの素案では、作業所補助金を平成21年度から1割カット、23年度には法制度移行と述べられています。削減額は私どもの作業所にあてはめずと職員一人の件費相当分になり、単純に言えば3人の職員を1人削ることになります。手狭な作業所で職員は利用者の安全確保、作業内容を工夫し、作業工賃を出せるよう努力を行っています。一人欠けることなど考えられないほどぎりぎり運営しています。私たちの喜びは、この作業所があることによって「死ななくて良かった」という利用者の声です。障害者が増える中で、これからこの作業所をもっと充実し、役割を果たしたいと考えています。国の障害者自立支援法への移行も当然視野に入れておりますが、国や府の厳しい基準に適合する施設するには財政的にも人的にも多くの困難があります。市はこうした実態をどのように把握されているのでしょうか？市が実態調査も方針も示さないまま素案を押し付けるという行為は、その方法でも内容でも決めてあってはならないものと考えます。また、このたびの街角デイハウス事業については、素案の削減対象にはならなかったものの、大阪府の補助金削減の中で存続できるかどうか不安はぬくえません。街角デイハウスに来て「今日も笑えた」というお年寄りの笑顔を是非見てください。相談事業の面も含め、私たちの事業は多くのボランティアさんの善意と、スタッフの献身的な努力で支えられています。もちろん補助金に頼らない事業運営も検討し、決して自助努力を怠っているわけではありません。</p> <p>これまでも、「構造改革」という名で介護保険制度や障害者自立支援法、医療制度や税制度の改悪、後期高齢者医療制度など国は次々と自治体と市民に負担を押し付けてきました。</p> <p>「千の風」を利用される方々はくらしに余裕がある人ばかりではありません。しかしこの施設があるからこそ支えあって生きる元気が喜びがあるのです。どうか市とされましては、事業運営の存続の課題を共有し、市民の喜びを己の喜びとするような姿勢に立っていただきたい。補助金削除をはじめ、福祉、医療など、くらし全般に負担を強いる今回の素案については見直しをしていただきますよう心から願うものです。</p>
417	障害	<p>中途障害者作業所「いきがいワーク」の職員です。貴重な公金で補助していただいている作業所が、どのような役割を担っているか、ご説明させていただきます。</p> <p>作業所に通う障害者を持たれた方々は、一般就職が適わない人ばかりです。社会的になじめない障害を持っていると、企業は受け入れてくれません。「いきがいワーク」が専門にしている中途障害者の例ですと、脳卒中後遺障害の失語症、喋れない・書けない・相手の言うことが理解できないなど、コミュニケーションが障害されます。数字が理解できないので、計算もできない人もいます。コミュニケーションが困難であるが故に、他人はもちろんのこと、家族や友人などの身近な人でさえも、本人の意思を理解できないケースも少なくありません。こういったことから、やはり就職は困難を極めます。</p> <p>障害を持った方がなぜ作業所に通うのか？「働ける」「自分にもできることがある」「苦しんでいるのは自分だけではなかったと気づいた」「社会とつながっている感じがする」など、これらは作業所に通われている方々の生の言葉です。月に3千円～5千円の工賃、昼食代に6千円を払えば赤字になりますが、意志を持って作業所に来ています。箕面市が補助金を出してくれるおかげで、少なくとも現在作業所に通っている人たちは、経済的に不安定ながら、健康を維持しつつ、活気のある作業所で「仕事」をしています。作業所に通うことで生活リズムを保ち、作業所を通して社会とつながることで、障害当事者が生き生きしていることは、家族の安心につながるとも言っていたています。</p> <p>職員の役割とは？脳卒中や交通事故、難病などで人生半ばで障害を負う人は非常にたくさんいます。一人ひとりに個性があるように、障害も千差万別。同じ名前前の障害であっても、その詳細は決して同じではありません。そうすると、一人ひとりの対応もケースバイケースであり、職員に求められるもの、おのずと質の高いものになります。日中活動以外にも生活面での相談に乗ることも少なくありません。また、作業所運営、障害当事者との関わり以外にも、家族・地域・行政・関係団体等とのネットワーク作り、障害者自立支援法の対策など、多岐にわたっており、はっきり言えば1日8時間の労働では間に合いません。休日を返上することもあります。しかし、限定されている予算の中では人件費に充てる余裕がない為に、残業代も休日出勤代も支払えません。それでも職員は、使命感とやりがいを持って仕事に取り組んでいます。</p> <p>作業所に通える人は限られた人のみです。自宅に引きこもっている障害を持つ人はたくさんいます。しかし、現補助金では受入れが困難であり、問い合わせがあっても断っているのが現状です。電話での問い合わせで受け入れをお断りした際に「障害を持った主人は一体どこに行けばいいのでしょうか？箕面市に問い合わせても答えがもらえなかった。ここにも断られたら、私たち家族は誰に相談したらいいのでしょうか？」と泣きながら訴えられました。私は謝るしかありませんでした。</p> <p>こんな現状の中で、さらに補助金を1割削減されたら、私たちは何かを切り捨てなければなりません。家賃を下げてもらうことはできません。送迎車が出なければ、障害を持った方々は作業所に来れません。そうなれば、人件費を削るしかありません。1割削減が実施された場合、その額は人件費の13%に相当します。ただでさえ少ない給料で頑張っている職員に「給料を13%カットする」と言った場合、どうなるのでしょうか？働き続けられるのでしょうか？職員の生活が安定しなければ、過酷な職場で働き続けることはできないと思います。職員がいなければ、自立支援法に則った事業移行はできません。職員が残ってくれたとしても、箕面市の助けがないと、私達が選択しようとしている事業への移行は困難です。現段階で想定していた移行計画は、全て崩れ去ります。プランにあげられている「H24から法定事業へ移行」の記載は現実的ではなく、補助金1割削減は作業所がつぶれる、施設と人員のリストラにつながります。他市の自慢できる福祉施策を執っていた箕面市が、障害者の行き場を奪い、貴重な福祉労働者の切り捨てにつながる提案するのは本当に残念なことです。作業所は箕面市にとても貴重な財産だと思います。いつまでも福祉を自慢できる街でいてください。</p>
418	障害	<p>NO.42 障害者福祉作業所運営補助金 H21年度1割減 に反対します。</p> <p>理由1：現状、補助金要綱ランクの補助金では、1割以上運営資金が足りません。そのうえ更に1割をカットされてしまうと死活問題です。</p> <p>要綱どおりBランクで申請を出しておりますが、ランクアップは認められないという納得のいかない理由で申請が通りません。作業所に通いたいというメンバー（利用者）が増えていく中、人件費や運営に必要な出費を切り詰めるにも限界があります。</p> <p>理由2：中途障害者のいきがいと労働の場を作っていくために、箕面市の理解と補助金が必要だからです。</p> <p>“中途障害者”という言葉をご存じでしょうか？生まれつきの障害ではなく、人生半ばで事故や病気によりある日突然、障害者になってしまった人たちのことをいいます。誰にでも起こる可能性のある中途障害者、他人事ではありません。障害を負ったことにより仕事を失い、社会との接点が奪われ、自分の居場所すらわからないまま閉じこもりの生活を余儀なくされています。かつてのようにバリバリではなくとも働きたい！社会復帰したい！そう思いながらも生きる希望や目標、生きていく自信が見つからないのが中途障害者の特徴といえます。</p> <p>全国の中途障害者の人口は数十万人以上いるといわれています。しかし、中途障害者の作業所は全国で約100カ所、府内には4地区8作業所しかありません。中途障害者は年々増え続ける一方で、作業所を減らすわけにはいきません。</p> <p>昨年末メンバー（利用者）と面談を行いました。共通していたのが「自分にも出来ることがある」「自分も必要とされている」「作業所が無くなると困る」という意見でした。</p> <p>中途障害者になってしまっても働けるんだ！社会に貢献できるんだ！ということを箕面市から全国へ発信できれば、こんな素晴らしいことはないと思います。</p>

No.	種別	意見
419	障害	<p>NO.42 障害者福祉作業所運営補助金を減らさないでください。</p> <p>私は、箕面が好きで箕面の中途障害者作業所いきがいワークで働く職員です。箕面に引っ越してつもりでしたが、家族がいるので門真から通っています。</p> <p>“中途障害者”とは生まれつきの障害ではなく、人生半ばで事故や病気によりある日突然、障害者になってしまった人たちのことをいいます。作業所で働くメンバー（利用者）は、全員障害者になるなんて予想もせず、私たちと同じように普通に生活し、バリバリと働いてきました。それがある日突然、目が覚めると体が動かない、言葉が出ない、など障害を負うことになるのです。</p> <p>つまり、障害というのは、『自分では避けられない』『自分で前もって知り得ない』『だれにも生じる可能性がある』ことです。</p> <p>メンバー（利用者）は身体的・精神的苦痛に加えて、将来への絶望感なども重なり、必ずといっていいほど死を考えたといえます。『生きていてもしかたがない、死んだほうがマシや』と思い悩み、本人のみならず家族の人たちも出口のないトンネルに迷い込んでいきます。もはやこの問題は個人単位では解決できるものではなく、社会全体で支えていかなければどうしようもない問題です。しかしまた一方で『少しでも歩けるようになりたい』『ぎこちなくても言葉を取り戻したい』という絶望感と背中合わせのささやかな希望を胸に、社会復帰への挑戦をはじめます。このような仲間が集まってできたのが、中途障害者のいきがいと働く場『いきがいワーク』です。</p> <p>現在、全国には数十万人以上の中途障害者がいるといわれその数は年々増え続けているのに対し、専門の作業所はわずか100軒ほどしかなく、府内には4市8作業所しかありません。その為、多くの人たちは作業所に通うことができず、家の中で閉じこもりの生活を余儀なくされています。一人でも多くの中途障害者の人たちが安心して通えるために、そして作業所で働くメンバーの“社会とのつながり”が奪われないように、いきがいワークを維持・発展させていきたいです。まずは、維持するために補助金を減らさないでください。お願いします。</p>
420	障害	<p>42 障害者福祉作業所運営補助金</p> <p>補助金は人件費・賃借料・送迎費用で大半が消費されるその1割をカットされると生じる問題</p> <p>家賃や送迎に関わる費用など、削減できないものはそのままにするしかないで、ただでさえ不足している職員を減らす。</p> <p>職員を減らすことで、利用者に必要な対応ができなくなる。</p> <p>施設側として利用者を意図的に減らすことになる。</p> <p>自立支援法に則った事業移行が困難となる。</p> <p>本来の障害者作業所としての機能を果たせず、平成23年度に補助金が完全になくなり、作業所は閉鎖に追い込まれる。</p> <p>障害者の人たちは、行き場を失って引きこもりとなる。職員は仕事を失う。</p> <p>単純な発想で今を良くしても、将来は真暗。箕面市が提案している内容は、市民を苦しめるものでしかありません。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>水道代を値上げしないでください。</li> <li>市立病院の入院費用を負担がこまります。</li> </ul> <p>これ以上私達をいじめないでください！</p>
421	障害	<p>一口言って全て廃止されたら非常に人生こまります。</p> <p>僕は障害者ですが、甘ったれた気持ちはありません。今回の案の言い出しっぺは誰でしょうか？！儉約するにも限界があります。今回の事どう考えてもなっとく行きません。</p>
422	障害	<p>私は「緊急プラン(素案)」に反対する立場で意見を述べます。</p> <p>このたび若い新市長の誕生に、私たち箕面市民はある意味期待を膨らませました。国の国民に対する冷たい政治にくらしが逼迫している中、地方自治体に大きな期待を寄せることはごく当然のことかと思えます。そういう市民の大きな期待を受けて市長に就任されたのではないのでしょうか。</p> <p>箕面市が12月に発表された「箕面市緊急プラン」の内容を知って大変驚いています。87項目の項目はどれも市民サービス、市民生活に直結するものばかりです。大阪府の橋下知事の時も怒りましたが、箕面の倉田市長までもこんな市民いじめの素案を考えておられるのかと怒りを禁じ得ません。市民から意見を求めておられることについては歓迎ですが、年末年始にかかり、市民に情報が徹底されるには余りに短時日ではないのでしょうか。多くの市民が知らない間に変更になったり、廃止になるなどの混乱が起こることになります。</p> <p>又は、この「素案」を見ているだけでは箕面市の全体の予算が分かりません。基金を取り崩しているとのことですが、この原因が私たち市民にあるのでしょうか。私たち市民生活をこれ以上切り下げなければならぬ事情が理解できません。もっと見直さなければならぬ大きなムダ使いがありませんか！</p> <p>私は高齢者が集う街角デイハウスと中途障害者作業所のスタッフをしております。項目全般について撤回を望むものですが、とりわけ高齢者や障害者の分野で撤回を強く求めます。障害者や高齢者の声に聞く耳をもってください。障害を負われた方がどんな思いで日々暮らしておられるか知る義務があると思います。このプランは今すぐ撤回して下さい。</p> <p>住民に心を寄せた、住民が主人公の行政を強く望みます。</p>
423	障害	<p>私が箕面の土地に来たあと42歳で脳出血で倒れ、障害と言うものを背負ってしまいました。</p> <p>そのころの私は三人の子供が居て、目の前が真っ暗になりました。しかし田舎の母は、箕面は福祉の街だから少しは安心だ、と頑張ってました。私はそんな母を心配させたくないと思いました。</p> <p>そんな時に、私は幸せな事に箕面市内に在る中途障害者作業所「いきがいワーク」という所に通えるようになりました。倒れてたくさん大切な物を無くしましたが、この作業所と出会えてたことで、自分だけがこんな思いをしてるんじゃないって思えました。自分で自分の命の芽を摘んでしまうというバカな事をしなくて良かったです。</p> <p>この作業所は市長と同じくらいの若いスタッフが、私達みたいに人生バリバリ生きていた人達を引っ張ってくれています。それに素晴らしいボランティアの人達がいつも支えてくれます。こういった素晴らしい人達が集まり、懸命に生きようとする人達を支え、笑顔にさせてくれます。私が倒れて無くした物の中で、一番取り戻したかったのが笑顔でした。そんな笑顔を送らせる所です。</p> <p>でも、最近箕面市長になられた人はどうなっているのでしょうか？市長は、こういった場所を無くそうとしているのではありませんか？市役所から健常者なら歩いて10分もあれば来れる、この作業所の事を知っているのでしょうか？</p> <p>私が二十年前に箕面に来た時は、箕面の滝もスゴく綺麗な水が高い所から落ちてきました。周りの自然と調和して、滝壺付近では自然からのプレゼントのマイナスイオンが一杯でいました。田舎から出て来て、いろんな事に悩んだ私の心を癒してくれました。そんな滝も、今では山に人間が足を踏み入れたばかりに、落ちてくるのは水じゃ無く、市民から吸い上げた税金が涙のごとく流れ落ちてくるようにしか見えません。少し寂しくなります。箕面の人間でいようと思ってる私には残念な事です。</p> <p>私は今、障害を背負ってます。でも生きてます。私達が障害を背負って生きているように、市長は背中にでっかい「長」って言う責任を背負って生きています。市長さん、せめて私達みたいに普通に歩いて行けない人達が、歩みやすい道作りをして頂けないでしょうか？それも箕面の「長」を背負った市長さんの大切な仕事だと、私も市民も思っていますので、宜しくお願いします。</p> <p>何より市長のお膝元の本当にすぐ近くで活動してますので、見学に来て、私たちを納得させてから補助金カットとか、バカな事を考えてください。</p>
424	障害	<p>障害者作業所の補助金がどのように活用されているのか、また、足りているのか、足りていないのか、現場の様子を見たことがありますか。補助金は、本当に大切に使われています。箕面市にとっても、大変価値のあるものとしてです。削減は、その価値を削ることになります。熟慮の上の、新たな提案をお願いします。</p>

No.	種別	意見
426	障害	補助金が削減されることにより作業所の運営が困難になることになり、障害者を持つ家族としては、生活をしていく以上、働かねばならないのに、障害者を受け入れてくれる所がなければ働くものとしてはどうすればいいのですか？又、障害者であってもひとりの人間として働く意欲とかなんらかの形でだれかのためになればという気持ちは一杯持っています。だれにでも、障害者になることはあります。障害者にも健常者と同じように受け入れる場所がなくては、人間としてより障害者となってしまいます。そのためにも、作業所の運営は絶対といいたいほど必要なものです。 「補助金 削減」を考えた経営改革担当の中に、身内に障害者を持った方がおられますか。これは一種の差別扱いになりかねませんよ！ 私たち障害者を持った家族は、作業所があったことで心より感しゃしております！本人も第2の人生を不自由ながらに、いっしょうけんめいにガンバッテおります。そんなすがたをぜひ見ていただきたい作業所のたいせつさをわかってほしいです。
427	障害	定額給付金を国民1人1人に給付するより弱い人たちへの運営支給に暖かい手を差し延べてほしいものです。
428	障害	弱者が他の人達と同じように生活出来てこそ地域の発展につながるのではないのでしょうか。市民全員が安心して生活する為、ぜひ補助金を残して下さい。その場しのぎの政策ではなく未来を見据えた政策をお願い致します。
429	障害	補助金で運営している団体は、1割であっても削減されると運営が困難になります。補助金を削ることは止めて下さい。
430	障害	障害者が生きがいを求めている。作業所への補助金を削減しないで下さい。障害者がどのような作業をしているか訪問して感じて下さい。
432	障害	85 国民健康保険繰出、86 上下水道繰出 福祉減免は必要です。障害を持った方々が減免なく支払える能力があるならば当然支払われます。しかし、一般就労が困難なうえに、障害者年金は重度の人しか受給できません。障害者年金を受給できない人の方が圧倒的に多いのが現実です。収入的に平等でないにも関わらず、支払う義務だけを平等にするのはおかしいです。
435	障害	家賃や送迎等今でさえ削減されている状態で運転の方募集もなかなか見つかりません。 職員を減らすと今の状態でも大変です。対応がむづかしくなります。 工房等実際に知らずやっと利用ができていきがい持つ事が減らされてはこまります。 事の一つ一つが困難となる。 障害者福祉作業所として機能を果たせない。 障害者の人達は生きがいや仕事を失う、職員も失業する。
436	障害	障害者福祉作業所運営補助金 補助金は、人件費・賃借料・送迎費用で大半が消化される。 その1割をカットされると生じる問題 家賃や送迎に関わる費用など削減できないものはそのままにするしかないの、ただでさえ不足している職員を減らす職員を減らすことで、利用者に必要な対応ができなくなる 施設側として利用者を意図的に減らすことになる 自立支援法に則った事業移行が困難となる。 本来の障害者作業所としての機能を果たせず、平成23年度に補助金が完全になくなり、作業所は閉鎖に追い込まれる。 障害者の人たちは、行き場を失って引きこもりとなる。職員は仕事を失う。 単純な発想で今を良くしても、将来は真っ暗。箕面市が提案している内容は、市民を苦しめるものでしかありません。
437	障害	42 障害者福祉作業所運営補助金 補助金を削減されたら作業所がつぶれます。補助金を削らないで下さい。
446	障害	障害者共同作業所の補助金が今回のゼロ素案に組み込まれているのを読ませていただき衝撃を受けております。もとより障害者が社会から排除される中でこの街は出来上がっていました。それは国連障害者の10年の精神にもとる、完全参加と平等を保障する立場からも、箕面市で作業所制度等が構築され、そのことにより箕面市での障害者作業所が一定数増え、障害者が市内で働き暮らすことが保障されたことは大変な当事者の応援団になったと思っております。 しかし現時点において障害者を取り巻く環境が改善されたとは残念ながら思えません。なぜなら、旧来より障害者の生活水準は改善されておらず、生活保護受給世帯における障害者世帯が占める割合の高さなどを見ても豊かな環境を確保したとは言えません。 であるなら、その取り巻く環境が改善されるまでは、障害者福祉の観点からも同制度の100%継続が担保されるべきなのです。同様に、箕面市独自の全国に誇りうるべき制度である障害者事業所制度も削減の対象に入れておられません。同制度は一見、同事業所で働く障害者の数が限定され費用対効果が低いように見えるかもしれませんが、実際には障害者事業所の直接雇用なども相まって箕面市における障害者雇用促進の機運を醸成させてきた極めて高い全市民的效果を確保して参りました。この事により、滋賀県や北海道札幌市などが障害者事業所制度に習った制度を独自に構築し、各地の障害者雇用に資するものとなり高く評価をされております。障害者自立支援法に見られる、障害者はサービス利用対象者、福祉の恩恵受給者であるという観点ではなく、共に地域社会経済の一員であり欠くことの出来ない市民の一人一人であることを知らしめた障害者事業所制度もしっかりと維持されなければなりません。厳しい財政状況の中ではありますが、障害者事業所制度を切り縮めることにより市内各地域、各レベルで発生する様々な費用負担(生活保護の増大や障害者問題啓発活動の弱体化)を考えるならば同制度の維持が実は極めて効果的な財政出動であることが判っていたかと思っております。  障害者作業所制度や障害者事業所制度など確かに本来は必要なくなるインクルージョン箕面市が到来するべきです。しかしそういった市民的運動を構築していくための方策として現時点的には作業所・事業所制度が必要です。「維持可能な制度」ではなく、同制度はいずれ「解消していくべき指向性を持った制度」です。いつまでも障害者を保護の対象とするのではなく、対等平等な市民の一人として街づくりに参画していただくために同制度を当面は強化し、同制度で活動する障害のある、なしの市民に障害者問題解消のために奮闘していただくかねばならないのではないのでしょうか。
447	障害	現在、箕面市において891項目の事業が行われていますが、今回の緊急プランではその内の87項目について見直しが提案されています。その中には障害者や高齢者に対する補助金の削減がされています。さらに、障害者が日中活動の場としている小規模授産施設や生活の場としているグループホーム、そして障害者や高齢者の方が相談の場所として利用している社会福祉協議会への補助金も削減がなされようとしています。 財政的に厳しい状況であることは理解できるのですが、障害者や高齢者に対する補助金の削減については生活に直接結びつくことなので再検討していただきたいと思っております。 経費の削減は87項目だけではなく全ての事業をもう一度再検討してください。 特に福祉分野の削減に関しては再検討をお願いいたします。

No.	種別	意見
451	障害	<p>4. 補助金見直しNO.35 障害者グループホーム補助金見直し 補助戸数見直しとあるが、あかつき福祉会運営以外のグループホームの家賃については、家賃補助の継続をされると解釈していいのですか。また、支援センター建設により家賃補助を削減あるいは廃止されるのであれば、家賃補助にかわる施策とはどのようなものか伺いたい。</p> <p>家賃補助に関しては廃止を検討されても良いのではないかと考えていますが、ただし、それにかわる施策の打ち出しがでてのことです。市営住宅等低家賃の提供を考えてほしいのですが、市の考えとしては優先利用枠の確保は難しいとの見解です。現市営住宅等利用者の現況審査等見直しがされているのか疑問です。必要な人が利用できる市営住宅の運営をお願いしたいものです。</p> <p>4. 補助金見直しNO.42 障害者福祉作業所運営補助金 平成21年度から1割削減とありますが、昨年の作業所への説明では事業移行を検討してほしいということ。そして、現補助金の使途明細がシビアになるとの説明はありましたが、平成21年度から即1割削減との話は聞いていません。</p> <p>支援学校からの新卒者をあかつき園等で優先受け入れされる事により、あかつき園からの進路先として福祉作業所が設立されています。また、重度障害者が多い中、支援者の確保も必要になります。事業移行も検討する必要はありますが、はたして、福祉作業所は必要ないのか。</p> <p>市の経営面からみて金額だけの判断をされているようですが、重度障害者の受け皿としての福祉作業所のもつ意義も考えてほしいと思います。</p> <p>事前説明も無い中での即1割削減ではなく、利用者数及び使途目的見直し等での補助金のあり方の検討をお願いしたい。</p>
453	障害	<p>生まれは豊中ですが3歳からこの箕面にずっと住んで32年になり、3歳と7歳の子を育て、働きにくさがかかえた方や障害を持っている方とともに働く「労働」の場を生み出そうと活動を昨年12月末から始めたところです。同時期にこのゼロ試案が提示され、驚きを通り過ぎ怒りを覚えました。もちろん様々な方面から照らしての試案なのだろうと思いますが、一度読み、何度も読んででも福祉や高齢者、また、子どもたちがいきいきと暮らせる街に...と倉田市長がおっしゃっているにも関わらず保育料の改訂、図書館などの再編統合の意図が見えず、社会的弱者にとって厳しいとおおいに感じました。</p> <p>多くの事業の中からなぜこれらの87項目が選ばれ廃止や抑制や凍結をされるのかも大きな疑問であります。</p> <p>とりわけ箕面市障害者事業団や障害者福祉作業所運営補助金、障害者雇用助成補助金に関して、行政主体でなく協働で議論を積み重ね生んだ箕面市独自の誇り高い制度であると信じているのですが、大幅に削減される改革となっております。</p> <p>補助金の金額だけをみると大きく財政を圧迫しているように思えるかもしれませんが、箕面という人口12万人の小さい街からの発信が全国に届き、そのことが形となっています。</p> <p>ひとつは滋賀県の社会的事業所制度であります。滋賀県では活発な市民活動とともに歩む行政とで現在も制度構築をなされており、そのベースにあったのは箕面の障害者雇用助成制度であると聞きました。また、北海道の札幌市でも同制度にほぼ同じものがあります。</p> <p>その社会的事業所や箕面の障害者雇用助成制度の効果は現時点で雇用につながっている人数でも、おのおのの運営が進められている実績ではなく、箕面市が多くの障害者の方々や働きにくさを持っている方がこれらの活動の発信により、長年の差別や偏見を受けてあきらめてしまっていた未来を見つめ直すきっかけとなり自立や労働の活動を担う担い手として新しい取り組みを生み出したり、助成されている金額だけではない効果が箕面市をはじめ、さまざまところで「生きること」を獲得しているのです。</p> <p>是非、箕面市行政も大いにこの25年の歴史を踏まえ自負いただき、全国に先駆け先導してはじめた事業を今後も構築していくことと信じています。</p> <p>これは思いではありません。そう進んでいくことを人びとが教えてくれたのです。それは、昨年9月に行われた全国組織「NPO法人共同連」の全国大会がこの箕面で行われ、500名もの方々に参加され、ともに生き、ともに学び、ともにはたらくことを議論し、また箕面の人権の歴史をたどり「誰一人として涙を流してはならない...」と提唱している人権宣言を掲げてる街であると河野秀忠氏の講演を聞き、改めてこれからもこの街で暮らして未来を担う子どもたちや私たちが安心して老いをみつめ生きていける場として行政と共に歩んでまいりたいと思っています。また、この大会に参加された方々がブログや様々な場で「箕面は元気がある！」という感想を聞きます。</p> <p>これはもとより市民だけでなく、箕面市行政とともに愛する街をつくり、耕してきた結果だと確信しています。</p> <p>この試案は生ものであります。今から各部署や市民の声でより安心し、また新たにこの街に暮らしたい方々が増えるものになるため、今こそ市民と行政がつながりよりおおくの豊かな知恵を出し合いともに奮闘するときではないでしょうか？</p>
464	障害	<p>歳出改革の「4補助金の見直し」の44、小規模通所授産施設運営補助金2割削減案についてですが、障害者の行き場として日中活動を送る場として運営している小規模通所授産施設は現在の補助金でギリギリの運営をしています。毎年報告書を箕面市に提出し運営状況を理解しているはずの箕面市が、今回の緊急プランで無駄な支出を見直してと仰っておられましたけどここに無駄があったのでしょうか？</p> <p>現状の補助金の中で障害者の方々の支援の中に無駄な支出は間違いなくありません。また、補助金を削減されると現在でもギリギリの運営が悪化し、支援員の確保すら難しい状況となります。支援員が確保出来なければ運営は成り立たず、施設そのものを閉鎖に追い込まれ、箕面市の障害者の行き場がなくなり、障害者市民への影響は計りしれません。また、箕面市の第2次箕面市障害者市民の長期計画には小規模通所授産施設の必要性や移行に向けた検討について記載されていますが、この緊急プランの案では検討の余地もなく閉鎖に追い込まれてしまいます。</p> <p>今後も障害者市民の行き場の確保が出来るようこの小規模通所授産施設運営補助金の削減についての見直し、緊急プランのそもそもの見直しを是非行って頂くことを強く要望します。</p>

No.	種別	意見
467	障害	<p>昨年、6月に箕面市内の障害者団体より、前市長宛で、大阪府のPT案についての要望書を提出しましたが、しっかりと引継がされているのでしょうか？同一年度内に、今度は箕面市から同じ趣旨のプラン(一律的な削減)が出されていることに驚いています。確かに、箕面市における財政状況が厳しいなかで、見直しの必要性は理解できます。しかしながら、今回の緊急プランでは、障害者が地域で生きるために必要な政策に関しても、他の政策と同様に一律的な削減・廃止が打ち出されています。対象となる生活支援や医療、障害児教育、就労など“生活に直結する”カットは、障害者の生活を根底から脅かす問題です。</p> <p>障害者はこの間、障害者自立支援法の施行によって制度や支援体制の水準低下などで、生活を強く圧迫されてきました。それに加えての二重の削減は、障害者の生きる権利そのものを奪ってしまうことになりかねません。「ひとりひとりの違いを認め合い、ひとりひとりを大切に」箕面市人権宣言、箕面市人権のまち条例の理念に基づき、これまで箕面市で培ってきた障害者の生活と就労の基盤を守っていただくよう強く求めます。</p> <p>また、Nプランについて、前年末にパブリックコメントを締め切ったところであるが、障害福祉計画との整合性は、検証されているのでしょうか？緊急プランが、策定中の(素案段階で、充分とは言えない)障害福祉計画に与える影響を懸念しています</p> <p>精神障害者が、地域での生活を(再入院せずに)継続することや、就労支援を受ける、スタートラインに立つためには、時間をかけたいくつものステージを乗り越える支援が必要です。その支援の中心を担ってきた小規模通所授産施設の機能を評価して頂きたい。</p> <p>福祉作業所や小規模通所授産施設の運営助成は、日中活動を支える重要な基盤施策であり現行制度のまま必ず存続して下さい。単純に法定事業への移行を費用効果に見込んでいますが、逆に市として、移行によるサービス低下を起こさないよう、責任を持った施策を考えるべきだと思います。</p> <p>所得保障が充分になされていない、高齢者、障害者を直接・間接に支援する下記の項目についての見直し、削減、廃止については、再考し現状維持すべきと考えます。</p> <p>12: 予防接種事業 25: 福祉予約バス運行事業 26: 公共施設巡回福祉バス運行事業 85: 国民健康保険 86: 上下水道</p> <p>27在宅ケアセンター運営事業について: 自立支援法改正の目玉である、相談支援事業の強化に逆行することとなり、障害者支援の基盤を脆弱化させることとなりますが、どう考えておられるのでしょうか？</p> <p>39社会福祉協議会補助金について: 地域福祉の拠点・中核である、社会福祉協議会の存在意義を否定しているように思われます。</p> <p>41地域福祉権利擁護事業について: 障害者の家族の高齢化、障害当事者の高齢化にともない、ニーズの増加が、確実に見込まれる事業である。高齢者、障害者の権利擁護についての認識不足ではないか？</p> <p>78障害者事業団補助金について: 自立支援法の一つの大きな軸は「就労支援」である。旧体系事業から新体系への移行が進めば進むほど、ますます重要となる事業を運営している障害者事業団のサービス基盤の低下は、事業団だけでなく、箕面市全体のサービス系のバランスを損なうことになると考えられる。</p>
469	障害	<p>今回のゼロ試案に対しては激しい憤りを感じます。</p> <p>行政に金がないからといって社会的弱者(障害者・高齢者・就労困難者)への補助金やセーフティネットを削ろうとするなど許せません。私の働く障害者事業所は運営ができなくなり、多くの障害者の労働権、自立生活が破壊されるのが目に見え、施設入居者や生活保護を受けざるをえない障害者が増えます。いくらゼロ試案で補助金を削ったとしても結果、福祉予算が逆にかかるのです。私たちはそんなことを望んでいません。障害者は長い間、一般就労から排除され福祉施設の中で月1万円にも満たない賃金で生活してきました。その状況の中でひとりの人間として地域であたりまえに暮らしたいと強く願う当事者やその仲間たちが箕面市と共に創りあげてきたのが障害者事業所です。不十分ながらもこの20数年たくさんの人たちが苦労して障害者の労働権自立生活を達成してきたのです。それをモデルにしてこの数年、滋賀や札幌でも障害者事業所制度がやっと出来たところで。最後に行政の方々に聞きたい。あなたの給与が20%カットされたら生活をやっていけますか？私たちは切実です。多くの障害者の人生がかかっています。</p>
471	障害	<p>この素案がなんの前触れもなくあがったのが2008年12月。2009年1月よりパブリックコメントの募集を開始し、素案が通れば4月より施行となるこのゼロ試案。あまりに急なことで素案の対象になっている事業所側に対し、何の説明もないのは不合理なことに思えて仕方ありません。</p> <p>箕面市が行っている事業が約900項目あるなかで、なぜこの87項目だけがゼロ試案にあげられ、見直しの対象となったのでしょうか。誰がどういう意図で、「この事業は見直しを。この事業は現状のまま。」と振り分けていったのか大変疑問に思います。もし他の800項目あまりの事業が現状のままであるのに対し、今回の見直しの対象となった87項目との違いがあるのだとすれば、理由を明確にして欲しいと思います。</p> <p>そして事前調査が不十分のように思えますが、このゼロ試案の作成チームのメンバーは、各分野の専門知識を持った方で組まれていたのでしょうか？</p> <p>我々は日頃より、福祉の現場の現状や障害当事者の声を行政に届けてきたつもりでしたが、我々の声は届いていなかったのでしょうか？</p> <p>44項目目にあがっている小規模授産施設の補助金の見直しについては、我々に直結してくる深刻な問題となっています。我々は試行錯誤しながらも、心の病(精神障害)を持った方たちの社会参加の機会や、地域における精神障害への誤解や偏見に対する啓発活動などを行ってきましたが、ゼロ試案が施行になることで、活動内容に大きな変化が起こらざるをえない状況にあります。</p> <p>最初から「補助金をカット」を謳うのではなく、ひとつひとつの事業の再調査を行い、現場の現状を確認し、どこが減らしていけそうなのかを一緒に考え、最終的にそこに見合った金額をだしていくのが、本来あるべき姿ではないでしょうか。</p> <p>このゼロ試案については、立ち上げ方、内容に至るまで本当に残念で仕方ありません。</p>
473	障害	<p>小規模授産に毎日かよっています。</p> <p>毎日行く場所としています心のよりどころとして、他にいける場所がないから毎日かよっています。精神ショウ害とはくちで説明できない位むづかしいショウ害です。</p>
475	障害	<p>景気悪化で民間は大企業でもリストラ、給与カットしています。箕面市の財政悪化は管理職に大いに責任があると思います。給与4.5%カットは甘いのでは・・・</p> <p>そのつじけを弱いものいじめするような計画を進めないで下さい。</p> <p>箕面市は福祉の充実していると思っていましたが障害者の子供を育てている親の立場としてとても心配です。</p> <p>補助金カットはやめてください。</p>

No.	種別	意見
477	障害	市長の、議会における所信表明において、「安心・支え合い最優先」は、基本政策とされて、第1番目に語られている。曰く、「ご高齢の方から子どもまで、障害のある人もない人も、誰もが安心して楽しく生活していける優しいまちでなければいけません。」そしてこの度、この「緊急プラン」なるものを目にして、驚きを禁じえなかった。市長の、議会における所信と矛盾しているじゃないか。「安心・支え合い最優先」じゃなかったのか。「障害者作業所」、「障害者事業所」等、諸々の障害者関連の補助金を削減して、たとえば閉鎖に追い込まれ、「障害者」が路頭に迷うことになったとしたら、「誰もが安心して楽しく生活していける優しいまち」は、永遠のブラックジョークとして、眞面の伝説に残るだろう。伝え聞くところによると、この削減プランは、実情を調査したうえで算定ではないらしいから、そうなる可能性は、大いにある。実情を調査するならば、この削減プランは、ありえないものだ。白紙にもすべきだ。人権啓発等、公の目的のために、公共施設を使う際の10割減免は、市民活動の活性化にとって、欠かせないものだ。廃止すべきではない。総じて言うと、この「緊急プラン」は、市民への情報周知が、まったく不足している。4回の説明会も、参加者は限られていたと聞く。インターネットへの接続環境にない人も、世の中には多い。もっと時間をかけて、議論すべきだ。障害者施策は、地域社会の、最も底の底のセーフティネットであると思う。私の周りには、自立して生活を営む「障害者」たちが、数多く存在する。彼らは、最近よく話題にのぼる「セーフティネット」からは、すでに、その下にいる。最後の最後の安全網をしっかりと張っていただきたい。地域社会の鍵だと思う。
481	障害	38 あかつき福祉会 補助金について あかつき福祉会は、身体に、知的に、また重複の障害をもった人を受け入れて、箕面市内のさまざまな福祉サービスを提供してもらっています。その補助金がカットされれば、重い障害をもった人たちがだんだん利用できなくなるのではと不安をおぼえます。重い障害をもった人たちがどこへも行くところがないといったことにならないようお願いします。障害者を介護している親もだんだんと高齢となってきた、福祉サービスを利用して、なんとか今の生活を維持している状況です。 どうかあかつき福祉会の補助金をへらさないで下さい。 39 社会福祉協議会 補助金について 補助金を削減することで、地域福祉に影響があまり出ないようにして下さい。また、社協さんから当会への支給されている補助金が削減されれば、会活動にも大きな支障をきたします。また余暇活動の機会を少なくない重度障害者の社会参加の機会がますます減ってしまいます。
483	障害	身体障害者とその親たちが何十年も努力し、やっと獲得した福祉サービスが減少されないようにして下さい。やっとつかんだグループホームでの自立の生活を保障してほしい。家賃補助を継続しつづけてほしい。余暇活動に制限がかからないようにしてほしい。また、市立病院におけるリハビリを継続してほしい。縮小し、外来患者まで通院が出来なくならないようにしてほしい。
486	障害	今回のパブリックコメントの期間があまりに急すぎて、障害当事者へ説明する中で意見を出したいという人がたくさんいたが、結果間に合わなかった。各々が自分の今の生活を維持するために障害を抱えながら一生懸命生きている。これ以上生きるために削るものは何もないという人が、一生懸命何を削ろうかと考えている姿が焼き付いている。眞面は「誰もが暮らしやすい街」をモットーとしてきたように思う。不安を仰ぐだけのこのプランは、どこが安心できる地域と結びつくのか。この緊急プランによって、生活保護を強いられる人も出てくる可能性もある。まだまだ、障害者に対して偏見や誤解が多い中でも、それぞれが、自分たちの居場所やいきがいを求めて、事業所・作業所・授産施設などへ通う人たちの姿をもう一度見てほしい。この生きにくい社会情勢の中で、それこそ、心を病む人は増えていくでしょう。ますます受け皿が必要となるであろうこの時期に、利用する資源がなければ引きこもりといわれる人は増加するばかりではないでしょうか。高齢者・障害者が生き生きと安心して暮らせる社会こそ子ども大人も誰もが安心して住める社会なのではないでしょうか。
490	障害	現場の声、市民の声を聞き「ゼロ試算」を納得のいくものにして下さい。国の三位一体改革で箕面市が財源不足になったという事は国の政策の失敗です。一つでもそのような事態になる市があることを知ってか知らずか強行にすすめ、放置していることが問題です。市にも問題ありです。ですから、今回の改革は市民生活にどれだけの支障があるのか慎重に進めていくべきだと思います。議員の方々にも現場の方々の意見を聞き、足を運んで補助金などカットされたところが支障をきたさないのかきちんと調べて下さい。切にお願いします。娘は知的にも身体にも障害を持っています。市立ワークセンターに通所していますが、重度の障害を持っている人が多くいます。重度の方が活動する場所は限られています。あかつき福祉会の手厚い援助に頼り、充実した毎日を送っています。今回補助金がカットされていますが、自立支援法以降運営は厳しくなっており、さらに厳しくなります。私達は安心して生活できません。見直していただきたいと思えます。
500	障害	(障害者就労支援施策への助成金のカットについて) 私は重度障害者なので実感しています。障害者就労支援施策への補助金のカットは多くの団体の財政構造の実態からすると人件費のカット、それも低い給料の障害者は削りようがないので健常者職員の賃金カットに直結すると思います。健全者職員が手薄になることは多くの障害者の働き方に大きく影響を与えます。(例えば知的障害の人に適切な声かけをする人がいなくなれば、その人の仕事量は極端に減ります)つまり、それは単なる補助金の1割カットや2割カットではなく、事業収益の低下にもつながり、全体的な収入の低下を意味するのです。額面の金額以上の大きなダメージがあることをしっかりと考えて、判断してください。
507	障害	プランの公表方法について 公表方法は市のホームページと広報誌「もみじだより1月号」、1/7～1/10に開かれた説明会のみ。市民全員がホームページを閲覧できる環境やスキルを持っているわけではない。この案の存在自体を知らなければホームページを検索することもない。市は「もみじだより1月号」の表紙に大々的にプランについて掲載し、市民に知らせる義務があるはずだ。しかし「もみじだより1月号」の表紙には「緊急プラン」の文字はない。17ページ目の1/4以下のスペースにプランの簡単な内容を掲載するのみ。これを一見しただけでは、このプランの重要性は全く理解できない。市民にとってこのプランよりも、ここに掲載されている情報の方が知る価値があると判断したのだろうか。市民生活に直結するこのプランを市民の何%が現状知っているだろうか。この案に対する意見提出期間は1/16までだが、市民に知らせる活動を十分に行わない中、年末年始を挟んで発表から締め切りまでの期間はあまりに短すぎる。 歳出改革案について ・市民生活に切り込む内容だが、福祉といったセーフティー・ネットまでを削減対象としなければならないほどまでに眞面市が財政難に陥った原因が明確にされていない。歳出削減部分のみの提示で、削減されない部分を示していない。 ・市民生活を支える「民生費」の部分が広く削減の対象となっている。平成19年の決算の歳出で「民生費」に次いで大きな割合を占め、平成19年の決算額に対する平成20年予算で108.4%の増加となっている「土木費」をもっと削減できないのか。市民生活を犠牲にするのは最終手段ではないか。その前にもっと削れる支出があるのではないか。 障害者福祉に関わる歳出削減について 市内にある障害者福祉作業所運営補助金、障害者雇用助成補助金を2009年と2010年は1割カット、2011年からは2割カットを行うという内容だが、このカットはそのまま職員の給与削減につながる。豊能障害者労働センターで働いている健常者は週5勤務で月収約12万、週6勤務で月収約16万と、生活していくのに最低ぎりぎりのラインの収入。補助金がカットされ、これ以上に収入が減ってしまうと、健常者の職員が働き続けることが困難になり、障害者事業所の存続自体が困難になってしまう。改革案の中に、「管理職の給与4.5%カット、管理職以外4.0%カット」を盛り込んでいるが、障害者の給与は2年間は1割、その後は2割カットでも構わないということなのだろうか。障害者の雇用、生活を犠牲にしてまで進めなければならないほど眞面市がなぜ、どのように財政難に陥っているのか、市民が納得できる形で説明できるのか。 市政とは誰のためのもので、何のためにあるのかを真剣に考えて欲しい。弱者を切り捨てるような民主主義はあってはならない。もっと市民が前向きに生活していけるプランにするべきだと思う。

No.	種別	意見
512	障害	<p>人が働くのは、金を得て、得た金で生まれ育った町で生活していく事は、もちろん自分の存在をアピールするというのも大事な目的ではないでしょうか。</p> <p>義務教育が終わると大部分の人が高校、大学と進むことが当たり前となった昨今、大部分の重度障害者が義務教育を終えると、何とか自分でも出来る仕事を探そうと職を求めて職安等を回る。健常者でも職に就くことが難しい今の状況、自分に合う仕事が見つからず、家に閉じこもりがちになってしまう。社会に出る機会を失ってしまう。</p> <p>障害者を閉じこもりにさせないのが箕面市の方針と聞いた事があるが、そのためにも障害者事業所が頑張れるようにご一考下さい。現在働いているところへきて20年以上が過ぎたが、昇給というものが1回は覚えているが、2回目はあったかなかったか記憶にない。</p>
513	障害	<p>障害者の働くことに関わる助成金の削減額を見ますと、他の市と比べて豊かである箕面で、なぜ今でもギリギリで活動している彼等今まで、市の財政立て直しの責任を分配しようとするのか、無慈悲極まりないとなさけなくなります。その一方で失敗すれば破たんするのが判っていないながら大型開発をすすめています。</p> <p>障害者自立のための助成はもっと多くなって良いくらい。人にもほこれる大事ななくてはならない人道的なもの。その血が通った制度はつぶしてはならないと思います。</p> <p>その他、ゼロの試案とは、せっかく民意、協力が高まって動き出している事へ、冷水をかけて止めさせる式の事ばかり。止めることのマイナスは計り知れません。それこそ止めたらそれで終わり。多分誰も立ち上げようという事もなくなる。気力を根こそぎにしてしまうからです。どうぞ、市の息のかかった在宅ケアセンター、訪問看護ステーション、青少年海外体験などなるべく存続させていってほしい。人の心をふみにじる政策は、市民に不安をもたらすだけ。今残っている補助的なもの、市民へのサービスは一つでも変えずに残し、丁寧に少しずつ、改良改善していって下さい。よろしくおねがいします。</p>

緊急プラン(素案)に対する市民意見【提案】

No.	種別	意見
002	提案	<p>公園のゴミについて                      箕面市内には多くの都市公園が点在しており、その大半にゴミ箱が設置されています。聞くとところに寄りますと、ゴミの回収、周辺の清掃等について年間約500万の経費がかかっていると言うことです。                      近隣自治会と協議の上、徐々に減らしているとのことですが、そもそも身近な公園にゴミ箱が本当に必要でしょうか。                      ゴミ箱がゴミを誘引しているとも言えます。家庭用のゴミや業務用ゴミが捨てられていたり、時には、犬の糞が捨てられていたり、放火されたりと、一部の市民モラルにも問題がありますが、この際、無くすべきと考えます。                      粟生間谷にある西田公園では、アドプト制度を活用して市民団体(勝尾寺川はたるをまもる会)が公園の清掃を担われていますが、数年前にゴミ箱を撤去したことにより公園全体のゴミ量が減ったと言われていました。市民生活の身近にある公園でたゴミは持ち帰る意識をPRするとともに、かつて、道路敷にあったゴミ箱を全廃したように公園のゴミ箱も全廃しませんか。                      視察の受け入れについて                      箕面市では、他市町に先駆け先進的な取組がなされており、特に都市計画や景観行政では他市町から多くの視察を受け入れていると聞いています。このような視察の受け入れを有料にしてはどうでしょうか。講座・セミナー・イベント参加料の新設と合わせて考えてみてはどうでしょうか。全庁的な一定のルールも必要ですが、大阪市・大阪府ではすでに資料代として徴集を実施しています。</p>
006	提案	<p>[歳入]                      1 経常的収入増収提案                      (1) 駐車違反の取締強化と罰金徴収強化                      不法駐車特に箕面駅前と市役所通りは交通量が多く迷惑                      (2) 豊川支所の規模を縮小又は光明の郷に移転しフロアを民間賃貸し賃貸収入を図る                      (3) 西田公園や東生涯学習センター横の公園の一部をドッグランにして施設利用料徴収                      (4) 芦原池を有料つり堀にして使用料を徴収                      (5) 萱野中央ショッピングセンター広場で近郊農家の野菜を朝市で販売                      2 臨時的収入増収提案                      (1) 市営葬儀場の多様化対策                      家族葬儀等少人数の葬儀が増加する中、現在の市葬祭場は一日2組しか処理できない会場規模となっている。2階の控え室などを家族葬儀に使えるようにして利用率を上げる                      (2) 箕面トンネルの湧き水を販売                      箕面トンネルの湧き水の処理にコストがかかっていると思われるが、水質は良好と考えられるので「箕面の湧き水」として販売                      (3) もみじの天ぷらの全国発売                      日本全国に類をみない「珍品」を全国発信して観光客誘致につなげる                      (4) 観光バス専用有料駐車場をメープルホールあたりに新設。                      [歳出]                      1 人件費見直し                      (1) 議員定数の半減                      2 事務事業の見直し                      (1) 広報誌の枚数半減とモノクロ印刷                      (2) 福祉バスの廃止(公共施設利用者以外の利用が多い)                      (3) 公園維持のボランティア活用(近隣住民による無料化、高所危険作業のみ業者委託)                      (4) 庁舎管理の業務契約の(役務)契約の見直し 専門性を不要な受付や巡回業務まで一括委託に含め委託料が増大している。落札業者は、再度アルバイトや派遣業者を使い臨時雇用者を使用している。                      3 水道事業の改善                      (1) 箕面トンネルの湧き水を飲料に利用し、府営水道からの買取廃止                      [補助金見直し]                      (1) 自治会への費用助成全廃(クリーン作戦等)</p>
007	提案	<p>「緊急プラン(素案)」の件につきまして、私なりに思っている事を書かせて頂きます。                      ・BCG接種の場合も、他の予防接種同様、個別通知をせず、「もみじだより」等で各自日程などを確認の上接種するようにすれば良いように思います。                      ・健康診断や子宮ガン検診等、利用者も医療費を一部だけであっても、自己負担すべきだと思います。                      ・福祉バスについてですが、阪急バスもあることだし、特に必要性を感じません。                      また、利用者がきちんと施設利用の為にだけに利用しているとは思えないので 本来に利用対象の施設をきちんと利用したか否かを解るようにすべきだと思います。                      ・箕面市立コミュニティセンターで開催されている子育てサロンですが、場所によって有料だったり無料だったりするので統一すべきだと思います。あと、クリスマスプレゼント等のサービスも不要だと思います。                      ・箕面市発行の「もみじだより」についてですが、カラーのページは不要だと思います。                      ・箕面市内の全ての図書館の駐車場を有料にすべきだと思います。                      (例)中央図書館では有料なのに、萱野南図書館では無料...、というのはいかがなものかと思います。</p>
008	提案	<p>・京都の嵐山のように、箕面の滝を観光の中心に外部からの観光収入をUPさせる。足の不自由な方でも登れるように人力車・電動自転車や芸能人の店舗誘致、駐車場の充実など。                      ・環境先進都市を目指し、リサイクルの推進、ゴミ減量作戦、自然エネルギーの大幅利用など、世界でナンバー1のクリーンな街作りを目指す。                      ・大型企業の誘致を増やすため(市民の働き先を確保=人口増=増収)の特区を確保する。</p>

No.	種別	意見
054	提案	<p>箕面市財政改革 産業誘致などで歳入が望めぬ現在、市の財政破綻を防ぐためには痛みを共なう思い切った改革をしなければ箕面の明日はない。八方美人敵なバラマキ行政の時代ではない。</p> <p>歳出改革 公務にたずわる人には高遠な公僕精神に立ちかえり親方日の丸のサラリーマン的な意識を捨てみずから改革の先頭立ち範を市民に示さねばならない。</p> <p>給与、ボーナスカット10%以上、退職金大幅な削減 添付の別紙を見て取り民間との賃金格差ありすぎて唾然とする。</p> <p>職員の定年退職後の嘱託でも再雇用は禁止人員不足の場合は広く民間に求めるべし 豊川支所の人員削減し広い支所を区切りして学習塾教室など賃貸する。市役所職員数3分の1削減(民間なみにスピードある能率原理が必要) 松寿荘閉鎖し売却する。狭い範囲の特定な一部の人が利用するだけで多くの市民に恩恵なし。</p> <p>福祉バスを廃止する。阪急バスを利用(利用者には料金補助金を出す。理由は松寿荘と同じ)</p> <p>歳入改革 アリーナなどスポーツ施設の利用者 使用料金見直し。</p> <p>図書館の貸し出し本について選挙権のある人には貸出し料金を負担 カルフォル南横の駐車場を有効利用する。 一例として中央競馬会に場外発売場を誘導する。</p> <p>改革特命チームゼロの担当者に あのケネディ大統領が最も尊敬する日本人として言われた上杉蘆山の財政改革を学ぶべし。</p>
061	提案	<p>非常によく考えられた案だと思います。意見については下記のとおりです。</p> <p>意見の募集について従来通り公共施設やホームページ上での資料閲覧と1月7日から10日の計4回のみだが、このような大きな案件はもっと説明会の回数を増やし危機感の共有化を図る必要があると思います。</p> <p>市の収入は税金が主なものとおもいます。納税者が増え税収が増える施策は考えられないのでしょうか。事業費を削減する額を増やし、一方事業費を増加する事業も必要と思います。</p> <p>市民参加を促す施策も必要と思います。</p> <p>大変な時期ですが、よりよい箕面市を実現する方法があると信じています。5年後に向けて全員参加で頑張りましょう。</p>
074	提案	<p>NO.7 職員給与カットは20%で対応のこと。 (各補助金がH20年度で20%カットしたため、それに合わせる)</p> <p>NO.11 身障者手帳診断料「すえ置」のこと</p> <p>NO.12 65才以上は2,000円とする。</p> <p>NO.14 廃止のこと</p> <p>NO.19 H22年度実施のこと</p> <p>NO.21 廃止すること</p> <p>NO.25 適用バスの変更すれば可(車両が悪い)</p> <p>NO.26 十分検討すること(現行でムリかどうか?)</p> <p>NO.30 現在「アドプトと報償金制度」検討中ではないのか?</p> <p>NO.31 大いに進めるべきである</p> <p>NO.36 時代の逆行ではないのか</p> <p>NO.39 社協は剰余金ももっとあるのではないか</p> <p>NO.49 市持出しを削減のこと(H21・9割、H22・10割)</p> <p>NO.50 他市並みとは?資料なし</p> <p>NO.52 今まで何故無いのか</p> <p>NO.53</p> <p>NO.55 実態に即していない。 現在 例 1050円 2100円(減免無し) 3150円(1.5倍) トータル3倍である。上げすぎではないか?</p> <p>NO.62 プールなしで駐車場は何台見込めるのか? 有料にするのでしょうか?</p> <p>NO.63 小さい「市」なのに不要では?甘えすぎである</p> <p>NO.64 職員数の見直し 民間のHPとの比較せよ</p> <p>NO.65 国への補助金の増額を求めよ!!</p> <p>NO.68 収容人数(生徒)が予想より少なくなるのでは?</p> <p>NO.77 「箕面まつり」の予算は繰越金が多く補助金をもっと削減せよ</p> <p>NO.79 H21 2割、H22 3割、H23 4割、H24 5割</p> <p>NO.81 株式会社へ補助金はおかしいのでは?</p> <p>NO.82 商工業H21 2割、H22 3割、H23 5割 各種協議会 全て5割カット</p>
076	提案	<p>電算関連事業について経費削減につながる興味深い記事をみつけたので、意見として提出します。</p> <p>下記URL参照 <a href="http://okwave.jp/qa4623556.html">http://okwave.jp/qa4623556.html</a> 参考になると思います。</p>
077	提案	<p>27頁の「第2市民プールの廃止」との表現では、平成17年箕面市条例第27号による改正前の箕面市立総合運動場条例(昭和39年箕面市条例第23号)による「箕面市立第1総合運動場第2市民プール」のことをいっているのか、現行条例による「箕面市立第2総合運動場市民プール」のことをいっているかわかりにくい(おそらく箕面市立第2総合運動場市民プールのことを指称しようとしていると思われるものの)、不正確な表現となっている。</p> <p>そもそも、上述(旧)「箕面市立第1総合運動場第2市民プール」の学校施設移管と、学校条例の改正にともなう移転後の跡地利用については検討したのかという形跡が伺えない。</p>

No.	種別	意見
079	提案	<p>緊急プラン拝見しました。2ヶ月程度で作成されたようですが箕面市の財政がなぜ急に悪化したのか、何が原因か 現在までの流れがわかりません、しかも、意見の締め切りが16日では検討する時間があまりにも少ない…と感じる。</p> <p>全体の緊急プランについて ゼロ試算</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 ゼロ試算の詳細を見ますと過去の数値と連続性がないので削減金額に納得性がない</li> <li>2 中でも改革前の数値そのものが正しいのか不明で、その数値を元に削減幅を決定しても信頼性にかける 単純に趨勢値を当てはめたか、過去にどんな手続きで作成されたものか。</li> <li>3 緊急というわりに5年間もかけては遅すぎる1年でも2年でも期間を短縮すべき</li> </ol> <p>これを作成している間にも世界・日本経済は刻々と悪化している現状を知るべし。</p> <p>個別の数値について 経常的な支出</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 企業においてもコストダウンは固定費の削減が最大の課題です、この計画でも最大の経費は人件費です、改革前の数値が妥当なのか不明な上に、さらに5年かけて4%では削減率が甘い 内部の方が作成した当然の結果だろう。(類似都市、近隣都市との比較する、職員数、給与など)</li> </ol> <p>職員数で削減するのか 職員の人件費を削減するのか不明だ、現在の人件費実績より一挙に8~10% 21年度の予算より削減しなければ、市民に負担をさせる改革案を市民は受け入れられない、内部改革を優先する。 魁より始めよ</p> <p>大阪府 橋下知事を見習ってください 倉田市長のリーダーシップに期待します。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>2 その他の支出については数値の根拠がわかりません、削減効果の優先順位を見直し、市民の理解が得られるように、情報公開を頻繁に行う。市民参画が市の方針、倉田市長で転換した？</li> <li>3 施設の統廃合など、計画期間の1年前倒しができないか検討余地あり。</li> </ol> <p>経常的な収入増加策で気がかりなもの</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>2の滞納対策で年5千万円見込んでいるが1割狂うと1の広告収入が飛んでしまう、実際の滞納金額が不明だが重点施策として取り組み、達成報奨金を出すことも考慮してはどうか。</li> </ol> <p>計画策定後の運営方法について</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 年度別月別の工程表を作成し差異の検討と未達成対策を的確に打つ。</li> <li>2 5年間の計画に責任担当が異動した場合の引継ぎ手続きを厳格に行う。</li> <li>3 四半期か半期の実績について情報公開する。</li> </ol>
086	提案	<p>「緊急プラン(素案)」に対する意見を提出します。</p> <p>市役所は日本製の機器や備品を置いているとききましたが、円高で海外製にも安くてよいものが結構あります。それらを導入するのはどうでしょうか。(特にPCなど。興味深い記事を見つけたので投稿します。)</p> <p>下記URL参照</p> <p><a href="http://okwave.jp/qa4623556.html">http://okwave.jp/qa4623556.html</a></p> <p>ちなみにこの記事に書いてあるコンピューターメーカーのサイトは</p> <p><a href="http://welcome.hp.com/country/jp/ja/welcome.html">http://welcome.hp.com/country/jp/ja/welcome.html</a></p> <p><a href="http://www1.jp.dell.com/content/default.aspx?c=jp&amp;l=jp&amp;s=gen">http://www1.jp.dell.com/content/default.aspx?c=jp&amp;l=jp&amp;s=gen</a></p> <p>です。</p> <p>確かに安いです。</p> <p>(「緊急プラン(素案)」に対する意見募集のコーナー(keiei@maple.city.minoh.lg.jp)にも似た内容でメールしました。)</p>
089	提案	<p>人件費の削減</p> <p>平成21年度の市税収入等の一般財源総額約260億円に対し箕面市を運営する職員の人件費が約97.5億と約4割弱と比率が高い。もっと下げる努力をしてもらいたい。</p> <p>箕面市住民の平均所得と箕面市職員の平均所得を同等にする努力をしてほしい。</p> <p>箕面市の体質改善</p> <p>箕面市の場合、過去の競艇収入等の恩恵を受け、公共施設の建設等を行い、更に最近では箕面森町の開発、彩都開発、小野原西開発等で大幅な道路、学校等の建設が計画されている。これらの開発を進めることが箕面市の財源悪化をもたらす主原因となっている。箕面市の開発依存の体質を見直してほしい。</p> <p>地方公共団体の効率化推進</p> <p>箕面市の地理的条件を考えると池田市、豊中市等の隣接市と行政を一体化した方が効率的な運営が出来ると考えます。これにより得られるメリットは</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 各自治体運営の市立病院の赤字の改善</li> <li>2. 公立施設(図書館、葬祭場等)の有効活用</li> <li>3. 職員、議員等の意識改革</li> <li>4. 市議会議員、管理職等見直しによる人件費の削減</li> <li>5. 今後予定される北急延伸等の開発の見直し</li> </ol>
092	提案	<p>全く評価できません。</p> <p>箕面市の事業が約900項目あるなかで、今回は自治体(行政側)が権限を行使できる87項目に対して予算計画の見直しをしたと、説明会で説明を受けました。しかし、道路建設事業など残りの約800項目については何の検証も行っておらず、まったく骨抜き案になってしまっている。このようなことで、今回の予算計画案が市民の信認を得られるはずがない。この予算計画案の公開、信認を形骸化しているだけになっている。いわば、役所が努力していることを市民に知らせてもらうパフォーマンスと思われてもしかたがないのではないのでしょうか。</p> <p>また提言は2つあります。一つは、地方自治法第2条15項に准じ、近隣市町村と協力して可能な事業を検証し、合理化に努めるべきだと思います。そして、二つめは住民と協働することで住民による自治を活性化できるしくみを構築するべきです。豊中市のコミュニティー基本構想を参考にしてはいかがでしょうか。</p>

No.	種別	意見
093	提案	<p>箕面市改革緊急プラン(素案)についての私見  緊急プラン(素案)について市の改革担当の方から説明を聞きました。  プランの骨子及び詳細データを見て25年度当初予算で、財源不足を解消し、基金依存からの脱出、経営収支比率を100%以下にするという目標に賛成します。それを前提とした試案について、私の関わりのあるところで私見を述べさせていただきます。</p> <p>1. 歳入の増加策  全部で6項目の増加策を提言されていますが、広告収入は経済動向に左右されるので広告媒体は、もっと沢山考えて置かねばならない。滞納対策はマイナス費(余分の人件費等)のかかるものだが職員を減らした体制でどういう手立てがあるのか。資産の活用、売却はこの不況時には計画どおりには進まないだろう。競艇の収入1億円上乘せはありうるのか。故郷納税は、納税者に魅力的な条件の腹案があるのか。などなど考える時、もっと沢山の試案を提出する必要がある。例えば先人が今まで維持してきた緑ゆたかな自然と住環境を壊さないで、働く若い世代の人達が生涯賃面で暮らしたいと思うような町づくりをして箕面市民を増やし市民税を頂く、箕面公園の活用で観光客を呼び込み土地の名産品を買って頂き商店の営業利益の増大を図る。大学が独自に行っている地元へのPRにもっと協力して知名度をあげて学生の町学問の町をつくるなどなど、市民の知恵も入れていただきたい。それには改革メンバーに市民の中から有職者を選んで参加して頂くのも方法ではないでしょうか。</p> <p>2. 歳出改革メニュー  人件費の見直しはもっと具体的な詳細説明が欲しい。この数字だけでは基となる金額評価基準が示されていないので妥当かどうか判断できない。これはすべての他の項目についても云われることで、もともと幾らの金額が管理職4.5%カットで幾らになるというような提示が欲しい。福利厚生費は現在幾らなのか何をどうカットするのがわからなければこれが妥当案であることの納得が出来ない。企業会計への繰り出し抑制は市民病院改革プランで進められているとのこと、ゆくゆくは市民に提示されることでそれを拝見したい。</p> <p>扶助費の見直しで上がっている項目のなかで福祉関係のものは介護保険制度等の関係を考慮し廃止にもってゆくすり合わせが必要であろう。健康福祉課とよく協議していただきたい。</p> <p>事務事業関係の見直しでは長寿祝金は廃止してよい、100歳のひとに祝い品をあげてもあまり意味がない。葬儀の有り方は人様々であるからそれに助成があったとは知らなかった。できる範囲でおこなえばいいので廃止してもよいのでは。</p> <p>広報紙発行の見直しとは何か。唯一の市情報だから更なる充実をお願いしたいところであり何に費用がかかっているのか詳細が知りたい。もっと広告を取ってもよいのではないか。</p> <p>廃品回収費はリサイクルの意図のほかに償却費よりは安いからとのことで始められた。古紙の価格が変動するのは高い時は業者に取られ、安いときは市の負担が大きくなるので、そのあたり十分検討する必要はあるが、ただ削減では納得がいかないだろう。公共施設の利用料は有料であってよい。但し運営方法の再検討が必要。管理人が多すぎる。専用車も要らないのでは。今ある施設を如何に有効利用するかを検討する(維持費も含めて)ことが大切である。</p> <p>図書館の再統合は数で決めるものではない。蔵書の多さや建物の大きさでもない。図書館は地元市民にとっては大切な情報庫であり、高齢者も子育てママも幼児もそこで得る数々の知的、教養的知識は公民館やコミセンには無い勉強の場であることを高く評価して、館独自の活動状況や利用率や貸し出し数等を基準に検討すべきだと思う。その良い例として桜ヶ丘図書館は小規模でも利用者は多いし、更に本に親しめるようジャンル別の本の紹介や展示等司書の方々が色々工夫されており大きな図書館よりコミュニケーションは密で親しみのある図書館になっていると思う。本を買う財源が乏しいなら、ご不要となった個人の蔵書を再活用するという工夫もあるのではないのでしょうか。</p>
123	提案	<p>箕面市に集客力のある施設を誘致する。  例えば横浜にある「アンパンマンこどもミュージアム」(開業1ヶ月で45万人超)を「カルフル」に隣接した市の所有する土地(市営駐車場)に誘致できれば、直接的・間接的(ホテルなどの新規開業など)に歳入の増大が期待でき、加えて雇用の発生、北大阪急行の早期延伸にも影響を及ぼすと思われる。</p> <p>「子育てしやすさ日本一」の中にこのような施設が存在があってもよいのではないのでしょうか。</p> <p>障がい者の各種申請に関して  縦割りの為、ほぼ同じ内容の申請書を各担当部署から送られてくる、それを一元化できれば郵送料、文房具の無駄、職員の人件費の減、そして申請する人にとっても負担が減りサービスに繋がるのではないのでしょうか。</p> <p>市立病院の経営に関して  現在人員を募集されているようですが、聖隷浜松病院から人材を引き抜き運営を行ってみたいかがでしょうか。</p> <p>また、病院も看板となる診療科が必要なことから、広く設備の整ったリハビリテーション科が箕面市立病院の場合最適だと思われます。療法師ならば医師に比べ給与水準も低く抑えることができることも、リハビリ部門をおすすめする理由です。</p>

No.	種別	意見
-----	----	----

緊急プラン説明会に出席し、十分に案の説明を聞きました。短期間のあいだにこれだけのプランを構築されたことに敬意を表します。しかし、本案の他にもっとするべきことがあると考えますので、次に示します。

- 職員数の削減  
職員1人当たりの市民数 127491 / 1516 = 84.1  
市民84名に1人の職員は他市に比較してどうでしょうか。  
退職者補充3分の2とありますが少ないと考える。補充は0でよいのでは。  
過去5年間で100人程度の減少が実績です。(市政あのないによる)
- 市会議員の削減  
権限外かもしれませんが、十分に検討してもらいたい。当市は別紙のとおり  
議員1名当たり市民は5312名で他市に比較して多いと考える。  
現状の半分(50%減)でも十分に機能するのではないかと。
- 大型プロジェクト 小野原西公共施設、彩都小中一貫校建設、彩都、粟生新家間の道路建設等を縮小、削減してもらいたい。
- ゼロ試算 以後は弱者いじめと考えられなくもない。これらは実施すべきではない。本プランから削除してもらいたい。

124 提案

市内 職員数比較表

市名	人口	職員数	職員1人当りの人口	順位
箕面	127,491	34	3,750	15
豊田	104,674	34	3,080	20
豊中	146,396	34	4,306	12
豊島	99,197	30	3,307	19
豊田	121,406	30	4,047	14
豊田	113,339	30	3,778	17
北原	125,257	34	3,684	13
大東	125,951	34	3,705	10
和泉	179,912	34	5,292	11
羽曳野	119,907	34	3,527	15
川東	129,310	34	3,803	16
豊田	235,206	46	5,113	4
高槻	254,114	46	5,524	5
吹上	405,900	46	8,824	1
茨木	272,674	52	5,244	6
八尾	232,052	38	6,107	7
高槻川	238,335	38	6,272	8
東大寺	507,692	56	9,066	2
豊中	297,923	46	6,477	3
府和	200,122	38	5,267	9

(2000年10月1日現在) 大阪府内順位 245/250 順位 = 29799人

箕面市職員数 1516人  
職員1人当りの人口 127491/1516 = 84.09 245/250 順位 = 15

世帯数 (127491/1.82) 55822 (2.39/1人)  
127491/55822 = 2.28 1人当りの世帯数

134 提案

今回の見直しと箕面市の今後の戦略についていろいろ案を考え、削減に取組まれることは大変結構なことですが、このプランに箕面市の将来は、どのような市を目指すのか？が見えません。少子高齢化、都心回帰、箕面市の交通の不便さなどで旧市街地(既存の住宅地)は、空き家や住民の高齢化など目だっています。でも財政危機なのに、国からか？府からか？の予算の紐付けがある？のか、大プロジェクト(彩都、箕面森町)が進んでいます。これらプロジェクトを含め箕面市は都心から遠く、場所によっては病院や商業など不十分で緑には近いのですが、現在の共稼ぎ世帯や一部高所得者の都心回帰に現象に対し戦略的取組ができていないとは思いません。今は、これら彩都や森町プロジェクトのおかげで、人口も増えるでしょうが、その後、公共施設や市道の維持費、またこれらの広域地域に対しサービスはできるのでしょうか？その為には歳入、給与所得者が必要です。

今後、開発は規制し、青森市など見習って、コンパクトシティを目指し、重点地域に開発予算を付けていくことも必要な気がします。また、「子育て支援」も良いですが、今、若年層は1/3が非正社員と言われ厳しい世代です。この不景気の中、共稼ぎでないと乗り切って生きていけないでしょう。よって、古きよき時代の専業主婦前提とした子育て支援から、将来の定住と税収増をにらみ、共稼ぎの新婚や子育て世代の定住戦略が必要だと思います。

幼稚園を認定こども園にするなど、保育園を充実させるほか、阪急箕面線の最終電車をもう1本遅いのを走らせるようにお願いしたり、船場地域を千里中央に近いことから、住居系を増えてきているのにあわせ、保育園など公共施設を充実させてはどうか？また、北大阪急行の延伸話も昔ありましたが、阪急千里線を1Kmでよいので延伸できなかつ検討すべきです。阪急は待機線路もっているもので少しの土地の買収と駅を造るだけで、また箕面東の活性化になると思います。北大阪急行の延伸(地下掘り事業)より、お金がかからないとおもいます。

あと将来の地方分権をにらみ、箕面森町に近い豊能町との合併を検討しても良いと思います。

136 提案

福祉予約バス、Mバスの見直しについて  
飛躍しすぎかもしれませんが、阪急の路線バスのほか、大阪青山短期大学のスクールバスや、自動車学校、SSOKや 早稲田摂陵高校などのスクールバスなど巻き込んで H20削減を目的に再編できないでしょうか？千葉県我孫子市でそのような取組をしておりNHKで放送されていました。我孫子市のホームページ参照 H20削減を目的に再編できないでしょうか？  
千葉県我孫子市でそのような取組をしておりNHKで放送されていました。

No.	種別	意見
141	提案	<p>1. 緊急プラン(プラン)への取組体制について この度のプラン公開から財政改革に対する並々ならぬ行政の決意を読み取り、それを支持する者として次の諸点への配慮を是非お願いしたい。</p> <p>1) 市民の意見の取り入れ方 議会・市民および職員に情報提供し、各方面の議論をしてもらう(“それを生かす”との意と理解する)との特命チーム“ゼロ”の意向を支持する市民の期待を裏切らないようにするため、提出された市民の意見が個別の関連事業担当部門内で処理される(従前の方針との関連で判断されるのが通例)ののではなく、行政全体の立場からからどのように評価し、対応したかを明確に示して頂きたい。(市民の意見を誰がどのような考えで扱ったかを予算案策定・議会提出後であっても是非示して頂きたい。)</p> <p>プラン(ゼロ試算“21年度予算”)では予算の個別項目が最初から提示されたため、「子どもたちの未来に負担を先送りしない」との本来の目的から市民の主たる関心が離れ、身近な個別予算項目に注目して「弱いものいじめをするな」の如き意見が数多く出た。今回の状況を繰り返さないため22、23年度の予算編成時には時間的余裕があることを踏まえ、第一段階として個別予算を編成するための基本方針(ゼロ試算/改革の視点、34で示されたような、「まちづくりの基本方針」と収入/支出に関わる基本方針)に対して、プランの進捗状況を勘案して市民が意見を表明する機会を是非設けて頂きたい。</p> <p>市民がプラン本来の目的のため公正で、妥当な判断をし易くするため、21年度予算以降のプラン説明会等では算面市の事業(900事業?)とその予算・実績の全体像を、課題となる事業項目とともに経年的に判り易く説明していただきたい。(の予算編成の基本方針に対する市民からの意見聴取機会を設けるとともに)</p> <p>2) 行政の組織と責任体制 算面市の過去の財政改革の試みが常に遭遇したのと同様の困難が、今回のプラン実施においても生ずる事は容易に予測される。市民にも、職員にも痛みの負担を求める今回のプランは過去にない大きな困難を伴うものと考え。どのような体制で、誰の責任で市民、職員の理解を求め、これを突破することになるのかを明確に公表する事を求めます。</p>
155	提案	<p>緊急プラン(素案)について</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>一、僅か一ヶ月で締め切とはあまりにも拙速すぎのではないかな？</li> <li>二、もっと一般市民に隈無くしらせて、市長も交えて徹底的に討論することが大切。</li> <li>三、財政難の中、公の駐車場を有料にするとか福祉バスの有料化等は仕方無いと思いますが、年金のみで生活している高齢者から国保の値上げしたり、幼稚園児を含め教育費の補助金は減らすべきではないと思います。</li> <li>四、公共事業は耐震性をまず第一にして、彩都の小中一貫校建設とか、国文都市道建設等は、この不況が収まってからにすべき。少子化が進む時代に新しく学校を作る必要は無い。子供の数が激減している豊川北小などにスクールバスを出せばよい。財政難と声を大にしている割には無駄な公共事業をしたがるのが理解できない。</li> </ol>
164	提案	<p>種々工夫されているご様子は大変理解できますし、高く評価致します。</p> <p>しかし、高齢化社会を迎え、お年寄り、障害者、子供などの社会的弱者あるいはニートの若者に対しても何らかの対策が必要だと思います。市の職員数を減らしたり、給料を減額するのの一法ですが、それでもまだ不十分でしょう。公共施設の賃料料金値上げや、駐車料金の徴収でも高がしられているでしょう。そこで、以下の提案をします。</p> <p>1. 単純な疑問と批判 このような緊縮財政に陥ることはもう何年前から判明していることなのに、何故今頃、しかも年末の押し詰まった時に提案し、十分な議論も出来ない内に意見を求めるのか理解に苦しみます。広く市民全体に知らしめ、十分理解を得た上で改革するのが本筋ではないでしょうか。市当局の猛反省を求めます。市民の理解と協力無くしてはどんなに素晴らしい改革案も実行出来ませんし、出来るとしてもスピードが落ちます。</p> <p>2. 市会議員数の半減化 市会議員の人数を減らすのが最も良いと思います。現在の人数は他市に比べて多過ぎます。半分に減らすくらいの覚悟が必要ではないでしょうか。各種委員会の見直しや、会議や、時間数の減少も検討することも必要です。初めは辛いかもしれませんが、慣れればやれると思います。議員一人削減で約一千万円強の節約が出来るはずですよ。</p> <p>3. 基金減少の責任 平成10年度に約300億円あった基金が平成19年度には160億円と減少しました。小泉内閣の三位一体改革の影響は平成18年度からですが、それまでにほとんど減少しています。闇雲に算面グリーンロード、算面副都心や彩都などの開発費用の一部に使用した結果がその一因かもしれませんが、果して対費用効果はあったか否か疑問視する一般市民が多いと思います。その責任は一体誰が取るのでしょうか。そお当時の市長、市議員や市幹部等にあることは間違いありません。そのしわ寄せが今私たちに来ているのです。今からでも一部を返せと言いたいくらいです、またそうすべきと考えます。</p> <p>道路を造っても素通りされるのでは投資の意味がありません。他都市から算面市に住みたいと思わせることが重要です。</p> <p>4. 自然保護 算面と言えば、まず滝を考える人が多いでしょう。昔は大阪の別荘地と思われていました。緑が多く静かな、涼しい土地でしたが、今はどうでしょうか。算面トンネル工事の為、滝の水は細りポンプで汲み上げる必要がある状態です。また、山々の緑もこの十年間で非常に減少しています。山は削られ、大雨が降ると鉄砲水の為に水害が起こりかねませんし、山崩れもあるでしょう。大地震にも耐えられる否か危ういものです。市長が唱える算面の自然保護も本当に重要なことですが、最近の実情はどうも反対のようです。小野原西地区、彩都、算面森町の開発などの開発費用対策も再考し、順番を付ける事も大いに必要ではないでしょうか。自然は一度壊してしまうと元に戻すのは至難の事です。今本当に必要なものから取り掛かるべきです。</p> <p>5. 教育の在り方の再検討 算面独自の教育体制の確立を目指して動くことが重要です。現在の方式に囚われることなく、新しい方式を全国に先駆けて実施することも一法かと考えます。その方式は市民を交えて考えて行く姿勢が必要です。教育には費用が掛かりますが、将来きつと元が取れるはずですよ。</p> <p>6. 福祉バスの存続 福祉バスもある程度有料にしても良いかもしれませんが、価格は相談して決めれば良いでしょう。回数や路線の見直しをすべきかも知れませんが、このようなシステムは非常に有用ですので廃止は絶対に止めて下さい。</p> <p>7. 算面の文化の維持 わが市の文化を高め維持すると共に新しい文化の創造にも何らかの考慮が払われるべきだと思います。新しい時代に沿った文化を築くことも大切でしょう。温故知新を観点にして考えるべきです。文化程度の高い市を特に目指して、全国に先駆けて行く姿勢が重要です。文化の維持にはある程度費用が掛かるかもしれませんが、未来の算面市にはきつと意味あることだと思います。</p> <p>8. 滞納の徴収 本当に困っている市民は別ですが、告発も視野に入れて必ず市税を徴収すべきです。奨学金も同様です。</p> <p>9. 近隣他市との共同化 高齢社会を迎え、病気に掛かる費用も馬鹿になりませんし、救急医療体制も整備する必要もあるでしょう。算面市だけでは対応出来ない場合には北摂地区の共同化で対応するシステムを考えることが必須だと思います。場合によっては合併も考慮に入れる覚悟も必要かも知れません。</p> <p>10. 市税の増加法 市の税金アップの一法として、大企業の誘致があります。算面市には大きな企業がありませんので、大企業からの税金が入ることはありません。工場誘致すれば環境の良い事を謳い文句としているわが市としては矛盾しますが、本社だけならば話は別だと思しますので、何とか大企業の本社だけでもわが市に籍を置く方法を考えて下さい。地方税の優遇策をすれば可能だと思います。そのための投資なら市民も賛成するでしょう。トンネルや道路を造っても素通りされるのでは投資の意味がありません。他都市から算面市に住みたいと思わせることが重要です。</p>

No.	種別	意見
166	提案	提言)：予算案説明会の開催 (内容) 緊急プランの概要について市民に対し説明会が開催されたのは良かったと思います。 21年度予算案が作成された時も、議会で決まるまでにその内容について市民対象の説明会を開催し、緊急プランが市民の意見を入れてどのように予算案に織り込まれているのかご説明願います。こうして行政と市民が意見交換し、市民の意思を確認しながら政策を決定されることが望ましいと思います。
198	提案	26 Mバス利用者は乗車料として何らかの金額を負担するとよいと思います。 60 幼稚園は保護者が送迎している。統合すると遠くなるということがあるでしょう。 保護者の負担が増大する。 61 図書館は市民の心の余裕の部分になっている。それぞれの地域で必要で他市とも相互に利用してもよいと思います。 69 奨学資金の凍結をする ... それにかわる府とか国の資金があるのか。 1~87迄みて思ったことです。
202	提案	900以上もあるという事業の中から87項目を取り出して「これでどうですか」と言われても自信のもてる判断はだせないと思います。 なので一般論として言うと、医療、教育、福祉、文化、日常生活等、今後市としてどういう方向に進むべきかという理念を示して是非を問うべきではないでしょうか。それが無くてただ緊縮・削減ムードだけが広まるのは市民生活全般にとっていい影響は残らないでしょう。これと併行して各分野における積極的な施策を検討して、夢と希望のある箕面の生活をイメージできるようにすべきです。
250	提案	素案の段階から市民の前に内容を明らかにした点は評価できる。 しかし、この書類では詳しい中味が分からないので、個々に判断を下しにくい。説明会にも出たが、内容はよく説明する時間がなかった。 また、市長査定もされていないので、今後は議会に提案される予算案の説明会を開くべきと考えます。 素案に関していえば、ほぼ900ほどある全体事業のなかで、財政改革と新政策の実施をどのようにバランスさせるか、そこから取り組む必要があるのか、「財政に関する市民会議」(仮)のような市民各層からなる組織を立ち上げて、少なくとも1年ほどかけて練る必要があり、これを毎年継続する仕組みを作る必要があると考えます。
262	提案	福祉バスのついて 阪急バスと競合する路線とか、また、委託出来ることは委託して、高齢者には無料でなく、割引きで乗れるようにする。 箕面市議会の議員定数が多すぎると思います。半分から1/3を削減するべきである。 子供達のために、これからは市有地売却や開発などはしないで、自然を残す方向に税金を使って頂きたい。
265	提案	私立幼稚園の補助金の廃止(補助金が高いから市立幼稚園に行かない) Mバス有料化・ゴミ袋有料化(ゴミ袋余っている家庭ある、ゴミも減ると思う) 青少年指導員廃止(あまり仕事もしないのに給与をもらっている)と聞いた) 彩都地区開発の見直し(箕面森町の様になるかも) 小中一貫校必要か(豊北にスクールバスで通う)彩都住民が増えたら学校を作ればよい。 市議員多すぎる(ムダ) 第2総合プール廃止賛成だが、その代わりに幼・小・中のプールを夏場開放してほしい(終日) 子育て支援等は、幼・小・中に窓口を設け、他に場所はいらないと思う。幼・小・中の施設の休日の利用に活用すればよい 税金等、遅れた場合は厳しく滞納税を払わす。
272	提案	1. 意見 この「緊急プラン」を読んで弱者切り捨てのよう感じました。税金を市民のためにどう使うか姿勢を正して取組んでほしい。 2. 提言 支出を押えるのも大切ですが、積極的な収入源の確保が肝要です。 1) 箕面船場の活用と活性化を図る。現状はS O K、ニユーム、パチンコ店の町になっている。発想を転換して市役所を船場に転移して、新しい活気の溢れる街にする。 2) 市役所、病院、学校、その他市の施設での駐車場は全て有料化する。 3) 公用車や所有の車は廃止し、レンタル契約にする。 4) 学校給食を廃止する。 5) 市としてやるべき仕事以外は民間に譲渡する。 6) 市のPR機能を大々的に展開し、経済の基盤を大きくする。(例:観光資源の活用、特産品の拡販、学校(小学校~大学、専門、研究機関...等)の誘致、ふるさと納税の推進) 追記 「素案」を見て日頃無駄?と感じていられるものを真剣に掘り下げられた努力は感心しました。新しい市長のもと古いしがらみを切り、改革に挑戦して下さい!!
290	提案	収入 競艇事業を拡大するのは一時的なものに終わると思うのと、住之江の人たちの事もあるので反対です。箕面発の、物産とか事業はないのでしょうか。 歳出 公共料金は、極力値上げしないでほしい。個人的には51、53など。57は、逆に医療費、健康保険赤字の増加にならないか心配。千葉の流山市?では、市職員の名刺は自前だったり、ボールペンも芯のみ支給していた。細かく削れるものを探して。 実際にやってみたら、市民生活にとっても厳しいものがあるかもしれないので、この他にもいろいろ探して、より可能なものから削減して欲しい。
378	提案	この時期、市の財政を見直すことは必要です。ゼロ試算の歳出削減項目には、弱い立場の市民に負担が大きく課せられます。市の部署によっては職員数が多すぎるところがあります。仕事の内容と職員数を見直し、効率的な運営をすることが市民負担より優先すべきだと考えます。市議会議員の歳費の見直しも必要であると考えます。
386	提案	箕面市はいままで人権問題に取り組み過ぎの感がございましたので、これからは一般的な問題に全市民の立場で改革をお願い致します。彩都、小野原地区等の東部方面の開発が進んでおりましたが、私達西部地域も問題がございます。私が従来気にかけております件、この機会に下記ご検討願います。(1)桜井駅周辺再開発と阪急駅南側改札設置交渉(40年来懸案)、(2)171号線自由学園交差点、桜井駅行道路間口広く(空地なってる)、(3)聖苑入口-柴原配水交差点までの歩道敷石はがれを元に戻す(ガス工事後、黒いアスファルト状)。以上、「緊急プランに対する意見」の主旨になっていないことをお詫びします。
390	提案	今回のプランは、あまりにもバランスが悪く感じられ、「子育てしやすさ日本一」とは言えないと思います。子ども、福祉に関する削減が多く、これでは弱者切り捨てと言われても仕方ないのでは? 歳入の改革案をもっと考え出してほしいと思います。プランを練り直すにあたり、役所外の有識者や一般市民を特命チーム“ゼロ”に加えられるはでしょうか? たくさんの人の“大切な箕面”をより良くする為、子ども達に少しでも明るい未来をのこす為、できる限り努力していただきたいと思ひます。

No.	種別	意見
449	提案	<p>中央生涯学習センターに対する要望は、所属する団体からまとめて出しましたので、個人としては、競艇とオラレに限って書きます。市長は、公約でも競艇推進を述べておられますが、競艇場に行っても若い世代が見られず、この先衰退は明らかだと思われます。梅田の場外券売り場が好評であっても、現地に通っていた人が身近にできるようになっただけで、競艇をする人が増えるわけではないと思われず。</p> <p>おとし、箕面駅前にオラレ誘致の要望書が市に提出されたことがまだ記憶に新しいですが、駅前はなくなったとしても、別な場所に出されるのではないかと懸念しています。</p> <p>(駅前を持っていくのは多くの市民・近郊商店が受け入れられない事は、はっきりしています。)</p> <p>今後の明るい見通しが立たない衰退の産業に、いまさら人や予算を継ぎ込むことは止めてください。</p> <p>よろしく願います。</p>
		<p>個別の意見・提言などは次ページ以降に記載しました。</p> <p>市の説明会では緊急プランの概要をわかりやすく上手に説明していただきましたが、時間の関係もあって個々の事業についての具体的な説明がなく、事前にお願していた資料もいただけませんでしたので、行政に精通していない普通の市民にとっては各事業の詳細がよくわからず、残念ながら個別改革案の適否を判断できないケースが多いのではないのでしょうか。従って、大雑把な意見や提言になってしまい申し訳ありません。</p> <p>不親切にも個別には回答できないとのことですので、公表される市の考え方の中で、意見・提言に対する方針ばかりでなく、疑問点やわからないと言っている点(判断材料)についてもきっちり答えをいただくようお願いします。市民としても個別事業の詳細を理解する良い機会です。</p> <p>また、市の説明を聞かせていただき、拙いながらも意見を出させていただきました以上は、それら市民の意見が来年度の予算案にどのよう反映されるのか是非教えていただきたく、予算案が議会で審議されるまでに、市民説明会を開催していただくようお願いします(既に予定されていることは思いますが)。</p> <p>緊急プラン全般に共通する意見、提言</p> <p>1. 緊急プランについて</p> <p>3年前に策定された「箕面市集中改革プラン」では平成25年度の経常収支比率が102.1%、基金残高が11億円の計画であったが、新市長が就任されてこれでは次の世代に大きな負担を残すと認識され、かなり粗っぽい内容ではあるがスピーディーに対応策の検討を進められたことは評価したい。その結果、平成25年度の経常収支比率98.6%、基金残高65億円の目標が設定されたわけだが、この数値は不十分ながらも実現すべき最低限の目標としては多くの市民も理解できるのではないかと(市債残高等が示されていないので、これだけで判断するのは危険ではあるが)。</p> <p>また、このようなプランを公表して市民と共に考えようとするのは、予算等に市民の意思をよりの確に反映でき、市民にとっても財政の現状について一層理解を深められる良い機会と言えます。</p> <p>2. 市民対応について</p> <p>緊急プラン(素案)を役所内の密室で決定せず、市民に説明し、市民の意見を求め、それを反映させて実施することは、市民主体のまちづくりを基本理念としている本市としては当然のことであるが、次の通り市民が適正に評価できるデータが提供されておらず、多くの市民が確信を持って意見を言える状況にはないのではないのか。説明内容(提供された資料)が大変不親切である。</p> <p>(1) 財政収支試算に過去の実績が付記されていないため、長期的なトレンドが見えない。</p> <p>(2) 全歳出の内容が歳出改革メニューのレベルで示されないと、メニューの対象になっている歳出の改革の優先度が高いのかどうか判断できない。即ち、他にどんな事業が検討され、何故改革対象にならなかったのかが見えない。</p> <p>(3) 項目によっては改革効果額のみが表示されているため、その改革がどの程度市民生活に影響するのか判断できない(例:「公園・道路維持補修事業」などの改革が事業費総額のどの程度の割合なのか全くわからない)。</p> <p>即ち、市の財政についての詳細を詳しくわかっている行政職員や一部の市民以外は緊急プランの内容を正しく評価できる材料を有していない。ということは、本当に多くの市民の声を聞こうとしているのか、形式的にパブコメや市民説明会を開催して、市民の意見を聞いたことにしようとしているだけなのか大変疑問。そのような疑問を持たれぬよう、また、真面目に一緒に考えた市民が行政に失望したり、不信感を抱くような結果に陥らぬよう、市民の立場に立った対応をしていただく必要がある。市民の意見を聞き放しにするのではなく、それをどのように予算案に取り入れたのか、予算審議前に説明会を開催して、意見を出した市民の納得を得るべきである(個別予算案には賛同できない市民がいても、行政の姿勢に納得する)。</p> <p>3. 「箕面市緊急プラン(素案)について」に関する意見</p> <p>(1) 前提となるまちづくりのビジョンが不明確</p> <p>平成25年度を当面の目標とするならば、5年後の箕面市がどのようなまちになることを前提としているのか一定のビジョンがあるべきだが、それがほとんど見えない。財政はまちづくりの手段であって、財源不足さえ解消すればどんなまちになっても良いというわけではない。</p> <p>単に子どもたちの未来に負担を先送りしないとか、持続可能な魅力あるまちづくりを実現するというだけでは、我々市民には具体的なイメージが見えない。もっと具体性のある市民にも納得できるビジョンないしはポリシーを前提として検討されるべきである。</p> <p>めざす箕面の未来として3項目上がっているが、2010年までは現在の総合計画、2011年度以降は次期総合計画が市民と共有する箕面の将来像であって、それを無視して行政が勝手に未来の姿をでっちあげるのはいかにがななのか(3項目の内容に反対しているわけではない)。</p> <p>(2) 本市のあるべき姿が間違っているのではないかと</p> <p>経常収支比率だけではあるべき姿を語れないが、多くの人が100%以下に抑えれば経常収支比率に関してはあるべき姿だと思っているという根拠は何か(その根拠を回答願いたい)。経常収支比率に関して言えば、できれば90%以下にはしたいというのが財政難に苦しむ一般的な自治体の目指したい姿ではないかと思うが。</p> <p>(3) 総論賛成・各論反対</p> <p>総論に賛成する限り、総論を成就するための最適の各論には賛成するのであって、最初から各論反対と決め付けるのは如何なものか。多くの市民が納得できる各論をきっちり提示できるかどうか課題である。</p> <p>(4) 議論、変更、修正</p> <p>社会環境や市民ニーズも刻々変化するので議論等を重ね、臨機応変に計画を見直すのは当然のことだが、今回は時間的制約が大きかったのでやむを得ないとしても、検討チーム13人以外の職員や市民、学識経験者も加わって、幅広い目線でもっと緻密な検討を重ねるべきではないか。</p> <p>改革の多くが市民に負担を求める内容になっており、市民の意思を重視する検討方式を早急を実現すべきである。</p>

No.	種別	意見																																										
		<p>4. 財政収支試算</p> <p>現在市民に公表されている財政収支計画は3年前に決められた集中改革プランではないのか。その集中改革プランと、今回の改革を行わない場合の財政収支を比較すると次の通りとなる。</p> <p style="text-align: right;">(単位:百万円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>21年度</th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>集中改革プラン 経常一般財源</td> <td>22,605</td> <td>22,598</td> <td>22,598</td> <td>22,598</td> <td>22,598</td> </tr> <tr> <td>経常経費</td> <td>24,582</td> <td>24,161</td> <td>23,801</td> <td>23,441</td> <td>23,081</td> </tr> <tr> <td>今回の試算 経常一般財源</td> <td>22,504</td> <td>22,474</td> <td>22,474</td> <td>22,474</td> <td>22,524</td> </tr> <tr> <td>経常経費</td> <td>24,581</td> <td>25,088</td> <td>24,838</td> <td>24,725</td> <td>24,419</td> </tr> <tr> <td>差異 経常一般財源</td> <td>-101</td> <td>-124</td> <td>-124</td> <td>-124</td> <td>-74</td> </tr> <tr> <td>経常経費</td> <td>-1</td> <td>927</td> <td>1,037</td> <td>1,284</td> <td>1,338</td> </tr> </tbody> </table> <p>即ち、恒久的に財源が減少するということが、経常一般財源の減少額は集中改革プランで計画した金額に対し毎年1億円前後である。一方経常経費は22年度以降10億円前後増加している。財源の減少は三位一体改革の影響などもあり理解できるが、経常経費の増加については全く理解できない。集中改革プランで示された経常経費と、今回の改革を行わない場合の経常経費との差異の明細と、なぜ差異が生じるのかその理由を、市民が納得できるよう説明願いたい。</p> <p>財政収支試算の表では経常的な収入・支出、臨時的な収入・支出に区分してそれぞれの改革案が示されているが、これまで市民向けに提供されている報告書等では「臨時経費充当一般財源」という区分も見られず、要するに収支の全貌がよくわからない。また、その他の収入・支出もあると思うが、ゼロベースと言いつつ改革の対象としないのは何故か。</p> <p>ゼロ試算による基金残高シミュレーションが示されているが、各年度における地方債残高はどのようになるのか。</p> <p>5. ゼロ試算による改革</p> <p>個別の改革メニューを見ると、行政自身の経営改革推進によって行政経営コストを下げる改革より、国民健康保険料の値上げを筆頭に、補助金の削減、扶助費や福祉・生活関連援助費の削減、受益者負担の推進など市民に負担を求める安易な対策が中心になっている。</p> <p>また、公共施設の改修など単に問題を先送りしているだけで、却って次世代に負担を残すことになるのではないと思われる事業もあって、もっと長期的な視野に立った抜本的な改革が必要ではないかという印象が強い(市民病院については一定の経営改革を前提にしている)。</p> <p>確かに、何故こんなことをいつまでも続けているのか、これまでやってきたという理由だけで続けているのではないと思われる事業もあり(改革対象になっていない事業にもかなりあるのではないか)、この財政難を乗り切るためには市民も応分の負担をし、禍根を将来に残さないことが重要ではあるが、このような事態を招いた行政責任は極めて重く、行政自身の経営改革、ひいてはまちの経営改革を最優先で推進すべきである。</p> <p>また、市民に負担を強いる事業でも特に子育て教育問題と健康福祉問題、環境問題は全市民が基本的なビジョンをきっちり共有した上で改革を推進すべきであろう。奇しくもこの3つのテーマがめざす質面の未来のための重点施策とされているが、皮肉なことに歳出改革のほとんどはこの3つに関連することでめざす方向と改革しようとしている方向が全く逆になっているのではないか。</p> <p>いずれにしてもこれだけ市民に負担を負わせないと財政が健全化できないとすれば、多くの市民の期待が大きい北急延伸などは、多額の市民負担を前提とする限りとても実現できるものではない。</p> <p>6. 改革成果を重点施策へ</p> <p>重点施策が何であるかは市民も含めて充分議論を重ねて決定されるべきで、素案にあげられた事業だけが重点施策とはとても思えないし、これまで聞いたこともない事業(例:こんにちは赤ちゃん事業)も入っている。しかし、せっかく検討されたなら、各事業の具体的な内容について説明願いたい。また、これらの事業推進のための事業費は財政収支試算にどのように織り込まれているのか。</p> <p>改革の詳細に対する意見、提言(番号は詳細の資料にある改革項目別の番号に対応する)</p> <p>歳入改革</p> <p>&lt; 1 &gt; 経常一般財源の増加策</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 広告収入の増加には賛成だが、あまりにげげげしい広告や、公共施設の中が広告であふれたり、まちの景観を乱すような広告は避けるべきである。市民にとっても情報として価値のある広告に限定することも必要。</li> <li>2. 課税等が適正である前提で、滞納ゼロをめざすべきである。但し、徴収コストとの兼ね合いは考慮する必要がある。</li> <li>3. 例示されたもの以外にも遊休化している資産はあると思うので、簿価2,030億円ある有形固定資産およびその他の全資産について、一つ一つゼロベースで検討すべきである。その結果を一覧表で明らかにしていただきたい。</li> <li>4. ふるさと納税制度の良否は別として、今年度はなぜこの制度を活用していないのか疑問に思う。故郷のまちからは、市役所から個別に協力依頼が来ている。</li> </ol> <p>&lt; 2 &gt; 臨時一般財源の増加策</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>5. 定期借地対象の資産同様の検討が必要。但し、市有地の売却などは個々の物件の将来の活用可能性を十分見極めたうえで実施すべきである。</li> <li>6. 競艇事業の収入アップについては、メニューに示された売り上げ拡大策も結構だが、施設等の借り上げ金や上部団体への負担金等の引下げについて行政トップ(市長)が政治折衝し年間5億円程度の経費削減を計画化すべきである。トップの力量に期待している。</li> </ol> <p>歳出改革</p> <p>&lt; 1 &gt; 経常的な支出の改革</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 人件費の見直し</li> <li>7. 給与カットは現在も実施中と聞くが、現在実施している給与カットに加えて、更に4~4.5%カットするのか、カット率が現状比増加したことによる改善効果を明示してもらいたい。職員個人の給与カットは手当等も含めて大阪府の職員並みのカット率であればやむを得ないと思うが(大阪府と箕面市の対比資料を明示すること)、職員の採用抑制は退職者補充を2分の1とし、5年で10%、10年で20%以上の削減を目指すべきである。その結果、25年度の経常的な支出の人件費は85億円以下を目標に改革を実施すべきである。民間企業ではこのように赤字になればもっと厳しい対応をし、しかも生産性を上げて人員減少によるマイナスをカバーしている(それができない企業は倒産している)。</li> </ol> <p>また市会議員の定数も次回の選挙から2割削減して20人にするなど、議会費を年1億円削減すべきである(23年度までの効果は少ない)が、当市と人口規模がほぼ同じ府下の自治体でも、議員定数17人でやっている市もある。</p> <p>教育委員会や各付属機関の委員に対する報酬も関連条例を変更してカットすべきである。特に、教育委員会(4人で年間700万円)、選挙管理委員会(4人で年間200万円)、競艇運営審議会(21人で年間400万円)、農業委員会(21人で年間1000万円)、公平委員会、固定資産評価審査委員会などの委員には会議等の有無にかかわらず毎月多額の報酬が支給されており、他の委員会・審議会のように会議等に出席する度に支払う方式に変更し、報酬を大幅に削減すべきである。競艇運営審議会は委員のほとんどが市議員であり、議員報酬とダブルで支払われているが、議員や職員が委員になる場合は報酬は不要。市民が委員になる場合も無償とし、公募市民委員を増やすことで報酬削減のみならず、付属機関の活性化も図るべきである。一方公募市民が入らない競艇運営審議会や農業委員会は委員定数も半減すべきである。</p>		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	集中改革プラン 経常一般財源	22,605	22,598	22,598	22,598	22,598	経常経費	24,582	24,161	23,801	23,441	23,081	今回の試算 経常一般財源	22,504	22,474	22,474	22,474	22,524	経常経費	24,581	25,088	24,838	24,725	24,419	差異 経常一般財源	-101	-124	-124	-124	-74	経常経費	-1	927	1,037	1,284	1,338
	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度																																							
集中改革プラン 経常一般財源	22,605	22,598	22,598	22,598	22,598																																							
経常経費	24,582	24,161	23,801	23,441	23,081																																							
今回の試算 経常一般財源	22,504	22,474	22,474	22,474	22,524																																							
経常経費	24,581	25,088	24,838	24,725	24,419																																							
差異 経常一般財源	-101	-124	-124	-124	-74																																							
経常経費	-1	927	1,037	1,284	1,338																																							

No.	種別	意見
450	提案	<p>2. 扶助費の見直し 8～11. 扶助費は現状維持が望ましいが、当面の緊急策として他の自治体並みの水準までの引き下げはやむをえないであろう。但し、財源不足が解消すれば復活も考慮してほしい。</p> <p>3. 事務事業の見直し 12. 高齢者はインフルエンザにかかりやすいことは確かだが、収入や資産のある高齢者も多く一律に費用を減免する必要はないので抑制は可。但し、高齢者の接種率が低下しないよう配慮すべきである。 13. 改革したためにその効果を上回る医療費が発生し、国保財政等への悪影響が出ることにならぬよう現行制度の効果をよく見極めるべきである。 14. 祝品も含めて全廃すべきである。本来、祝福したいと思う市民が寄付などを募って自発的に行うことである。 15. 民間へ事業移行してどのような影響があるのか不明のため判断できない。 16. 広報等で告知できるのであれば可。受診者が減少しないよう配慮願いたい。 17. 見直しにより大きな影響がないなら実施すればよいが、実態がわからないので判断できない。 18. 青少年海外交流はハツ市と姉妹都市関係を継続し、交流を希望する市民がいる限り継続することが望ましいが、費用は自己負担やボランティアによる支援で賄えばよい。 19. 借上げ料の削減ばかりではなく、家賃の安い住宅への変更や借上げ公営住宅の削減も検討すべきではないか。 20. 試案通りで可。 21. 多文化共生社会の推進は当市の人権文化振興策の課題の一つとして進められているので、事業の成果がどうであったのかきちり評価した上で整理可否を決定すべきである。 22. 外部委託部分や編集を無償の市民ボランティアに託すなど費用削減策を講じるべきであるが、発行頻度、ページ数などは維持すべきである(内容の改善充実は必要)。</p> <p>23. 詳細がわからないので判断できないが、地域交付金については地域コミュニティが未熟な地域が多く、必ずしも適正に使われているとは言えないので注意を要す。 24. 市立老健は施設を貸与して完全民営化し、家賃収入を得るべきである。 25・26 市内の公共交通体系の整備を急ぐと共に、受益者負担の原則を貫くことにより、一層の改革も可能ではないか。福祉予約バスも含めて生活困窮者には特別の配慮が必要。 27・28 改革による影響がよくわからないので判断できない。 29. 見直した場合にどのような影響が出るのかわからないので判断できないが、一般論としては機能に影響ない範囲でこの程度の改革は可能であろう。</p> <p>30. 対象事業の全貌を説明願わないと判断できない。公園の維持管理は専門性の高い業務以外は基本的には周辺地区の地域コミュニティや住民に無償で委託すべきである。周辺住民に公園維持の意思がなく委託を受け入れられなければ、公園を廃止し緑地に転用対象事業の全貌を説明願わないと判断しにくい。改革効果が少なすぎる。当該事業の対象庁舎以外の公共施設についても管理委託仕様を見直して改革効果を上上げるべきである。 32. 外部事業者や指定管理者、NPOなどに委託している事業が多く、委託料が年々増加しているが、できるだけボランティア中心に事業運営してもらい、委託料の引き下げを積極的に進めるべきである。</p> <p>4. 補助金の見直し 33. 試案通り廃止可。幼稚園は市立幼稚園に収容余力がある限り、私立幼稚園児への補助は削減すべきであろう。但し、めざす質面の未来の一つが「子育てしやすさ日本一！」であるとすれば、関連事項は慎重な対応を要す。 34. 試案通り廃止すべし。但し、現在この補助制度を前提に家を借りている人に対しては個別対応も必要ではないか。 35. 現状と将来計画がわからないので判断できない。 36. 補助金支給による効果を評価して決定すべきだが、基本的には試案通り廃止可。 37. 医療保険センターの健診部門を市立病院へ移管して業務の効率化を図ることは賛成。その効率化効果が改革効果額に見合うなら問題ないが、単に補助金を減らすというだけでなく、市立病院の経費増加も勘案して改革効果額を算定しているのか。 38. 現状と将来計画がわからないので判断できない。 39. 社協の経営状態がわからないので判断できないが、基本的には社協は社会福祉法人として市の補助金なしで独立運営し、市の業務を委託する場合は適正な委託料を支払うべきである。 40. 共催事業をどのように見直すのかわからないので判断できないが、21番同様成果を評価して決めるべきであろう。基本的にはコストを下げても成果が上がる事業企画が求められる。 41. 対象事業の内容と補助金の効果がわからないので判断できない。 42～44 いずれも現状と将来計画がわからないので判断できないが、障害者福祉のレベルを大幅に低下させてはならない。 45. 23番と同様の問題があり、まず地域コミュニティの再生に行政が主導的役割を果たすべきではないか。 46・47 試案通りで可。商工会議所に補助をする必要があるのか。 48. 総論としては特定の市民が恩恵を受ける補助金は削減ないしは廃止の方向で検討すべきであるが、外郭団体や地域団体についてはその団体が市民にとってどのように機能しているのか、運営状況がどのようになっているのかが明示されないと個別には判断できない。また、当市がどのようなまちづくりを目指すのかが明確に示されないと、見直しの基準も不明瞭になりかねない。</p>

No.	種別	意見
		<p>5. 特定財源の確保</p> <p>49. 保育料を国基準に近づけることはやむを得ないが、希望者が全員入所できるよう配慮すべきである。</p> <p>50・52. 他市並みであればやむを得ないが、「子育てしやすさ日本一！」との関連は？</p> <p>51. 教育委員会、人権文化部、老人福祉センター等市が主催する講座やセミナーは、現行の材料費に加え少なくとも講師謝礼相当額程度を受講者負担とすべきである。有料化しても受講者が増えるよう企画を充実させて欲しい。</p> <p>53・55. 同類の民間施設(市内には少ないが)の半額程度までは利用者が負担すべきであるが、そのために施設を利用した市民活動が低調になり、空き室が増えるようでは意味がないので、稼働率を見極めながら適正な使用料を決定すべきであろう。また、毎月定期的に使用する場合は年間予約できるようにするなど、使用者の利便性を図ると共に、予約受付事務の効率化を図るべきであろう。老人福祉センターなども利用料を新設すべきである。</p> <p>56. 受益者負担の原則から手数料の値上げはやむを得ないが、不法投棄に注意する必要がある。</p> <p>57. 検診費用の一部自己負担はやむを得ないが、受信者が減って医療費が増加するという悪循環に陥らぬよう、受診件数の維持乃至増加に努めてほしい。市民の健康維持のために市民一体となった運動を展開するなど抜本的な対策が望まれる。これは国保対策とも関連する。</p> <p>58. 他市並みで可。</p> <p>59. 減免制度の詳細がわからないので判断できない。市内には民間の空き家が増加しており、公営住宅の必要軒数についても削減の方向で検討すべきではないか。</p> <p>6. 施設の統廃合</p> <p>60. 入園希望者の減少や運営の効率化策として統廃合も必要であろうが、市立幼稚園も3歳児を保育するなど、市民のニーズをよく見極めて進めるべきである。また、保育所問題も合わせて検討すべきではないか。</p> <p>61. 図書館も受益者負担を採べきだが、現行図書館法では難しい。資料を充実させながら、指定管理者の導入や、ボランティアの採用など運営コストを引き下げの方策を徹底的に研究、実施し、小規模で利用者が減少している図書館があっても、既存館の閉鎖は最後の手段と認識すべきである。</p> <p>62. 利用状況等がわからないので適否を判断できないが、学校プールの土日解放など、既存施設を有効に活用すべきである。</p> <p>63. 職員会館は不要。</p> <p>7. 企業会計等への繰出の抑制</p> <p>64. 市立病院の収益性向上努力は重要な課題であり、病院事業会計の年間純利益黒字化を目標に経営改革を推進すべきであるが、繰出金を抑制して経常収支比率が向上しても、それだけ病院の赤字が増加したのでは何もしない。見掛け上の経常収支比率の改善が目的ではないのだから、病院の経営改善の進行に応じて、即ち赤字幅が減少する範囲で繰出金を抑制すべきである。</p> <p>&lt; 2 &gt; 臨時的な支出の改革</p> <p>1. 事務事業の見直し</p> <p>65. 試案のように公共施設改修費を半減以下に抑えることが可能とすれば、改革前の計画は極めて粗っぽい改修計画を立てていたことになる。将来とも必要な施設(その見極めも重要)は適切な改修を継続しないと、長期的に見てメンテナンスコストが却って上がることにもなりかねないので注意を要する。必要な改修を延期しても問題を先送りしているだけで緊急避難策にしかならない場合が多いので、まず入札制度の見直しなども含めて改修コストの引き下げに努めるべきである。</p> <p>66. 期待する改修効果が大きく減少しないよう注意を要す。</p> <p>67・68. 小野原西や彩都に限らず、すべての事業費について精査すれば改革効果が上がるのではないかと。特に開発事業については市民の協力も得てすべての事業をその要否も含めて徹底的に精査してから進めるべきである。</p> <p>69. 国などに代替できる制度があるなら可。</p> <p>70. 補助を廃止しても現状通り再資源集団回収が維持できるなら問題ない。</p> <p>71. 温水プール補助金は一部の市民しかその存在を知らず、特定の市民のみが恩恵を受けており直ちに廃止すべきである。但し、市民の健康促進策として今後どのように対応するのか、行政に課せられた大きな課題であることを忘れてはならない。</p> <p>72. コミュニティ放送は大規模災害発生時に必要とされているが、聴取率が極めて低く、他の通信手段も進んでいる現状において、どこまで効果を発揮できるか極めて疑わしい。また、市の広報手段としても充分機能しているとは言えない。事業を完全民営化して緊急時のみ委託するか、民営化しては経営が成り立たないなら必要最小限の機能に限定するなど大幅縮小して、事業費を半減以下に削減すべきである。</p> <p>73. 現状と削減による効果がわからないので判断できないがカウンセラー業務の効率化は必要。</p> <p>74. 市民による主体的な緑化活動を支援するもので、事業費は年々大幅に減っているが、まちの景観保全の観点からもアドプト活動を支持する仕組みは恒常的に必要ではないか。</p> <p>75. 市民も参画して精査すれば数倍の改革効果額が得られるであろう。ボランティア市民を募集して行政と協働の全事業見直し委員会を立ち上げてはどうか。</p> <p>2. 補助金の見直し</p> <p>76. CO2対策の推進策として太陽光発電装置の普及は急がれるので、現行補助金制度の効果があるのか見極めて決定する必要がある。</p> <p>77. 箕面まつりは本来市民がボランティア主体で自発的に行うべきもので、市は開催時の施設の無償提供など、側面的協力にとどめれば良いのではないかと。従って、事務局の人件費まで補助するのはおかしい。</p> <p>78~81. 外郭団体に対する補助金も行政が育成すべき団体の立ち上がり時などには考慮することもありうるが、基本的には市の補助を受けずに独立法人として運営できるよう努力すべきである。本来市が行うべき公益事業を委託する場合は、適正な委託料を支払って対応すべきで、ボランティア的市民が中心になって運営されるべき外郭団体に、その人件費を補填するような補助は削減可。市の出資金についても市が運用する方が効率が良ければ引揚げを検討すべきではないか。</p> <p>82. 商工会議所は独立して運営されるべきで財政難に苦しむ市から補助を受けるべきではない。但し、市民のための催事等開催費用などは個別に判断して、市も協力すればよい。</p> <p>3. 実施年度の調整</p> <p>83. 対象施設の詳細などがわからないので判断できないが、いつ起こるかかわからない地震対策を確実に実施すればきりがなく、優先度の高い施設からできる範囲で進めるしかないのではないかと。単なる延期では負担を先送りしていることになるだけだが。</p> <p>84. 更新を延期しても消防力にほとんど影響しないなら延期すべきである。</p> <p>4. 企業会計への繰出の抑制</p> <p>85. 国民健康保険事業への繰出については保険加入者が受益者であるとすれば、受益者負担の原則から事業維持に必要な保険料を加入者が支払うべきであろう。しかし、本来は国民健康保険事業が保険料のみによって運営されるべきとしても、国保は加入者の意思によって加入するのしかしないのが選択できない仕組みになっており、また、加入者が支払う保険料がすべて加入者に還元される仕組みにはなっていないので、単純に受益者負担とすべきものではない。他の自治体の基準も参考にして保険料を決定すべきであるが、現行の収入を基準に保険料を決定する仕組みにも問題がある。年金受給の高齢者などは保険料が比較的安いと思われるが、一般的には高齢者ほど資産を有しており、保険料の負担能力を有している場合が多い。また、国民健康保険事業の赤字を安易に保険料の値上げだけで解決しようとするれば、将来とも保険料は上がり続け、市民の大きな負担市民が医療費を削減できる健康促進策を展開するなど抜本的な対応策を講じる必要がある。</p> <p>86. 負担能力があるにもかかわらず減免措置を受けているケースもあり、現行減免制度は再考を要するが、全廃可否については判断</p> <p>87. 経常と臨時の内容の差異がわからないが、基本的には64番と同じ。</p>

No.	種別	意見
452	提案	<p>全体的に「形式的に減らせるものを減らす」というだけで、どういふ考え方で歳出削減をしようとしているのか、わかりません。基本的に歳出削減で市民サービス(広義の)が悪くなるのはやむを得ない、それは賛成です。しかし、できるものからする。意見を聞いて、反対が多ければ、削減しないという場当たり的なものでは困ります。箕面市の発展、市民の生活を考えた改革にしていだきたい。そのため、以下をコメントします。</p> <p>(1) まず、箕面市民の生活レベルを国民の平均的なレベルと比較、さらに、箕面市の市民サービスが一般自治体のサービスレベルと比較する。そして、サービスが過剰である部分がどれかを評価してください。(おそらく一般的には箕面市民の水準は高く、一般的な地方自治体に比べて、サービスレベルが過剰な部分が多いはず。そこから、削減してください)</p> <p>(2) セーフティネットを基準を設定してください。市民サービスがそれ以下になる削減はやめるべきです。箕面にも最低レベル以下の生活の人や社会的弱者の方は結構います。その人々への対応を明確にしてください。</p> <p>(3) 期間の問題、できるだけ早く財政健全化が図られることはベターですが、必須ではありません。原則的には健全化は景気がよく財政状況が豊かなときに実施すべきです。これからは、景気が極めて悪化します。セーフティネットの最低限を守るための施策を最重視して、財政再建を遅らせる。ただし、財政の悪化はできるだけ避ける。(現国家政権のようなばら撒きはない)というのが最善と思います。期間の設定について再設定してください。</p> <p>(4) 本提案は、緊急提案ですが、あわせて財政健全化の長期展望を示してください。以下は参考例です。 交通政策の抜本転換。箕面市は一部地域を除いて公共交通機関がある程度充実しています。にもかかわらず、自家用車の利用率も極めて高いように思われます。(たとへば街中のスーパーマーケットにまで自家用車利用者が非常に多い) このため、道路整備や安全対策に莫大な費用が必要。公共交通機関(バス、宅配便)を充実させて、自家用車を大幅に規制する政策を実施してください。 支出削減に伴うサービス低下に対するボランティアの積極活用や設備備品費に対する市民、企業の寄付の活性化(図書館やスポーツ設備など)。箕面市には現在もこれからも、豊かで時間に余裕のある高齢者が多数存在、増加します。このかたがたの協力に大いに期待しましょう。 創造的な教育の充実を図ってください。大阪府知事の提唱する試験成績の順位を上げるのではなく、創造的な能力(ものづくり、ソフト開発、芸術・芸能など)を持った住民を増やすことが、箕面市住民の生産性を高め、収入を増やすことにつながります。競争教育で育った人材はパイの取り合いには長けていても、パイを増やす能力には育ちません。</p>
455	提案	<p>「緊急プラン(素案)」は現状をベースに行政の立場で平成25年度経常収支比率100%以下にすることにのみ焦点をあて説明されており共感を得るには説明不足と思います。過去の問題点の分析と今後その学習効果を如何に生かすかの視点と説明が必要です。また将来住み良い市にするための財務体質のビジョンも明確に今後5年間は辛抱するがみんなて良い市をつくるための明るい未来像の提示も必要です。以上の考えを基本に具体的な提案を下記します。</p> <p>(1)過去の経常収支比率推移の分析と反省・・・平成4年当時は約67%であつたのが平成19年にかけて急激に上昇していることの分析と反省を説明してほしい。特に大きく変化した項目をあげ解説すること、なかでも都市開発費(彩都開発、箕面森町開発、小野原西開発)の影響度など。また国際文化公園都市建設推進協議会負担金、箕面森町建設推進協議会負担金など現在進行中の案件も過去からの経緯を含めその影響を説明してほしい。</p> <p>(2)明るい未来像の提示・・・近郊では住み良い市として芦屋市と高槻市が上位に選ばれている(日経)。これらの市の財務体質はどのような調査比較し説明してほしい。勿論住民の層も違うし多々差異点もあると思うが参考になると思う。その上で箕面市の今後の重点施策と財務体質と他のモデル都市との比較を説明してほしい。経常収支比率は目標達成したが住み難い、かたよった財務体質にならないようバランス感覚にも配慮していることを示して欲しい。</p>
460	提案	<p>福祉予約バス、Mバスの見直しについて 飛躍しすぎかもしれませんが、阪急の路線バスのほか、大阪青山短期大学のスクールバスや、自動車学校、SSOKや早稲田摂陵高校などのスクールバスなど巻き込んでH20削減を目的に再編できないでしょうか？ 千葉県我孫子市でそのような取組をしておりNHKで放送されていました。</p>
462	提案	<p>今回の緊急プランで案を出されている歳出改革の「1人件費の見直し」について、職員給与・手当のカット(管理職4.5%、管理職以外4.0%)とありますが、なぜ箕面市の人件費だけ%で表しているのでしょうか？他の項目では2割の補助金カットと言うように何割と表しています。箕面市の人件費カットを割単位で表すと0.4割と言うことになります。他の補助金カットでは2割削減で箕面市の人件費については0.4割カットではあまりにバランスが取れていないのでしょうか？補助金に関しては事業全体の経費としてとお考えかもしれませんが、どの事業でも歳出の8割以上は人件費です。後の2割は家賃などの賃借料や修繕費などで事業を行う為に必ず必要な経費です。その事業の補助金をカットすると言うことは人件費の大幅なカットと言うことになりえます。そうすると、箕面市の職員は0.4割カットで他の補助金運営事業は2割カットでは懸命な見直しとはとても思えません。箕面市の人件費カットを0.4割ではなく2割にしてはどうですか？そうすると10億近くの歳出が削減されます。</p>
476	提案	<p>お世話になっております。優先順位1 2 3でお願い致します。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 景気減速の中、障害のある方や母子家庭は生活がますます苦しくなる事とされます。弱者対策は当面維持して下さい。</li> <li>2. 予防医療重視のため、健診有料化は逆効果で、かえって医療費増加につながると思います。</li> <li>3. 図書館は開館日を半分に減らすなど運営を工夫して維持できないでしょうか。</li> </ol>
485	提案	<p>説明会に2回参加させて頂きました。財政難ということで色々と考えられたようですが、一般家庭でもそうですけど、余分なお金がない時には、娯楽や投資は後回しにするのではないのでしょうか？でも、将来のある子供たちへの教育費や障害者の方たちを守るための費用はけずれないはず。5年後がどうではなく、10年20年後と今5才や6才の子供たちが成人し、結婚し、子供を生み育てるのにふさわしい市にするのが行政なのでは？国家のやっていることと同じです。今こそ「出産費用全額負担」「教育費なし」とか企業を招いてきてその建物内に保育士を派遣するとかしてほしい。少々の熱があってもいいようにNsも配置。どこもやっていないことにチャレンジして下さい。箕面パレード中止、5年間しんぼうして下さい。盛り返したら本当のリオのカーニバルしましょう！！そういうなら納得もできるガマンもする。コストのかからない「ボランティア貯金」とかネ、体が動くうちに無償で労働力を提供して、自分が病気のとき使えとか…。外国では宗教のこともあり自然と受け入れられてますが、日本人は見返りを求めるので続かないのです。「アイデア」をつのればきっと道はあります。夢なすぎです。どうか頑張ってください。頼みます。</p>

No.	種別	意見
488	提案	<p>まずあまりに早急すぎるプラン提示、実行(H21年度分)に対していへんな憤りを感じます。実際に1/16現在の市民全体でのこのプランのことを認知されている割合はきわめて低い実感があります。(広報等で特集を組むぐらいの大きなトピックなのに)内容は市民にとってとても身近な項目別となっている。歳出改革内容に対して実体の解りにくい効果額の表示です。(実際に現在いくらのものが、いくらかわるのかわからない)</p> <p>全体から受ける歳出改革の印象は、教育・福祉・医療と現在一番重要な問題とされている分野の削減が中心になっているように感じます。これでは素案のメニュー34にある(2)子育てしやすさ日本一にはとうていなり得ません。箕面は福祉・教育・文化に手厚いので移り住んでいるという方々をよく聞きますが、財政難から削減する優先項目がこれでは、やがては人口も減ってゆき、箕面市の活性自体も危ぶまれると思います。</p> <p>今回はあくまでも第1回目の提案で、これから更なる(項目内容も含めた)検討を切望します。</p> <p>私が特に感じました以下提案します。項目の回答をお願いします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今現在各方面ですでに開かれている審議会の各機関も含め今回の緊急プランについての市民もふくめ論議されたことを伝えられ生かされる場の提供の保障について</li> <li>・今回掲げられた以外の歳出改革案として</li> </ul> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 議員定数削減について(現在25名 17名) 箕面市同等12万都市貝塚市参照</li> <li>2. 水道費大阪府借上げ金の算定基準の公表と削減検討について 1/9西南公民館説明会での市民発言より</li> </ol>
489	提案	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 財政をとりまく状況・現況から見れば行財政改革の必要なことは当然であって理解できるが、まず市民に対する公知活動や説明が十分になされておらず、大方の市民はその現況についてよく分かっていない。1月号の「もみじだより」にも、倉田市長の新年メッセージの中で簡単に記載されているだけで、詳細は分からない。聞くところによれば、4月の21年度予算に反映させるべく結論を急いでいるようであるが、市民の認知、納得のないまま拙速でことを進めるのは適切でなく、このような大事は少なくとも3-6ヵ月はかけて議論し周知徹底の上で実行すべきと考える。</li> <li>2. 年間20億円の支出削減のための87項目の改革案は、一つひとつをとれば納得できるものも多くあると思うが、より大きく削減できる項目は何といっても人件費であると思う。即ち、 給与の削減 現在4-4.5%が計画されているが更なる削減が必要ではないか? 現下の厳しい状況では民間企業であれば10%以上もありうる。 市議会議員の定数削減 素案では議員の人件費および付帯経費の明確な記載がないが、限定数で半減させたとえれば12名にすれば年間15000万円以上は削減可能と料科する(削減数13名×1200万円)。</li> <li>3. 個別の項目の話になるが、青少年海外体験交流の休止は国際提携都市を標榜してきた箕面市として、いかに改革を推進するためとは言え、提携都市に対してもあまりにも後ろ向きな印象を与えることになる。また何よりもこれからの若い世代に、交流を通してこれまでと同じかあるいはそれ以上に夢と希望を与え続けることができるようにすべきと考える。それが教育の充実を目指す市の姿であると思う。</li> </ol>
492	提案	外郭団体等補助金の見直しに関連して、財団法人箕面市文化振興事業団と財団法人箕面市国際交流協会の経営統合を図るべきである。
493	提案	<p>小学校の再編統合も図るべきである。</p> <p>例えば、北小学校と萱野北小学校との再編を行う必要がある。</p> <p>同時に校区及び通学方法の再編が必要である。</p>
494	提案	<p>検診部門が市立病院の業務に適するか疑問である。市立病院は地域拠点病院として経営資源は急性期疾患に集約すべきであり、防衛医療に関しては適さないと考える。</p> <p>逆に財団法人箕面市医療保健センターが検診業務を行わないようになるのであれば、名称を「公益財団法人豊能子ども救急センター」といった目的を明確にしたものとすべきであり、公益法人改革により、公益財団には評議員会の設置が義務付けられるが、その構成についてもあり方を含めて検討すべきである。</p>
503	提案	<p>(1) 説明会でも質問しましたが、「ゼロ試算」の詳細の数字が、改革効果額だけであり、全体額の表示がないため、判断ができない。今回の試算では結局は財政再建との関連による、市民サービスの切り詰めといえる。従ってどのようなサービスが、どのようになされているか、当該サービスを受取る関係者がどれくらいいて、どれくらいの規模で実施されているかを開示しなくては関係者は、削減に反対するし、そのサービスに関係のない人たちは削減に賛成するという構図になってしまう。そういう全体的な判断を市民に求めているという視点で、資料を作成してもらいたい。</p> <p>(2) 900事業の中の100万円以上の87事業についての改革案を試算したとのことであるが、1割以下と言うのは少なすぎるのではないかと。</p> <p>事業の内容はよくわからないが、たとえば、 ・教育振興事業 ・人権教育支援事業 ・学校施設開放事業 ・民営駐車場助成事業 ・狭隘道路整備事業 ・労働福祉推進事業 ・箕面まつり開催補助事業 ・住居表示維持管理事業 ・秘書課秘書事務経費 ・行政情報ネットワーク管理運営事業 などはどんなものでしょう? もっと、あるのではないかと思います。</p> <p>それから、決算経費が数十万円で、その十倍以上が人件費というような事業は一旦廃止してみるほうがよいのではないのでしょうか?</p> <p>(3) 大きな割合を占める職員人件費は、採用者数を退職者数の50%にすることで、総枠での人件費減らす(人数減)ことが肝要だと思う。すると、およそ10年で他市並みの人口当たり職員数になります。そうすることで、庁内の業務改革が進むし、職員の給与レベルは維持できるのではないかと。それなら、市民も職員はよく働いていると評価するし、多少の待ち時間は我慢する。</p> <p>(4) 今回のような具体的な施策を市民に提示し、説明会を開くやりかたは、とても評価できる。しかし、やはり市長が出てきて直接市民の声を聞く姿勢があれば、もっとよい。今回の説明会だけで終わらず、21年度予算案が出来上がった時点で、(議会での議案説明より前に)再度、市民への説明会を開き、今回のゼロ試算がどのように予算に反映されたかを説明してもらいたい。時間的余裕があまりないでしょうから、議員への説明が先にしなくてはならないと言うようなことで取りやめたりせずに、市民への説明の会場に、議員も参加して市民の意見を聴く方法にして、議員と市民が同時に説明を受けるという形が望ましい。その時点では、当然、市長の意向が反映されている予算案ですから、是非、市長もその説明会に出席して説明し、市民の意見を聞くようにしてもらいたい。</p>

No.	種別	意見
505	提案	<p>1) 市民との合意形成の図り方について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・周知徹底がなされていない。「もみじだより」の表2に、市長や議長の挨拶スペースを半分にして掲載すべき。市長・議会ともに今年一番に市民に対して説明し、訴えなければならぬ案件である。</li> <li>・自治会回覧や、外郭団体や各市民団体などに積極的に協力を求めるなど周知に努めることは十分可能であったと思う。まずはすべての市民に知らせることを徹底して欲しい。</li> <li>・説明会の開催について「また来年度に設定する」とのことであるが、来年と言わず、今年中に何度も説明会、公聴会、意見交換会などを開催してほしい。市民との合意形成は、十分な情報提供、真摯な意見交換を丁寧に根気強く重ねることのでられる、ということを念頭において実施していただきたい。</li> </ul> <p>2) 徹底した無駄遣いの見直しを。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・庁内事務について業務棚卸を行い、専門家に分析を委ねて、合理化・改善をはかるべきである。</li> <li>・庁内のペーパーレス化</li> </ul> <p>3) 「緊急プラン」は国基準、他市並みのサービスからはみ出しているものを削った、という説明を受けた。市長は「財政再建団体にならないように」今回の改革チーム“ゼロ”を編成し、経常経費ほかの削減に努めるというが、これでは前倒して「再建団体」になるようなものだ。箕面の素晴らしさが削ぎ落とされ、市民から元気を奪うだけになってしまう。将来につけを残さないための改革が、市民の活力を無くし、子どもから教育の機会均等を奪い、病気の早期発見・早期治療を妨げ、高齢者・障害者の引きこもりを助長させる最悪の改悪案となってしまう。</p> <p>3) 行財政改革には「理念」が必要。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市長の公約と、時代の流れに逆行する施策は不可。教育、福祉、社会保障、健康維持にかかわるものは削減・廃止すべきではない。</li> <li>・行政の役割は、市民の健康で文化的な暮らしを守ることにある。職員の生活や給与が保障されねばならないと同じように、市民の暮らしも防衛しなくてはならない。財政が厳しいからという理由で、弱者の生活を困窮させてはならない。</li> <li>・数年先、10年先、20年先の将来の市民生活への影響や変化を想定した施策とすること。目先の赤字削減ばかりを考えて、将来的な財政出動が増すようなことでは本末転倒である。むしろ、市民の力を将来的に活用できる仕組みづくりに投資すべきである。医療費の抑制には、健康維持と自己管理、早期治療であり、医療費や介護保険など将来の財政出動を最小限に抑えられるように施策を検討すべき。現在のサービスを検証し、効果的なものは削るべきではない。</li> <li>・市立病院のリハビリステーションは「ウリ」であったはず。重大な役割を果たしており、負担が大きいという理由で止めるべきではない。</li> </ul> <p>4) 見直しが望まれるもの</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・箕面まつりの補助金はもっと8割くらいカットすべき</li> <li>・箕面都市開発㈱への貸付金について、もっと前倒して償還するよう要請すべき。</li> </ul>
520	提案	<p>まずはじめに、今回の意見書提出期限が平日ということで、本当に市民からの意見を聞こうという意志があるのか疑問です。また、今後このような期間を設けるのであれば、今回のように金曜日締めにしても集計は週明けでしょうから日曜日締めにしてください。また、ホームページを見てもTOPページに大きく掲載されることのない素案は必要ありません。内々の情報でもあるかのような取扱いでは、気づいたら施行されているということに成りかねないのと、多くの市民に伝わらない素案は全く意味がありません。素案を拝見しました。具体的にどうしたいのかがあまり見えてきません。また、5年の一時的負担のように削減目標を掲げていますが、以降も継続しなくては収支比率100%以下で推移することは難しいのではないのでしょうか？</p> <p>また、今回、財政難(基金取り崩しで底をつく)とのことですが、市民はそこから費用捻出するようお願いはしていませんし、現状ある財源のなかで運営していくのが市の役割ではないのでしょうか。平成22年に大幅な基金取り崩しが必要なようですが、本当に必要なのでしょうか？見直しはどの程度しているのでしょうか？計画は実行あるのみで動いていませんか？また、職員の給与にしても、民間が経営難に陥ったときはボーナスカット止むなしで会社立て直しを図りますが、市は、市民に負担をさせることで、安易な素案を作成していませんか？4.0～4.5%の給与・手当カットは、残業をすることで補える額です。また、手当のカットが具体的ではありません。残業ゼロ推進は実施されていますか？休憩時間の電源OFFはどこまで浸透していますか？霞が関のようにタクシーチケットは使っていませんか？出張精算は内容を確認していますか？</p> <p>他地区の裏金問題もそうですが、市の運営はすべてを信用することはできませんし、「とにかく市民に負担を」的な計画は納得いくものではありません。</p> <p>市の運営は、市民の税金の上に成り立っています。市の職員の生活も同様だと思います。市民が納得のいく形で計画立て直しをお願いします。また、保育料、幼稚園授業料など子供を育てるにあたり直結する負担増、また、福祉に関する負担増については、再検討ください。現状、計画されている事業があるとすれば、今後5年間凍結、見直ししてください。</p> <p>また、素案を作成する人員も内部職員のみでなく、第三者委員会のような機関を設け、具体的に公の場で進めていく必要があるのではないのでしょうか？</p> <p>今でも、素案の存在自体を知らない市民は多いと思いますが…</p> <p>以下、廃止案</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>月1回の廃品回収廃止：一度廃品を出したことがありますが、回収率が低いように思います。</li> <li>広報誌の廃止：インターネットでの公開及び、希望宅への配布のみ</li> <li>ふるさとカレンダー配布廃止：ゴミの回収日を別のカレンダーに書き込むため必要ありません。</li> <li>乳幼児宅への燃えるゴミ袋無料配布：なくてもいいように思います。ゴミの分別を行うことでゴミを削減する努力を市民はする必要があらうと思います。これは箕面市に限らずです。また、プラ回収を燃えるゴミ、燃えないゴミ同様行って欲しいです。</li> </ul>

No.	種別	意見
522	提案	<p>今回はこの提案を受けましたのが暮れの27日です、年末年始は多忙を極め、今までの事もよく考えられませんでした、第2回目、第3回目とこう言う提言がなされるとの事ですので、又、考えられる事がありましたら、提出致します、取り敢えず、気付いた事を書いてみます。倉田市長が就任された直後の朝日新聞に「2ヶ月間じっくり考えて改革案を出す」と出ていました、当時、市長と言うものは待ったなしだ！と多くの市民が言っていたのを耳にしました。即ち選挙に立候補する時には主だった政策が固まっているものと期待していました、市政は日々動いているのに何をノンビリした事を言っているのかと話し合ったものです。</p> <p>そして出て来たものがこの「緊急プラン(素案)」だと思います。</p> <p>過去を見ますと、藤澤前市長も今日この様になる事を予想され、色々提案しようとされていたようですが、市議会議員の所謂反対の為の反対にあわれて、提案は否決ばかりされ、実行に移されなかった様です。</p> <p>色々考えましたが、大きいのはまず市議会でしょう、市の大きさとしましては大きくありませんので、まず議員の定数を25人から10人位は減らして、経費の削減をすべきです、10人減らすと1億円/年は軽く捻出出来るでしょう。</p> <p>藤澤前市長時代に市長、特別職の退職金を約60%カットし、2,400万円を840万円に、市長の給与を6%減らし、更に10%減額、市の職員の人件費も3%減らして大阪府内2位から21位になったと言う事を聞きまして努力を評価していました、今回の「緊急素案」によりまずと市の職員の人件費を更に4.5%カットするとあり、大いに評価しますが、市長、特別職、市議会議員は如何なるのですか。</p> <p>以前から箕面市は裕福だと聞いていました、藤澤前市長の時代になって如何して急にヤイヤイ言い出したのでしょうか、年末年始の説明では箕面市は以前は芦屋市と共に日本で一番裕福な市だと言われていたが云々……との説明でした、確定申告の説明を聴きに行くと豊能税務署の署員に「箕面は裕福な人が多く、楽だ」とよく言われたそうです。</p> <p>現在でも市民の構成は変ってないと思いますが如何なったのでしょうか、以前の市長、市議会議員が“裕福”と言う言葉に甘んじて政策を実施していたのではないのでしょうか。</p> <p>12月27日に初めてこの事態を聞かされ、“今まで何だったのか”と思った次第です。</p> <p>1月8日夜の説明では段々分かってきたのでしょうか、予定の時間を大幅に超えて午後10時前まで激論が交わされたのは当然だと思います、市民の代表も大体飲み込めてきたのでしょうか。</p> <p>それでは具体的に私の感ずる処を書きますと、</p> <p>1)市民が一番無駄遣いと批判していますが、萱野に作られた15億円の高架橋の事です、これは無用の長物とだれもが言っています、こんな事を考えるから今日の様になったのだと思います。</p> <p>2)彩都、森町に付いても、開発に無理があった事は確かです。</p> <p>特に“びそら”(萱野)の高架橋に就いては当時の梶田前元市長、及びこれを承認した当時の市議会議員の責任は重いと思います、責任追及があって良いと思います。</p> <p>3)藤澤前市長の政策に反対して改革案を提案しようとしても否決ばかりした市議員13人？(これ位だと思います)にも何らかの責任があると考えます、何らかの処置が必要です。次に「ゼロ試算」を拝見していて、大きい事は前述の通りですが、次の事を提案します。</p> <p>4)“痛みを分かち合う”のは当然ですが教育費など将来ある子供達を育てる環境費を減らす事は“悔いを千載に残す”事になると思いますので、絶対に反対です(幼稚園問題等しかり)。私は存在を知りませんでした、箕面市の奨学金問題です、我々の学生時代(半世紀少々前)にも奨学金は貰い得と言う空気がありました、だが、これは間違いで、このお金で自分はチャント勉強が出来て今日の地位もあるのだと言うことを認識せねばいけません、取立てを諦めて、新規貸付は凍結と示されましたが、これは苦学生に対して向学心の芽を摘む事です、原則通りに取り立てを強く求め、これを資金に新規貸付を続けるべきです、特に現在進行している100年に1度の大不況があるからこそ必要を痛感します。</p> <p>5)病院事業に就きまして考えられますのは今迄、北摂(豊中市、池田市、箕面市)は優遇されていました、即ち、それぞれに立派な市立病院があり大阪大学医学部より優秀な医師が派遣されて来ております、病院も近接しているのですから3つの病院で合理化する処は合理化して如何ですか、何せ3市は合併して北摂市？か何かになるのでしょうか、その前でも3市で病院事業に就いて協議すべきと考えます。</p> <p>6)図書館の合理化ですが、今は何処の図書館で本を借りても他のどの図書館でも返却出来ます、小さい事の様ですが、経費がかかっている筈です、個人で責任を持って借りた図書館へ返却させましょう。</p> <p>7)1月13日付朝日新聞に出ていました“遺灰の金属、自治体売却”の項を読み、気がきましたが、貴金属(Au,Ag,Pt,Pd等)が不足し、高騰しています、公営火葬場の遺灰にこれ等貴金属が多量に含まれていると言われております、これ等に就いては市が取り扱い方をきちんと説明すれば故人もご遺族も長年お世話になった箕面市民に対して人生で最後のお礼と言う事で納得して頂けるものと思います。</p> <p>もう済んでいるかも知れませんが、もし未だでしたら1度処理のされ方、如何程のものが遺灰に含まれているか調査される事を希望します。</p> <p>要望事項としましては今言われております“東南海地震”に就いてですが、箕面市に存在する“活断層の位置”、それに最近言われ出しました“大規模な盛り土の位置”を調べて、明示して頂き、1人でも多くの人命を救える様に役立てたいと考えます。</p> <p>まずは第1回目はこれ位としまして、2回目、3回目ともなりますともう少し考えが纏まるでしょう。</p>
523	提案	<p>・公民館で活動している者として言わせていただきます。</p> <p>東西に長い箕面市では、例えば東の端の生涯学習センターなどへはバスの便も少なく不便のため、自動車で来られる方が多いです。これが駐車有料となり、室使用料がグループ協の優遇がなくなり実質3倍となれば、人の流れは便利な市外(主に千中など)へ向かうこととなり、せつなく収入増を見込めるはずが逆に使用者が少なく、減収になると思います。又、東西の交流が少なくなり、駅前などの商店街がさびれることにもなると思われまます。</p> <p>・もっと大きな所、例えば議員数は他市と比べ多すぎます、現在の半分にするべきです。</p> <p>・彩都の小中一貫校はもっと先で必要になってから建設すべきです。生徒数減少の折柄、当面は学校バスを出して近くの小中学校へ送迎すればよいと思います。</p>
524	提案	<p>・公共事業の計画の削減</p> <p>・弱者の切り捨てやめてほしい、高齢者</p> <p>・他の都市に比べて、市議員の数が多すぎます、議員の数を減らしたら、財源が増えると思います。</p>
528	提案	<p>「素案」段階では、全ての面で必要性・コストをゼロから見直すというより、これまで行ってきたことをベースとして、どこをどう削っていったら数字があうかといったものになっているように思います。示されたいのが削減対象に限られ、また、その削減幅も相対的な数値(比率・%)を多用して示されていることが、それを象徴しているように思います。容易なことではありませんが、箕面市として必要な施策について、その理由とコストについて共に示し、是非を問うのが本来ではないでしょうか？又、アウトソーシングや施設の指定管理によるコスト減も示されていますが、それによってコスト減となるのは、行政コストが高コストであることを前提としているからであり、同じ人間がすることであるならば、行政の高コスト体質をそれを変えようのないものとしてしまうのではなく見直すことが必要なのではないでしょうか？</p>

緊急プラン(素案)に対する市民意見【施設】

No.	種別	意見
009	施設	私は中央生涯学習センターを利用している者です。生涯学習の名で、センターを拠点に市民文化を醸成しているのは、市民と行政の協力です。しかるに職員の中には、いかにも利用させているという、不愉快な言動が往々に見えます。公僕として自覚の足りない職員もあり、利用者のちょっとした過誤を大声で叱りつけるのを聞いたこともあります。(前代未聞です)私の感じだけでなく、センター職員への不評は枚挙にいとまない状態です。仕事の(事務の流れ)処理も杜撰で、現在の館長のマネージメントを疑います。職員間の連携もなく、職員が一体となっていないのを感じます。市長も代ったことです。清新な発想で市民文化向上で、滝と深谷だけではない、箕面の特長を發揮したいものです。
010	施設	現在無料の会館をまず、有料にする。減免等がなくなった場合は、部屋を借りる回数が少なくなるので結果的にはマイナスになるのではないですか。誰も利用してくれなくなったら、その方が困るのではないですか。
105	施設	<p>使用料値上げの緩和と補助金の据え置きを 財政逼迫の状況ならば、ある程度使用料金値上げはやむを得ないとは言え、減免制度なしの1.5倍は余りにも急激な値上げで、サークル活動の継続が困難につながる。せめて段階的な減免制度を検討してもらいたい。これは他のサークルでも考えられることで、解散するサークルやコミセン等の利用も出てくると思われる。せっかく積み上げてきた箕面市の文化活動の低下につながり、本来の趣旨生涯学習推進に発展しない</p> <p>「生涯学習推進基本計画」と「緊急プラン」の整合性 「生涯学習推進基本計画」の中には市民の社会参加、生涯学習参加意欲を支援することが主であると読み取れるが、緊急プランの負担金増は生涯学習に参加したくても運営面で困難をきたし、結局は文化活動を阻害する要因となり、学習センター利用者離れにもなるのではないかと。参加者は比較的高齢者になりつつあり、これ以上の参加費増は負担になり、活動の消滅、またはコミセン等の利用となれば、市としても収入減になると共に箕面市文化活動の衰退につながる。</p> <p>発表会の機会の確保 市民と行政が一体となり、発表会を開く場が必要。これは活動の成果の確認であり生涯学習参加への動機づけともなる。しかし、各サークルだけの運営では、「コンサートを開く」ことは資金から難しい。特に小グループでは市の補助金がなくては出来ないことである。目標を持つことは生活意欲につながり、生涯学習、文化活動を活性化させる一つの手段となるが、目標なくただ活動だけでは、活性化にはつながらない。よって、市民が元気になるためには、ぜひ発表会の補助金の削減の見直しをしていただきたい。</p> <p>・私たちは合唱を通して、お互いの信頼の輪を深め、明るい日々を過ごすべく中央学習センターに通っています。この楽しみが消滅せず、箕面市の文化活動の発展につながる活動を継続させてください。</p> <p>学習センターに勤務する職員の資質と能力の向上を 人員削減のため、職員配置の見直しもされているようだが、質の高い、市民活動の支援の意義を理解している職員の配置を要望したい。現在の学習センターは利用者である市民への対応の在り方、支援の在り方の認識が欠けていると思われる職員がいる。利用料は上がる、職員の質は下がるでは、ますます学習センターの利用はしにくくなると共に、生涯学習が基本計画の通り発展するのは難しい。</p> <p>その他 ・生涯学習推進計画の内容と文化活動活性化の費用を削減すると言うのは矛盾しており、もう少し大きな場での無駄がないかを見直す必要がある。 ・こういう大事なことは行政と市民(利用者団体)とが時間をかけて今後の方向性を話し合う必要がある。 ・この「緊急プラン(素案)」の作成にあたっては経営計画担当と担当部局との話し合いが今後されていく由、「生涯学習推進基本計画」が十分継承されるような予算化を期待したい。 ・こうした予算化には行政の責務とはいえ、一方市民のお金でもある。使い方については市民の意見も十分に留意していただきたい。</p>
150	施設	<p>現在西南公民館で、健康目的で気孔等の体を動かしたり、いろいろな情報交換等を行っています。気楽に楽しく人とふれ合う場を設定し、それを続けていくことで地域の人同志のつながりも広がっていくことを期待しています。固定したメンバーではなく、どなたでもいつからでも都合のいい時に無料で参加できるスタイルなので日により人数の増減がありますが、気楽にというのが長く続けられるコツだと思いますので、その形をこれからも続けていきたいと願っています。その意味でも西南公民館は最も利用しやすいその場所があるからできる活動だと思っています。</p> <p>万が一、減免廃止になる時には、私たちの活動も考えなければなりません。時間単位を2時間単位で区切って使用料を低く設定し、多くのグループが低料金で使用できるようにしたいかがでしょうか。例えば9～11時、11時～13時等(2時間200円位)市民が自発的にしている地域の人同志のつながりや健康を目的にした活動を消滅させないでいただきたいと願っています。</p>
170	施設	<p>職場の移転とともに、府下で最も自然を大切に、文化的な箕面市に住まいを探し、1976年現住所に住居を定め早32年が過ぎ、7年前には退職。所謂年金生活で持病の治療及び体力、精神力の維持の為に、趣味の写真について、東生涯学習センターの粟生フォトサークルで親切な指導などと、側面からグループ協議会および箕面市の市民展などで、多くの援助を受けながら古稀を迎えても、希望を持ち感謝の日々を楽しく過ごさせて頂いております。</p> <p>H20年12月28日と21年1月8日に西南公民館、東生涯学習センターにおいて市の担当者より、今後多額の財源不足による行政の混乱を阻止する目的で作成された緊急プラン「ゼロ試算」の内容を詳細に受け、ここまで健全な「箕面市」が窮地に立たされて居ようとは思ってもよらず、大変な事態の発生に狼狽すら覚えました。</p> <p>後日、友人達に聞きましたが、明快な解答は市とも言えども分相応な暮らしをするしか無いだろうとの結論でした。87項目事業の見直しは経常収支比率100%を達成する為の必要条件と思われるが、H25年までの5年計画の実行では高額の変化率が前に塞がり、賛成が得にくいのではと思ひ、計画をその1.5～2倍程度、年度を伸ばす検討を願っています。その間に経験をもとに英知を結集すれば情勢の変化も起こり得るものと思ひます。</p> <p>さらに私の参加している、生涯学習センター利用に関連する項目を見ましても、48,51,53,54,55項目の検討内容の説明では、グループ活動の為の会議室使用料、減免、イベント参加料の見直しと、駐車料の有料化等を現在の費用と比べると2～3倍程度高くなると思ひます。今後、市民生活を営む為に、国保経費、消費税なども高くなるで有ろうと考えますと、老老の身分(平日、健康維持と向上心を目的にクラブ活動でセンター利用の方々の年齢は高いとお見受けします)の者にとってセンター利用費等の増額は、是非とも受益者負担の原則に甘んじることの出来る範囲に抑えて頂きたく、ご配慮を切にお願い申し上げます。</p>
214	施設	<p>年末も押し迫った時期に87項にも及ぶ改正案が出され、正月を挟んでの1カ月間に、検討期間を与えず意見を求めるのは市民を軽んじているといわざるを得ません。即ち昔の代官の発想と言えます。</p> <p>私は生涯学習センターを利用し、毎週趣味で語学を学んでおり、館の名前の通り生涯賃面で年金生活者として暮らそうとしている者です。ところが今般の改正案では項目53にある貸館使用料が1.5倍、そして項目55でその使用料の減免がなくなると、利用者協議会加盟の団体は使用料が3倍の値上げと知り驚嘆しました。今までの無駄な大型開発や箱物行政のつけが僅かな貸館使用料まで手を付ける「ゼロ試算」チームに憤りを禁じ得ません。箕面森町を過日訪れましたが、1期工事の造成地の1200軒のうち200軒余りしか入居していないとのこと。さらには2期、3期と進めることになっていますが、こんな所に小中一貫校を作ることが予算化されていると聞き、13名だけのプロジェクトチームが5年で黒字化が先にあり、開発に伴う費用は当然視し現場の声も無視し、今、各部署で行っている改革案との整合性もなく、この「緊急プラン」を進めるのは絶対反対です。</p>

No.	種別	意見
220	施設	年末も押し迫った時期に87項にも及び改正案が出され、正月を挟んでの1ヵ月間に、検討期間を与えず、意見を求めるのは市民を軽んじていると言わざるを得ません。即ち昔の代官の発想と言えます。 私は生涯学習センターを利用し毎週趣味で語学を学んでおり、館の名前の通り、生涯賃面で、年金生活者として暮らそうとしている者です。ところが今般の改正案では、項目53にある貸し館使用料が1.5倍、そして項目55でその使用料の減免がなくなると利用者協議会加盟の団体は使用料が3倍の値上げと知り驚嘆しました。 今まで無駄な大型開発や箱物行政のつげが僅かな貸館使用料まで手を付ける「ゼロ試算」チームに憤りを禁じ得ません。 箕面森町を過日訪ねましたが、1期工事の造成地の1200軒のうち200軒余りしか入居していないとのこと。さらに2,3期と進めることになっていますが、こんな所に小中一貫校を作ることが予算化されていると聞き、13名だけのプロジェクトチームが5年で黒字化が先にあり、開発に伴う費用は当然視し、現場の声も無視し、今、各部署で行っている改革案との整合性もなくこの「緊急プラン」を進めるのは絶対反対です。
233	施設	53公共施設貸館使用料の改訂 少しの値上げは仕方ないとしても50%の値上げはひどすぎる。せめて20%位におさえて欲しい。 55公共施設貸館使用料減免の見直し 絶対反対です。利用者協議会に入っている団体と他の利用者と同じと言うのはおかしいと思う。定期的に利用している団体にとっては、会費にも影響し会員の減少につながります。それに毎年行っているセンターまつりにも協力できなくなります。会員が減る恐れあるため！是非減免の見直しは止めていただきたい。反対署名運動もやります。
246	施設	「ゼロ試算」 番号61 図書館の再編統合 改革効果額 55,000千円 について 箕面市が大切にしてきた、日本でも先端をいく図書館行政を大切に思っています。 図書館は人に「知る権利を保障」し、その保障により自立した市民を育て、民主主義の根幹をなす施設だと考えています。それを大切に作る姿勢こそ、とても民主的で、素晴らしい行政だと市民として箕面市を誇りに思ってきました。 箕面市で図書館数が多い、といわれているものも存続しています。しかし、どの市民、在学・在勤の方にも知る権利を保障するためには、市内に空白地がないことが、望ましいのです。 箕面市財政の厳しい状況も知り、何か行わないとならないと思いつつ、いざ、図書館を廃合と考えると、改革効果額が果たして可能なのだろうか疑問です。箕面市ではほとんどの館が複合館であり、その一部を閉鎖するのは、市民にはもったいなく無駄な空間をつくるだけと見えます。もし、その空間を他の機能で埋めるとしたら、そこにはやはり人が要ります。それならば、今のまま図書館が存続することがずっといいのではないのでしょうか。 また、今ある館を閉じたとき、そこでサービスを受けていた者がサービス低下の不利益をこうむります。アップダウンが多く、大きな幹線道路(R171)で南北分断されるため、今と違う地域にしか図書館がなくなったら、特に子どもや高齢者は使いにくくなります。地域の様子を見ると、今の館はなくなると感じます。 ただ、具体的にはまだ考え付きませんが、運営は工夫できることではあるのではないのでしょうか。 行政、市民、図書館自身がそれぞれ行えることを出し合わないといけないと思います。
249	施設	説明会に参加するとなんとかしなければならぬことはわかります。 しかし、50人前後の部屋での4日間の説明会とホームページ・公共施設での資料・これで市民に知らせたのはちょっとおそまつなかんじではないですか。もみじだより臨時号(1999年平成11年3月20日)とかはできないでしょうか？ 私は、中央生涯学習センターの利用者協議会に入っています。10月・12月17日の新聞、年末で全グループ61団体(1300名)にどの程度正しく伝わっているのか不安です。12月の「生涯学習推進基本計画」の説明会と動きがいているグループさえありました。 減免制度・使用料見直しで協議会入会グループは3倍の場所代負担となります。6分の1は10名前後のグループなので解散においこまれる所もあります。 協議会自体20年間続いてきましたが、存続も含めて考えざるおえない状態です。具体的には、自宅での活動・暖地・マンションの集会所・他市への利用をすでに考えているグループもあります。 公共施設の稼働率の低下・使用料収入の減少も十分考えられます。5年かけて、段階をふんで、まず減免制度なら5割 7割 10割そして場所代の値上げと、ゆるやかに考えていただきたい。
254	施設	53公共施設貸館使用料の改訂 少しの値上げは仕方ないとしても50%の値上げはひどすぎる。せめて20%位におさえて欲しい。 55公共施設貸館使用料減免の見直し 絶対反対です。利用者協議会に入っている団体と他の利用者と同じと言うのはおかしいと思う。定期的に利用している団体にとっては、会費にも影響し会員の減少にもつながります。それに毎年行っているセンターまつりにも協力出来なくなります。会員が減る恐れがあるため！ 是非減免の見直しは止めていただきたいです。反対署名運動もやります。 あなた方は私たちの会をつぶす積りですか！！大きな怒りを感じます。
289	施設	生涯学習センター利用料の件について ・公共施設の貸館使用料減免の見直しを再考して欲しい。 ・使用料の改訂(値上げ)をやめて欲しい ・駐車所有料を廃止 (東生涯学習センター利用者)女性コーラスの全員
367	施設	小学校6年生と2年生の子どもが居ます。読書は大切と思い、よく図書館を利用しています。駐車場が有料になると、地理的に利用しにくくなります。未来の有る子どもにまで市政のしわよせをしないでください(N054)
368	施設	私方には、小学校2年生と6年生の孫が居り、夏休みには第2市民プールに連日通って、真黒に日焼けして友達と楽しく過ごしていました。そのプールを廃止しないようにして下さい(62番)
375	施設	本市の基金に頼らない行財政運営に私達市民も協力しなければならないと思いますが、弱者への支援は現状以下にならないようにと願います。ゼロ試算の中で、5.特定財源の確保のところで、N053.公共施設貸館使用料の改訂、54.駐車場の有料化は、ある程度、仕方がないと思いますが、費用がまかなえず、活動できないグループも出てくると思います。55.公共施設貸館使用料減免の見直しは、これが無くなると利用者協議会に登録するグループも無くなり、今のような活動も出来なくなると思います。活動を盛んに、皆が生涯学習を活発に行えるよう是非とも減免は現状のままお願いしたいと願っています。
377	施設	素案5.特定財源の確保、53.公共施設貸館使用料の改訂について、55.公共施設貸館減免の見直し、中央生涯センター館長より説明を受けましたが、利用料が増え、補助がなくなり、かなりの負担増となります。もう少しおさえていただきたい。案として、月2回の利用が原則となっていますが、空いている部屋があれば抽選等で利用出来るようにすれば、稼働率が増えるのではという意見もありました。
409	施設	緊急とは何なのでしょう。緊急だから周りの意見を聞かないのでしょうか？緊急だからと焦る気持ちはあるのでしょうか？現場の意見も聞かず、利用者の気持ちも聞かずに実行にうつすのでしょうか？ほとんどの保育者、保護者は知らないと言うのが現実です！！私は市に対して魅力を感じる事が少ないです。家の購入も考えていますが、市民に対する誠意も感じられませんが、他市の引越しも検討しようと考えています。説明会を開く前に、関連施設への説明 関連施設から利用者への説明と、時間がないからこそ、分担して告知と説明を行うべきです。「プランを立てました...なんとなく告知しました...意見を聞く時間も作りました...実行しませう。」と、何もしていないのに、筋だけ通したようなそぶりだつて形を残したつもりでやるのは卑怯です！！人をバカにしてる。値上げ反対！

No.	種別	意見
438	施設	<p>図書館の再編、統合について</p> <p>図書館の再編、統合という案が出ているが、この案には反対である。現時点で活用されている施設を減らすというのは現実的ではないし、それぞれの地域で継続的な利用者があるため、市民にとって不利益となる。再編統合でなく、現状の数のまま、効率的な運営方法を考えるべきである。幾つかの案を上げると、1. 新規図書購入の一時停止 2. 市民からの書籍の寄付の募集 3. 開館時間、開館日の短縮 4. ボランティア、有償ボランティアの活用 などがある。これらを実行することにより、図書購入費、光熱費、人件費など削減が可能となる。小中学生など、子供達にとっても、近所に沢山の本に触れられる場所があるのは重要な事で、箕面市の学力の高さ、文化水準の高さを維持するには不可欠と思われる。図書館の再編、統合案は再考が必要である。</p>
506	施設	<p>開示された情報の量が不足しています。何を削減していないのかを明らかにすべきでした。つまり予算案全体を提示すべきです。また、素案の説明の機会や意見を聴取する期間も不足しています。</p> <p>生涯学習に関連する項目に限定していえば、施設の廃止(図書館)、使用料の改定、講座の有料化などそのことによるマイナス効果が、あまりに軽く見積もられています。負担が困難な人、人数の少ないグループや収益性のない学習テーマに対する退場勧告かなと思いました。</p> <p>文化を媒介にするのであれ、社会的課題を媒介にするのであれ、市民の自発性をひきだして社会連帯をつくる生涯学習(社会教育)は、決して個人の贅沢品にとどまるものではありません。箕面市の社会教育の中で培われた市民の活動がそのことを証明しています。厳しい環境が予測される中でこそ、市民のエンパワメントに力を注ぐべきであると考えます。</p>
516	施設	<p>1. 公共施設貸館使用料を上げないで下さい。</p> <p>2. 公共施設貸館使用料を減免のままにしておいて下さい。</p> <p>3. 生涯学習センター等施設の駐車場は無料のままにして下さい。</p> <p>1. 2. 3にしないと利用者が減って減収になるのではないのでしょうか。</p>
525	施設	<p>公共料金値上げ反対、駐車場の有料反対です。不便な所に有。車でなければ行けない場所なのに、何もかも上げて公共施設の意味がないです。その前に多い市会議員、職員数削減を先にすべきではないか。</p>

緊急プラン(素案)に対する市民意見【その他】

No.	種別	意見
005	健康	<p>保健事業の見直し(案)への提言            歯科検診対象者の見直し 在宅寝たきり高齢者歯科健診廃止(民間への事業移行)            上記の二件に対して提言いたします。            倉田市長が公約されたとおり、子育てしやすい日本一をめざして子どもの健康を守るべくご尽力され、2009年4月から乳幼児の医療費助成が小学校入学まで拡大されることは評価されることです。一方、厚労省と日本歯科医師会が提唱した8020運動は20年目を迎えました。この運動を展開することにより、歯・口の健康が全身と深くかかわっていることが明らかになりました。80才で20歯以上有している割合が、平成12年度には十人にひとりであったものが平成19年度には四人にひとりに増加しました。これはこの運動が継続して広く国民に浸透してきた表れだと思われます。したがって、箕面市の歯科健診対象者の見直しの件も8020運動と同じように、市民に対して継続的に歯科検診を実施することにより歯・口の健康づくりに役立つものと思います。市民のニーズがある以上、発展的にご検討していただきたい。</p> <p>また、高齢者社会を迎えて2020年には高齢者がピークに達するといわれております。そういった状況の中で、これからもっと在宅寝たきり高齢者が増加し、市民からの在宅寝たきり高齢者歯科健診のニーズが増える事が予想されます。時代に逆行するような保健事業を見直すのは時期尚早と考えます。一市民の立場から申しますと民間への事業移行する案にせよ、箕面市行政にとってもマイナスになると思われ、高齢者になっても未来に希望をもち、生きがいをもてるようこの事業を継続する必要があると考えます。            よろしく、ご検討をお願いいたします。</p>
065	健康	<p>全体を通して市民の福祉医療に関する予算を減らしていることに怒りをおぼえます。特にきびしい経済状況にある中で許せません。ガン検診は無料に 箕面の誇りにしてほしい、生活に困っている人が受けなくなります。市立HPは大切な市民の財産です。守ってほしい。            大型開発をやめてほしい。こんな試案は必要ありません。</p>
071	健康	<p>健康に不安のある中で健診の有料化されてしまうと病気になるからしか発見できず将来にも希望がもてない、重症化してしまっただけでは回復も遅く、結局保健料をたくさん使ってしまうはめになり、生活も苦しくなる一方です。インフルエンザ対策にしても希望する人すべて無料にしてほしい。もっと国民の生活・健康を守れ！</p>
119	健康	<p>箕面市居宅介護支援事業所・介護予防支援事業所連絡会は、箕面市内で働くケアマネジャーの集まりです。要介護居宅高齢者の生活を支える立場で、意見・提言を述べさせていただきます。            1. 意見            箕面市訪問看護ステーション平成21年度廃止について、再考をお願いいたします。廃止される場合は、民間事業所で十分なサービス提供体制が確保されているかをよく見極めていただいた上でお願いします。            2. 理由            病院では入院期間の短縮が図られ、経管栄養、吸引など医療的ケアが必要な患者が次々退院され、在宅で介護を受けておられます。一方療養型病院の減床などにより、医療的ケアが継続して必要な方の長期入院がむづかしい状況です。在宅で医療的なケアが必要な患者にとって、訪問看護は不可欠なサービスで、益々ニーズが増えています。現在箕面市では、箕面市訪問看護ステーションの他には4事業所ありますが、ニーズに対して、提供体制はまだ十分とはいえません。箕面市訪問看護ステーションは長年の実績もあり、市立病院との連携もとりやすく、廃止となればたちまち困ってしまう患者が多くおられます。民間事業者への依存も考えられますが、現在医療、介護業界は人材不足のうえ、報酬が十分ではないため、安定した経営が非常に難しい状況で、民間事業所で安定した提供体制が確保できるか非常に不安を感じます。保険あってサービスなしの状況になる危険性を感じます。在宅要介護高齢者やその家族、またその方々のケアマネジメントを担当するケアマネジャーの要望として、是非長年の実績がある箕面市訪問看護ステーションの存続を強くお願いいたします。            3. 提案            現在の箕面市訪問看護ステーションは24時間緊急時の体制が整っていません。緊急時の対応を希望される利用者は多くおられます。現体制で緊急時の対応をしていただければ、緊急時加算もつき、収入の大幅な増も考えられます。是非緊急時の対応を整備していただきたく要望いたします。</p>
200	健康	<p>家に難病で寝たきりの高齢者が居ます。市民サービス大幅削減87項目の廃止の中に寝たきり高齢者への歯科保健事業などの廃止 訪問看護ステーションの廃止 など断固として反対します！！国民目線で検討、見直しを切に願います！！</p>
369	健康	<p>がん検診の現行無料を1割の自己負担になると、現在は予防医学が主流の時代に逆行することになり、医療費が増えて、市財政をますます圧迫することになるのではありませんか？ NO</p>
388	健康	<p>福祉予約バス(ダイヤモンドバス)の見直しについて 現在、公的な場所へ行かれる時に、個人対応で送迎してくれるサービスで、片道6回まで無料のサービスをもらっています。ケアマネの立場で言わせて頂くと、とてもこの制度は、障害のある方には助かる制度で、特に経済的にあまり余裕のない世帯にとっては、介護タクシー(民間)を使うと、数千円(1回につき)にもなるので、本当に助かる制度だと思います。近隣市でも行っていないサービスなので、ケアマネの集まりの所ではいつも「箕面市はいいわね」と言われます。どのような見直しをされるのか、まだわかりませんが、どうかこの制度自体は残して頂きたいと強く思います。又、回数の減回はしないで欲しいです。その方の所得により制限されるのは仕方ないとしても、車イスごとの乗降が必要な方には、所得制限はしないでほしいと思います。市立訪問看護ステーションの廃止について 現在、民間の訪問看護ステーションは市内4ヶ所ありますが、ナースさんの数や対応の体制(24H、365日)が整っていると、あまりなく、依頼しても断られる事も多いです。市訪問看護ステーションさんも廃止する前に何とか24H、365日体制にすると、必要にあった体制にして下さることを検討して頂ければと思います。やはり市訪問看護ステーションは経費はかかると思いますが、その反面、ナースさんが変わらぬ、ベテラン揃い等の利点も多く、障害者への対応もしてもらえるので、ぜひ廃止の前に、内部の改革をもう一頑張りしてほしい！</p>
527	健康	<p>箕面市の財政が大変厳しくなっている事は良く理解できます。が、歳出の見直しでいつものこながら、切りやすいところ、切っても、大きな反対もなく通ってしまうところから手をつけています。特に歳出改革試案の2. 扶助費の見直しです。府のひとり親の医療費の見直しのように金額は少ないので、何とか耐えて受け入れられると思うという橋下知事の意見ですが、母子家庭にとっては、就学援助や医療費の削減は(給料)就業が非正規雇用なら死活問題です。やはり「貧乏人は早く死んでしまえ！」ということでしょうか。生活保護もまともに申請できない現状の中で、子どもの教育でも私学助成費カット等どうして生活し、子供に教育を受けさせていったらいいのでしょうか。『子育てしやすい町日本一』どこがでしょうか？高校生になっても子育てなので、小さいうちだけが、小学校に入るまでだけが子育てではないのですよ。北大阪急行の延長に、箱ものにお金をかけるなら、セーフティネットである扶助費カットはやめて下さい。高額所得者よりそれにそれにみあった税金を取って下さい。</p>
066	病院	<p>高齢者の増加、小児救急の破壊・出産など医療面で核となる市立病院のコスト削減は、市民の立場を守る地方自治体の責任放棄としか思えない。</p>
433	病院	<p>市立病院への繰出しについて            箕面市民が頼りにしている市民病院への繰出しを削るというのは、病院サービスの低下につながり、真っ先に命の心配につながるように思えます。安心して箕面で暮らすことは出来ません。            本来あるべき機能が失われるような削減策は撤回して下さい。</p>

No.	種別	意見
478	病院	87について 市民病院への予算くり出しを止めて、独立採算性の市民病院にする計画だそうです。「もうけ」のない医療行為は慎しめ、ということでしょうか。「病い」から抜け出させるため、必死の努力をしているのに、そんな冷たい行政には閉口します。市民の健康を守るとうする努力をふみにじる行政には、反対します。「池田豊中の病院にいいばいい。」という考えには反対です。近くに総合病院があるから安心なのではないでしょうか。そこに市が助成していくのは当然だと思います。
067	高齢	長生きが悪いような長寿祝金を100歳からとは今まで楽しみにしていたのに100歳になれば0にするのにふさわしいと思います。針、灸、マッサージも廃止とはかないしい思います。
069	高齢	加齢と共に健康への不安が大きくなる中で、医療負担増や入院した際の食費等の負担が大きくなることはとても不安です。やっと認められた針灸、マッサージの費用も廃止、長期的な展望ももってない行政に怒りを感じると共に生きていくことに不安を感じます
070	高齢	私は80歳をこえています、仕事をしています。自分の元気をたもちながら、できるだけ誰にも迷惑をかけないように努力しています。今回、市のプランを読んでおどろきましたのは、高齢者に大変冷たいことです。皆さんの迷惑をかけないように生きてきて、その努力をみて下されはいいのですが、敬老祝金もなくなり、100歳以上になってようやく祝ってもらうなど、あまりにも冷たいものです。年金も毎年のように減り、後期高齢者の後期高齢者制度や介護保険の負担が増えています。あたたかい市政を願う一人として、こんなプランはやめてほしいと思います。
082	高齢	長寿祝い金の見直しについて 祝品を配るとのことですが、財政危機の中そこまでして配布する必要はあるのでしょうか？ 財政危機だからこそ、ご理解頂き、福祉に回すということで、廃止はできないのでしょうか？ ふるさと納税を呼びかけるくらいなら、祝品を配る前にお手紙を出し、祝品を受け取るか、高齢者福祉への寄付(制度をつくる)かを選択できるようなシステムを作っても良いのではないのでしょうか？ で、返信がなければ、高齢者福祉へ寄付するようなシステムを作っても良いと思います。 みんながみんな、祝品を欲しがらないと思います。
448	高齢	配布された資料のプランには「100歳以上全員へ」と書いてあるのですが、これは101歳になっても102歳になっても送るのでしょうか？それは、おかしいと思います。100歳になったときだけでよいのではないのでしょうか？101歳以上は絶対廃止すべきです。これから高齢化し、100歳も珍しくなくとも思います。そもそも、公が個人を祝う必要があるのでしょうか？100歳でも送らなくても良いと思いますが、そのようなことはせず、福祉へ充当すべきです。
072	学校	箕面市の財政状況を建て直し、重点施策(教育・福祉・環境)を実現しようという趣旨はわかりますが、それならば節約するのは重点施策以外のもの(開発など)にして、重点施策にかかわる予算は増やすのが当たり前ではないでしょうか。ところが、素案で節約しようとしているのは、重点施策(教育・福祉・環境)にかかわるものばかりです。これらの項目の中には緊急性のあるものもあり、一旦節約してそれから実現するというわけにはいかないものもあります。たとえば、奨学金貸与事業の新規貸与の凍結です。今、日本学生支援機構の奨学金も、大阪府育成会の奨学金も、希望者の増加に対応できなくて条件が厳しくなっています。また、大阪の府立高校は全国一授業料が高く、減免制度も条件が厳しくなっています。そんな中で箕面市の奨学金まで凍結されたら、進学を断念せざるを得ない学生が増えるでしょう。教育を受ける権利は節約できるものではありません。「米百俵」の精神で、どんな財政状況の中でも予算を確保しなければならぬものです。同じように見ていけば、素案で節約しようとしているものは、節約すべきでなく、もっと他に重点施策以外の部分で節約すべきものを探すべきであることがわかんと思います。緊急実施事業は着手しながら、是非とも、もっと根本的な再検討をお願いします。
083	学校	彩都地区小中一貫校の建設について この財政危機で少子化の中、学校を建設する必要があるのでしょうか？ 夕張市は学校を統廃合してスクールバスを走らせる予定とのこと。 彩都地区もスクールバスを走らせたら如何でしょうか？ または、バス定期代を出す。 彩都も今は子供はいるでしょうが、年月たてばニュータウンも高齢化します。 その頃は、子供もそんなに居ないでしょう。 彩都周辺の小学校も昔に学童は比べ少なくなってきたのではないのでしょうか？ どうしても造ると言うのであれば、小学校だけにすべきだと思います。 また、造ると同時に周辺の小学校の校区も見直し、どこかの小学校を1校廃校(又は彩都に移転)にすべきです。 箕面市の危機感が感じられません。
163	学校	素案についての意見を返信いたします。 小学校在籍の親として就学援助の廃止(生活保護世帯のみ援助)の項目には反対いたします。 生活保護水準ではなくても低額所得者にとって就学援助制度のありがたみは計り知れないものであります。 いきなり廃止ではなく、せめて給食費や修学旅行費の一部負担や半額負担、もしくは2人目から無料・など細分化された制度の見直しをお願いいたします。 市保連での公聴会では候補者のなかでも子供に対する愛情を感じ新しい市長の期待が高まりましたが素案を見てかなり落胆いたしました。 「子育て日本一」を掲げて市長に当選されたからには子育て家庭への負担増は出来る限り抑えていただきたいです。 箕面市に住んで良かった...と思えるような、素晴らしい街づくりをしてほしいと期待しています。
287	学校	1) 教育の機会均等をくずしていく方向は許せません。その視点から次の項目は反対です。 児童生徒の就学援助の認定基準見直し 奨学金の新規貸付の凍結... 経済的条件で進学の夢たたれる生徒のことを考えると胸が痛みます。これまでこの制度で進学でき喜んだ生徒が何人かいます。彼女らの輝いた表情が忘れられません。 2) 学校教育人員配置の総合的見直しも反対です。 子どもたちの人間的発達に困難になっている今日、学校現場の苦労も大変。とにかく人手が欲しい状況なのに、「学校を支援する」という視点を市はするのですか！ 「子育てしやすさ日本一」とはえらく狭少な施策ですね。重点施策を見て、ひどく片寄ったポーズだけの施策ではないかという印象をもちました。子どもたちの未来に責任をもつという主旨もなぜか空虚に感じられます。 【提言】 国の三位一体改革に根本的な原因があるので、国に対してもっとそこを是正するよう市長がものを言っていくべきではないでしょうか。下の者、つまり市民にばかりいたみをおしつけるやりかたは真のリーダーではありません。為政者、上にこそもっともっと言うべきことを言って、下の者にうるおいをもたらすリーダーこそが真のリーダーではないでしょうか。

No.	種別	意見
479	国保	85について 国民健康保険料については、他市に比べて、値上げせず、すえおかれてきましたが、緊急プランでは、その路線を見直すことが提案されています。市民の要求で据え置きがなされて来たのに、値上げされるのではないかと危惧されます。 生活困窮者への減免措置を見直すなど、多くの市民の不安をかり立てています。
096	不明	困っている人がいるみたいなので、意見を聞いてあげて下さい。よろしくお願いします。
263	不明	阪急バス 乗場迄徒歩で約20分 今宮 2丁目 行先北千里・千里中央 郵便ポスト迄約片道18分 スパ-買物迄約片道15分 市の無料バス 午前9時30分乗車場迄15分市民病院行 公共施設福祉バス運行の回数が少ないので困る 運行が無くなる事は尚困る事です

公表に当たっては、個人や団体を直接誹謗する表現については、修正しています。